

令和6年度

主要な施策の成果についての説明書

地方自治法第233条第5項の規定により提出

令和7年9月2日提出

輪島市長 坂 口 茂

目 次

I.安全・安心・快適なまちづくり

○ 一般会計主要施策

防 災 対 策 課	1
復 興 推 進 課	6
放 送 課	9
環 境 対 策 課	10
土 木 課	14
まちづくり推進課	17

○ 臨海土地造成事業特別会計主要施策

まちづくり推進課	19
----------	----

○ 水道事業会計主要施策

上 下 水 道 局	20
-----------	----

○ 下水道事業会計主要施策

上 下 水 道 局	22
-----------	----

II.活力を生み出すまちづくり

○ 一般会計主要施策

農 林 水 産 課	23
漆 器 商 工 課	32
観 光 課	37

III.健やかに過ごすまちづくり

○ 一般会計主要施策

市 民 課	39
福 祉 課	41
子 育 て 健 康 課	58

○ 国民健康保険特別会計主要施策

市 民 課	73
-------	----

○ 介護保険特別会計主要施策

福 祉 課	75
-------	----

○ 病院事業会計主要施策

病 院	79
-----	----

IV.ふるさとを学び誇るまちづくり

○ 一般会計主要施策

復 興 推 進 課	80
-----------	----

教 育 総 務 課	81
生 涯 学 習 課	86
文 化 課	89

V.市民と行政の協働によるまちづくり

○ 一般会計主要施策

総 務 課	93
財 政 課	93
漆 器 商 工 課	94

(参考)能登半島地震及び奥能登豪雨関連分

○ 一般会計主要施策

総 務 課	95
防 災 対 策 課	97
財 政 課	98
監 理 課	99
復 興 推 進 課	100
放 送 課	102
被災者生活再建支援課	103
環 境 対 策 課	108
福 祉 課	111
子 育 て 健 康 課	113
農 林 水 産 課	116
漆 器 商 工 課	121
観 光 課	125
土 木 課	126
まちづくり推進課	128
教 育 総 務 課	130
生 涯 学 習 課	132
文 化 課	134
上 下 水 道 局	135
○ 水道事業会計主要施策	
上 下 水 道 局	136
○ 下水道事業会計主要施策	
上 下 水 道 局	137
○ 病院事業会計主要施策	
病 院	139

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価																																		
2	1	1	一般管理費	私設防犯灯設置費補助	1,105	1,100	890	210	○ 区、町内会、団体が設置する防犯灯に対し、その設置に係る費用の一部を補助 補助内容 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th><th>対象物</th><th>補助率</th><th>上限額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">LED製品からの更新</td><td>LED製品の電灯(電力会社申請時10VA未満)</td><td>10分の5以内</td><td>12,000円</td></tr> <tr> <td>LED製品の電灯(電力会社申請時10VA以上)</td><td>10分の5以内</td><td>20,000円</td></tr> <tr> <td rowspan="2">新規設置又は従来製品からの更新</td><td>LED製品の電灯(電力会社申請時10VA未満)</td><td>10分の6以内</td><td>15,000円</td></tr> <tr> <td>LED製品の電灯(電力会社申請時10VA以上)</td><td>10分の6以内</td><td>26,000円</td></tr> <tr> <td>新規設置</td><td>柱</td><td>10分の10</td><td>10,000円</td></tr> </tbody> </table> 補助実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th><th>件数</th><th>補助金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R6</td><td>34</td><td>890千円</td></tr> <tr> <td>R5</td><td>39</td><td>1,105千円</td></tr> <tr> <td>R4</td><td>40</td><td>962千円</td></tr> </tbody> </table> 事業評価 市内の多くの区・町において防犯灯の設置が進んだことにより、その地域における歩行者等の安全確保や交通事故の防止につながった。また、市内全体の省エネ効果と経費削減に寄与している。	項目	対象物	補助率	上限額	LED製品からの更新	LED製品の電灯(電力会社申請時10VA未満)	10分の5以内	12,000円	LED製品の電灯(電力会社申請時10VA以上)	10分の5以内	20,000円	新規設置又は従来製品からの更新	LED製品の電灯(電力会社申請時10VA未満)	10分の6以内	15,000円	LED製品の電灯(電力会社申請時10VA以上)	10分の6以内	26,000円	新規設置	柱	10分の10	10,000円	年度	件数	補助金額	R6	34	890千円	R5	39	1,105千円	R4	40	962千円
項目	対象物	補助率	上限額																																								
LED製品からの更新	LED製品の電灯(電力会社申請時10VA未満)	10分の5以内	12,000円																																								
	LED製品の電灯(電力会社申請時10VA以上)	10分の5以内	20,000円																																								
新規設置又は従来製品からの更新	LED製品の電灯(電力会社申請時10VA未満)	10分の6以内	15,000円																																								
	LED製品の電灯(電力会社申請時10VA以上)	10分の6以内	26,000円																																								
新規設置	柱	10分の10	10,000円																																								
年度	件数	補助金額																																									
R6	34	890千円																																									
R5	39	1,105千円																																									
R4	40	962千円																																									
2	1	8	交通対策費	高齢者運転免許証自主返納支援事業費	2,949	3,100	2,795	305	○ 高齢者の運転免許証の自主返納を支援 支援内容 公共交通機関の利用券(バス回数券、タクシー利用券)を1人につき20,000円以内(1回限り) 対象者 自主返納時に満70歳以上で市の住民基本台帳に記録されている者 支援実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th><th>件数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R6</td><td>165</td></tr> <tr> <td>R5</td><td>112</td></tr> <tr> <td>R4</td><td>130</td></tr> </tbody> </table> 事業評価 身体の衰えや運転に不安を感じている高齢者に対し、運転免許証の自主返納を推進したことにより、高齢者の交通事故対策に大きな効果が得られた。今後も継続して支援していく必要がある。	年度	件数	R6	165	R5	112	R4	130																										
年度	件数																																										
R6	165																																										
R5	112																																										
R4	130																																										

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価							
9	1	1	常備消防費	奥能登広域圏事務組合 消防本部負担金	181,959	142,273	142,273	0	○ 奥能登広域圏事務組合規約に基づく負担金							
									人件費 115,962千円	消防長 1名	出身消防署を置く市町が50%を、残り50%を当該市町を除く関係市町が人口割で負担					
										予防課、警防課、情報指令課職員 21名分(うち輪島市出身職員7名)	関係市町が人口割で負担					
										消防長、予防課、警防課、情報指令を除く本部消防吏員 5名	輪島市が100%負担					
	人件費を除く 経費 26,311千円	本部職員派遣研修費	関係市町が人口割で負担													
		消防救急デジタル無線設備整備費 及び運営管理費	関係市町が人口割50%及び均等割50%で負担													
		高機能消防指令センター設備整備費 及び運営管理費	関係市町が人口割50%及び均等割50%で負担													
		その他の経費	輪島市が50%、残りの50%を輪島市を除く関係市町が人口割で負担													
		事業 評価	奥能登広域圏事務組合管轄区域における住民の安心・安全な暮らしの充実を図ることができた。													
9	1	2	非常備消防費	消防団員報酬	29,825	29,230	20,370	8,860	○ 奥能登広域圏事務組合規約に基づく負担金							
									消防署及び消防分署に関する経費は、その所在する市町で負担							
									事業 評価	奥能登広域圏事務組合輪島消防署管轄区域における住民の安心・安全な暮らしの充実を図ることができた。						
									○ 消防団員報酬							
									【年報酬】 13,485千円							
									・ 団長 82,500円							
									・ 副団長 75,000円							
									・ 分団長 70,000円							
									・ 副分団長 45,500円							
									・ 部長 38,000円							
									・ 班長 37,000円							
									・ 団員 36,500円							
									・ 機能別 10,000円							
									【出勤報酬】 6,885千円							
									・ 防御を伴う水火災の場合 (4時間未満)4,000円、(4時間以上)8,000円							
									・ 警戒、その他の業務の場合 (4時間未満)2,500円、(4時間以上)3,500円							
									事業 評価							
									適正な報酬を支給することで、消防団員の士気向上につながり、円滑な活動等を実施することができた。							

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
9	1	2	(非常備消防費)	消防団活動費	5,716	5,039	4,109	930	○ 消防団の運営補助等 【報償費】 ・消防団退職団員記念品 126千円 【旅費】 ・消防団員費用弁償 53千円 【補助事業】 ・消防団本部運営費補助 300千円 ・分団運営費補助 3,630千円	
									事業 評価	消防団及び分団の運営費を補助し運営を円滑にすることで、消防団活動の安定的維持、強化を図ることができた。
				自衛消防組織育成事業費 補助	223	132	103	29	○ 自主的に消防活動を行う組織を対象とした育成補助等 ・ 女性防火クラブ員等福祉共済掛金 103千円	
									事業 評価	組織の事業運営に対し補助を行うことで、組織の育成を図った。
				消防団等施設整備事業費	18,678	21,472	1,012	20,460 (うち繰越) 20,460	○ 背負式消火水のう(ジェットシューター)整備(備品購入費 費用) ・背負式消火水のう 1,012千円	
									事業 評価	経年劣化が著しい背負式消火水のうを整備することで、林野火災への対策をさらに強化できた。
9	1	3	災害対策費	災害対策費	3,510	11,772	10,725	1,047	○ 学会等参加費 224千円 ○ 備蓄物資等購入費 6,838千円 ○ スターリンク利用料 120千円 ○ 被災者生活再建支援システム利用料 227千円 ○ 奥能登広域圏事務組合分担金等 3,316千円	
									事業 評価	備蓄物資の購入及びシステム整備に努め、災害対策を図った。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																	
9	1	3	(災害対策費)	自主防災活動支援事業費	1,758	2,242	461	1,781	○ 防災士の資格取得に係る費用 【防災士養成に係る費用】 ・ 県負担金(市が負担すべき費用:1/2相当分)83千円 * 区長、町内会長及び自主防災組織の代表の推薦を受けた新たに防災士の資格を取得する者の講座受講料の1/2に相当する額。 ・ 市単独負担分(防災士研修センター等支払分)40千円 * 県負担分以外の講座受講料(学生分含む。)、テキスト代、試験料、登録料等 ・ 帽子、メッシュベスト、食糧費、通信運搬費等の費用208千円 <table><tr><td>防災士数</td><td>年度</td><td>養成者数</td><td>総数</td></tr><tr><td></td><td>R6</td><td>5人</td><td>700人</td></tr><tr><td></td><td>R5</td><td>10人</td><td>875人</td></tr><tr><td></td><td>R4</td><td>37人</td><td>865人</td></tr></table> ○ 自主防災組織の活動に際し、防災資機材の購入、消火器具置場の整備、資機材保管のための倉庫設置等に対する補助 <table><tr><td>補助実績</td><td>年度</td><td>件数</td><td>補助金額</td></tr><tr><td></td><td>R6</td><td>2</td><td>130千円</td></tr><tr><td></td><td>R5</td><td>18</td><td>1,280千円</td></tr><tr><td></td><td>R4</td><td>21</td><td>1,084千円</td></tr></table>		防災士数	年度	養成者数	総数		R6	5人	700人		R5	10人	875人		R4	37人	865人	補助実績	年度	件数	補助金額		R6	2	130千円		R5	18	1,280千円		R4	21	1,084千円
				防災士数	年度	養成者数	総数																																			
				R6	5人	700人																																				
				R5	10人	875人																																				
	R4	37人	865人																																							
補助実績	年度	件数	補助金額																																							
	R6	2	130千円																																							
	R5	18	1,280千円																																							
	R4	21	1,084千円																																							
				防災行政無線管理費	8,565	9,159	8,682	477	○ 災害発生時やその他において、市民に対し警報注意報等の気象情報や避難情報、その他様々な行政情報等の周知を図るための防災行政無線の維持管理費 ・ 電気料1,083千円 ・ 通信料361千円 ・ 電柱添架料4千円 ・ 防災行政無線施設保守管理業務(Jアラート含む。) ・ 総合防災情報システム管理運営費(県負担金)6,611千円 ・ 防災行政無線(衛星系)設備利用料(県負担金)164千円 ・ 防災行政無線(衛星系)設備利用料(県負担金)399千円 ・ 防災行政無線(衛星系)保守管理費(県負担金)60千円																																	
									事業評価	市外への避難や転出により登録者数は減少したが、実際に被災したことにより自主防災組織や防災士の活動について関心が高まりつつある。防災士組織の再編と地域防災力の向上を図るため今後も継続して事業を実施していく。																																
									事業評価	防災情報伝達システムの維持管理等を適切に実施することにより、市民に対する情報伝達体制の確保が図られた。																																

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
9	1	3	(災害対策費)	原子力防護施設管理費	2,105	2,514	2,293	221	○ 原子力災害防護施設に係る維持管理費 ・ 陽圧化装置保守点検業務委託(年2回点検) 385千円 ・ 消防用設備保守点検業務委託(年2回点検) 220千円 ・ 自家用電気工作物保安管理業務(2か月に1回の点検) 107千円 ・ 防護施設警備業務委託 159千円 ・ 放射線量計測値監視サービス業務委託 396千円 ・ 釧地原子力防護施設草刈り業務委託 80千円 ・ 地下タンク内部検査・清掃 220千円 ・ 屋内消火栓ホース耐圧試験 22千円 ・ 消火器更新 141千円 ・ 電気料、水道料 486千円 ・ 通信料 77千円	
									事業 評価	万一の原子力災害に万全を期すため定期的な設備の点検を実施し、UPZ圏内の住民の安全・安心の確保が図られた。
9	1	4	消防施設費	消防施設等整備事業費	2,400	1,300	1,300	0	○ 自衛消防隊への小型動力ポンプ購入補助(コミュニティ助成事業の活用) ・ 市ノ坂自主防災組織 1,300千円	
									事業 評価	初期消火体制が整備されたことで、地域の消防力維持、向上を図り、地区住民の安全・安心を図ることができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
2	1	6	企画費	のと里山空港利活用促進 事業費	29,298	21,483	16,984	4,499	○ のと里山空港の利用促進を図るため、各種施策を実施 ・のと里山空港利用促進同盟会負担金 2,261 千円 ・のと里山空港ふるさとタクシー運行支援負担金 4,190 千円 ・のと里山空港ターミナルビル館内広告 1,734 千円 ・のと里山空港利用促進輪島市協議会運営負担金 150 千円 ・輪島市のと里山空港利用促進助成金 8,649 千円 (前年度 13,957千円) 輪島市民へののと里山空港利用に対する助成 搭乗座席数 4,170 席 (前年度 6,445 席) 事業 評価 R6能登半島地震及び奥能登豪雨の影響で地元利用の促進や誘客事業について行うことができなかった。R7は地元利用の促進は例年どおり行い、誘客事業については状況を見ながら事業の再開を判断する。
2	1	8	交通対策費	へぐら航路助成事業費	6,233	8,076	6,469	1,607	○ 定期船「希海」の運行欠損に対し補助金を交付 へぐら航路助成費 6,469 千円 (前年度 6,122千円) 交付先 へぐら航路(株) 収益 17,459 千円 費用 83,744 千円 損失 ▲ 66,285 千円 国庫補助 33,939 千円 石川県補助 25,877 千円 輪島市補助 6,469 千円 延べ利用者数 0 人 (前年度 5,879人) 事業 評価 R6能登半島地震による輪島港の隆起等の影響により定期船「希海」は運行できなかった。R7は運行の再開を目指し、県内唯一の離島航路を維持していくために今後の航路運営について検討する必要がある。

(単位: 千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																	
2	1	8	(交通対策費)	バス路線運行維持対策 事業費	70,507	62,068	61,186	882	○ バス路線維持のため、バス運行事業者に対し補助金・負担金を交付 ・一般生活路線運行費補助金55,195 千円 (前年度 51,999千円) 交付先 北鉄奥能登バス(株) 【収支】 収益20,754 千円 費用150,407 千円 損失▲ 129,653 千円 【財源内訳】 輪島市補助55,195 千円 (前年度 51,999千円) 他市町補助18,256 千円 自己資金56,202 千円 ・バス路線運行維持対策事業(地域交通キャッシュレス決算導入支援事業)補助金602 千円 交付先 北鉄奥能登バス(株) 事業費13,580千円 【財源内訳】 輪島市補助459千円 国庫補助3,977千円 石川県補助2,263千円 他市町補助1,804千円 自己資産5,077千円 交付先 北鉄金沢バス(株) 事業費109,212千円 【財源内訳】 輪島市補助143千円 国庫補助33,481千円 石川県補助18,202千円 他市町補助18,037千円 自己資産39,349千円 ○ 被災地住民の生活に必要な移動手段を確保するため、乗車料無料でバスを運行 ・市内巡回無料バス運行业務1,771千円 受託者:(株)まちづくり輪島 運行期間:R6.5.1～R6.7.31 <table><tr><th>コース</th><th>利用者数</th></tr><tr><td>河井・鶴巣・河原田コース</td><td>577人</td></tr><tr><td>鳳至・大屋コース</td><td>514人</td></tr><tr><td>合計</td><td>1,091人</td></tr></table> 車両借上料5千円 ・仮設住宅連絡バス運行业務3,613千円 受託者: 鳳南タクシー(株) 運行期間:R6.5.7～R7.3.31 <table><tr><th>コース</th><th>利用者数</th></tr><tr><td>鹿磯・浦上コース</td><td>1,029人</td></tr><tr><td>本郷コース</td><td>469人</td></tr><tr><td>合計</td><td>1,498人</td></tr></table>		コース	利用者数	河井・鶴巣・河原田コース	577人	鳳至・大屋コース	514人	合計	1,091人	コース	利用者数	鹿磯・浦上コース	1,029人	本郷コース	469人	合計	1,498人
コース	利用者数																									
河井・鶴巣・河原田コース	577人																									
鳳至・大屋コース	514人																									
合計	1,091人																									
コース	利用者数																									
鹿磯・浦上コース	1,029人																									
本郷コース	469人																									
合計	1,498人																									
									事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨の影響で市内の交通手段が一時遮断されたが、無料バスを運行させ被災地住民の移動手段を確保できた。路線バスについては、今後人口減少が進む中で年々利用者数の減少により欠損額の増大が見込まれる。今後の公共交通のあり方について検討が必要である。																

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																						
2	1	8	(交通対策費)	自家用有償旅客運送 事業費	6,801	4,816	4,256	560	○ 公共交通の空白地帯を解消するために、門前地区でおでかけバスによる自家用有償旅客運送を実施 受託者：鳳南タクシー(株) 自家用有償旅客運送業務委託料 2,850 千円 <table><tr><th>コース別 利用者数</th><th>R6</th><th>R5</th></tr><tr><td>二又・入山</td><td>968人</td><td>1,118人</td></tr><tr><td>深見・六郎木</td><td>1人</td><td>322人</td></tr><tr><td>猿橋・小石</td><td>155人</td><td>389人</td></tr><tr><td>安代原・西円山</td><td>2人</td><td>416人</td></tr><tr><td>合計</td><td>1,126人</td><td>2,245人</td></tr></table> 車両整備費、維持費等 1,406 千円	コース別 利用者数	R6	R5	二又・入山	968人	1,118人	深見・六郎木	1人	322人	猿橋・小石	155人	389人	安代原・西円山	2人	416人	合計	1,126人	2,245人																																				
				コース別 利用者数	R6	R5																																																									
			二又・入山	968人	1,118人																																																										
深見・六郎木	1人	322人																																																													
猿橋・小石	155人	389人																																																													
安代原・西円山	2人	416人																																																													
合計	1,126人	2,245人																																																													
事業 評価	地震後も門前地域における交通空白地帯の解消、高齢者の外出機会の創出を図るため、おでかけバスの運行を行った。深見・六郎木コース及び安代原・西円山コースにおいては地震の影響で運行が難しく、運休とし、仮設住宅連絡バスを運行し、被災地住民の移動手段を確保できた。																																																														
			路線バス運賃助成事業費		6,378	5,467	3,948	1,519	○ 市内コミュニティバスとの運賃格差の是正、高齢者の外出支援及び高校生通学補助の拡充を図るため、生活路線バスの運賃補助を実施(H30.9～) 対 象：回数券、シルバー・通勤・通勤(片道)・通学・通学(片道)定期 補助率：1/2 助成額 3,948千円 <table><tr><th colspan="2" rowspan="2">種類</th><th colspan="2">R5</th><th colspan="2">R6</th></tr><tr><th>件数(件)</th><th>助成額(千円)</th><th>件数(件)</th><th>助成額(千円)</th></tr><tr><td rowspan="2">回数券</td><td>23枚綴</td><td>314</td><td>630</td><td>118</td><td>230</td></tr><tr><td>35枚綴</td><td>697</td><td>1,765</td><td>188</td><td>454</td></tr><tr><td rowspan="4">定期券</td><td>シルバー</td><td>52</td><td>420</td><td>12</td><td>116</td></tr><tr><td>通勤</td><td>158</td><td>570</td><td>14</td><td>184</td></tr><tr><td>通勤(片道)</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>通学</td><td>156</td><td>4,218</td><td>114</td><td>2,864</td></tr><tr><td></td><td>通学(片道)</td><td>14</td><td>54</td><td>8</td><td>100</td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td>1,391</td><td>※6,378</td><td>454</td><td>3,948</td></tr></table> ※R5助成額：能登半島地震の運休期間中の定期券払戻額を差し引いた額(7,657－1,279(払戻額)=6,378)	種類		R5		R6		件数(件)	助成額(千円)	件数(件)	助成額(千円)	回数券	23枚綴	314	630	118	230	35枚綴	697	1,765	188	454	定期券	シルバー	52	420	12	116	通勤	158	570	14	184	通勤(片道)	0	0	0	0	通学	156	4,218	114	2,864		通学(片道)	14	54	8	100	合計		1,391	※6,378	454	3,948
種類		R5		R6																																																											
		件数(件)	助成額(千円)	件数(件)	助成額(千円)																																																										
回数券	23枚綴	314	630	118	230																																																										
	35枚綴	697	1,765	188	454																																																										
定期券	シルバー	52	420	12	116																																																										
	通勤	158	570	14	184																																																										
	通勤(片道)	0	0	0	0																																																										
	通学	156	4,218	114	2,864																																																										
	通学(片道)	14	54	8	100																																																										
合計		1,391	※6,378	454	3,948																																																										
									事業 評価 震災後移動手段が脆弱な中で、運転免許証を返納した高齢者の生活の足の確保や学生の通学など移動手段の確保を図ることができた。震災当初は申請件数が減っていたが、徐々に申請件数は増えてきている。																																																						

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
2	1	10	ケーブルテレビ費	ケーブルテレビ運営費	116,728	72,010	57,241	14,769	【主な事業】 ○ 自主放送番組 (内訳) < 自主制作 > ・ ニュース番組 21 本 ・ 単体番組 4 本 ・ 市議会(再放送用) 10 本 合計 35 本 1,847 千円 < 番組供給等 > ・ 「北國新聞ニュース・プラス」番組供給料 896 千円
				ケーブルテレビ整備事業費	13,618	39,402	39,402	0	○ 加入者管理システム更新業務 6,270 千円 ○ 文字放送・データ放送・L字放送設備更新工事 33,132 千円
									事業評価 市内の行事やイベントを取り上げた情報番組を中心に自主放送番組の充実を図ることができた。
									事業評価 設備を更新し、適正な総合試験を行うことで、画像品質等の維持を図ると共に、契約者へ安定・確実な放送サービスを提供することができた。

(単位:千円)

款 項 目			目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
4	1	4	環境衛生費	環境美化推進事業費	158	4	4	0	○ 市内一斉清掃活動(ごみゼロ運動)の協力・支援や環境ポスター展の実施(開催できず) ・ごみゼロ運動(例年:春5月、秋10月、R6実施なし) ・環境ポスター展(応募作品数:R5 172点、R6 募集なし)	
				事業 評価	市内一斉清掃活動(ごみゼロ運動)及び市内小中学校の児童・生徒から環境をテーマとした環境ポスター展について、R6能登半島地震及び奥能登豪雨の影響により実施することができなかった。					
				○ 道路沿いの花壇に植栽するための花苗の購入等						
				【R5】 (単位:本)						
				フラワーロード整備事業費	2,038	660	659	1	【R6】 (単位:本)	

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
4	1	4	(環境衛生費)	合葬式墓所管理費	443	1,415	705	710	○ 輪島市合葬式墓所管理費 申請件数 (R6.3末時点の累計) 焼骨所持 納骨堂 13件 埋蔵室 8件 改葬 埋蔵室 12件 生前予約 納骨堂 1件 埋蔵室 1件 (うち1件埋蔵済) 納骨済件数 (R6.3末時点の累計) 納骨堂 13体 埋蔵室 19件36袋(行旅死亡人等 10袋含む) 申請件数 (R7.3末時点の累計) 焼骨所持 納骨堂 29件 埋蔵室 19件 改葬 埋蔵室 48件 生前予約 納骨堂 2件 埋蔵室 2件 (うち1件埋蔵済) 納骨済件数 (R7.3末時点の累計) 納骨堂 25体 埋蔵室 46件76袋(行旅死亡人等 10袋含む) 事業 評価 R4.3.1に供用を開始し、将来のお墓の管理に関する不安を抱いている方のニーズに応えることができた。 R6能登半島地震及び奥能登豪雨の影響により、件数が増加した。
4	2	1	清掃総務費	輪島市・穴水町環境衛生 施設組合負担金	99,276	90,486	90,397	89	○ 組合運営費、施設維持管理費等 輪島市負担分 1 議会分担金 238 千円 2 総務費分担金 19,949 千円 3 衛生費分担金 最終処分場費 2,968 千円 火葬場費 37,388 千円 RDFセンター費 9,785 千円 焼却処理場費 18,209 千円 4 廃棄物処理施設整備事業費 マテリアルリサイクル整備 1,810 千円 5 公債費分担金 - 千円 6 予備費分担金 50 千円 合計 90,397 千円 事業 評価 輪島・穴水クリーンセンターや、やすらぎの杜火葬場等について、輪島市穴水町環境衛生施設組合が、適切に施設を運営することができた。
4	2	2	ごみ処理費	クリーンセンター焼却処理 施設解体事業費	175,584	393,310	139,100	254,210 (うち繰越) 254,100	○ 輪島クリーンセンター焼却処理施設解体工事 137,700 千円 ○ 輪島クリーンセンター焼却処理施設解体工事施工監理業務 1,400 千円 事業 評価 新焼却処理施設の供用に伴い、廃焼却炉となった輪島クリーンセンター焼却処理施設について、解体工事を実施したが、R6能登半島地震及び奥能登豪雨の影響により本工事が一時中止となったため、一部繰越を行った。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価				
4	2	2	(ごみ処理費)	クリーンセンター埋立 処分場管理費	29,654	26,406	21,167	5,239	○ クリーンセンター埋立処分場の運営費 主な内容 光熱水費(電気料等) 2,580 千円 委託料(環境測定、保守点検等) 2,539 千円 埋立処分場施設修繕料 1,539 千円 埋立処分場施設消耗品費(水処理施設用薬品等) 974 千円 デジタル簡易無線機 809 千円				
				事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨の影響により、もえないごみ及び金属・小型家電ごみの受入ができない日もあったが、施設を安定的に運営することができた。今後も適切な管理運営に努めていく。								
			ごみ焼却施設運営管理費 負担金	96,816	133,368	124,314	9,054	○ ごみ焼却処理施設(輪島・穴水クリーンセンター)の運営業務に係る委託料を負担 運営・維持管理の期間：R5.1から20年間					
				事業 評価	施設の設計、建設、運営業務を一体的に委ねる民間委託方式を採用し、民間のノウハウを活用することにより、効率的かつ効果的な運転管理が可能になった。								
			マテリアルリサイクル推進 施設整備事業負担金	7,611	65,355	65,354	1	○ マテリアルリサイクル推進施設整備事業費 R3年度 計画支援事業(基本計画策定) R4～5年度 計画支援事業(発注支援事業及び生活環境影響調査事業) R6～8年度 マテリアルリサイクル施設整備 R3年度事業費 7,436 千円					

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
4	2	2	(ごみ処理費)	廃棄物減量化対策事業費	17,637	19,938	15,481	4,457	○ 指定袋の作成や販売管理 指定袋作成費 9,814 千円 収集カレンダー等作成 293 千円 指定袋取扱手数料 4,798 千円 分別表・カレンダー配布業務委託 130 千円 ○ コンポスト等の購入助成によりごみの減量化を図る ごみステーション購入助成 30 基 441 千円(1/2補助 20千円限度) コンポスト購入助成 0 基 0 千円(1/2補助 4千円限度) 生ごみ処理機購入助成 2 基 5 千円(1/2補助 20千円限度)
									事業 評価 ごみ減量化の推進やごみ分別、ごみ出し日について周知することにより、円滑なごみ処理を行うことができた。今後も循環型社会の形成推進に努めていく。
				クリーンセンター焼却処理 施設解体事業費 (繰越明許)	0	221,170	221,170	0	○ 輪島クリーンセンター焼却処理施設解体工事 215,500 千円 ○ 輪島クリーンセンター焼却処理施設解体工事施工監理業務 5,670 千円
									事業 評価 新焼却処理施設の供用に伴い、廃焼却炉となった輪島クリーンセンター焼却処理施設について、R6能登半島地震及び奥能登豪雨の影響により、本工事を一時中止することになったが、繰越分の工事については年度内に完了することができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																	
8	2	2	道路橋梁維持費	除排雪費	161,573	192,000	150,533	41,467	○ 冬期の安全で円滑な道路交通を確保するため除排雪体制の充実を図るとともに市道の除排雪を実施																																	
									<table><tr><td></td><td>【R5】</td><td>【R6】</td></tr><tr><td>凍結防止剤等、光熱水費、運搬費、手数料、賃借料</td><td>3,937千円</td><td>5,019千円</td></tr><tr><td>除雪車両・消雪施設等修繕料</td><td>9,407千円</td><td>13,526千円</td></tr><tr><td>除雪費(作業委託、機械借上げ)</td><td>147,900千円</td><td>131,988千円</td></tr><tr><td>県:路面消雪施設維持管理負担金</td><td>229千円</td><td>0千円</td></tr><tr><td>県:市道まがき線消雪剤散布負担金</td><td>100千円</td><td>0千円</td></tr><tr><td>合計</td><td>161,573千円</td><td>150,533千円</td></tr></table>					【R5】	【R6】	凍結防止剤等、光熱水費、運搬費、手数料、賃借料	3,937千円	5,019千円	除雪車両・消雪施設等修繕料	9,407千円	13,526千円	除雪費(作業委託、機械借上げ)	147,900千円	131,988千円	県:路面消雪施設維持管理負担金	229千円	0千円	県:市道まがき線消雪剤散布負担金	100千円	0千円	合計	161,573千円	150,533千円									
				【R5】	【R6】																																					
			凍結防止剤等、光熱水費、運搬費、手数料、賃借料	3,937千円	5,019千円																																					
			除雪車両・消雪施設等修繕料	9,407千円	13,526千円																																					
除雪費(作業委託、機械借上げ)	147,900千円	131,988千円																																								
県:路面消雪施設維持管理負担金	229千円	0千円																																								
県:市道まがき線消雪剤散布負担金	100千円	0千円																																								
合計	161,573千円	150,533千円																																								
事業 評価	「冬期間交通確保計画」に基づき除排雪体制を整え円滑な除排雪を実施できた。今後も安定した除排雪の実施に努める。																																									
道路橋梁維持費	43,630	36,800	9,779	27,021	○ 道路の異常等を日常的に確認し、交通に支障を及ぼさないよう市道の維持管理を実施																																					
					<table><tr><td></td><td>【R5】</td><td>【R6】</td></tr><tr><td>道路・河川愛護作業謝礼金</td><td>2,100千円</td><td>0千円</td></tr><tr><td>小規模修繕等</td><td>2,882千円</td><td>1,242千円</td></tr><tr><td>市道管理等業務委託(草刈り、崩土除去等)</td><td>32,889千円</td><td>3,775千円</td></tr><tr><td>原材料費(常温合材等)</td><td>363千円</td><td>605千円</td></tr><tr><td>光熱水費(外灯等電気料)</td><td>3,215千円</td><td>4,132千円</td></tr><tr><td>現場用消耗品、土地賃借料、使用賃借料、手数料</td><td>993千円</td><td>25千円</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>1,188千円</td><td>0千円</td></tr><tr><td>合計</td><td>43,630千円</td><td>9,779千円</td></tr></table>					【R5】	【R6】	道路・河川愛護作業謝礼金	2,100千円	0千円	小規模修繕等	2,882千円	1,242千円	市道管理等業務委託(草刈り、崩土除去等)	32,889千円	3,775千円	原材料費(常温合材等)	363千円	605千円	光熱水費(外灯等電気料)	3,215千円	4,132千円	現場用消耗品、土地賃借料、使用賃借料、手数料	993千円	25千円	工事請負費	1,188千円	0千円	合計	43,630千円	9,779千円							
	【R5】	【R6】																																								
道路・河川愛護作業謝礼金	2,100千円	0千円																																								
小規模修繕等	2,882千円	1,242千円																																								
市道管理等業務委託(草刈り、崩土除去等)	32,889千円	3,775千円																																								
原材料費(常温合材等)	363千円	605千円																																								
光熱水費(外灯等電気料)	3,215千円	4,132千円																																								
現場用消耗品、土地賃借料、使用賃借料、手数料	993千円	25千円																																								
工事請負費	1,188千円	0千円																																								
合計	43,630千円	9,779千円																																								
事業 評価	道路施設を適切に補修する等、維持管理に努めた。施設の老朽化が進む中、市民要望の増加や住民の高齢化により協働作業(清掃・除草等)が困難になってきていることから、市道の安全確保には今後ますますの費用増加が見込まれる。																																									
			小型除雪機械購入費補助	4,336	1,788	1,788	0	○ 自主防災組織の小型除雪機械購入経費に対し費用の一部を助成(補助率1/2、上限額500千円) 〔内訳〕																																		
									<table><tr><th>交付先</th><th>対象経費</th><th>自己資金</th><th>市補助金</th></tr><tr><td>矢徳地区</td><td>565.4千円</td><td>283.4千円</td><td>282千円</td></tr><tr><td>鍛冶屋区</td><td>655.9千円</td><td>328.9千円</td><td>327千円</td></tr><tr><td>石休場町</td><td>550.0千円</td><td>275.0千円</td><td>275千円</td></tr><tr><td>小伊勢町</td><td>654.5千円</td><td>327.5千円</td><td>327千円</td></tr><tr><td>空熊町自主防災会</td><td>529.1千円</td><td>265.1千円</td><td>264千円</td></tr><tr><td>三井町新保</td><td>627.0千円</td><td>314.0千円</td><td>313千円</td></tr><tr><td>合計補助件数</td><td>6件(者)</td><td>C=</td><td>1,788千円</td></tr></table>	交付先	対象経費	自己資金	市補助金	矢徳地区	565.4千円	283.4千円	282千円	鍛冶屋区	655.9千円	328.9千円	327千円	石休場町	550.0千円	275.0千円	275千円	小伊勢町	654.5千円	327.5千円	327千円	空熊町自主防災会	529.1千円	265.1千円	264千円	三井町新保	627.0千円	314.0千円	313千円	合計補助件数	6件(者)	C=	1,788千円	
交付先	対象経費	自己資金	市補助金																																							
矢徳地区	565.4千円	283.4千円	282千円																																							
鍛冶屋区	655.9千円	328.9千円	327千円																																							
石休場町	550.0千円	275.0千円	275千円																																							
小伊勢町	654.5千円	327.5千円	327千円																																							
空熊町自主防災会	529.1千円	265.1千円	264千円																																							
三井町新保	627.0千円	314.0千円	313千円																																							
合計補助件数	6件(者)	C=	1,788千円																																							
								事業 評価	人口減少・少子高齢化が進行し、除雪困難地域が増えるなか、各地区の自主防災組織が迅速に除雪できる体制づくりが構築された。																																	

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
8	2	2	(道路橋梁維持費)	豪雪地帯安全確保緊急 対策事業費 (事故繰越)	0	3,616	3,616	0	○ 除排雪中の死傷事故防止や地域ぐるみの除雪体制作りのため、「地域安全克雪方針」を策定 輪島市地域安全克雪方針策定業務 計画策定業務 N=1式 3,616千円	
									事業 評価	今後の除排雪体制の整備が図られた。
8	2	3	道路橋梁整備費	県道路事業負担金	35,340	5,813	5,813	0	○ 石川県が実施する道路事業に対し所定の割合で事業費を負担	
									事業 評価	石川県が実施する市内国県道の整備費用を一部負担することにより、広域幹線道路の整備を図った。 今後も県事業進捗にあわせ費用負担することにより、安全・安心・快適な交通環境の確保を目指す。
				道路橋梁整備事業費 (防災・安全交付金) (繰越明許)	21,065	107,161	4,634	102,527	○ 道路の利便性の向上、安全性の確保を図るため市道の整備、改良等を実施 市道門前中学校線 道路改良工事 L=74m C= 4,634千円	
									事業 評価	道路の利便性向上を推進し、安全性の確保を図ることができた。今後も必要性を考慮したうえで、整備、改良を行っていく必要がある。
				道路災害防除事業費 (繰越明許)	16,582	87,932	12,249	75,683	○ 道路の安全性・防災力の向上を図るため市道法面等の防災対策を実施 市道大口大生線 法面对策設計業務委託 C= 396千円 市道美谷2号線 地質調査業務委託 C= 5,170千円 市道美谷2号線 測量設計業務委託 C= 6,270千円 事務費(人件費) C= 413千円	
									事業 評価	落石や法面崩壊など道路に危険を及ぼす災害を未然に防ぎ、道路通行の安全確保を図るため、防災対策として、市道法面对策設計等の業務委託を行った。
				橋梁長寿命化対策事業費 (繰越明許)	38,500	96,223	15,154	81,069	○ 橋梁の安全性を確保するため橋梁長寿命化計画をもとに橋梁長寿命化対策を実施 市道南町・駅西線 ニツ屋橋 橋梁補修工事 L=60m C= 8,009千円 市道南町・駅西線 ニツ屋橋 橋梁補修検討業務委託 C= 2,574千円 市道打良木西脇線 梨の木橋 橋梁補修設計業務委託 C= 4,059千円 事務費(人件費) C= 512千円	
									事業 評価	老朽化する道路ストックを適切に維持管理できるよう、道路施設及び道路附属物の総点検を実施し必要な対策を戦略的に推進している。橋梁長寿命化は国の重点施策であり、市の対策状況を対外的に発信する必要もあることから重点的に事業を実施した。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
8	3	2	急傾斜地崩壊 対策費	県急傾斜地崩壊対策事業 負担金	539	17,000	2,443	14,557 (うち繰越) 12,935	○ 石川県が実施する急傾斜地崩壊対策事業に対し所定の割合で事業費を負担 県急傾斜地崩壊対策事業負担金 C= 2,443千円 県実施箇所:岩出、弥生町、杉平3号
									事業 評価 石川県が実施する急傾斜地崩壊対策事業費を一部負担することにより、住民の安全を図ることができた。
				県単急傾斜地崩壊対策 事業費	10,219	7,190	0	7,190 (うち繰越) 7,190	○ 9月の奥能登豪雨により、実施計画の調整に不測の日数を要したため、全額繰越
				県急傾斜地崩壊対策事業 負担金 (繰越明許)	1,300	4,961	2,801	2,160	○ 石川県が実施する急傾斜地崩壊対策事業に対し所定の割合で事業費を負担 県急傾斜地崩壊対策事業負担金 県実施箇所:鈴屋、岩出、菰沢
				県急傾斜地崩壊対策事業 負担金(補正分) (繰越明許)	4,874	6,000	5,204	796	○ 石川県が実施する急傾斜地崩壊対策事業に対し所定の割合で事業費を負担 県急傾斜地崩壊対策事業負担金 県実施箇所:岩出、菰沢
				県単急傾斜地崩壊対策 事業費 (繰越明許)	0	16,342	16,342	0	○ 付近住民の安全確保を目的に急傾斜地崩壊危険箇所に崩壊防止工事を実施 〔小峯山地区〕 県単急傾斜地崩壊対策工事 小峯山地区 L=20m C= 16,006千円 事務費(人件費等) C= 336千円
11	2	1	土木施設災害 復旧費						事業 評価 急傾斜地崩壊危険箇所に事業を実施することにより、急傾斜地崩壊による災害から住民の生命・財産を保全することができた。
				現年発生土木施設補助 災害復旧事業費 (事故繰越)	0	28,160	2,830	25,330	○ 災害等により被災した土木施設の復旧を図るため国庫補助災害復旧事業制度により災害査定をうけた事業について災害復旧事業を実施 令和4年災害 第334号 普通河川南川 河川災害復旧工事 L=12.4m C= 2,830千円
									事業 評価 R4豪雨により被災した土木施設の復旧を行い、土木施設の機能を維持管理することができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																		
8	1	2	建築総務費	住宅耐震化促進事業費	15,878	23,162	12,930	10,232 (うち繰越) 3,432	○ 既存木造住宅の耐震改修にかかる経費の一部を助成 補助対象 S56.5.31以前に建築された木造住宅又は令和6年能登半島地震により被災し罹災証明が発行された住宅 ① 一般型 1戸あたり限度額 1,800 千円 ・ 上部構造評点の判定値を1.0以上とする工事 補助率 10/10 ② 耐震診断 ・ 1戸あたり限度額(耐震診断のみ) 90 千円 補助率 3/4 ・ 1戸あたり限度額(耐震改修した場合) 200 千円 補助率 10/10 (限度額200千円) ③ 安全対策工事 1戸あたり限度額 500 千円 ・ 耐震改修に合わせて行う 屋根・外壁の飛散防止対策工事 補助率 10/10 ④ 耐震建替 ・ 耐震性のない建物の解体、建替 1,800 千円 補助率 10/10 <table><tr><th rowspan="2">補助名</th><th colspan="2">【R5】</th><th colspan="2">【R6】</th></tr><tr><th>件数</th><th>補助額</th><th>件数</th><th>補助額</th></tr><tr><td>① 一 般 型</td><td>6 件</td><td>8,438 千円</td><td>3 件</td><td>5,400 千円</td></tr><tr><td>② 耐震診断</td><td>14 件</td><td>2,140 千円</td><td>25 件</td><td>4,230 千円</td></tr><tr><td>③ 安全対策工事</td><td>6 件</td><td>2,700 千円</td><td>3 件</td><td>1,500 千円</td></tr><tr><td>④ 建替</td><td></td><td></td><td>1 件</td><td>1,800 千円</td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>13,278 千円</td><td>計</td><td>12,930 千円</td></tr></table>	補助名	【R5】		【R6】		件数	補助額	件数	補助額	① 一 般 型	6 件	8,438 千円	3 件	5,400 千円	② 耐震診断	14 件	2,140 千円	25 件	4,230 千円	③ 安全対策工事	6 件	2,700 千円	3 件	1,500 千円	④ 建替			1 件	1,800 千円		計	13,278 千円	計	12,930 千円
補助名	【R5】		【R6】																																								
	件数	補助額	件数	補助額																																							
① 一 般 型	6 件	8,438 千円	3 件	5,400 千円																																							
② 耐震診断	14 件	2,140 千円	25 件	4,230 千円																																							
③ 安全対策工事	6 件	2,700 千円	3 件	1,500 千円																																							
④ 建替			1 件	1,800 千円																																							
	計	13,278 千円	計	12,930 千円																																							
									事業 評価 H20からR6までに一般型156件、簡易型481件、耐震診断217件、建替1件を実施。R6能登半島地震をうけて耐震改修促進計画の改定を行い、建物の耐震化にむけた取り組みを進めていく。																																		
8	5	1	都市計画総務費	景観推進事業費	787	7,465	117	7,348 (うち繰越) 7,348	○ 景観重要建造物及び景観重要樹木に対する整備事業開始に向けた取組 景観重要建造物 補助率 1/2 上限額 1,000 千円 塗師の家・中津家・大崎家・中島家など 19件 景観重要樹木 補助率 1/3 上限額 200 千円 聖光寺・漆器組合・漆芸美術館・中江家・白藤家・中島家など 11件 ○ 景観重点地区修景整備事業 馬場崎・駅前地区 鳳至上町地区 總持寺周辺地区 まんなか地区 間垣の里地区 長山地区 <table><tr><th rowspan="2"></th><th colspan="2">【R5】</th><th colspan="2">【R6】</th></tr><tr><th>件数</th><th>補助額</th><th>件数</th><th>補助額</th></tr><tr><td>建造物</td><td>1 件</td><td>99 千円</td><td>0 件</td><td>0 千円</td></tr><tr><td>樹木</td><td>3 件</td><td>188 千円</td><td>1 件</td><td>117 千円</td></tr><tr><td>修景整備</td><td>1 件</td><td>500 千円</td><td>0 件</td><td>0 千円</td></tr><tr><td>合計</td><td>5 件</td><td>787 千円</td><td>1 件</td><td>117 千円</td></tr></table>		【R5】		【R6】		件数	補助額	件数	補助額	建造物	1 件	99 千円	0 件	0 千円	樹木	3 件	188 千円	1 件	117 千円	修景整備	1 件	500 千円	0 件	0 千円	合計	5 件	787 千円	1 件	117 千円					
	【R5】		【R6】																																								
	件数	補助額	件数	補助額																																							
建造物	1 件	99 千円	0 件	0 千円																																							
樹木	3 件	188 千円	1 件	117 千円																																							
修景整備	1 件	500 千円	0 件	0 千円																																							
合計	5 件	787 千円	1 件	117 千円																																							
									事業 評価 景観重要建造物及び景観重要樹木による新たな修景整備事業に取り組み、地域のまちなみ景観に対する興味注目を集めながら、今後も制度を周知し、まちなみ景観の保全に努めていく。また、R6能登半島地震からの復興にあたり、本市の歴史や文化、伝統、景観等を生かした構成豊かで魅力あるまちづくりを推進するため景観計画の改定を行う。																																		

(単位:千円)

款 項 目			目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価			
8	5	4	街路事業費	県街路事業負担金	6,890	2,798	2,798	0	○ 街路事業負担金 2,798 千円			
									・ (都)河井町横地線整備事業			
									事業名 対象事業費 負担率 負担額			
									街路事業(社会資本整備総合交付金(防災安全)) 5,200 千円 0.225 1,170 千円			
									街路事業(県単) 3,720 千円 0.25 930 千円			
街路事業(市単) 2,790 千円 0.25 698 千円												
									事業 評価	道路橋梁整備事業費との連携により市街地における回遊性及び交通の利便性の向上を図るための街路事業を実施しており、道路網の形成に向けた進捗を図ることができた。今後も必要予算の確保について関係機関との調整を行う必要がある。		
				居住誘導促進事業費	1,000	5,000	2,000	3,000	○ 市が人口密度を維持したい区域(居住誘導区域)内における住宅の新築補助 居住誘導促進事業 ・ 居住誘導区域に自己の居住用の住宅を新築する者に建設費の一部を補助 補助率 10/10 上限額 1,000 千円			
										【R5】 【R6】		
										件数 補助額 件数 補助額		
										1 件 1,000 千円 2 件 2,000 千円		
									事業 評価	居住誘導区域内での個人住宅の建設に補助を行い市街地への居住を誘導することができた。公費解体が進み、再建支援制度の周知が図られたことで、今後新築需要が高まるが見込まれるため、引き続き制度の周知を図り、市街地への居住誘導を促進していく。		

一般会計主要施策

まちづくり推進課

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																	
8	5	5	まちづくり 推進費	移住・定住促進事業費	14,468	10,975	2,842	8,133	○ 転入し就業した者に奨励金を交付し、移住定住の促進を図る。 ① 移住支援金 市内に転入後、1年以内に地元企業等に就業した者に10万円の奨励金を交付 ② 定住支援金 市内に転入後、1年以内に地元企業等に就業し、就業から1年間の就業期間を満した者に20万円の奨励金を交付 ◆ 交付決定者数 <table><tr><th rowspan="2">補助名</th><th colspan="2">【R5】</th><th colspan="2">【R6】</th></tr><tr><th>件数</th><th>補助額</th><th>件数</th><th>補助額</th></tr><tr><td>①移住支援金</td><td>25 件</td><td>2,500 千円</td><td>0 件</td><td>0 千円</td></tr><tr><td>②定住支援金</td><td>30 件</td><td>6,000 千円</td><td>13 件</td><td>2,600 千円</td></tr><tr><td>合計</td><td>55 件</td><td>8,500 千円</td><td>13 件</td><td>2,600 千円</td></tr></table> ○ 東京圏から移住し、就業した方に移住支援金を交付し、中小企業等の人手不足の解消を図る。 ①世帯での移住 100万円に加えて18歳未満の子1人につき100万円加算 ②単身での移住 60万円 ◆ 交付決定者数 <table><tr><th rowspan="2"></th><th colspan="2">【R5】</th><th colspan="2">【R6】</th></tr><tr><th>件数</th><th>補助額</th><th>件数</th><th>補助額</th></tr><tr><td>①世帯での移住</td><td>0 件</td><td>0 千円</td><td>0 件</td><td>0 千円</td></tr><tr><td>②単身での移住</td><td>2 件</td><td>1,200 千円</td><td>0 件</td><td>0 千円</td></tr><tr><td>合計</td><td>2 件</td><td>1,200 千円</td><td>0 件</td><td>0 千円</td></tr></table> ○ 事務費		補助名	【R5】		【R6】		件数	補助額	件数	補助額	①移住支援金	25 件	2,500 千円	0 件	0 千円	②定住支援金	30 件	6,000 千円	13 件	2,600 千円	合計	55 件	8,500 千円	13 件	2,600 千円		【R5】		【R6】		件数	補助額	件数	補助額	①世帯での移住	0 件	0 千円	0 件	0 千円	②単身での移住	2 件	1,200 千円	0 件	0 千円	合計	2 件	1,200 千円	0 件	0 千円
補助名	【R5】		【R6】																																																							
	件数	補助額	件数	補助額																																																						
①移住支援金	25 件	2,500 千円	0 件	0 千円																																																						
②定住支援金	30 件	6,000 千円	13 件	2,600 千円																																																						
合計	55 件	8,500 千円	13 件	2,600 千円																																																						
	【R5】		【R6】																																																							
	件数	補助額	件数	補助額																																																						
①世帯での移住	0 件	0 千円	0 件	0 千円																																																						
②単身での移住	2 件	1,200 千円	0 件	0 千円																																																						
合計	2 件	1,200 千円	0 件	0 千円																																																						

臨海土地造成事業特別会計主要施策

まちづくり推進課

(単位:千円)

款 項 目			目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価					
2	1	1	販売促進費	マリンタウン用地販売促進 事業費	12,600	21,000	16,800	4,200	○ マリンタウン分譲地の販売促進及び良好な街並みを形成するための住宅建設費補助 マリンタウン街並み景観形成事業補助金 ・ マリンタウン街並み景観基準により建設した住宅に対し、1区画につき120万円を限度として助成 ・ マリンタウン街並み景観基準によりモデル住宅建築業者に対し、300万円を限度として助成					
									【R5】			【R6】		
									補助件数	交付先	金額(千円)	補助件数	交付先	金額(千円)
3件	市内3名	3,600	4件	市内3名 市外1名	4,800									
3件	(株)家づくり輪島	9,000	4件	(株)家づくり輪島	12,000									
計			計											
			12,600						16,800					
事業 評価		マリンタウンにおける住宅建設費補助により、マリンタウン住宅用地の販売を促進し、良好な街並み景観形成を図ることができた。R6能登半島地震の被災を受けて、再建先として空き区画の問い合わせが増加していることを踏まえ、引き続き住宅用地の販売促進を図ることとする。												

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
収益的支出	1	1	2	配水及び 給水費	4,209	4,615	4,615	0	○ 水道事業におけるDX推進事業 ・ 遠隔検針用量水器(電子式量水器)購入 20mm 160個 (うち輪島上水区域160個) 1,390 千円 ・ 遠隔検針用量水器無線通信端末購入 160個 1,232 千円 ・ 遠隔検針用量水器無線通信端末取付業務委託 160個 1,156 千円 ・ 量水器取替業務委託 145件(全体件数160件のうち15件については、職員で設置) 837 千円	
									事業 評価	水道スマートメーターの導入により、漏水世帯の早期発見につなげるとともに、断水被害の拡大防止に役立てることができた。
資本的支出	1	1	1	水道施設 整備費	198,123	77,548	22,504	55,044 (うち繰越) 28,203	○ 水道管布設工事(東中尾区) 14,095 千円 配水管φ75 L=202.4m、φ50 L=131.2m ○ 輪島地区 ・ 町内消火栓閉栓工事 103 千円 ・ 水道仕切弁設置工事 118 千円 ・ 輪島浄水場凍結災害対応仮設工事 3,564 千円 ・ 輪島浄水場2系ろ過池14号表洗弁更新工事 506 千円 ・ 送水ポンプ場等無停電電源装置更新工事 4件 1,150 千円 ○ 門前地区 ・ 消火栓蓋嵩上げ工事 231 千円 ・ 鍵川ポンプ場定水位弁更新工事 330 千円 ・ 遠隔監視装置収納箱設置工事 330 千円 ・ 浄水場等無停電電源装置更新工事 3件 1,831 千円 ・ 上水道施設遠方監視システム無停電電源装置更新工事 246 千円	
									事業 評価	電気機械設備等の更新を行うことにより、水道施設の安定稼働を図ることができた。また、新たに水道管を布設することにより、住民サービスの向上が図られた。
				水道施設 整備費 (繰越明許)	13,937	98,442	51,388	47,054	○ 輪島地区 ・ 水道管路緊急改善事業水道管布設替工事(大野1～3工区) 32,006 千円 ・ 輪島浄水場無停電電源装置更新工事 3,190 千円 ・ 長井送水ポンプ場電気設備更新工事 5,768 千円 ○ 門前地区 ・ 地原浄水場ろ過池捨水弁更新工事 10,424 千円	
									事業 評価	電気機械設備等の更新を行うことにより、水道施設の安定稼働を図ることができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B (単位:千円)	事業内容(成果・実績)・評価	
1	1	2	簡易水道施設 整備費	簡易水道施設整備事業	81,982	34,000	3,146	30,854 (うち繰越) 14,202	○ 町野地区 ・ 送水ポンプ場無停電電源装置更新工事 4件 1,012 千円 ・ 町野浄水場無停電電源装置更新工事 528 千円 ・ 町野浄水場膜ろ過水弁更新工事 902 千円 ・ 町野浄水場サンプリングポンプ更新工事 253 千円 ・ 小田屋送水ポンプ場サンプリングポンプ更新工事 198 千円 ○ 洲衛地区 ・ 洲衛浄水場無停電電源装置更新工事 253 千円	
									事業 評価	電気機械設備等の更新を行うことにより、水道施設の安定稼働を図ることができた。
			簡易水道施設 整備費 (繰越明許)	簡易水道施設整備事業 (繰越明許)	0	4,991	4,991	0	○ 町野地区 ・ 宇出津町野線改築工事に伴う上水道施設移設補償工事 2,563 千円 ・ 南志見送水ポンプ場電気設備更新工事 2,428 千円	
									事業 評価	電気設備等の更新を行うことにより、水道施設の安定稼働を図ることができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
資本的支出	1	1	1	管渠施設整備費	42,321	62,719	47,231	15,488 (うち繰越) 1,071	○ 輪島処理区 ・ 公共樹設置工事 9件 6,227 千円 ・ 畠田中継ポンプ水位計更新工事 658 千円 ・ マンホールポンプ遠方監視装置更新工事 17,159 千円 ○ 門前・劔地処理区 ・ 公共樹設置工事 3件 2,065 千円 ・ マンホールポンプ汚水ポンプ更新工事 2件 18,422 千円 ・ 門前第1マンホールポンプ水位計更新工事 1,424 千円 ・ 劔地浄化センター放流流量計スケール変更工事 1,078 千円 ○ 農業集落排水 ・ マンホールポンプ場フロートスイッチ取替工事 198 千円	
									事業評価	新たな公共樹の設置により、下水道への新規接続向上に寄与することができた。
1	1	2	ポンプ場施設整備費 (繰越明許)	ポンプ場施設整備事業 (繰越明許)	0	38,462	33,700	4,762	○ 輪島処理区 ・ 河井町中継ポンプ場機械設備改築工事 33,700 千円	
									事業評価	電気機械設備等の更新を行うことにより、下水道施設の長寿命化を図ることができた。
1	1	3	処理場施設整備費 (繰越明許)	処理場施設整備費 (繰越明許)	139,231	145,921	83,768	62,153 (うち事故繰) 57,000	○ 輪島処理区 ・ 輪島浄化センターの建設工事委託に関する協定その2 68,191 千円 ○ 門前・劔地処理区 ・ 門前水質管理センター前処理棟機械設備更新工事 13,780 千円 ・ 門前水質管理センター耐震化工事 1,797 千円	
									事業評価	電気機械設備等の更新を行うことにより、下水道施設の長寿命化を図ることができた。
1	1	4	浄化槽整備費	浄化槽整備事業	38,061	27,328	18,883	8,445	○ 市町村整備浄化槽設置工事 ・ 浄化槽設置工事(10基) 5人槽9基、7人槽1基 18,883 千円	
									事業評価	新たに合併処理浄化槽を整備することにより、市内全体の水洗化率向上に寄与することができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																																																			
6	1	3	農業振興費	農産物主産地化事業費	625	1,300	0	1,300	○ 奨励作物(かぼちゃ、ミニトマト、小豆、小松菜、そば、自然薯、アスパラガス、ほうれん草)を栽培する市内に住所を有する農家団体(3戸以上)、農業協同組合に対し、苗代20%を助成することで、奨励作物の産地化、農業経営の複合化を進め奨励作物栽培農家の所得向上を図る。 R6実績なし																																																																																																			
				事業評価	奨励作物の苗代助成により、地域振興作物の栽培普及を行ってきたが、R6能登半島地震に伴い、JA全農等から自己負担の少ない補助事業が発表されたため、本事業の活用はなかった。しかしながら、R7以降は助成対象外となる見込みであり、また、水を張れない被災田を畑として活用していく需要もあることから、今後も本制度により主食用米からの転作を支援し、農業の復旧及び復興を図っていく必要がある。																																																																																																							
			担い手経営強化支援事業費	4,996	10,000	6,114	3,886	○ 農地の維持及び保全のため、必要な農業用機械又は設備を購入する者に対し、補助金を交付することにより地域の中心となる農業の担い手の育成及び集落営農を促進																																																																																																				
<table><thead><tr><th colspan="2">補助対象農業用機械</th><th>件数</th></tr></thead><tbody><tr><td>①</td><td>トラクター(100万円以上のもの)</td><td>2</td></tr><tr><td>②</td><td>田植機(50万円以上のもの)</td><td>1</td></tr><tr><td>③</td><td>コンバイン(100万円以上のもの)</td><td>1</td></tr><tr><td>④</td><td>農業用機械のアタッチメント(50万円以上のもの)</td><td>2</td></tr><tr><td>⑤</td><td>乾燥機、もみすり機、色彩選別器、選別計量器その他乾燥調整設備(50万円以上のもの)</td><td>7</td></tr><tr><td>⑥</td><td>スマート農業機械(農林水産省公表のスマート農業技術カタログ掲載されている10万円以上のもの)</td><td>0</td></tr><tr><td>⑦</td><td>耕うん機等畑作物の栽培に必要と認められる管理機(50万円以上のもの)</td><td>0</td></tr><tr><td>⑧</td><td>農業用パイプハウス(施工費を含み50万円以上のもの)</td><td>0</td></tr></tbody></table> (単位:千円) <table><thead><tr><th>区分</th><th>補助対象者</th><th>要件</th><th>補助率</th><th>限度額</th><th>件数</th><th>交付額計</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="6">水田</td><td rowspan="3">農業者</td><td>作付面積2ha以上5ha未満</td><td rowspan="3">補助対象の10%以内</td><td>200</td><td>1</td><td>200</td></tr><tr><td>作付面積5ha以上10ha未満</td><td>400</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>作付面積が10ha以上</td><td>600</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td rowspan="3">認定農業者、認定新規就農者、営農組織</td><td>作付面積2ha以上5ha未満</td><td rowspan="3">補助対象の20%以内</td><td>400</td><td>2</td><td>800</td></tr><tr><td>作付面積5ha以上10ha未満</td><td>600</td><td>6</td><td>3,305</td></tr><tr><td>作付面積が10ha以上</td><td>800</td><td>4</td><td>1,809</td></tr><tr><td rowspan="6">畑作</td><td rowspan="3">農業者</td><td>前年度販売額100万円以上300万円未満</td><td rowspan="3">補助対象の10%以内</td><td>200</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>前年度販売額300万円以上500万円未満</td><td>400</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>前年度販売額500万円以上</td><td>600</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td rowspan="3">認定農業者、認定新規就農者、営農組織</td><td>前年度販売額100万円以上300万円未満</td><td rowspan="3">補助対象の20%以内</td><td>400</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>前年度販売額300万円以上500万円未満</td><td>600</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>前年度販売額500万円以上</td><td>800</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td colspan="5">合 計</td><td>13</td><td>6,114</td></tr></tbody></table>										補助対象農業用機械		件数	①	トラクター(100万円以上のもの)	2	②	田植機(50万円以上のもの)	1	③	コンバイン(100万円以上のもの)	1	④	農業用機械のアタッチメント(50万円以上のもの)	2	⑤	乾燥機、もみすり機、色彩選別器、選別計量器その他乾燥調整設備(50万円以上のもの)	7	⑥	スマート農業機械(農林水産省公表のスマート農業技術カタログ掲載されている10万円以上のもの)	0	⑦	耕うん機等畑作物の栽培に必要と認められる管理機(50万円以上のもの)	0	⑧	農業用パイプハウス(施工費を含み50万円以上のもの)	0	区分	補助対象者	要件	補助率	限度額	件数	交付額計	水田	農業者	作付面積2ha以上5ha未満	補助対象の10%以内	200	1	200	作付面積5ha以上10ha未満	400	0	0	作付面積が10ha以上	600	0	0	認定農業者、認定新規就農者、営農組織	作付面積2ha以上5ha未満	補助対象の20%以内	400	2	800	作付面積5ha以上10ha未満	600	6	3,305	作付面積が10ha以上	800	4	1,809	畑作	農業者	前年度販売額100万円以上300万円未満	補助対象の10%以内	200	0	0	前年度販売額300万円以上500万円未満	400	0	0	前年度販売額500万円以上	600	0	0	認定農業者、認定新規就農者、営農組織	前年度販売額100万円以上300万円未満	補助対象の20%以内	400	0	0	前年度販売額300万円以上500万円未満	600	0	0	前年度販売額500万円以上	800	0	0	合 計					13	6,114
補助対象農業用機械		件数																																																																																																										
①	トラクター(100万円以上のもの)	2																																																																																																										
②	田植機(50万円以上のもの)	1																																																																																																										
③	コンバイン(100万円以上のもの)	1																																																																																																										
④	農業用機械のアタッチメント(50万円以上のもの)	2																																																																																																										
⑤	乾燥機、もみすり機、色彩選別器、選別計量器その他乾燥調整設備(50万円以上のもの)	7																																																																																																										
⑥	スマート農業機械(農林水産省公表のスマート農業技術カタログ掲載されている10万円以上のもの)	0																																																																																																										
⑦	耕うん機等畑作物の栽培に必要と認められる管理機(50万円以上のもの)	0																																																																																																										
⑧	農業用パイプハウス(施工費を含み50万円以上のもの)	0																																																																																																										
区分	補助対象者	要件	補助率	限度額	件数	交付額計																																																																																																						
水田	農業者	作付面積2ha以上5ha未満	補助対象の10%以内	200	1	200																																																																																																						
		作付面積5ha以上10ha未満		400	0	0																																																																																																						
		作付面積が10ha以上		600	0	0																																																																																																						
	認定農業者、認定新規就農者、営農組織	作付面積2ha以上5ha未満	補助対象の20%以内	400	2	800																																																																																																						
		作付面積5ha以上10ha未満		600	6	3,305																																																																																																						
		作付面積が10ha以上		800	4	1,809																																																																																																						
畑作	農業者	前年度販売額100万円以上300万円未満	補助対象の10%以内	200	0	0																																																																																																						
		前年度販売額300万円以上500万円未満		400	0	0																																																																																																						
		前年度販売額500万円以上		600	0	0																																																																																																						
	認定農業者、認定新規就農者、営農組織	前年度販売額100万円以上300万円未満	補助対象の20%以内	400	0	0																																																																																																						
		前年度販売額300万円以上500万円未満		600	0	0																																																																																																						
		前年度販売額500万円以上		800	0	0																																																																																																						
合 計					13	6,114																																																																																																						
事業評価	トラクター、田植え機、コンバインといった農業用機械を大型化・高性能化することにより農作物の生産性が向上し、経営規模の拡大につながったほか、農作物の品質の向上に伴い所得が向上し、農業経営の安定につながった。また、色彩選別機を導入し、品質不良の米や異物を取り除くことによって、米の品質及び付加価値の向上に伴い所得が向上し、農業経営の安定につながった。																																																																																																											

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																														
6	1	3	(農業振興費)	農林水産物ブランド化 推進事業費	950	750	35	715	○ 山菜ブランド化推進事業 →農業者の高齢化が懸念されている中、軽量で高単価の「山菜」の栽培により農業収入の確保と荒廃農地発生の防止を支援 ＜交付先＞ 山菜ブランド化推進協議会 ＜交付実績＞<table><tr><td colspan="5">(単位:千円)</td></tr><tr><td>交付先</td><td>山菜ブランド化推進協議会</td><td>奥能登原木しいたけ活性化協議会</td><td>おおぞら農業協同組合</td><td>合計</td></tr><tr><td>【R4】</td><td>414</td><td>79</td><td>166</td><td>659</td></tr><tr><td>【R5】</td><td>326</td><td>624</td><td>—</td><td>950</td></tr><tr><td>【R6】</td><td>35</td><td>—</td><td>—</td><td>35</td></tr><tr><td>内容</td><td>育苗等のための施設 維持管理</td><td>ビニールハウス・簡易環境 制御装置(ミスト発生装置 等)購入</td><td>「エアリーフローラ」生産拡 大のための保冷库、ス チール棚、収穫台車購入</td><td></td></tr></table> 事業 評価 これまでビニールハウスを設置して行者ニンニクの育苗を行っていたが、能登半島地震による断水により育苗できなくなった。R6はビニールハウスの維持管理として周辺の草刈りを実施するに留まったが、今後も農業収入の確保と荒廃農地発生の防止は必要であることから、ビニールハウスの移設も検討しつつ、早期の事業再開を目指す必要がある。	(単位:千円)					交付先	山菜ブランド化推進協議会	奥能登原木しいたけ活性化協議会	おおぞら農業協同組合	合計	【R4】	414	79	166	659	【R5】	326	624	—	950	【R6】	35	—	—	35	内容	育苗等のための施設 維持管理	ビニールハウス・簡易環境 制御装置(ミスト発生装置 等)購入	「エアリーフローラ」生産拡 大のための保冷库、ス チール棚、収穫台車購入	
				(単位:千円)																																			
				交付先	山菜ブランド化推進協議会	奥能登原木しいたけ活性化協議会	おおぞら農業協同組合	合計																															
				【R4】	414	79	166	659																															
【R5】	326	624	—	950																																			
【R6】	35	—	—	35																																			
内容	育苗等のための施設 維持管理	ビニールハウス・簡易環境 制御装置(ミスト発生装置 等)購入	「エアリーフローラ」生産拡 大のための保冷库、ス チール棚、収穫台車購入																																				
新規就農者助成事業費	217	1,240	38	1,202	○ 新規就農開始助成金 →市外から新たに定住した新規就農者に対し助成を行うことで、農業担い手の確保を図る。 R4 1名 720千円(R4.5～) 500千円+20千円×11ヶ月=720千円 R5 1名 20千円×1ヶ月=20千円 R6 実績なし ○ 農業インターンシップ →都市住民の農作業等への従事や地元住民との交流など能登での生活を体験・研修する機会を設けることにより、都市住民が能登地区で就農・定住することを目指すほか、イベント出展など都市部での情報発信活動も実施 →市町からの負担金を財源の一部として、奥能登地区農業インターンシップ協議会が事業を展開<table><tr><td>年度</td><td colspan="2">研修生受入人数(人)</td><td>負担金 (千円)</td></tr><tr><td></td><td colspan="2">うち輪島市</td><td></td></tr><tr><td>【R4】</td><td>4</td><td>1</td><td>222</td></tr><tr><td>【R5】</td><td>9</td><td>3</td><td>197</td></tr><tr><td>【R6】</td><td>5</td><td>0</td><td>38</td></tr></table> 事業 評価 新規就農開始助成金について、R6は災害の影響もあり実績がなかったものの、農業者の高齢化や災害に伴う離農も増えたほか、R7に新たに就農する方もいることから、引き続き実施していく必要がある。また、農業インターンシップについて、災害の影響で輪島市内での研修生受入実績はなかったものの、奥能登全体では5人の研修生を受け入れ、奥能登での農業の魅力を伝えることができた。	年度	研修生受入人数(人)		負担金 (千円)		うち輪島市			【R4】	4	1	222	【R5】	9	3	197	【R6】	5	0	38														
年度	研修生受入人数(人)		負担金 (千円)																																				
	うち輪島市																																						
【R4】	4	1	222																																				
【R5】	9	3	197																																				
【R6】	5	0	38																																				

(単位:千円)

款 項 目			目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																																			
6	1	3	(農業振興費)	多面的機能支払事業費	46,206	45,074	45,073	1	○ 農地、用水路、農道等の地域資源の適切な保全管理等、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農業者を中心とした地域の共同活動を支援(補助率:国50%、県25%、市25%) ＜交付金概要＞ <table><tr><th colspan="2">支払種別</th><th>交付金単価(円/10a)</th><th colspan="2">備 考</th></tr><tr><td>①農地維持</td><td></td><td>3,000</td><td colspan="2">畦畔除草や農道の管理</td></tr><tr><td>②資源向上(共同)</td><td></td><td>2,400</td><td colspan="2">生態系保全、景観形成等農地の多面的機能の向上に資する活動</td></tr><tr><td>③資源向上(長寿命化)</td><td></td><td>4,400</td><td colspan="2">老朽化が進む農業用水路や農道等の施設の補修・更新</td></tr></table> ＜交付実績＞ <table><tr><th rowspan="2">支払種別</th><th colspan="4">【R5】</th><th colspan="4">【R6】</th></tr><tr><th>集落数</th><th>面積 (ha)</th><th colspan="2">交付金(千円)</th><th>集落数</th><th>面積 (ha)</th><th colspan="2">交付金(千円)</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td colspan="2">うち市費</td><td></td><td></td><td colspan="2">うち市費</td></tr><tr><td>①</td><td>80</td><td>964</td><td>28,666</td><td>7,166</td><td>72</td><td>918</td><td>27,315</td><td>6,829</td></tr><tr><td>②</td><td>55</td><td>695</td><td>12,232</td><td>3,058</td><td>48</td><td>656</td><td>11,603</td><td>2,900</td></tr><tr><td>③</td><td>9</td><td>144</td><td>5,107</td><td>1,276</td><td>9</td><td>142</td><td>5,986</td><td>1,497</td></tr><tr><td>合計</td><td>80</td><td>1,803</td><td>46,005</td><td>11,500</td><td>72</td><td>1,716</td><td>44,904</td><td>11,226</td></tr></table> ※集落数合計については、実集落数 事務費169千円		支払種別		交付金単価(円/10a)	備 考		①農地維持		3,000	畦畔除草や農道の管理		②資源向上(共同)		2,400	生態系保全、景観形成等農地の多面的機能の向上に資する活動		③資源向上(長寿命化)		4,400	老朽化が進む農業用水路や農道等の施設の補修・更新		支払種別	【R5】				【R6】				集落数	面積 (ha)	交付金(千円)		集落数	面積 (ha)	交付金(千円)					うち市費				うち市費		①	80	964	28,666	7,166	72	918	27,315	6,829	②	55	695	12,232	3,058	48	656	11,603	2,900	③	9	144	5,107	1,276	9	142	5,986	1,497	合計	80	1,803	46,005	11,500	72	1,716	44,904	11,226
				支払種別		交付金単価(円/10a)	備 考																																																																																					
①農地維持		3,000	畦畔除草や農道の管理																																																																																									
②資源向上(共同)		2,400	生態系保全、景観形成等農地の多面的機能の向上に資する活動																																																																																									
③資源向上(長寿命化)		4,400	老朽化が進む農業用水路や農道等の施設の補修・更新																																																																																									
支払種別	【R5】				【R6】																																																																																							
	集落数	面積 (ha)	交付金(千円)		集落数	面積 (ha)	交付金(千円)																																																																																					
			うち市費				うち市費																																																																																					
①	80	964	28,666	7,166	72	918	27,315	6,829																																																																																				
②	55	695	12,232	3,058	48	656	11,603	2,900																																																																																				
③	9	144	5,107	1,276	9	142	5,986	1,497																																																																																				
合計	80	1,803	46,005	11,500	72	1,716	44,904	11,226																																																																																				
				中山間地域等直接支払事業費	128,551	121,807	121,807	0	○ 中山間地域での農業生産活動をする集落等を支援(交付金の交付)することで、農業生産条件の不利を補正し集落の維持・強化を図る。 対象農地:急傾斜(田1/20～・畑15度)、緩傾斜(田1/100～・畑8度) 対象行為:①農業生産活動等を継続するための活動、②体制整備のための前向きな取組 交付単価:次表のとおり(加算措置あり) <table><tr><td rowspan="2">田</td><td>急傾斜</td><td>21,000円/10a</td><td rowspan="2">加算措置(田1/10以上、畑20度以上が対象)</td><td rowspan="2">・棚田地域振興活動加算(急傾斜地)</td><td rowspan="2">田・畑 10,000円/10a</td></tr><tr><td>緩傾斜</td><td>8,000円/10a</td></tr><tr><td rowspan="2">畑</td><td>急傾斜</td><td>11,500円/10a</td><td rowspan="2">・棚田地域振興活動加算(超急傾斜地)</td><td rowspan="2">田・畑 14,000円/10a(R4年度～)</td></tr><tr><td>緩傾斜</td><td>3,500円/10a</td></tr></table> ※②を行わない場合は80% <table><tr><td>・超急傾斜農地保全管理加算</td><td>田・畑 6,000円/10a</td></tr><tr><td>・集落協定の広域化</td><td>田・畑 3,000円/10a</td></tr><tr><td>・集落機能強化加算</td><td>田・畑 3,000円/10a</td></tr><tr><td>・生産性向上加算</td><td>田・畑 3,000円/10a</td></tr></table> <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th rowspan="2">交付額(千円)</th><th colspan="2">協定数</th><th colspan="3">対象面積(㎡)</th><th rowspan="2">その他(千円) 事務費</th></tr><tr><th>集落</th><th>個別</th><th>急傾斜農地</th><th>緩傾斜農地</th><th></th></tr><tr><td>【R5】</td><td>127,921</td><td>101</td><td>97</td><td>4</td><td>9,166,948</td><td>4,170,449</td><td>5,175,604</td><td>630</td></tr><tr><td>【R6】</td><td>121,607</td><td>95</td><td>91</td><td>4</td><td>9,032,773</td><td>3,891,736</td><td>5,141,037</td><td>200</td></tr></table> 補助率:国50%、県25%、市25% (事務費、国費100%)		田	急傾斜	21,000円/10a	加算措置(田1/10以上、畑20度以上が対象)	・棚田地域振興活動加算(急傾斜地)	田・畑 10,000円/10a	緩傾斜	8,000円/10a	畑	急傾斜	11,500円/10a	・棚田地域振興活動加算(超急傾斜地)	田・畑 14,000円/10a(R4年度～)	緩傾斜	3,500円/10a	・超急傾斜農地保全管理加算	田・畑 6,000円/10a	・集落協定の広域化	田・畑 3,000円/10a	・集落機能強化加算	田・畑 3,000円/10a	・生産性向上加算	田・畑 3,000円/10a	年度	交付額(千円)	協定数		対象面積(㎡)			その他(千円) 事務費	集落	個別	急傾斜農地	緩傾斜農地		【R5】	127,921	101	97	4	9,166,948	4,170,449	5,175,604	630	【R6】	121,607	95	91	4	9,032,773	3,891,736	5,141,037	200																												
田	急傾斜	21,000円/10a	加算措置(田1/10以上、畑20度以上が対象)	・棚田地域振興活動加算(急傾斜地)	田・畑 10,000円/10a																																																																																							
	緩傾斜	8,000円/10a																																																																																										
畑	急傾斜	11,500円/10a	・棚田地域振興活動加算(超急傾斜地)	田・畑 14,000円/10a(R4年度～)																																																																																								
	緩傾斜	3,500円/10a																																																																																										
・超急傾斜農地保全管理加算	田・畑 6,000円/10a																																																																																											
・集落協定の広域化	田・畑 3,000円/10a																																																																																											
・集落機能強化加算	田・畑 3,000円/10a																																																																																											
・生産性向上加算	田・畑 3,000円/10a																																																																																											
年度	交付額(千円)	協定数		対象面積(㎡)			その他(千円) 事務費																																																																																					
		集落	個別	急傾斜農地	緩傾斜農地																																																																																							
【R5】	127,921	101	97	4	9,166,948	4,170,449	5,175,604	630																																																																																				
【R6】	121,607	95	91	4	9,032,773	3,891,736	5,141,037	200																																																																																				
									事業評価	集落主体での耕作放棄の発生防止活動、泥上げ、草刈り等といった水路・農道等の管理活動を支援することにより、農用地の保全をはじめ、洪水や土砂崩れの防止、農村の景観保全などといった多面的機能の確保にもつながっており、今後も継続して支援を行っていく必要がある。																																																																																		

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																																																																																					
6	1	3	(農業振興費)	環境保全型農業直接支払 事業費	10,597	9,233	9,233	0	○ 農業の持つ物質循環機能を活かし、生産性との調和等に留意しつつ、土づくり等を通じて化学肥料、農薬の使用等による環境負荷の軽減に配慮した持続的な農業に取り組む農業者に対して助成 <table><tr><td colspan="4">対象となる取組</td><td colspan="2">補助単価 (円/10a)</td><td rowspan="5">補助率 国50% 県25% 市25%</td></tr><tr><td colspan="4">①化学肥料、化学合成農薬の5割低減＋カバークロップ作付</td><td colspan="2">8,000</td></tr><tr><td colspan="4">②化学肥料、化学合成農薬の5割低減＋リピングマルチ又は草生栽培</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="4">③化学肥料、化学合成農薬の5割低減＋冬期湛水管理</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="4">④有機農業(化学肥料、農薬を使用しない)</td><td colspan="2">12,000</td></tr><tr><td colspan="4">⑤IPMと組み合わせた畦畔の機械除草及び長期中干し</td><td colspan="2">4,000</td><td></td></tr></table><table><tr><td colspan="6">【R5】</td><td colspan="6">【R6】</td></tr><tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">件数</td><td rowspan="2">面積 (a)</td><td colspan="3">補助金(千円)</td><td rowspan="2">件数</td><td rowspan="2">面積 (a)</td><td colspan="3">補助金(千円)</td></tr><tr><td>国費・県費</td><td colspan="2">市費</td><td>国費・県費</td><td colspan="2">市費</td></tr><tr><td>①</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>②</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>③</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>④</td><td>3</td><td>4,398</td><td>5,277</td><td>3,958</td><td>1,319</td><td>3</td><td>4,277</td><td>5,133</td><td>3,849</td><td>1,283</td></tr><tr><td>⑤</td><td>3</td><td>13,299</td><td>5,320</td><td>3,990</td><td>1,330</td><td>3</td><td>10,251</td><td>4,100</td><td>3,075</td><td>1,025</td></tr><tr><td>計</td><td>6</td><td>17,697</td><td>10,597</td><td>7,948</td><td>2,649</td><td>6</td><td>14,528</td><td>9,233</td><td>6,925</td><td>2,308</td></tr></table> 事業 評価 使用すると温室効果ガスが発生し、また生産に化石燃料を使用する化学農薬や化学肥料を低減する取組を実施することにより地球温暖化防止につながっているほか、様々な生き物が生息できる環境を保全する取組は、食物連鎖及び生態系の維持にもつながっており、今後も引き続き推進していく必要がある。	対象となる取組				補助単価 (円/10a)		補助率 国50% 県25% 市25%	①化学肥料、化学合成農薬の5割低減＋カバークロップ作付				8,000		②化学肥料、化学合成農薬の5割低減＋リピングマルチ又は草生栽培						③化学肥料、化学合成農薬の5割低減＋冬期湛水管理						④有機農業(化学肥料、農薬を使用しない)				12,000		⑤IPMと組み合わせた畦畔の機械除草及び長期中干し				4,000			【R5】						【R6】							件数	面積 (a)	補助金(千円)			件数	面積 (a)	補助金(千円)			国費・県費	市費		国費・県費	市費		①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	④	3	4,398	5,277	3,958	1,319	3	4,277	5,133	3,849	1,283	⑤	3	13,299	5,320	3,990	1,330	3	10,251	4,100	3,075	1,025	計	6	17,697	10,597	7,948	2,649	6	14,528	9,233	6,925	2,308
対象となる取組				補助単価 (円/10a)		補助率 国50% 県25% 市25%																																																																																																																																								
①化学肥料、化学合成農薬の5割低減＋カバークロップ作付				8,000																																																																																																																																										
②化学肥料、化学合成農薬の5割低減＋リピングマルチ又は草生栽培																																																																																																																																														
③化学肥料、化学合成農薬の5割低減＋冬期湛水管理																																																																																																																																														
④有機農業(化学肥料、農薬を使用しない)				12,000																																																																																																																																										
⑤IPMと組み合わせた畦畔の機械除草及び長期中干し				4,000																																																																																																																																										
【R5】						【R6】																																																																																																																																								
	件数	面積 (a)	補助金(千円)			件数	面積 (a)	補助金(千円)																																																																																																																																						
			国費・県費	市費				国費・県費	市費																																																																																																																																					
①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																				
②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																				
③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																				
④	3	4,398	5,277	3,958	1,319	3	4,277	5,133	3,849	1,283																																																																																																																																				
⑤	3	13,299	5,320	3,990	1,330	3	10,251	4,100	3,075	1,025																																																																																																																																				
計	6	17,697	10,597	7,948	2,649	6	14,528	9,233	6,925	2,308																																																																																																																																				
				有害鳥獣対策事業費	13,750	25,939	20,131	5,808	○ 農地等に被害を及ぼす有害鳥獣を捕獲した者に対し報償金を交付 (対象有害鳥獣:イノシシ、報償額:成獣 25,000円／頭 幼獣 10,000円／頭(国費分を含む。)) <table><tr><td colspan="4">【R5】</td><td colspan="4">【R6】</td></tr><tr><td>区分</td><td>頭数</td><td>報償額(千円)</td><td>うち国費</td><td>区分</td><td>頭数</td><td>報償額(千円)</td><td>うち国費</td></tr><tr><td>幼獣</td><td>658</td><td>6,580</td><td rowspan="2">1,317</td><td>幼獣</td><td>720</td><td>7,200</td><td rowspan="2">1,746</td></tr><tr><td>成獣</td><td>97</td><td>2,425</td><td>成獣</td><td>248</td><td>6,200</td></tr><tr><td>合計</td><td>755</td><td>9,005</td><td></td><td>合計</td><td>968</td><td>13,400</td><td></td></tr></table> ○ 関係機関、関係団体との協調により、鳥獣による農林業被害を把握し、被害防止のため対策を実施する組織に対し運営費用を助成 <table><tr><td colspan="2">【R5】</td><td colspan="2">【R6】</td></tr><tr><td>＜交付先＞</td><td>輪島市有害鳥獣対策協議会</td><td>53千円</td><td>51千円</td></tr><tr><td colspan="2">＜有害鳥獣処理施設運営費＞</td><td>【R5】</td><td>【R6】</td></tr><tr><td colspan="2">有害鳥獣処理施設管理業務委託</td><td>2,730千円</td><td>3,490千円</td></tr><tr><td colspan="2">有害鳥獣処理施設その他委託</td><td>636千円</td><td>1,450千円</td></tr><tr><td colspan="2">その他管理費</td><td>1,326千円</td><td>1,740千円</td></tr></table> 事業 評価 イノシシの駆除を支援及び推進することにより、農作物への食害をはじめ、耕地の掘り起こし、土手や水路を崩すなど農業基盤への被害防止につながった。また、捕獲したイノシシの処理を行う有害鳥獣処理施設の運営により、猟友会会員の埋設処分作業の負担軽減につながっており、今後も引き続き支援していく必要がある。	【R5】				【R6】				区分	頭数	報償額(千円)	うち国費	区分	頭数	報償額(千円)	うち国費	幼獣	658	6,580	1,317	幼獣	720	7,200	1,746	成獣	97	2,425	成獣	248	6,200	合計	755	9,005		合計	968	13,400		【R5】		【R6】		＜交付先＞	輪島市有害鳥獣対策協議会	53千円	51千円	＜有害鳥獣処理施設運営費＞		【R5】	【R6】	有害鳥獣処理施設管理業務委託		2,730千円	3,490千円	有害鳥獣処理施設その他委託		636千円	1,450千円	その他管理費		1,326千円	1,740千円																																																																							
【R5】				【R6】																																																																																																																																										
区分	頭数	報償額(千円)	うち国費	区分	頭数	報償額(千円)	うち国費																																																																																																																																							
幼獣	658	6,580	1,317	幼獣	720	7,200	1,746																																																																																																																																							
成獣	97	2,425		成獣	248	6,200																																																																																																																																								
合計	755	9,005		合計	968	13,400																																																																																																																																								
【R5】		【R6】																																																																																																																																												
＜交付先＞	輪島市有害鳥獣対策協議会	53千円	51千円																																																																																																																																											
＜有害鳥獣処理施設運営費＞		【R5】	【R6】																																																																																																																																											
有害鳥獣処理施設管理業務委託		2,730千円	3,490千円																																																																																																																																											
有害鳥獣処理施設その他委託		636千円	1,450千円																																																																																																																																											
その他管理費		1,326千円	1,740千円																																																																																																																																											

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																														
6	1	3	(農業振興費)	農業経営収入保険料助成 事業費	1,710	1,825	1,825	0	○ 農業者の経営努力では避けられない外部リスクによる収入減少に備え、農業経営の安定化を図るため、農業経営収入保険料に対する助成金を交付 ・対象者 R5中に石川県農業共済組合が取り扱う「農業経営収入保険」に加入又は更新の契約を締結した市内に住所を有する農業者 ・補助方法 石川県農業共済組合を通して補助 ・補助率・上限 農業経営収入保険に係る保険料及び事務費の1/2(上限60千円(認定農業者及び法人は100千円)) ・助成額 1,825千円(42人) 事業 評価 近年増加傾向にある自然災害に加え、米価下落やロシアのウクライナ侵攻等に伴う原油、肥料及び農業資材の価格高騰の影響により、農業経営が不安定となっている農業者の保険加入を促進し、農業経営の安定化を図ることで地域農業の維持・発展につながった。																														
6	1	5	農地費	県営広域営農団地農道 整備事業負担金	39,244	345,000	218,710	126,290 (うち繰越) 126,290	○ 県営広域営農団地農道整備事業に関する市の所定割合負担(市負担:15%) 事 業 名: 県営広域営農団地農道整備事業 事業内容: 能登外浦4期(飯川谷～千代) L=4,180m <table><tr><th>区 分</th><th>総事業費(千円)</th><th>市負担(千円)</th><th>備 考</th></tr><tr><td>R5</td><td>652,200</td><td>39,244</td><td>繰越 58,256千円</td></tr><tr><td rowspan="2">R6</td><td>(補正分)</td><td>671,200</td><td>100,680</td></tr><tr><td></td><td>1,800,000</td><td>118,030</td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td>218,710</td><td>繰越 126,290千円</td></tr></table> 事業 評価 輪島市門前町から宝達志水町を結ぶ、広域営農団地農道のうち未供用区間である能登外浦4期地区(飯川谷～千代)の県営事業への市負担であり、今後事業の早期完成に向け進捗を図る上においても負担額の確保が必要である。		区 分	総事業費(千円)	市負担(千円)	備 考	R5	652,200	39,244	繰越 58,256千円	R6	(補正分)	671,200	100,680		1,800,000	118,030	合計		218,710	繰越 126,290千円										
区 分	総事業費(千円)	市負担(千円)	備 考																																				
R5	652,200	39,244	繰越 58,256千円																																				
R6	(補正分)	671,200	100,680																																				
		1,800,000	118,030																																				
合計		218,710	繰越 126,290千円																																				
			県営農村地域防災減災 事業負担金	231	13,781	9,359	4,422 (うち繰越) 4,180	○ 農業水利施設の長寿命化対策等として、老朽化した農業水利施設の機能診断や補修・更新、集中豪雨による農村地域の浸水対策等を実施 事 業 名: 農村地域防災減災事業 事業期間: R4～R8 (負担金) 補 助 率: 防災対策型 国55%、県34%、市11% <table><tr><th>区 分</th><th>総事業費(千円)</th><th>市負担(千円)</th><th>繰越</th><th>備 考</th></tr><tr><td>R5</td><td>10,000</td><td>78</td><td>1,022</td><td>山本</td></tr><tr><td>R6</td><td>97,580</td><td>6,554</td><td>4,180</td><td>山本、雁田、能納屋池</td></tr></table> (委託料): 計画策定業務 補 助 率: 国55% 県45% <table><tr><th>区 分</th><th>事業費(千円)</th><th>市負担(千円)</th><th>繰越</th><th>備 考</th></tr><tr><td>R5</td><td>153</td><td>153</td><td>0</td><td>金蔵53千円、能納屋99千円</td></tr><tr><td>R6</td><td>2,805</td><td>2,805</td><td>0</td><td>門前町黒岩(大池)</td></tr></table> 事業 評価 当該地区の重要な水源であり、老朽化により波浪侵食・漏水が確認されていたが、堤体及び付帯施設の改修により、ため池機能の改善を図ることができた。また、豪雨調査により安全性が確保されなかった防災重点ため池においては、補強対策工の早期完成のため負担額の確保が必要である。		区 分	総事業費(千円)	市負担(千円)	繰越	備 考	R5	10,000	78	1,022	山本	R6	97,580	6,554	4,180	山本、雁田、能納屋池	区 分	事業費(千円)	市負担(千円)	繰越	備 考	R5	153	153	0	金蔵53千円、能納屋99千円	R6	2,805	2,805	0	門前町黒岩(大池)
区 分	総事業費(千円)	市負担(千円)	繰越	備 考																																			
R5	10,000	78	1,022	山本																																			
R6	97,580	6,554	4,180	山本、雁田、能納屋池																																			
区 分	事業費(千円)	市負担(千円)	繰越	備 考																																			
R5	153	153	0	金蔵53千円、能納屋99千円																																			
R6	2,805	2,805	0	門前町黒岩(大池)																																			

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																													
6	1	5	(農地費)	県営ほ場整備事業負担金	29,860	37,868	13,674	24,194 (うち繰越) 22,326	○ 県営ほ場整備事業に関する市の所定割合負担及び、事業完了後の農地集積のための土地利用調整に関する補助金 事業箇所：本郷地区、町野北部、尾山地区、金蔵地区、阿岸地区、本郷第2地区 負担割合：・事業負担金 国55%、県30%、市10%、地元5% ・調査設計事業 国50%、県25%、市25% ・土地利用調整 国55%、県45% ・集団化事業 国55%、県15%、市30% (単位:千円) <table><tr><th>区 分</th><th colspan="2">【R5】</th><th colspan="2">【R6】</th></tr><tr><td>負担金</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>事業負担金</td><td>21,466</td><td>町野北部、里、本郷、本郷第2、尾山</td><td>13,674</td><td>阿岸、金蔵、本郷、本郷第2、町野北部、尾山</td></tr><tr><td>調査設計事業 (担い手育成型)</td><td>3,890</td><td>金蔵、阿岸</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>委託料</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>計画策定業務</td><td>3,410</td><td>金蔵、阿岸、本郷</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>その他</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>換地設計賦課金</td><td>1,094</td><td>金蔵地区、阿岸地区</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>合 計</td><td>29,860</td><td></td><td>13,674</td><td></td></tr></table>	区 分	【R5】		【R6】		負担金					事業負担金	21,466	町野北部、里、本郷、本郷第2、尾山	13,674	阿岸、金蔵、本郷、本郷第2、町野北部、尾山	調査設計事業 (担い手育成型)	3,890	金蔵、阿岸	—		委託料					計画策定業務	3,410	金蔵、阿岸、本郷	—		その他					換地設計賦課金	1,094	金蔵地区、阿岸地区	—		合 計	29,860		13,674	
				区 分	【R5】		【R6】																																															
				負担金																																																		
事業負担金	21,466	町野北部、里、本郷、本郷第2、尾山	13,674	阿岸、金蔵、本郷、本郷第2、町野北部、尾山																																																		
調査設計事業 (担い手育成型)	3,890	金蔵、阿岸	—																																																			
委託料																																																						
計画策定業務	3,410	金蔵、阿岸、本郷	—																																																			
その他																																																						
換地設計賦課金	1,094	金蔵地区、阿岸地区	—																																																			
合 計	29,860		13,674																																																			
				事業 評価	営農の効率化を図るための農地の大区画化事業であり、完成後の担い手への農地集積により更なる営農の効率化が見込まれる。現在事業継続中であり早期完成に向け予算の確保が必要である。																																																	
				県営広域営農団地農道整備事業負担金 (繰越明許)	63,913	58,256	58,256	0	○ 県営広域営農団地農道整備事業に関する市の所定割合を負担(市負担:15%) 事 業 名：県営広域営農団地農道整備事業 事業内容：能登外浦4期(飯川谷～千代) L＝4,180m <table><tr><th>区 分</th><th>事業費(千円)</th><th>市負担(千円)</th></tr><tr><td>R5</td><td>652,200</td><td>63,913</td></tr><tr><td>R6</td><td>1,059,575</td><td>58,256</td></tr></table>	区 分	事業費(千円)	市負担(千円)	R5	652,200	63,913	R6	1,059,575	58,256																																				
区 分	事業費(千円)	市負担(千円)																																																				
R5	652,200	63,913																																																				
R6	1,059,575	58,256																																																				
									事業 評価	輪島市門前町から宝達志水町を結ぶ、広域営農団地農道のうち未供用区間である能登外浦4期地区(飯川谷～千代)の県営事業への市負担であり、今後事業の早期完成に向け進捗を図る上においても負担額の確保が必要である。																																												

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																		
6	2	2	林業振興費	松くい虫奨励防除事業費	6,062	4,700	4,552	148	○ 松の保全を図る計画区域において、松くい虫被害の拡大を防止するための伐倒駆除及び予防対策として樹幹注入を実施 (単位:千円) <table><tr><th>業務内容</th><th>【R5】</th><th>【R6】</th></tr><tr><td>松くい虫伐倒駆除(春)業務</td><td>2,530</td><td>1,326</td></tr><tr><td>松くい虫伐倒駆除(秋)業務</td><td>803</td><td>2,123</td></tr><tr><td>松くい虫防除(樹幹注入)業務</td><td>－</td><td>990</td></tr><tr><td>その他 枯松等の伐採業務</td><td>2,729</td><td>113</td></tr><tr><td>合 計</td><td>6,062</td><td>4,552</td></tr></table> 伐倒駆除 国50%、県25%、市25% 樹幹注入 国50%、市50% ※一部、市単独分あり	業務内容	【R5】	【R6】	松くい虫伐倒駆除(春)業務	2,530	1,326	松くい虫伐倒駆除(秋)業務	803	2,123	松くい虫防除(樹幹注入)業務	－	990	その他 枯松等の伐採業務	2,729	113	合 計	6,062	4,552
				業務内容	【R5】	【R6】																					
				松くい虫伐倒駆除(春)業務	2,530	1,326																					
				松くい虫伐倒駆除(秋)業務	803	2,123																					
				松くい虫防除(樹幹注入)業務	－	990																					
その他 枯松等の伐採業務	2,729	113																									
合 計	6,062	4,552																									
事業 評価	松くい虫の繁殖源を除去し、松林の健全な育成及び保全が図られた。																										
	森林環境保全整備事業費	934	1,856	1,856	0	○ 国土保全、水源涵養、環境保全等の公益的機能の回復を推進するため、民有林の利用間伐に対する助成を実施 ・交付先:能登森林組合 【R5】 934千円 【R6】 1,856千円 ・市:事業費の11%以内																					
	事業 評価	民有林の間伐が促進され、森林の持つ公益的機能の回復を推進できた。																									
			森林経営管理事業費	72,221	25,188	25,187	1	○ 温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止を図るため、森林整備の適切な管理を推進 備品等購入 217千円 (単位:千円) <table><tr><th>業務内容</th><th>【R5】</th><th>【R6】</th></tr><tr><td>経営管理間伐</td><td>38,752</td><td>－</td></tr><tr><td>経営管理権集積計画作成</td><td>10,274</td><td>－</td></tr><tr><td>林地台帳附図作成</td><td>20,160</td><td>24,970</td></tr><tr><td>林地台帳整備</td><td>1,925</td><td>－</td></tr><tr><td>合 計</td><td>71,111</td><td>24,970</td></tr></table>	業務内容	【R5】	【R6】	経営管理間伐	38,752	－	経営管理権集積計画作成	10,274	－	林地台帳附図作成	20,160	24,970	林地台帳整備	1,925	－	合 計	71,111	24,970	
業務内容	【R5】	【R6】																									
経営管理間伐	38,752	－																									
経営管理権集積計画作成	10,274	－																									
林地台帳附図作成	20,160	24,970																									
林地台帳整備	1,925	－																									
合 計	71,111	24,970																									
	事業 評価	森林整備の適切な管理を推進することができた。																									

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																													
6	2	2	(林業振興費)	森林経営管理事業費 (環境林整備推進事業費)	2,248	135	135	0	○ いしかわ森林環境基金事業を活用し、森林の多面的な機能を安定的に健全な状態に保つため森林整備やその推進を図る。 (単位:千円) <table><tr><td>業務内容</td><td>【R5】</td><td>【R6】</td></tr><tr><td>環境林整備推進業務</td><td>70</td><td>35</td></tr><tr><td>緩衝帯整備業務</td><td>2,078</td><td>—</td></tr><tr><td>合　計</td><td>2,148</td><td>35</td></tr></table> ＜その他＞　事務費(消耗品等)　　【R5】 100千円　　【R6】 100千円	業務内容	【R5】	【R6】	環境林整備推進業務	70	35	緩衝帯整備業務	2,078	—	合　計	2,148	35																	
				業務内容	【R5】	【R6】																																
			環境林整備推進業務	70	35																																	
			緩衝帯整備業務	2,078	—																																	
合　計	2,148	35																																				
事業 評価	環境林整備事業の計画作成及び協定の締結を行い、森林整備の推進を行った。緩衝帯整備事業は地震の影響により実施が難しい状況であるが、今後も森林整備の推進を図るため継続して行っていく必要がある。																																					
			輪島産材活用住宅助成 事業費	2,400	1,800	600	1,200	○ 一定の交付要件を満たす、市内で自ら居住するために輪島産材を活用した住宅を新築する者、新築住宅を購入する者又は増築する者に対して助成 <table><tr><td colspan="3">【R5】</td><td colspan="3">【R6】</td></tr><tr><td>区分</td><td>件数</td><td>金額(千円)</td><td>区分</td><td>件数</td><td>金額(千円)</td></tr><tr><td>10㎡以上20㎡未満(300千円)</td><td>0</td><td>0</td><td>10㎡以上20㎡未満(300千円)</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>20㎡以上(600千円)</td><td>4</td><td>2,400</td><td>20㎡以上(600千円)</td><td>1</td><td>600</td></tr><tr><td>合　計</td><td>4</td><td>2,400</td><td>合　計</td><td>1</td><td>600</td></tr></table>	【R5】			【R6】			区分	件数	金額(千円)	区分	件数	金額(千円)	10㎡以上20㎡未満(300千円)	0	0	10㎡以上20㎡未満(300千円)	0	0	20㎡以上(600千円)	4	2,400	20㎡以上(600千円)	1	600	合　計	4	2,400	合　計	1	600
				【R5】			【R6】																															
				区分	件数	金額(千円)	区分	件数	金額(千円)																													
10㎡以上20㎡未満(300千円)	0	0	10㎡以上20㎡未満(300千円)	0	0																																	
20㎡以上(600千円)	4	2,400	20㎡以上(600千円)	1	600																																	
合　計	4	2,400	合　計	1	600																																	
事業 評価	地震の影響により申請は減となったが、被災後の住宅再建の一助となるようR7より助成内容を拡充し、今後の利用促進と林業の振興を図る。																																					
6	2	4	公有林費	公有林整備事業費	6,867	11,528	0	11,528 (うち繰越) 11,528	○ 材木の育成及び水資源の涵養等森林資源の充実を図るため、公有林を計画的に整備 委託先:能登森林組合 業務名:公有林整備事業　間伐業務　　【R5】 4,863千円　　【R6】 0千円 更新伐業務　2,004千円　0千円																													
				事業 評価	地震の影響により実施することができなかったが、市有林を計画的に整備し木材の育成及び森林資源の充実を図るため、今後も事業を実施する必要がある。																																	

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価											
6	3	2	水産業振興費	離島漁業再生支援事業費	7,992	7,212	7,201	11	○ 県内唯一の離島である舢倉島における離島漁業の再生を図るため、漁業の生産力向上や漁業集落の創意工夫等に対して支援 ＜補助実績＞ 交付先:舢倉島集落 【R5】 3,802千円 【R6】 6,800千円 アワビ種苗放流、タンク・ゲージ導入等 補助率等:国50%、県25%、市25%(事業費) 交付先:県漁協輪島支所 【R5】 3,990千円 【R6】 201千円 水産物の海上輸送に係る経費(へぐら航路での輸送コスト相当) 補助率等:国60%、県10%、市10%、漁協20%(事業費) ＜その他＞ 事務費等 【R5】 200千円 【R6】 200千円 補助率等:国100%(事務費)											
									事業 評価	アワビの種苗放流による水産資源対策及び機材を導入し流通体制の改善を図った。また、水産物の海上輸送に係る輸送コストに対する支援を行い、舢倉島の基幹産業である漁業の活性化につながった。										
			海女漁振興事業費	2,153	5,719	4,848	871	○ 海女文化の継承・振興に向けた調査事業に係る県事業負担金及び海女振興協議会の取組に対する支援 ＜県事業負担金＞ 県1/2、市1/2 (単位:千円) <table><tr><th colspan="2">【R5】</th><th colspan="2">【R6】</th></tr><tr><th>事業費</th><th>市負担額</th><th>事業費</th><th>市負担額</th></tr><tr><td>3,272</td><td>1,636</td><td>5,600</td><td>2,800</td></tr></table> ＜補助実績＞ 交付先:輪島の海女漁保存振興会 【R5】 500千円 【R6】 2,000千円 ＜その他＞ 事務費(旅費)等 【R5】 17千円 【R6】 48千円				【R5】		【R6】		事業費	市負担額	事業費	市負担額	3,272
【R5】		【R6】																		
事業費	市負担額	事業費	市負担額																	
3,272	1,636	5,600	2,800																	
									事業 評価	石川県と連携し海女文化の継承・振興に向けた活動ができた。										

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
5	1	2	労働諸費	シルバー人材センター 運営費補助	13,200	13,200	13,200	0	○ 高齢者が働くことを通じて生きがいを得るとともに、地域社会の活性化に貢献するシルバー人材センターに対し運営費を補助 ・ 輪島市シルバー人材センター運営費補助金 交 付 先 : (公社)輪島市シルバー人材センター 交 付 金 額 : 13,200千円 (R5 13,200千円) 総 事 業 費 : 53,151千円 (R5 111,890千円) 事 業 実 績 : 受 託 件 数 1,210件 会 員 数 287人 就 業 延 日 人 員 10,757人 年 間 就 業 率 74.1%
									事業 評価 (公社)輪島市シルバー人材センターに対し運営費の補助を行った結果、安定した運営を行うことができ、高齢者の就労機会の確保につながった。
7	1	2	商工振興費	物産品販路開拓事業費	3,009	945	945	0	○ 輪島市の物産品の販路拡大を目的として、石川県アンテナショップの管理運営費への支援のほか、全国で開催された観光物産展の出展に対し支援 ・ 石川県アンテナショップ管理運営負担金 負 担 額 : 651千円 (R5 1,133千円) 店 舗 名 : 八重洲いしかわテラス(東京・八重洲) 来店者数 576千人 売上高 528,387千円 運 営 主 体 : いしかわテラス:石川県(委託事業者:(株)ジェイアール東日本企画、(株)ジェイアール東日本クロスステーション、(株)丹青社) ・ (独)日本貿易振興機構金沢貿易情報センター事業運営分担金 負 担 額 : 204千円 (R5 204千円) ・ 石川県の観光物産展開催負担金 負 担 額 : 90千円 (R5 54千円) ・ 輪島市物産展販路開拓事業補助金 負 担 額 : 0千円 (R5 900千円) ・ 物産展出展旅費 金 額 : 0千円 (R5 718千円)
									事業 評価 石川県アンテナショップを通じて、広く輪島市の特産品及び観光のPRを実施することができた。輪島市の特産品の販路拡大に向け、引き続き取り組んでいく必要がある。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																					
7	1	2	(商工振興費)	中小企業退職金共済加入 促進事業費	389	1,080	689	391	○ 中小企業退職金共済制度及び特定退職金共済制度への加入促進を図る。 ・ 輪島市中小企業退職金共済加入促進補助金 交 付 先 : ①中小企業退職金共済制度加入事業所 ②特定退職金共済制度加入事業所 交 付 金 額 : 被共済者の掛金年額の1/5 (限度額 1人当たり12千円) 交 付 実 績 : <table><tr><td></td><td colspan="2">R5</td><td colspan="2">R6</td></tr><tr><td>①</td><td>11社 21名</td><td>252千円</td><td>11社 28名</td><td>336千円</td></tr><tr><td>②</td><td>11社 22名</td><td>137千円</td><td>17社 41名</td><td>353千円</td></tr><tr><td>合計</td><td>22社 43名</td><td>389千円</td><td>28社 69名</td><td>689千円</td></tr></table> ※R6実績にはR6能登半島地震による特例により申請期限が延長された事業者を含む			R5		R6		①	11社 21名	252千円	11社 28名	336千円	②	11社 22名	137千円	17社 41名	353千円	合計	22社 43名	389千円	28社 69名	689千円
					R5		R6																							
			①	11社 21名	252千円	11社 28名	336千円																							
②	11社 22名	137千円	17社 41名	353千円																										
合計	22社 43名	389千円	28社 69名	689千円																										
事業 評価	中小企業者へ補助金を交付することにより退職金共済制度への加入を促進することができ、従業員の 福利向上及び雇用の安定を図ることができた。																													
				商業活性化支援事業費	1,008	1,500	0	1,500	○ 市内商店街等が行う地域振興事業や、遊休施設に出店する事業者に対する支援 ・ 輪島市商業等活性化推進支援補助金 補 助 内 容 : ①商店街活性化イベント支援事業 補助率 1/2 限度額 イベント等開催費補助 500千円 ②個店対策事業(遊休施設利用促進事業) 補助率 1/4 限度額 店舗整備費補助 300千円 店舗賃貸料補助 300千円 遊休施設購入費補助 300千円 広告宣伝費補助 50千円 補 助 実 績 : ①商店街活性化イベント支援事業 合計 0件 0千円 (R5 4件 1,006千円) ②個店対策事業(遊休施設利用促進事業) 合計 0件 0千円 (R5 1件 2千円)																					
									事業 評価	R6能登半島地震の影響により申請はなかったが、引き続き地域商業の活性化に向けて支援を行って いく必要がある。																				

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																		
7	1	2	(商工振興費)	商工団体等運営支援 事業費	14,690	14,850	14,850	0	○ 市内商工業者の振興と安定を図るため、商工団体に対し支援 ・ 輪島市商工振興強化育成支援事業補助金 交 付 先 : 輪島商工会議所 交 付 金 額 : 9,500千円 (R5 9,500千円) 総 事 業 費 : 39,405千円 (R5 45,765千円) (財源内訳) 市補助金 9,500千円 県補助金 28,936千円 自己資金等 969千円 ・ 門前町商工会活動事業補助金 交 付 先 : 門前町商工会 交 付 額 額 : 4,700千円 (R5 4,450千円) 総 事 業 費 : 42,487千円 (R5 39,968千円) (財源内訳) 市補助金 4,700千円 県補助金 23,003千円 その他補助金 929千円 会費等 11,007千円 自己資金 1,900千円 受託料収入 948千円 ・ 石川県中小企業団体中央会運営事業補助金 交 付 先 : 石川県中小企業団体中央会 交 付 金 額 : 650千円 (R5 650千円) 総 事 業 費 : 36,073千円 (R5 35,982千円) (財源内訳) 市補助金 650千円 他市補助金 10,710千円 自己資金 24,713千円																																		
				事業 評価	商工団体への支援を通じ、市内の商工業者の経営改善、活動支援を行うことができた。R6能登半島地震からの復旧、復興と地域経済の発展に向け継続して支援していく必要がある。																																						
				起業・新規出店支援 事業費	3,168	24,220	13,795	10,425	○ 起業・新規での出店に対する支援 ・ 輪島市起業・新規出店支援事業補助金 事 業 目 的 : 金融機関等と連携しながら、「あと一歩」で実現できそうな新たな出店に対し、初期投資等を支援し、新店舗の開業を促す。 総 事 業 費 : 13,795千円 事 業 実 績 : 初期投資等に対する補助金 13,795千円 R6 新規出店 <table><tr><th></th><th>氏名等</th><th>内容</th><th>補助金額</th><th>店名等</th></tr><tr><td>1</td><td>㈱柚餅子総本家中浦屋</td><td>お菓子製造販売</td><td>1,900千円</td><td>えがらまんじゅう中浦屋海の駅工房</td></tr><tr><td>2</td><td>白崎 夏美</td><td>美容業</td><td>2,895千円</td><td>hair ICHI</td></tr><tr><td>3</td><td>㈱湊 代表取締役 杉野智行</td><td>宿泊業</td><td>3,000千円</td><td>ゲストハウス黒島</td></tr><tr><td>4</td><td>飯田 かすみ</td><td>飲食業</td><td>3,000千円</td><td>カフェ銀次郎</td></tr><tr><td>5</td><td>㈱NEXT 代表取締役 塩土 良一</td><td>飲食業</td><td>3,000千円</td><td>焼肉ライクイット</td></tr><tr><td colspan="3">合 計</td><td>13,795千円</td><td></td></tr></table>					氏名等	内容	補助金額	店名等	1	㈱柚餅子総本家中浦屋	お菓子製造販売	1,900千円	えがらまんじゅう中浦屋海の駅工房	2	白崎 夏美	美容業	2,895千円	hair ICHI	3	㈱湊 代表取締役 杉野智行	宿泊業	3,000千円	ゲストハウス黒島	4	飯田 かすみ	飲食業	3,000千円	カフェ銀次郎	5	㈱NEXT 代表取締役 塩土 良一	飲食業	3,000千円	焼肉ライクイット	合 計
	氏名等	内容	補助金額	店名等																																							
1	㈱柚餅子総本家中浦屋	お菓子製造販売	1,900千円	えがらまんじゅう中浦屋海の駅工房																																							
2	白崎 夏美	美容業	2,895千円	hair ICHI																																							
3	㈱湊 代表取締役 杉野智行	宿泊業	3,000千円	ゲストハウス黒島																																							
4	飯田 かすみ	飲食業	3,000千円	カフェ銀次郎																																							
5	㈱NEXT 代表取締役 塩土 良一	飲食業	3,000千円	焼肉ライクイット																																							
合 計			13,795千円																																								
事業 評価	これまでの実績として、累計63件の出店をサポートした。R6能登半島地震や奥能登豪雨により人口の流出が止まらない状況であり、今後は市内外からの新規出店への支援を拡充することにより、市内の賑わいを取り戻し、地域経済の活性化を図る。																																										

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
7	1	3	漆器費	輪島漆器商工業協同組合 事業費補助	3,260	3,200	2,300	900	○ 輪島漆器商工業協同組合が行う漆器振興に対して支援 ・ 輪島漆器商工業協同組合運営費補助金 交 付 先 : 輪島漆器商工業協同組合 交 付 金 額 : 2,300千円 (補助率1/2以内) 総 事 業 費 : 4,618千円 事 業 内 容 : 首都圏等で開催される伝統工芸関係催事への参加 地元産原材料確保に向けた漆液採取や漆植栽
									事業 評価 震災のため一部の事業が実施できなかったが、輪島漆器商工業協同組合が行う漆器振興の安定的 継続を支援した。また、漆器業界の活性化にも寄与した。
				輪島漆芸作家活動支援 事業費	504	1,796	68	1,728	○ 若手漆器従事者の作品発表開催(グループ展)や勉強会開催に対して支援 ・ クリエイティブデザイン塾事業 事 業 内 容 : 生業継続に向けた知識向上や市場動向把握のための勉強会開催 交 付 先 : 輪島漆再生プロジェクト実行委員会 交 付 金 額 : 0千円 (R5 504千円) 開 催 実 績 0件(能登半島地震により開催及び申請を断念) ・ 若手漆器従事者活動拠点実証事業 事 業 内 容 : 資金力の無い若手の作業場確保のため、輪島工房長屋一室の使用料等を支援 (部屋通常使用料の1/2+光熱水費 ※残額は自己負担) 支 払 先 : 榑まちづくり輪島 金 額 : 68千円(部屋使用料の1/2+光熱水費) 利 用 実 績 研修所研修生1名(期間:12月19日～3月31日)
									事業 評価 補助金は震災によって申請がなかった。デザイン塾も開催できなかった。活動拠点実証事業は震災で 作業場がない若手の技術研鑽に貢献できた。
				伝統産業合同見本市 開催費補助	1,000	1,000	1,000	0	○ 県内伝統工芸品の普及振興のため首都圏で開催される展示販売会に対し、構成自治体として開催経費を補助 ・ 石川県伝統産業合同見本市参加助成費補助金 交 付 先 : 石川県合同見本市実行委員会(事務局:金沢商工会議所) 交 付 金 額 : 1,000千円 総 事 業 費 : 38,639千円 事 業 内 容 : いしかわの伝統工芸フェア2025 (2月7日～9日) 会 場 : 東京国際フォーラムB1ロビーギャラリー(東京都千代田区丸の内3-5-1) 入場者推移 R5 R6 場所:東京国際フォーラム 場所:東京国際フォーラム 入場者数 74,700人 入場者数 43,059人
									事業 評価 県内伝統工芸36業種の中で輪島の出展者数が最も多い。昨年度同様、震災特別枠として例年の11社 から出展枠が拡大され、14社が出展。入場者数と売り上げは震災直後の昨年と比べて減少したが、震 災前と比較すると多かった。震災応援の来場者が多く、輪島塗の現状周知につながった。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
7	1	3	(漆器費)	伝統的工芸品月間国民 会議全国大会開催費	0	1,000	1,000	0	○ 伝統工芸振興のため昭和59年から毎年11月に全国大会を開催(石川大会は平成24年以来12年ぶり) ・伝統的工芸品月間国民会議全国大会開催費 交 付 先 : 石川県伝統的工芸品月間推進協議会(事務局:石川県経営支援課伝統産業振興室) 交 付 金 額 : 1,000千円 総 事 業 費 : 38,085千円 事 業 内 容 : 会期 11月8日～11月10日 ※関連イベントを含む会期は10月12日～12月8日 場所 しいのき迎賓館他 記念式典、関連イベント、能登半島地震復興支援特別企画、伝統工芸士全国大会を併催
									事業 評価 震災前から金沢を中心とした加賀地区で開催予定だったが、国指定伝統的工芸品の輪島塗も出展されるため、輪島市にも負担金を求められていた。震災に伴い能登輪島の特別企画が実施されることとなり、輪島の現状を周知できた。
7	1	5	企業誘致対策費	企業誘致推進事業費	5,152	6,649	4,486	2,163	○ 産業の振興を図るため、輪島市内における企業立地を推進 支 出 内 容 : ・企業立地活動に係る事務経費等(旅費、消耗品費、負担金) 498千円 ・臨空産業団地の管理費等(除雪機借上、草刈、光熱水費、通信費) 3,988千円
									事業 評価 企業から進出したいという問い合わせもあり、企業誘致は雇用確保・定住に結びつく起爆剤となり得ることから、復興と合わせて取り組んでいきたい。
				臨空産業団地整備事業費	0	102,519	0	102,519 (うち繰越) 102,519	○ 臨空産業団地の造成工事を実施。地震及び豪雨により当初予定より遅れているものの、早期の完成を目指す。
				臨空産業団地整備事業費 (繰越明許)	0	37,466	0	37,466 (うち事故繰) 37,466	○ 臨空産業団地の造成工事を実施。地震及び豪雨により当初予定より遅れているものの、早期の完成を目指す。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価							
7	1	4	観光費	観光プロモーション事業費	23,225	7,207	5,594	1,613	○ R6能登半島地震発生により多くの復旧事業者やボランティアが来訪するため、地元の情報をリアルタイムで届ける「わじま観光デジタルマップ」の活用及び広域的な誘客につながる受入体制を整備 ・印刷製本費(チラシ等印刷) 【R5】 324 千円 【R6】 53 千円 ・わじま観光デジタルマップ保守管理業務等 【R5】 858 千円 【R6】 908 千円 ・負担金(能登半島広域観光協会、奥能登ウェルカムプロジェクト推進協議会等) 【R5】 6,543 千円 【R6】 4,480 千円 ・輪島観光PR業務 【R5】 7,700 千円 【R6】 0 千円 ・輪島キリコ会館イベント誘客業務 【R5】 880 千円 【R6】 0 千円 ・WEBを活用した観光プロモーション業務 【R5】 1,210 千円 【R6】 0 千円 ・補助金 【R5】 3,935 千円 【R6】 0 千円 ・その他 【R5】 917 千円 【R6】 153 千円							
				事業 評価	復旧事業者、多方面からの中長期自治体職員及びボランティアへ地元の情報を届けるため、わじま観光デジタルマップを最新の情報掲載に努めるとともに、PRIに力を入れた。											
				4	○ 市内経済の活性化及びふるさと回帰による交流・定住促進を図るため、従来のセカンドメモリアルGOGOの内容を改め創設 【補助対象者】 R6に25歳～35歳及び55歳となる方 【補助要件】 ・市内の中学校、高等学校を卒業した方が行う同一の学校等を単位とした同窓会 ・市内店舗で開催される同窓会 ・出席者数が10名以上かつ市外在住者の出席割合が3割以上 ・「ふるさと納税」や「移住」などの情報発信に協力すること ※上記全ての要件を満たした場合のみ交付 【補助金額】 2,000円/人 ※上限100,000円 【実績】 R5 <table><tr><td>申請数</td><td>参加人数</td><td>補助金額</td></tr><tr><td>4件</td><td>133人</td><td>266千円</td></tr></table> R6 <table><tr><td>申請数</td><td>参加人数</td><td>補助金額</td></tr><tr><td>1件</td><td>14人</td><td>28千円</td></tr></table> 事務費 4千円				申請数	参加人数	補助金額	4件	133人	266千円	申請数	参加人数
申請数	参加人数	補助金額														
4件	133人	266千円														
申請数	参加人数	補助金額														
1件	14人	28千円														
事業 評価	R6は震災の影響をうけ、同窓会を開催する機運が高まらなかったため想定を大きく下回った。															

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
7	1	4	(観光費)	禅の里づくり推進事業費	8,572	2,000	1,300	700	○ 禅の里づくり推進協議会が門前地域の活性化を目指し、各種事業を効果的に実施 ・ 旅費 【R5】 372 千円 【R6】 0 千円 ・ 補助金 【R5】 8,200 千円 【R6】 1,300 千円 	

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																												
2	1	8	交通対策費	チャイルドシート購入助成 事業費	5	30	0	30	○ 事業目的 チャイルドシート購入助成金を交付することにより、市民の交通安全意識の高揚と自動車乗車中の乳幼児の安全確保を図ることを目的とする。 ○ 助成対象・・・次の各号の全てに該当する者 (1)市に住所を有し、かつ、市に住所を有する6歳未満の乳幼児を養育する者。 (2)同一世帯内に市税等の滞納者がいない者。 ○ 助成額・・・購入費の1/2を助成。ただし、上限10千円。 ○ 助成実績(件数)<table><tr><th>年度</th><th>助成件数</th><th>対象児童数(人)</th></tr><tr><td>R2</td><td>26</td><td>651</td></tr><tr><td>R3</td><td>2</td><td>576</td></tr><tr><td>R4</td><td>1</td><td>458</td></tr><tr><td>R5</td><td>1</td><td>323</td></tr><tr><td>R6</td><td>0</td><td>192</td></tr></table> ※対象児童数(R2.9.30以前生まれで6歳未満)については、4月1日現在の住民基本台帳登録者数である。 事業 評価 当該事業は、子どもや保護者を総合的に支援する「出産祝い事業費」に統合したため、経過措置として、R2.9.30以前に出生した児童に対する助成を行っている。	年度	助成件数	対象児童数(人)	R2	26	651	R3	2	576	R4	1	458	R5	1	323	R6	0	192										
年度	助成件数	対象児童数(人)																																			
R2	26	651																																			
R3	2	576																																			
R4	1	458																																			
R5	1	323																																			
R6	0	192																																			
3	1	1	社会福祉総務費	出産祝い事業費	6,213	6,178	5,242	936	○ 事業目的 子どもの誕生をお祝いし、子育て環境の充実を支援することを目的とする。 ○ 助成対象・・・次の各号の全てに該当する者とする。 (1)出生による住民登録地が輪島市である乳幼児の父又は母。 (2)出生児と同一の世帯に登録されている父又は母。 ○ 助成実績<table><tr><th>年度</th><th>助成内容</th><th>助成件数</th><th>出生数(人)</th></tr><tr><td>R2(04/28～09/30)</td><td>現金3万円＋商品券7万円</td><td>35</td><td>35</td></tr><tr><td>R2(10/01～03/31)</td><td>商品券10万円</td><td>46</td><td>46</td></tr><tr><td>R3</td><td>商品券10万円</td><td>84</td><td>85</td></tr><tr><td>R4</td><td>商品券10万円</td><td>76</td><td>76</td></tr><tr><td>R5</td><td>商品券10万円</td><td>67</td><td>70</td></tr><tr><td>R6</td><td>商品券10万円</td><td>47</td><td>50</td></tr></table> ・ 需用費 112千円 ・ 役務費 38千円 ・ 補助金 5,092千円 事業 評価 R6能登半島地震の影響により、商品券の利用実績が減少した。商品券の利用期限を延長するなど、対象者への救済策を講じた。	年度	助成内容	助成件数	出生数(人)	R2(04/28～09/30)	現金3万円＋商品券7万円	35	35	R2(10/01～03/31)	商品券10万円	46	46	R3	商品券10万円	84	85	R4	商品券10万円	76	76	R5	商品券10万円	67	70	R6	商品券10万円	47	50
年度	助成内容	助成件数	出生数(人)																																		
R2(04/28～09/30)	現金3万円＋商品券7万円	35	35																																		
R2(10/01～03/31)	商品券10万円	46	46																																		
R3	商品券10万円	84	85																																		
R4	商品券10万円	76	76																																		
R5	商品券10万円	67	70																																		
R6	商品券10万円	47	50																																		

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																								
3	2	2	高齢者福祉 対策費	はり・きゅう・マッサージ 施術助成事業費	1,371	1,832	619	1,213	○ 事業目的 保険適用外のはり、きゅう又はマッサージの施術に係る費用の一部を市及び施術者が助成することにより、高齢者の健康の保持及び在宅福祉の増進に寄与することを目的とする。 ○ 助成対象・・・70歳以上の者(65歳以上の後期高齢者医療被保険者を含む)。 ○ 助成・・・マッサージ施術費の1か月(1枚)あたり1千円の助成券を発行。 ○ 助成実績<table><tr><th></th><th>助成人数(人)</th><th>交付枚数(枚)</th><th>利用枚数(枚)</th></tr><tr><td>R2</td><td>246</td><td>2,423</td><td>1,456</td></tr><tr><td>R3</td><td>248</td><td>2,481</td><td>1,483</td></tr><tr><td>R4</td><td>274</td><td>2,643</td><td>1,584</td></tr><tr><td>R5</td><td>251</td><td>2,614</td><td>1,294</td></tr><tr><td>R6</td><td>141</td><td>1,123</td><td>550</td></tr></table> 事業 評価R6能登半島地震及び奥能登豪雨の影響により利用者が減少した。今後は、「広報わじま」等で周知に努めていく。		助成人数(人)	交付枚数(枚)	利用枚数(枚)	R2	246	2,423	1,456	R3	248	2,481	1,483	R4	274	2,643	1,584	R5	251	2,614	1,294	R6	141	1,123	550
	助成人数(人)	交付枚数(枚)	利用枚数(枚)																														
R2	246	2,423	1,456																														
R3	248	2,481	1,483																														
R4	274	2,643	1,584																														
R5	251	2,614	1,294																														
R6	141	1,123	550																														
4	1	3	保健事業費	後期高齢者医療健康 診査費	18,039	14,032	11,118	2,914	○ 後期高齢者医療被保険者(75歳以上及び65歳～74歳の一部障害者)を対象とした健康診査事業 医療保険者である石川県後期高齢者医療広域連合が実施主体で、市は委託を受けて実施する。 H20年度の国の医療制度改革により、それまでの基本健康診査に代わって実施されるが、実施は努力義務とされているため、特定健康診査のような受診率等の目標は課されていない。 <table><tr><th>年 度</th><th>対象者数(人)</th><th>受診者数(人)</th><th>受診率</th></tr><tr><td>R2</td><td>5,928</td><td>1,704</td><td>28.74%</td></tr><tr><td>R3</td><td>5,749</td><td>1,458</td><td>25.36%</td></tr><tr><td>R4</td><td>5,779</td><td>1,684</td><td>29.14%</td></tr><tr><td>R5</td><td>5,882</td><td>1,711</td><td>29.09%</td></tr><tr><td>R6</td><td>5,708</td><td>1,005</td><td>17.61%</td></tr></table> 事業 評価R4は新型コロナが落ち着き受診率が上昇したが、R6は能登半島地震及び奥能登豪雨の影響により受診率が減少した。	年 度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率	R2	5,928	1,704	28.74%	R3	5,749	1,458	25.36%	R4	5,779	1,684	29.14%	R5	5,882	1,711	29.09%	R6	5,708	1,005	17.61%
年 度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率																														
R2	5,928	1,704	28.74%																														
R3	5,749	1,458	25.36%																														
R4	5,779	1,684	29.14%																														
R5	5,882	1,711	29.09%																														
R6	5,708	1,005	17.61%																														

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価											
3	1	1	社会福祉総務費	民生委員費	13,497	13,616	13,429	187	○ 民生委員児童委員及び主任児童委員の活動費等 民生委員児童委員 119名 委嘱期間 R4.12.1～R7.11.30 主任児童委員 14名 地域福祉推進員 219名											
				事業 評価	本市は、国の基準(民生委員100名、主任児童委員12名)を上回り委嘱しており、各地域の要援護者に対する見守り活動等に成果を上げている。															
			社会福祉協議会運営費 補助	17,624	19,156	17,161	1,995	○ 地域福祉の拠点である社会福祉協議会の運営費に係る補助 交付先：輪島市社会福祉協議会												
				事業 評価	輪島市社会福祉協議会へ運営費の補助を行うことにより、安定した運営を行うことができ、目的である地域福祉の向上に寄与できた。															
			ボランティアセンター 事業費補助	1,150	1,150	1,150	0	○ 市内のボランティア活動の拠点となるセンターへの補助であり、ボランティア団体の育成、連携を行っている。 交付先：輪島市社会福祉協議会												
				事業 評価	団体数、会員数ともに減少している。災害の影響により各活動が制限される中でも、ボランティア団体の育成・連携を図ることは必要であり、R6も広く市民へのボランティア参加と理解を深めることができた。															
			生活困窮者自立支援 事業費	20,447	405,069	187,152	217,917	○ 生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し、自立相談支援事業を実施 運営委託先：くらしサポートセンターわじま(輪島市社会福祉協議会) ・ 自立相談支援事業費 10,711千円 ・ 就労準備支援事業費 5,379千円 ・ 家計改善支援事業費 5,136千円 ・ 住居確保給付金 0千円 ・ 子どもの学習支援事業 2,978千円 計 24,024千円 相談延べ件数(件) <table><tr><td></td><td>自立相談 支援事業</td><td>就労準備 支援事業</td><td>家計改善 支援事業</td></tr><tr><td>R5</td><td>713</td><td>80</td><td>458</td></tr><tr><td>R6</td><td>721</td><td>155</td><td>340</td></tr></table> ○ 被災者の安否確認、健康状態の把握、生活支援等のため、被災者見守り・相談支援等事業を実施(国10/10) 業務委託先：(福)輪島市社会福祉協議会(在宅)、(公社)青年海外協力協会(仮設住宅) ・ 被災者見守り・相談支援等事業 162,948千円 うち、JOCA業務委託料 115,644千円 社協業務委託料 46,485千円 その他(旅費、需用費(消耗品費)、備品購入費、使用料) 819千円					自立相談 支援事業	就労準備 支援事業	家計改善 支援事業	R5	713	80	458	R6
	自立相談 支援事業	就労準備 支援事業	家計改善 支援事業																	
R5	713	80	458																	
R6	721	155	340																	
事業 評価	R6能登半島地震の影響で子どもの学習支援事業では、部屋の確保が難しかったり、災害で職を失ったり等、居住環境が変わったことで新たに就労支援が必要となる人が増加し、相談実績も増えた。被災者見守り・相談支援等事業は、見守り訪問等により安否確認、孤立防止、健康状態の把握、生活相談等被災者支援に必要不可欠なとても重要な事業であった。訪問件数は、JOCAが35,356件(うち面会数14,743件：率42%)、社協が16,362件(うち面会数6,299件：率38.5%)																			

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
3	1	1	(社会福祉 総務費)	新規住民税非課税世帯 給付金事業費	0	31,800	27,238	4,562	○ 電力・ガス・食料品等の価格高騰の負担感が大きい低所得世帯に対し、物価高騰重点支援給付金を支給 対 象 者 R6住民税均等割の非課税者のみで構成される世帯でR5給付金(7万円又は10万円)を受給していない世帯 給 付 額 1世帯当たり10万円 ※R5に3万円受給済みの世帯は7万円 給付件数 285世帯 ・ 需用費 109 千円 ・ 役務費 99 千円 ・ 給付金 27,030 千円	
				事業 評価	支給確認書及び申請書の提出があった世帯に対して給付を実施し、経済的支援を行うことができた。					
			新規住民税均等割のみ 課税世帯給付金事業費	0	30,500	26,362	4,138	○ 電力・ガス・食料品等の価格高騰の負担感が大きい低所得世帯に対し、物価高騰重点支援給付金を支給 対 象 者 ①R6住民税非課税の方と住民税均等割のみ課税の方で構成される世帯でR5給付金(7万円又は10万円)を受給していない世帯 ②R6住民税均等割のみ課税の方だけで構成される世帯でR5給付金(7万円又は10万円)を受給していない世帯 給 付 額 1世帯当たり10万円 ※R5に3万円受給済みの世帯は7万円 給付件数 268世帯 ・ 需用費 41 千円 ・ 役務費 91 千円 ・ 給付金 26,230 千円		
				事業 評価	支給確認書及び申請書の提出があった世帯に対して給付を実施し、経済的支援を行うことができた。					
				新規住民税非課税世帯 等給付金事業費 (こども加算分)	0	3,200	2,950	250	○ R6住民税非課税世帯・R6住民税均等割のみ課税世帯への給付の加算として、当該世帯において扶養されている18歳以下の児童一人当たり5万円を支給 対 象 者 ①R6住民税非課税世帯で扶養されている児童 ②R6住民税均等割のみ課税世帯で扶養されている児童 給 付 額 対象児童1人当たり5万円 給付件数 59人(34世帯) ・ 給付金 2,950 千円	
					事業 評価	支給確認書及び申請書の提出があった対象世帯に対して給付を実施し、経済的支援を行うことができた。				

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
3	1	1	(社会福祉 総務費)	定額減税調整給付金 事業費	0	191,230	149,256	41,974	○ 納税義務者本人及び配偶者を含めた扶養親族の数に基づき算定される定額減税可能額が、R6に入手可能課税情報を基に把握された当該者のR6分推計所得税額(R5分所得税額)又はR6分個人住民税所得割額を上回る(減税しきれない)者に対し調整給付を支給 対 象 者 1. 所得税の定額減税可能額(3万円×減税対象人数)がR6分推計所得税額(R5分所得税額)を上回る者 2. 個人住民税所得割の定額減税可能額(1万円×減税対象人数)がR6分個人住民税所得割額を上回る者 給 付 額 1. 所得税分控除不足額 ①定額減税可能額(3万円×減税対象人数(本人＋扶養親族数))－R6分推計所得税額(①<0の場合は0) 2. 個人住民税分控除不足額 ②定額減税可能額(1万円×減税対象人数(本人＋扶養親族数))－R6分個人住民税額(②<0の場合は0) 調整給付額:①＋②(1万円単位で切り上げて算出) 給付件数 5,842人(扶養親族等含む) ・ 需用費	

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
3	1	1	(社会福祉 総務費)	住民税非課税世帯 給付金事業費	0	172,600	8,574	164,026 (うち繰越) 164,025	○ 物価高騰の負担感が大きい低所得世帯(住民税均等割非課税世帯)に対し、給付金を支給 対 象 者 世帯全員がR6住民税均等割非課税の世帯 給 付 額 1世帯あたり3万円 給付件数 261世帯 ・ 需用費 168 千円 ・ 役務費 576 千円 ・ 給付金 7,830 千円	
									事業 評価	R6新規住民税非課税世帯等給付金支給世帯に対してプッシュ型で給付を実施し、迅速に経済的支援を行うことができた。その他の対象世帯への給付はR7に繰越し、給付を実施することとなった。
				住民税非課税世帯 給付金事業費 (こども加算分)	0	8,000	280	7,720 (うち繰越) 7,720	○ 住民税非課税世帯給付金支給対象者の世帯員である18歳以下の児童一人当たり2万円支給 対 象 者 R6住民税均等割非課税世帯給付金支給対象世帯において扶養されている18歳以下の児童 給 付 額 対象児童1人あたり2万円 給付件数 14人(7世帯) ・ 給付金 280 千円	
									事業 評価	R6新規住民税非課税世帯等給付金支給世帯に対してプッシュ型で給付を実施し、迅速に経済的支援を行うことができた。その他の対象世帯への給付はR7に繰越し、給付を実施することとなった。
				電力・ガス・食料品価格 高騰重点給付金事業費 (繰越明許)	0	26,410	14,586	11,824	○ 電力・ガス・食料品等の価格高騰の負担感が大きい低所得世帯に対し、物価高騰重点支援給付金を支給 対 象 者 R5住民税非課税世帯 給 付 額 1世帯当たり7万円の追加給付 給付件数 206世帯 ・ 役務費 166 千円 ・ 給付金 14,420 千円	
									事業 評価	支給確認書及び申請書の提出があった世帯に対して給付を実施し、経済的支援を行うことができた。
				住民税均等割のみ課税 世帯給付金給付事業費 (繰越明許)	0	69,030	57,858	11,172	○ デフレ完全脱却のための総合経済対策により、R5年度個人住民税均等割のみ課税世帯に対して1世帯あたり10万円を支給 対 象 者 R5住民税均等割のみ課税世帯 給 付 額 1世帯当たり10万円 ※R5年度3万円受給済みの世帯は7万円 給付件数 601世帯 ・ 需用費 109 千円 ・ 役務費 259 千円 ・ 給付金 57,490 千円	
									事業 評価	支給確認書及び申請書の提出があった世帯に対して給付を実施し、経済的支援を行うことができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																																																		
3	1	1	(社会福祉 総務費)	住民税非課税世帯等 給付事業費(こども加算) (繰越明許)	0	11,700	10,750	950	○ デフレ完全脱却のための総合経済対策により、R5住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯への給付加算として、当該世帯において扶養されている18歳以下の児童1人当たり5万円を支給 対 象 者 ①R5住民税非課税世帯で扶養されている児童 ②R5住民税均等割のみ課税世帯で扶養されている児童 給 付 額 対象児童1人当たり5万円 給付件数 215人(122世帯) ・ 給付金 10,750 千円																																																																																																		
									事業 評価	支給確認書及び申請書の提出があった世帯に対して給付を実施し、経済的支援を行うことができた。																																																																																																	
3	1	2	障害者福祉費	障害者自立支援給付費 (介護給付費)	470,067	488,791	482,560	6,231	○ 障害等のために日常生活において介護を必要とする障害者に対して、障害者本人の日常生活の支援及び介護者の介護負担軽減のために、在宅や施設で障害福祉サービスを提供 <table><tr><th rowspan="2">サービス名</th><th colspan="2">支給決定者 数(人)</th><th colspan="2">延べ利用者数(人)</th><th colspan="2">給付費 (千円)</th></tr><tr><th>R5</th><th>R6</th><th>R5</th><th>R6</th><th>R5</th><th>R6</th></tr><tr><td>居宅介護</td><td>25</td><td>25</td><td>187</td><td>100</td><td>3,331</td><td>2,711</td></tr><tr><td>行動援護</td><td>12</td><td>10</td><td>47</td><td>56</td><td>1,841</td><td>3,259</td></tr><tr><td>同行援護</td><td>5</td><td>5</td><td>16</td><td>13</td><td>318</td><td>518</td></tr><tr><td>療養介護(介護分)</td><td>12</td><td>13</td><td>139</td><td>149</td><td>39,312</td><td>43,002</td></tr><tr><td>生活介護(通所型)</td><td>141</td><td>137</td><td>1,483</td><td>1,471</td><td>275,647</td><td>268,265</td></tr><tr><td>短期入所</td><td>67</td><td>61</td><td>172</td><td>93</td><td>8,682</td><td>5,951</td></tr><tr><td>施設入所支援</td><td>98</td><td>92</td><td>1,032</td><td>1,051</td><td>109,455</td><td>125,286</td></tr><tr><td>相談支援</td><td>342</td><td>350</td><td>1,207</td><td>1,039</td><td>21,512</td><td>22,363</td></tr><tr><td>地域移行・地域定着</td><td>9</td><td>9</td><td>66</td><td>79</td><td>782</td><td>651</td></tr><tr><td>特定障害者特別給付費</td><td>87</td><td>81</td><td>1,032</td><td>979</td><td>8,664</td><td>10,038</td></tr><tr><td>高額障害サービス等給付費</td><td>1</td><td>1</td><td>7</td><td>7</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>合計</td><td>799</td><td>784</td><td>5,388</td><td>5,037</td><td>469,546</td><td>482,046</td></tr></table> ・介護給付費支払手数料 514千円		サービス名	支給決定者 数(人)		延べ利用者数(人)		給付費 (千円)		R5	R6	R5	R6	R5	R6	居宅介護	25	25	187	100	3,331	2,711	行動援護	12	10	47	56	1,841	3,259	同行援護	5	5	16	13	318	518	療養介護(介護分)	12	13	139	149	39,312	43,002	生活介護(通所型)	141	137	1,483	1,471	275,647	268,265	短期入所	67	61	172	93	8,682	5,951	施設入所支援	98	92	1,032	1,051	109,455	125,286	相談支援	342	350	1,207	1,039	21,512	22,363	地域移行・地域定着	9	9	66	79	782	651	特定障害者特別給付費	87	81	1,032	979	8,664	10,038	高額障害サービス等給付費	1	1	7	7	2	2	合計	799	784	5,388	5,037	469,546	482,046
									サービス名	支給決定者 数(人)		延べ利用者数(人)		給付費 (千円)																																																																																													
R5	R6	R5	R6	R5	R6																																																																																																						
居宅介護	25	25	187	100	3,331	2,711																																																																																																					
行動援護	12	10	47	56	1,841	3,259																																																																																																					
同行援護	5	5	16	13	318	518																																																																																																					
療養介護(介護分)	12	13	139	149	39,312	43,002																																																																																																					
生活介護(通所型)	141	137	1,483	1,471	275,647	268,265																																																																																																					
短期入所	67	61	172	93	8,682	5,951																																																																																																					
施設入所支援	98	92	1,032	1,051	109,455	125,286																																																																																																					
相談支援	342	350	1,207	1,039	21,512	22,363																																																																																																					
地域移行・地域定着	9	9	66	79	782	651																																																																																																					
特定障害者特別給付費	87	81	1,032	979	8,664	10,038																																																																																																					
高額障害サービス等給付費	1	1	7	7	2	2																																																																																																					
合計	799	784	5,388	5,037	469,546	482,046																																																																																																					
									事業 評価	障害者総合支援法に基づき障害福祉サービスの案内や支給決定を行っており、障害者やその介護者が安心して生活するために重要な事業であり、将来に渡り継続することが必要な事業である。																																																																																																	

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																																																																						
3	1	2	(障害者福祉費)	障害者自立支援給付費 (訓練等給付費)	289,879	304,532	303,343	1,189	○ 障害者が地域で自立した生活を送るために必要な知識や能力を身に付けられるよう、障害福祉サービスを提供 <table><tr><th rowspan="2">サービス名</th><th colspan="2">支給決定者 数(人)</th><th colspan="2">延べ利用者数(人)</th><th colspan="2">給付費 (千円)</th></tr><tr><th>R5</th><th>R6</th><th>R5</th><th>R6</th><th>R5</th><th>R6</th></tr><tr><td>共同生活援助</td><td>78</td><td>84</td><td>778</td><td>807</td><td>98,063</td><td>103,954</td></tr><tr><td>宿泊型自立訓練</td><td>5</td><td>6</td><td>44</td><td>45</td><td>5,551</td><td>4,872</td></tr><tr><td>自立生活援助</td><td>1</td><td>0</td><td>4</td><td>0</td><td>74</td><td>0</td></tr><tr><td>自立(機能)訓練</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>自立(生活)訓練</td><td>8</td><td>8</td><td>36</td><td>55</td><td>2,716</td><td>3,940</td></tr><tr><td>就労移行支援</td><td>9</td><td>7</td><td>48</td><td>33</td><td>7,357</td><td>4,581</td></tr><tr><td>就労継続支援A型</td><td>38</td><td>41</td><td>370</td><td>372</td><td>48,472</td><td>49,557</td></tr><tr><td>就労継続支援B型</td><td>102</td><td>103</td><td>1,006</td><td>1,006</td><td>119,882</td><td>128,507</td></tr><tr><td>特定障害者特別給付費</td><td>59</td><td>61</td><td>773</td><td>738</td><td>7,362</td><td>7,526</td></tr><tr><td>合 計</td><td>300</td><td>310</td><td>3,059</td><td>3,056</td><td>289,477</td><td>302,937</td></tr></table> ・訓練等給付費支払手数料406千円 事業評価 障害者総合支援法に基づき障害福祉サービスの案内や支給決定を行っており、障害者が自立した生活や社会生活を送るために必要な訓練の機会を提供するものであり、重要な事業であり、将来に渡り継続することが必要な事業である。	サービス名	支給決定者 数(人)		延べ利用者数(人)		給付費 (千円)		R5	R6	R5	R6	R5	R6	共同生活援助	78	84	778	807	98,063	103,954	宿泊型自立訓練	5	6	44	45	5,551	4,872	自立生活援助	1	0	4	0	74	0	自立(機能)訓練	0	0	0	0	0	0	自立(生活)訓練	8	8	36	55	2,716	3,940	就労移行支援	9	7	48	33	7,357	4,581	就労継続支援A型	38	41	370	372	48,472	49,557	就労継続支援B型	102	103	1,006	1,006	119,882	128,507	特定障害者特別給付費	59	61	773	738	7,362	7,526	合 計	300	310	3,059	3,056	289,477	302,937																																			
サービス名	支給決定者 数(人)		延べ利用者数(人)		給付費 (千円)																																																																																																																										
	R5	R6	R5	R6	R5	R6																																																																																																																									
共同生活援助	78	84	778	807	98,063	103,954																																																																																																																									
宿泊型自立訓練	5	6	44	45	5,551	4,872																																																																																																																									
自立生活援助	1	0	4	0	74	0																																																																																																																									
自立(機能)訓練	0	0	0	0	0	0																																																																																																																									
自立(生活)訓練	8	8	36	55	2,716	3,940																																																																																																																									
就労移行支援	9	7	48	33	7,357	4,581																																																																																																																									
就労継続支援A型	38	41	370	372	48,472	49,557																																																																																																																									
就労継続支援B型	102	103	1,006	1,006	119,882	128,507																																																																																																																									
特定障害者特別給付費	59	61	773	738	7,362	7,526																																																																																																																									
合 計	300	310	3,059	3,056	289,477	302,937																																																																																																																									
				障害者自立支援給付費 (補装具費)	3,832	3,863	3,862	1	○ 身体障害者に対して、身体機能を補完又は代替する補装具(車いす、補聴器、義足など)の購入・修理に係る費用を支給 【購入】<table><tr><th rowspan="2">種類</th><th colspan="2">件数 (件)</th><th colspan="2">給付費 (千円)</th></tr><tr><th>R5</th><th>R6</th><th>R5</th><th>R6</th></tr><tr><td>義肢</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>装具</td><td>3</td><td>4</td><td>441</td><td>239</td></tr><tr><td>座位保持装置</td><td>1</td><td>1</td><td>399</td><td>88</td></tr><tr><td>盲人安全つえ</td><td>3</td><td>0</td><td>17</td><td>0</td></tr><tr><td>眼鏡</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>31</td></tr><tr><td>補聴器</td><td>7</td><td>22</td><td>591</td><td>1,208</td></tr><tr><td>車いす</td><td>3</td><td>4</td><td>560</td><td>1,314</td></tr><tr><td>電動車いす</td><td>1</td><td>0</td><td>903</td><td>0</td></tr><tr><td>歩行器</td><td>2</td><td>0</td><td>60</td><td>0</td></tr><tr><td>歩行補助杖</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>合計</td><td>20</td><td>32</td><td>2,971</td><td>2,880</td></tr></table> 【修理】<table><tr><th rowspan="2">種類</th><th colspan="2">件数 (件)</th><th colspan="2">給付費 (千円)</th></tr><tr><th>R5</th><th>R6</th><th>R5</th><th>R6</th></tr><tr><td>義肢</td><td>1</td><td>2</td><td>151</td><td>756</td></tr><tr><td>装具</td><td>3</td><td>0</td><td>35</td><td>0</td></tr><tr><td>座位保持装置</td><td>3</td><td>2</td><td>117</td><td>15</td></tr><tr><td>補聴器</td><td>2</td><td>1</td><td>81</td><td>18</td></tr><tr><td>車いす</td><td>11</td><td>6</td><td>477</td><td>193</td></tr><tr><td>電動車いす</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>歩行器</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>人工内耳</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>合計</td><td>20</td><td>11</td><td>861</td><td>982</td></tr></table> 事業評価 補装具は失われた身体機能を補完または代替する用具であり、障害者総合支援法に基づき補装具の購入又は修理にかかる費用の支給決定を行うものであり、重要な事業であり、将来に渡り継続することが必要な事業である。	種類	件数 (件)		給付費 (千円)		R5	R6	R5	R6	義肢	0	0	0	0	装具	3	4	441	239	座位保持装置	1	1	399	88	盲人安全つえ	3	0	17	0	眼鏡	0	1	0	31	補聴器	7	22	591	1,208	車いす	3	4	560	1,314	電動車いす	1	0	903	0	歩行器	2	0	60	0	歩行補助杖	0	0	0	0	合計	20	32	2,971	2,880	種類	件数 (件)		給付費 (千円)		R5	R6	R5	R6	義肢	1	2	151	756	装具	3	0	35	0	座位保持装置	3	2	117	15	補聴器	2	1	81	18	車いす	11	6	477	193	電動車いす	0	0	0	0	歩行器	0	0	0	0	人工内耳	0	0	0	0	合計	20	11	861	982
種類	件数 (件)		給付費 (千円)																																																																																																																												
	R5	R6	R5	R6																																																																																																																											
義肢	0	0	0	0																																																																																																																											
装具	3	4	441	239																																																																																																																											
座位保持装置	1	1	399	88																																																																																																																											
盲人安全つえ	3	0	17	0																																																																																																																											
眼鏡	0	1	0	31																																																																																																																											
補聴器	7	22	591	1,208																																																																																																																											
車いす	3	4	560	1,314																																																																																																																											
電動車いす	1	0	903	0																																																																																																																											
歩行器	2	0	60	0																																																																																																																											
歩行補助杖	0	0	0	0																																																																																																																											
合計	20	32	2,971	2,880																																																																																																																											
種類	件数 (件)		給付費 (千円)																																																																																																																												
	R5	R6	R5	R6																																																																																																																											
義肢	1	2	151	756																																																																																																																											
装具	3	0	35	0																																																																																																																											
座位保持装置	3	2	117	15																																																																																																																											
補聴器	2	1	81	18																																																																																																																											
車いす	11	6	477	193																																																																																																																											
電動車いす	0	0	0	0																																																																																																																											
歩行器	0	0	0	0																																																																																																																											
人工内耳	0	0	0	0																																																																																																																											
合計	20	11	861	982																																																																																																																											

(単位:千円)

款 項 目			目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																
3	1	2	(障害者福祉費)	障害児給付費	39,512	35,821	32,928	2,893	○ 18才未満の支援を必要とする児童を対象に、放課後や長期休暇における居場所の提供や療育支援を実施 <table><tr><th rowspan="2">サービス名</th><th colspan="2">支給決定者 数(人)</th><th colspan="2">延べ利用者数(人)</th><th colspan="2">給付費 (千円)</th></tr><tr><th>R5</th><th>R6</th><th>R5</th><th>R6</th><th>R5</th><th>R6</th></tr><tr><td>放課後等デイサービス</td><td>23</td><td>27</td><td>292</td><td>235</td><td>29,684</td><td>26,663</td></tr><tr><td>児童発達支援</td><td>8</td><td>4</td><td>48</td><td>43</td><td>6,606</td><td>3,729</td></tr><tr><td>相談支援</td><td>31</td><td>31</td><td>138</td><td>97</td><td>3,134</td><td>2,464</td></tr><tr><td>高額障害通所給付費</td><td>1</td><td>1</td><td>7</td><td>6</td><td>8</td><td>6</td></tr><tr><td>合 計</td><td>63</td><td>63</td><td>485</td><td>381</td><td>39,432</td><td>32,862</td></tr></table> ・障害児給付費支払手数料66千円	サービス名	支給決定者 数(人)		延べ利用者数(人)		給付費 (千円)		R5	R6	R5	R6	R5	R6	放課後等デイサービス	23	27	292	235	29,684	26,663	児童発達支援	8	4	48	43	6,606	3,729	相談支援	31	31	138	97	3,134	2,464	高額障害通所給付費	1	1	7	6	8	6	合 計	63	63	485	381	39,432	32,862
				サービス名	支給決定者 数(人)		延べ利用者数(人)		給付費 (千円)																																																
					R5	R6	R5	R6	R5	R6																																															
放課後等デイサービス	23	27	292	235	29,684	26,663																																																			
児童発達支援	8	4	48	43	6,606	3,729																																																			
相談支援	31	31	138	97	3,134	2,464																																																			
高額障害通所給付費	1	1	7	6	8	6																																																			
合 計	63	63	485	381	39,432	32,862																																																			
				障害者自立支援医療費 (療養介護医療費)	11,239	11,974	11,023	951	○ 療養介護サービスを提供する医療機関に入院している、医療的ケアと常時の介護を必要とする重度の障害者に対して、医療費及び食事療養費を助成 <table><tr><th></th><th>利用延べ 人数</th><th>実人数</th></tr><tr><td>R5</td><td>139</td><td>12</td></tr><tr><td>R6</td><td>149</td><td>13</td></tr></table>		利用延べ 人数	実人数	R5	139	12	R6	149	13																																							
	利用延べ 人数	実人数																																																							
R5	139	12																																																							
R6	149	13																																																							
				障害者自立支援医療費 (更生医療費)	22,390	18,991	17,849	1,142	○ 身体障害者手帳を所持する者で、その障害を除去・軽減する手術等の治療により日常生活活動が回復又は向上する可能性が見込まれる者に対し、その障害の除去・軽減に必要な医療費を支給 【支給決定者数】<table><tr><th>障害の種類</th><th>R5</th><th>R6</th></tr><tr><td>心臓機能障害</td><td>16 人</td><td>15 人</td></tr><tr><td>じん臓機能障害</td><td>90 人</td><td>79 人</td></tr><tr><td>肝臓機能障害</td><td>1 人</td><td>1 人</td></tr><tr><td>免疫機能障害</td><td>2 人</td><td>1 人</td></tr><tr><td>肢体不自由</td><td>0 人</td><td>0 人</td></tr></table>	障害の種類	R5	R6	心臓機能障害	16 人	15 人	じん臓機能障害	90 人	79 人	肝臓機能障害	1 人	1 人	免疫機能障害	2 人	1 人	肢体不自由	0 人	0 人																														
障害の種類	R5	R6																																																							
心臓機能障害	16 人	15 人																																																							
じん臓機能障害	90 人	79 人																																																							
肝臓機能障害	1 人	1 人																																																							
免疫機能障害	2 人	1 人																																																							
肢体不自由	0 人	0 人																																																							
									事業 評価 身体障害者に対し、障害の除去・軽減や、残存機能の回復に必要な医療費の支給を行うものであり、重要な事業であり、将来に渡り継続することが必要な事業である。透析治療や心臓の手術に対する支給が多い。																																																

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																						
3	1	2	(障害者福祉費)	障害者自立支援医療費 (育成医療費)	76	152	144	8	○ 18歳未満の、身体上に障害を有する児童またはそのまま放置すると将来障害を残すと認められる疾患がある児童で、その障害を除去・軽減する手術等の治療によって、確実に治療効果が期待できる児童に対して、その医療費を支給 【支給決定者数】 <table><tr><td>障害の種類</td><td>R5</td><td>R6</td></tr><tr><td>聴覚・平衡機能障害</td><td>0 人</td><td>0 人</td></tr><tr><td>視覚障害</td><td>1 人</td><td>2 人</td></tr><tr><td>音声、言語、咀嚼機能障害</td><td>0 人</td><td>0 人</td></tr><tr><td>肢体不自由</td><td>0 人</td><td>0 人</td></tr><tr><td>その他内部機能障害</td><td>1 人</td><td>0 人</td></tr></table>			障害の種類	R5	R6	聴覚・平衡機能障害	0 人	0 人	視覚障害	1 人	2 人	音声、言語、咀嚼機能障害	0 人	0 人	肢体不自由	0 人	0 人	その他内部機能障害	1 人	0 人																		
				障害の種類	R5	R6																																									
聴覚・平衡機能障害	0 人	0 人																																													
視覚障害	1 人	2 人																																													
音声、言語、咀嚼機能障害	0 人	0 人																																													
肢体不自由	0 人	0 人																																													
その他内部機能障害	1 人	0 人																																													
				地域生活支援事業費 (相談支援事業費)	5,366	5,360	5,359	1	○ 地域の障害福祉に関するシステム作りに関し、中核的な役割を果たす協議の場としてH20年10月に奥能登地域自立支援協議会を奥能登2市2町で広域設置。その中で障害福祉サービスを使わない障害者やその家族等からの相談に応じ、必要な情報提供及び助言等を行うための相談業務を3事業所に委託 ・相談支援事業(基礎部分)・・・初期相談対象 <table><tr><td>委 託 事 業 所</td><td>金 額</td><td>備 考</td></tr><tr><td>日本海倶楽部(能登町)</td><td>198千円</td><td rowspan="4">2市2町で按分 (人口50%＋障害者数50%)</td></tr><tr><td>ピアサポート北のど(穴水町)</td><td>198千円</td></tr><tr><td>相談支援キララ(穴水町)</td><td>199千円</td></tr><tr><td>合 計</td><td>595千円</td></tr></table> ・相談支援機能強化事業(強化部分)・・・困難ケース対応 <table><tr><td>委 託 事 業 所</td><td>金 額</td><td>備 考</td></tr><tr><td>日本海倶楽部(能登町)</td><td>1,434千円</td><td rowspan="4">相談実績により2市2町で按分</td></tr><tr><td>ピアサポート北のど(穴水町)</td><td>1,735千円</td></tr><tr><td>相談支援キララ(穴水町)</td><td>1,595千円</td></tr><tr><td>合 計</td><td>4,764千円</td></tr></table> ・相談実人数 <table><tr><td>委 託 事 業 所</td><td>R5</td><td>R6</td></tr><tr><td>日本海倶楽部(能登町)</td><td>6 人</td><td>4 人</td></tr><tr><td>ピアサポート北のど(穴水町)</td><td>49 人</td><td>42 人</td></tr><tr><td>相談支援キララ(穴水町)</td><td>15 人</td><td>27 人</td></tr></table>			委 託 事 業 所	金 額	備 考	日本海倶楽部(能登町)	198千円	2市2町で按分 (人口50%＋障害者数50%)	ピアサポート北のど(穴水町)	198千円	相談支援キララ(穴水町)	199千円	合 計	595千円	委 託 事 業 所	金 額	備 考	日本海倶楽部(能登町)	1,434千円	相談実績により2市2町で按分	ピアサポート北のど(穴水町)	1,735千円	相談支援キララ(穴水町)	1,595千円	合 計	4,764千円	委 託 事 業 所	R5	R6	日本海倶楽部(能登町)	6 人	4 人	ピアサポート北のど(穴水町)	49 人	42 人	相談支援キララ(穴水町)	15 人	27 人
委 託 事 業 所	金 額	備 考																																													
日本海倶楽部(能登町)	198千円	2市2町で按分 (人口50%＋障害者数50%)																																													
ピアサポート北のど(穴水町)	198千円																																														
相談支援キララ(穴水町)	199千円																																														
合 計	595千円																																														
委 託 事 業 所	金 額	備 考																																													
日本海倶楽部(能登町)	1,434千円	相談実績により2市2町で按分																																													
ピアサポート北のど(穴水町)	1,735千円																																														
相談支援キララ(穴水町)	1,595千円																																														
合 計	4,764千円																																														
委 託 事 業 所	R5	R6																																													
日本海倶楽部(能登町)	6 人	4 人																																													
ピアサポート北のど(穴水町)	49 人	42 人																																													
相談支援キララ(穴水町)	15 人	27 人																																													
									事業 評価	相談支援事業は、障害者やその家族等からの相談内容に応じた必要な支援を行い、最適なサービスにつなげる上で重要な役割を担っており、障害者やその家族等が地域で安心した生活を送ることができるよう支援するために必要な事業であり、将来に渡り継続することが必要な事業である。																																					

(単位:千円)

款 項 目			目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																				
3	1	2	(障害者福祉費)	地域生活支援事業費 (コミュニケーション支援 事業費)	201	163	116	47	○ 手話通訳者や要約筆記者の派遣等により、聴覚障害者のコミュニケーションの円滑化を支援 <table><tr><th colspan="2">事業名</th><th colspan="2">利用回数</th><th colspan="2">金額(千円)</th></tr><tr><th></th><th>R5</th><th>R6</th><th>R5</th><th>R6</th></tr><tr><td colspan="2">手話通訳等派遣事業</td><td>5</td><td>5</td><td>46</td><td>55</td></tr><tr><td colspan="2">要約筆記派遣事業</td><td>29</td><td>7</td><td>153</td><td>50</td></tr><tr><td colspan="2">消耗品/保険料/負担金</td><td>－</td><td>－</td><td>2</td><td>11</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>34</td><td>12</td><td>201</td><td>116</td></tr></table>	事業名		利用回数		金額(千円)			R5	R6	R5	R6	手話通訳等派遣事業		5	5	46	55	要約筆記派遣事業		29	7	153	50	消耗品/保険料/負担金		－	－	2	11	合 計		34	12	201	116																	
				事業名		利用回数		金額(千円)																																																					
					R5	R6	R5	R6																																																					
手話通訳等派遣事業		5	5	46	55																																																								
要約筆記派遣事業		29	7	153	50																																																								
消耗品/保険料/負担金		－	－	2	11																																																								
合 計		34	12	201	116																																																								
事業 評価	聴覚障害者にとって、他者と円滑にコミュニケーションをとるために必要な事業であり、将来に渡り継続 することが必要な事業である。																																																												
				地域生活支援事業費 (日常生活用具給付等 事業費)	7,439	7,543	6,896	647	○ 在宅で生活する障害者に対し日常生活用具を給付し、障害者の日常生活の便宜と介護者の負担軽減を図る。 <table><tr><th colspan="2" rowspan="2">種 目</th><th colspan="2">件 数</th><th colspan="2">金額(千円)</th></tr><tr><th>R5</th><th>R6</th><th>R5</th><th>R6</th></tr><tr><td colspan="2">介護・訓練支援用具(特殊寝台、特殊マット、入浴担架、体位変換器 等)</td><td>3</td><td>2</td><td>460</td><td>172</td></tr><tr><td colspan="2">自立生活支援用具(入浴補助用具等)</td><td>3</td><td>1</td><td>73</td><td>89</td></tr><tr><td colspan="2">在宅療養等支援用具(盲人用体重計等)</td><td>1</td><td>2</td><td>55</td><td>106</td></tr><tr><td colspan="2">情報・意思疎通支援用具(情報・通信支援用具、視覚障害者用ホーダー、 ルコーダー、拡大読書器、盲人用時計、人工咽頭等)</td><td>1</td><td>4</td><td>85</td><td>192</td></tr><tr><td colspan="2">排泄管理支援用具(ストーマ装具、紙おむつ等)</td><td>880</td><td>766</td><td>6,500</td><td>6,337</td></tr><tr><td colspan="2">居宅生活動作補助用具(住宅改修費)</td><td>2</td><td>0</td><td>266</td><td>0</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>890</td><td>775</td><td>7,439</td><td>6,896</td></tr></table>	種 目		件 数		金額(千円)		R5	R6	R5	R6	介護・訓練支援用具(特殊寝台、特殊マット、入浴担架、体位変換器 等)		3	2	460	172	自立生活支援用具(入浴補助用具等)		3	1	73	89	在宅療養等支援用具(盲人用体重計等)		1	2	55	106	情報・意思疎通支援用具(情報・通信支援用具、視覚障害者用ホーダー、 ルコーダー、拡大読書器、盲人用時計、人工咽頭等)		1	4	85	192	排泄管理支援用具(ストーマ装具、紙おむつ等)		880	766	6,500	6,337	居宅生活動作補助用具(住宅改修費)		2	0	266	0	合 計		890	775	7,439	6,896
種 目		件 数		金額(千円)																																																									
		R5	R6	R5	R6																																																								
介護・訓練支援用具(特殊寝台、特殊マット、入浴担架、体位変換器 等)		3	2	460	172																																																								
自立生活支援用具(入浴補助用具等)		3	1	73	89																																																								
在宅療養等支援用具(盲人用体重計等)		1	2	55	106																																																								
情報・意思疎通支援用具(情報・通信支援用具、視覚障害者用ホーダー、 ルコーダー、拡大読書器、盲人用時計、人工咽頭等)		1	4	85	192																																																								
排泄管理支援用具(ストーマ装具、紙おむつ等)		880	766	6,500	6,337																																																								
居宅生活動作補助用具(住宅改修費)		2	0	266	0																																																								
合 計		890	775	7,439	6,896																																																								
				地域生活支援事業費 (移動支援事業費)	888	1,056	1,001	55	○ 一人では外出が困難な障害者に対し、余暇活動や社会参加のための外出時にヘルパーが付き添い、支援する。 <table><tr><th></th><th>利用延 べ人数</th><th>実人数</th><th>延べ時間</th></tr><tr><td>R5</td><td>157</td><td>20</td><td>442</td></tr><tr><td>R6</td><td>139</td><td>10</td><td>340</td></tr></table>		利用延 べ人数	実人数	延べ時間	R5	157	20	442	R6	139	10	340																																								
	利用延 べ人数	実人数	延べ時間																																																										
R5	157	20	442																																																										
R6	139	10	340																																																										
									事業 評価	H30年より事業実施しているが、特に地震以後は転出した者も多かったが、他方、市外のみなし仮設住 宅やグループホームに入居した障害者の新規利用もあり、障害者の社会参加の促進に寄与している。																																																			

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																								
3	1	2	(障害者福祉費)	地域生活支援事業費 (地域活動支援センター 事業費)	6,039	6,406	6,406	0	○ 障害者地域生活支援センター運営費を負担することにより、障害者の生活を支援 ・「ピアサポート北のと」 →運営費については、奥能登2市2町で人口割(50%)、利用者割(50%)で負担する。<table><tr><th rowspan="2">事業所</th><th colspan="2">利用件数</th><th colspan="2">金額(千円)</th></tr><tr><th>R5</th><th>R6</th><th>R5</th><th>R6</th></tr><tr><td>ピアサポート北のと</td><td>1,362</td><td>1,224</td><td>3,727</td><td>3,969</td></tr></table> ○ ピアサポート北のと以外の施設利用負担分 ・ピアサポートのと、地域活動支援センターかが、地域活動支援センターたかまつ 他 2,437千円 事業 評価 地域活動支援センターは障害者が地域で自立した生活を送れるよう、創作活動や社会との交流の場を提供する施設である。自宅で過ごしがちな障害者(特に精神障害者)にとって貴重な外出先となっており、日中活動や相談の場所として定着している。	事業所	利用件数		金額(千円)		R5	R6	R5	R6	ピアサポート北のと	1,362	1,224	3,727	3,969										
				事業所	利用件数		金額(千円)																										
					R5	R6	R5	R6																									
ピアサポート北のと	1,362	1,224	3,727	3,969																													
地域生活支援事業費 (訪問入浴サービス 事業費)	719	773	773	0	○ 家庭で入浴が困難な重度の身体障害者に対し、移動入浴車で入浴介助を実施<table><tr><th></th><th>人数</th><th>利用回数</th></tr><tr><td>R5</td><td>2</td><td>46</td></tr><tr><td>R6</td><td>1</td><td>44</td></tr></table> 事業 評価 対象者の保清や健康管理・維持、介護に携わる家族の介護負担軽減に大きく寄与している。		人数	利用回数	R5	2	46	R6	1	44																			
	人数	利用回数																															
R5	2	46																															
R6	1	44																															
地域生活支援事業費 (生活訓練等事業費)	586	586	127	459	○ 視覚及び聴覚障害者を対象に日常生活のために必要な歩行、パソコンなどの基本技術、手話や補装具等の装着方法などを学ぶ機会を提供し、自立と社会参加を促進 * H21から奥能登広域で実施(人口割50%＋障害者割50%で按分)<table><tr><th rowspan="2">訓練教室名</th><th rowspan="2">事業内容</th><th colspan="2">参加者数</th><th colspan="2">金額(千円)</th></tr><tr><th>R5</th><th>R6</th><th>R5</th><th>R6</th></tr><tr><td>視覚障害者生活訓練教室</td><td>相談、点字、パソコン、歩行、用具紹介指導等 R6は地震のため個別訓練のみ実施</td><td>23</td><td>7</td><td>216</td><td>56</td></tr><tr><td>聴覚障害者生活訓練教室</td><td>手話、健康講座、交流会等 輪島市役所にて2回開催</td><td>20</td><td>6</td><td>370</td><td>71</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>43</td><td>13</td><td>586</td><td>127</td></tr></table> 事業 評価 視覚・聴覚障害者に対し、日常生活に必要な訓練・指導等を行い、日常生活の質的向上を図り、社会復帰につなげるとともに、集いの場となっている。R6は地震の影響で実施回数(R5は8回⇒R6は2回)及び参加者が減少したが、視覚・聴覚障害者の自立及び社会参加促進のために必要な事業である。	訓練教室名	事業内容	参加者数		金額(千円)		R5	R6	R5	R6	視覚障害者生活訓練教室	相談、点字、パソコン、歩行、用具紹介指導等 R6は地震のため個別訓練のみ実施	23	7	216	56	聴覚障害者生活訓練教室	手話、健康講座、交流会等 輪島市役所にて2回開催	20	6	370	71	合 計		43	13	586	127
訓練教室名	事業内容	参加者数		金額(千円)																													
		R5	R6	R5	R6																												
視覚障害者生活訓練教室	相談、点字、パソコン、歩行、用具紹介指導等 R6は地震のため個別訓練のみ実施	23	7	216	56																												
聴覚障害者生活訓練教室	手話、健康講座、交流会等 輪島市役所にて2回開催	20	6	370	71																												
合 計		43	13	586	127																												

(単位:千円)

款 項 目			目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																		
3	1	2	(障害者福祉費)	地域生活支援事業費 (日中一時支援事業費)	4,677	2,811	2,767	44	○ 障害者(児)に日中、施設等において活動の場を提供することにより、自宅で介護する家族の就労支援や一時的な負担軽減を図る。 <table><tr><td></td><td>人数</td><td>利用回数</td></tr><tr><td>R5</td><td>31</td><td>2,070</td></tr><tr><td>R6</td><td>27</td><td>1,321</td></tr></table>		人数	利用回数	R5	31	2,070	R6	27	1,321																																									
					人数	利用回数																																																					
				R5	31	2,070																																																					
R6	27	1,321																																																									
事業 評価	障害者(児)に日中、施設等において活動の場を提供することにより、介護にあたる家族の就労支援や介護負担の軽減につながっている。R6は地震の影響で利用者及び利用回数が減少したが、障害者(児)及びその家族にとって必要不可欠な事業である。																																																										
				地域生活支援事業費 (社会参加促進事業費)	5,417	4,729	4,007	722	○ 障害者の社会参加の促進及び地域住民との交流活動に寄与 ・委託料 <table><tr><td>事業名</td><td>内 容</td><td>金 額</td></tr><tr><td>障害者芸術・文化講座開催等事業</td><td>カルチャー教室開催、サロンの開催</td><td>3,500千円</td></tr></table> 業務委託先: まんなか・ばんばざき商店会 <table><tr><td rowspan="2">事業名</td><td colspan="2">受講者</td><td colspan="2">修了者</td><td colspan="2">開催回数</td><td colspan="2">金額(千円)</td></tr><tr><td>R5</td><td>R6</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R5</td><td>R6</td></tr><tr><td>要約筆記奉仕員養成講座事業</td><td>14</td><td>12</td><td>14</td><td>12</td><td>1</td><td>1</td><td>191</td><td>190</td></tr><tr><td>手話奉仕員養成講座事業</td><td>15</td><td>0</td><td>12</td><td>0</td><td>23</td><td>0</td><td>289</td><td>0</td></tr><tr><td>合 計</td><td>29</td><td>12</td><td>26</td><td>12</td><td>24</td><td>1</td><td>480</td><td>190</td></tr></table> H21から奥能登広域で実施(人口割で負担按分) 業務委託先: 石川県聴覚障害者協会 ・身体障害者介助用自動車改造費助成金 317千円 (利用:3人)	事業名	内 容	金 額	障害者芸術・文化講座開催等事業	カルチャー教室開催、サロンの開催	3,500千円	事業名	受講者		修了者		開催回数		金額(千円)		R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	要約筆記奉仕員養成講座事業	14	12	14	12	1	1	191	190	手話奉仕員養成講座事業	15	0	12	0	23	0	289	0	合 計	29	12	26	12	24	1	480	190
事業名	内 容	金 額																																																									
障害者芸術・文化講座開催等事業	カルチャー教室開催、サロンの開催	3,500千円																																																									
事業名	受講者		修了者		開催回数		金額(千円)																																																				
	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6																																																			
要約筆記奉仕員養成講座事業	14	12	14	12	1	1	191	190																																																			
手話奉仕員養成講座事業	15	0	12	0	23	0	289	0																																																			
合 計	29	12	26	12	24	1	480	190																																																			
				地域生活支援事業費 (障害支援区分認定 審査会費)	1,125	1,406	1,102	304	○ 障害支援区分認定基準に照らして審査及び判定を行い、障害者福祉サービス支給の指標とする。 ・審査会開催件数 10 回 (開催日 6/19, 7/19, 8/20, 9/27, 10/15, 11/26, 12/24, 1/31, 2/28, 3/27) ・審査会委員数 5 名 ・判定件数 107 件																																																		
									事業 評価	障害福祉サービスのうち居宅介護や生活介護、施設入所支援等の介護給付サービスを利用する場合、審査会を経て障害支援区分の認定を受けることが必須であるため欠かすことのできない事業である。																																																	

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																
3	1	2	(障害者福祉費)	地域生活支援事業費 (自立支援協議会運営費)	15	740	0	740	○ H20に奥能登2市2町共同で設置した協議会で、障害者が安心して暮らせる地域づくりに必要な支援を行う中核的役割を担っており、地域の支援者向け研修会や、地域住民に対して障害理解に関する普及啓発などの取組などを実施 ・主な事業内容 <table><tr><th>事業名</th><th>内 容</th><th>金額(千円)</th></tr><tr><td>奥能登2市2町での 共同実施事業</td><td>R6は地震や水害のため支援者向けの研修会や地域住民に対して障害理解に関する普及啓発の活動を実施することができなかった。</td><td>0</td></tr><tr><td>合 計</td><td></td><td>0</td></tr></table> 事業 評価 R6は地震や水害のため支援者向けの研修会や地域住民に対して障害理解に関する普及啓発事業を実施することができなかったが、障害者が安心して暮らせる地域づくりをしていくために必要な事業である。	事業名	内 容	金額(千円)	奥能登2市2町での 共同実施事業	R6は地震や水害のため支援者向けの研修会や地域住民に対して障害理解に関する普及啓発の活動を実施することができなかった。	0	合 計		0							
				事業名	内 容	金額(千円)																			
				奥能登2市2町での 共同実施事業	R6は地震や水害のため支援者向けの研修会や地域住民に対して障害理解に関する普及啓発の活動を実施することができなかった。	0																			
				合 計		0																			
				地域生活支援事業費 (福祉ホーム運営費)	203	200	189	11	○ 県が実施する地域生活支援事業であり、入居者の人数に応じて福祉ホーム運営費の1/4を負担(運営費のうち1/2は国、1/4は県が負担) ・利用者数 3 人 事業 評価 福祉ホームは住居を求めている障害者に対し、低額な料金で、居室、その他の設備や日常生活に必要なサービスを提供する施設であり、収入が少ない障害者にとっては必要なサービスである。																
心身障害者医療費助成 事業費	109,549	93,706	88,777	4,929	○ 心身障害者に対し医療費の一部を助成し、保健の向上に寄与するとともに福祉の増進を図る。 (単位:人) <table><tr><th colspan="2">身体</th><th colspan="3">知的</th><th>精神</th><th rowspan="2">合計</th></tr><tr><th>1・2級</th><th>3級</th><th>A</th><th>BⅠ</th><th>BⅡ</th><th>1級</th></tr><tr><td>524</td><td>246</td><td>71</td><td>105</td><td>44</td><td>7</td><td>997</td></tr></table> 事業 評価 障害者に対し医療費の保険適用分の自己負担を助成することにより、障害者の経済的負担を軽減することができており、重要な事業である。R6は半壊以上の方の医療費自己負担額が免除されたことなどにより、例年よりも実績額が減った。	身体		知的			精神	合計	1・2級	3級	A	BⅠ	BⅡ	1級	524	246	71	105	44	7	997
身体		知的			精神	合計																			
1・2級	3級	A	BⅠ	BⅡ	1級																				
524	246	71	105	44	7	997																			
特別障害者手当等給付費	8,378	8,025	8,024	1	○ 精神または身体に著しく重度の障害を有し、日常生活において常時特別な介護を必要とする在宅障害者(児)に対し、所得保障の一助として手当を支給 根拠法令:特別児童扶養手当等の支給に関する法律 特別障害者手当 <table><tr><th></th><th>人数</th><th>支給額 (千円)</th></tr><tr><td>R5</td><td>26</td><td>7,468</td></tr><tr><td>R6</td><td>28</td><td>7,056</td></tr></table> 障害児福祉手当 <table><tr><th></th><th>人数</th><th>支給額 (千円)</th></tr><tr><td>R5</td><td>5</td><td>910</td></tr><tr><td>R6</td><td>7</td><td>968</td></tr></table> 事業 評価 常時特別な介護を要する在宅の障害者(児)に手当を支給することにより、障害者(児)の所得保障や福祉の向上を図ることができた。		人数	支給額 (千円)	R5	26	7,468	R6	28	7,056		人数	支給額 (千円)	R5	5	910	R6	7	968		
	人数	支給額 (千円)																							
R5	26	7,468																							
R6	28	7,056																							
	人数	支給額 (千円)																							
R5	5	910																							
R6	7	968																							

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																								
3	1	2	(障害者福祉費)	障害者支援施設通所 交通費補助	234	305	0	305	○ 公共交通機関を利用して市内の就労支援施設へ通所する障害者に対し、交通費の補助を行うことで、経済的負担の軽減及び社会参加の促進に寄与 <table><tr><th colspan="3">あすなろふたばばいんの会</th><th colspan="3">輪島KABULET</th></tr><tr><th></th><th>人数</th><th>支給額 (千円)</th><th></th><th>人数</th><th>支給額 (千円)</th></tr><tr><td>R5</td><td>3</td><td>151</td><td>R5</td><td>2</td><td>83</td></tr><tr><td>R6</td><td>0</td><td>0</td><td>R6</td><td>0</td><td>0</td></tr></table> 事業 評価 R6は地震の影響で公共交通機関(路線バス)が運休や減便となったことにより、当該障害者が公共交通機関を利用して通所することができなかったため補助実績はなかった(ボランティア送迎で通所できた)が、公共交通機関を利用して通所する障害者の経済的負担の軽減及び社会参加の促進のために必要な事業である。	あすなろふたばばいんの会			輪島KABULET				人数	支給額 (千円)		人数	支給額 (千円)	R5	3	151	R5	2	83	R6	0	0	R6	0	0
				あすなろふたばばいんの会			輪島KABULET																										
					人数	支給額 (千円)		人数	支給額 (千円)																								
				R5	3	151	R5	2	83																								
				R6	0	0	R6	0	0																								
身体障害者福祉協議会 運営費補助	130	130	0	130	○ 輪島市身体障害者福祉協議会は、身体障害者の療養・生活援助等に必要な事務連絡調整を行う団体であり、身体障害者の自立及び社会参加の促進に寄与しており、その協議会活動に係る費用を補助 事業 評価 R6は地震の影響で協議会活動を行うことができなかったことから、本補助金の交付申請はなかった。																												
障害者扶養共済掛金助成 事業費	173	285	120	165	○ 石川県心身障害者扶養共済制度の加入者(障害者の保護者等)に対し、掛け金の2割分を助成することにより、加入者の経済的負担の軽減を図る。 ・助成対象者 4 人 120 千円 事業 評価 石川県心身障害者扶養共済制度加入者の経済的負担を軽減することにより、障害者の生活の安定と福祉の増進につながっている。																												
在宅心身障害者 配食サービス事業費	856	145	0	145	○ 在宅の障害を持つ方に対して、食の自立の観点から調査及び評価を行った上で、配食サービスの利用調整や提供を行うことにより、当該障害者が健康で自立した生活を営めるよう支援 <table><tr><th></th><th>利用人数</th><th>延べ配食数</th></tr><tr><td>R5</td><td>5</td><td>2,037</td></tr><tr><td>R6</td><td>0</td><td>0</td></tr></table> 事業 評価 食事作りが困難な障害者に対して、食事を提供することにより、食生活の向上と併せて安否確認を行い自立生活を支援するために有効な事業である。R6にあつては、災害の影響により利用者が広域避難や施設入所となったことで実績がなかった。		利用人数	延べ配食数	R5	5	2,037	R6	0	0																			
	利用人数	延べ配食数																															
R5	5	2,037																															
R6	0	0																															

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																		
3	1	2	(障害者福祉費)	障害者福祉タクシー 利用料金助成事業費	539	835	105	730	○ 外出のための移動手段の確保が困難な障害者が医療機関への通院のためにタクシーを利用する場合の料金を助成し、福祉の増進を図る。 <table><tr><td></td><td>利用人数</td><td>延べ利用件数</td></tr><tr><td>R5</td><td>31</td><td>772</td></tr><tr><td>R6</td><td>6</td><td>160</td></tr></table>		利用人数	延べ利用件数	R5	31	772	R6	6	160									
					利用人数	延べ利用件数																					
			R5	31	772																						
			R6	6	160																						
						事業 評価	R6は地震の影響により、委託先が前年度の8事業所から1事業所となり利用人数は減となったが、公共交通機関の利用が困難な障害者にとって、タクシー料金助成制度の存在意義は大きく、移動手段確保に有効である。																				
除雪困難世帯生活道路 除雪支援事業費	1,834	560	266	294	○ 個人及び集落で除雪対応が困難な高齢者及び障害者宅の除雪を行い生活道路を確保 <table><tr><td></td><td>利用件数</td></tr><tr><td>R5</td><td>33</td></tr><tr><td>R6</td><td>3</td></tr></table>		利用件数	R5	33	R6	3																
		利用件数																									
R5	33																										
R6	3																										
					事業 評価	各年度の積雪量により利用頻度は違うが、R6は、例年利用者が多い地区が被災により避難していたため利用件数は減少したが、高齢者等の支援を行うことができた。																					
3	2	1	高齢者福祉 総務費	地域包括支援センター 事業費	17,411	20,787	17,855	2,932	○ 要支援1、要支援2の介護予防サービス計画を介護予防支援事業所に委託して作成 <table><tr><td>(事業状況)</td><td>(R5)</td><td>(R6)</td></tr><tr><td>委託先</td><td>92 事業所</td><td>163 事業所</td></tr><tr><td>初回加算件数</td><td>174 件</td><td>311 件</td></tr><tr><td>委託件数</td><td>3,216 件 (延べ)</td><td>3,585 件 (延べ)</td></tr><tr><td>委託料</td><td>15,147 千円</td><td>17,842 千円</td></tr><tr><td>事業費支弁職給等</td><td>2,264 千円</td><td>13 千円</td></tr></table>	(事業状況)	(R5)	(R6)	委託先	92 事業所	163 事業所	初回加算件数	174 件	311 件	委託件数	3,216 件 (延べ)	3,585 件 (延べ)	委託料	15,147 千円	17,842 千円	事業費支弁職給等	2,264 千円	13 千円
									(事業状況)	(R5)	(R6)																
委託先	92 事業所	163 事業所																									
初回加算件数	174 件	311 件																									
委託件数	3,216 件 (延べ)	3,585 件 (延べ)																									
委託料	15,147 千円	17,842 千円																									
事業費支弁職給等	2,264 千円	13 千円																									
			事業 評価	要支援1・2の介護予防サービス計画作成を介護予防支援事業所に委託することで、円滑なサービスの提供に努めることができた。市外の避難先でサービスを受けたい方も多く、特にそのような方への円滑なサービスの受給には市外の委託事業者によるプラン作成が重要であった。																							
3	2	2	高齢者福祉 対策費	老人保護措置費	175,476	178,718	159,757	18,961	○ 65歳以上の者で環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な者を市が養護老人ホームに入所させ、その者の生活費・事務費を負担し、施設での安定した生活の維持を図る。 <table><tr><td>(R5)</td><td>(R6)</td></tr><tr><td>12 施設 75 入所</td><td>12 施設 66 入所</td></tr><tr><td>175,290 千円</td><td>159,594 千円</td></tr><tr><td>上記事務費等 186 千円</td><td>上記事務費等 163 千円</td></tr><tr><td>合計 175,476 千円</td><td>合計 159,757 千円</td></tr></table>	(R5)	(R6)	12 施設 75 入所	12 施設 66 入所	175,290 千円	159,594 千円	上記事務費等 186 千円	上記事務費等 163 千円	合計 175,476 千円	合計 159,757 千円								
									(R5)	(R6)																	
12 施設 75 入所	12 施設 66 入所																										
175,290 千円	159,594 千円																										
上記事務費等 186 千円	上記事務費等 163 千円																										
合計 175,476 千円	合計 159,757 千円																										
			事業 評価	自宅で生活できない者が安心した生活を送ることにつながっているが、R6能登半島地震及び奥能登豪雨により市内の施設が被災したため、県外を含め市外の入所が増加した。(県内8施設・県外4施設)																							

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
3	2	2	(高齢者福祉 対策費)	老人クラブ活動費補助	3,769	3,770	28	3,742	○ 高齢者の生きがいと健康づくりのための多様な社会活動を支援	
									(R5) 69 クラブ 2,340 人 3,769 千円 (R6) 43 クラブ 1,079 人 28 千円	
				事業 評価		R6能登半島地震及び奥能登豪雨により地域を離れる会員もいる中で、地域に残った会員が助け合いながら活動することができた。社協に寄せられた救援金等を財源として活動したため、市の補助金は減額となった。				
				高齢者生きがい活動支援 事業費	100	100	0	100	○ 高齢者の生きがいにつなげるための各種スポーツ大会に対する補助 (R6補助状況) ・ 高齢者と障害者のニュースポーツ大会 0 千円 ・ 高齢者スポーツ交流事業 0 千円	
									事業 評価	
				介護予防・地域支え合い 事業費		4,933	8,608	4,204	4,404	○ 高齢者が寝たきりなどの要介護状態に陥ったり、状態がさらに悪化することのないよう予防し、住み慣れた地域において可能な限り自立した生活を営むことができるよう高齢者の生活支援、介護予防、生きがい活動支援等を実施
(実施状況)		(R5) (R6)								
タクシー利用料金助成事業 (延べ) 658 枚 454 千円 139 枚 84 千円										
軽度生活援助サービス (延べ) 119 回 144 千円 0 回 0 千円										
寝具類洗濯乾燥サービス (延べ) 0 回 0 千円 回 0 千円										
訪問理美容サービス (延べ) 76 回 238 千円 49 回 149 千円										
緊急通報体制等整備サービス※ (3月末) 30 人 861 千円 0 人 0 千円										
生活管理指導短期宿泊サービス (延べ) 33 日 69 千円 14 日 29 千円										
リハビリ指導事業 (延べ) 0 回 0 千円 0 回 0 千円										
有償運送事業 (延べ) 580 人 2,033 千円 287 人 1,622 千円										
家族介護用品支給事業(要介護3) (延べ) 1,064 枚 1,064 千円 2,004 枚 2,004 千円										
上記事務費等 70 千円 316 千円										
合計 4,933 千円 4,204 千円										
※3-2-2被災者見守り対策強化事業費に変更										
上記のうち、「有償運送事業」は補助金交付事業であり、事業費等は次のとおり										
○ 事業費 1,946 千円										
(財源) 利用料 324 千円										
市補助金 1,622 千円										
事業 評価		R6能登半島地震及び奥能登豪雨により利用者は減少したが、高齢者が要介護状態となることを予防したり、要介護状態となった場合でも可能な限り在宅生活を続けることができるよう生活に密着した支援を行うことができた。								

(単位:千円)

(単位: 千円)											
款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価		
3	2	2	(高齢者福祉 対策費)	長寿者祝品贈呈事業費	3,462	3,992	3,428	564	○ 輪島市に居住する高齢者の長寿をお祝い		
									(事業内容)	(対象者数) (R5)	(R6)
									88 歳 100 歳 事務費等 合計	輪島塗 輪島塗	カップ お盆
事業 評価	高齢者に慶祝の意を表するとともに、88歳及び100歳の方に記念品を贈呈することで更なる健康長寿を目指していただける活力に繋がったと考えている。										
3	2	3	高齢者福祉 施設費	ふれあいプラザ管理費	6,988	5,330	4,778	552	○ 介護予防を通じ高齢者の健康の保持及び増進を図り、高齢者に対して、やさしいまちづくりを推進するための地域拠点施設として設置		
									(事業状況)		
									ふれあいプラザニ勢施設管理費 ふれあいプラザ曾々木施設管理費 合計	4,406 千円 372 千円 4,778 千円	
事業 評価	介護予防や世代間交流活動を通じ、高齢者の健康の保持増進、社会参加を図ることができた。今後も介護予防の拠点施設として高齢者の生きがい活動の場等になるよう努めていく。										

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																												
3	4	1	生活保護費	法内扶助費	344,798	325,436	277,254	48,182	○ 要保護世帯に対して必要な扶助を行い、最低限度の生活を保障するとともにその自立を助長する。要保護世帯の状況に応じて、住宅扶助や教育扶助、介護扶助などが行われる。 要保護者数 <table><tr><th></th><th>被保護世帯数</th><th>被保護者数</th></tr><tr><td>R5</td><td>161世帯</td><td>180人</td></tr><tr><td>R6</td><td>151世帯</td><td>164人</td></tr><tr><td>R6末</td><td>94世帯</td><td>100人</td></tr></table> (中国残留邦人) <table><tr><th></th><th>被保護世帯数</th><th>被保護者数</th></tr><tr><td>R5</td><td>1世帯</td><td>2人</td></tr><tr><td>R6</td><td>1世帯</td><td>2人</td></tr><tr><td>R6末</td><td>0世帯</td><td>0人</td></tr></table> 世帯類型別被保護世帯数 <table><tr><th>区 分</th><th>単身世帯</th><th>2人以上世帯</th><th>合 計</th></tr><tr><td>高齢者世帯</td><td>103</td><td>4</td><td>107</td></tr><tr><td>母子世帯</td><td>—</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>障害者世帯</td><td>12</td><td>1</td><td>13</td></tr><tr><td>傷病者世帯</td><td>10</td><td>0</td><td>10</td></tr><tr><td>その他世帯</td><td>15</td><td>5</td><td>20</td></tr><tr><td>合 計</td><td>140</td><td>11</td><td>151</td></tr></table> 扶助費別支給額の内訳 <table><tr><th>生活扶助</th><th>住宅扶助</th><th>教育扶助</th><th>介護扶助</th></tr><tr><td>43,362千円</td><td>9,334千円</td><td>0千円</td><td>6,290千円</td></tr><tr><th>出産扶助</th><th>生業扶助</th><th>葬祭扶助</th><th>施設事務費等</th></tr><tr><td>0千円</td><td>0千円</td><td>391千円</td><td>46,304千円</td></tr><tr><th>進学準備給付</th><th>医療扶助</th><th>就労自立給付</th><th>合 計</th></tr><tr><td>0千円</td><td>171,573千円</td><td>0千円</td><td>277,254千円</td></tr></table> 事業 評価 管内の被保護世帯数及び被保護者数は近年減少傾向であったことに加えて、R6能登半島地震により管外への転出による廃止や、災害関係の義援金等を受領したことにより、生活保護を受給しなくても生活が可能となったことによる廃止が増え、被保護世帯の減少が進んだ。		被保護世帯数	被保護者数	R5	161世帯	180人	R6	151世帯	164人	R6末	94世帯	100人		被保護世帯数	被保護者数	R5	1世帯	2人	R6	1世帯	2人	R6末	0世帯	0人	区 分	単身世帯	2人以上世帯	合 計	高齢者世帯	103	4	107	母子世帯	—	1	1	障害者世帯	12	1	13	傷病者世帯	10	0	10	その他世帯	15	5	20	合 計	140	11	151	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	43,362千円	9,334千円	0千円	6,290千円	出産扶助	生業扶助	葬祭扶助	施設事務費等	0千円	0千円	391千円	46,304千円	進学準備給付	医療扶助	就労自立給付	合 計	0千円	171,573千円	0千円	277,254千円
	被保護世帯数	被保護者数																																																																																			
R5	161世帯	180人																																																																																			
R6	151世帯	164人																																																																																			
R6末	94世帯	100人																																																																																			
	被保護世帯数	被保護者数																																																																																			
R5	1世帯	2人																																																																																			
R6	1世帯	2人																																																																																			
R6末	0世帯	0人																																																																																			
区 分	単身世帯	2人以上世帯	合 計																																																																																		
高齢者世帯	103	4	107																																																																																		
母子世帯	—	1	1																																																																																		
障害者世帯	12	1	13																																																																																		
傷病者世帯	10	0	10																																																																																		
その他世帯	15	5	20																																																																																		
合 計	140	11	151																																																																																		
生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助																																																																																		
43,362千円	9,334千円	0千円	6,290千円																																																																																		
出産扶助	生業扶助	葬祭扶助	施設事務費等																																																																																		
0千円	0千円	391千円	46,304千円																																																																																		
進学準備給付	医療扶助	就労自立給付	合 計																																																																																		
0千円	171,573千円	0千円	277,254千円																																																																																		

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																						
3	1	2	障害者福祉費	発達相談支援事業費	2,278	1,556	1,153	403	○ H29に切れ目のない支援体制を確立するために発達支援室を設置し、R6からこども家庭センターで発達に課題のある児童や子育てに悩んでいる保護者、保育士や教員などへの支援を強化してきた。保育所から小学校への引継ぎ支援(年中・年長・新1年生)、不登校支援、専門講師の派遣、小中学校との連携など、福祉と教育の連携強化を図っている。 ○相談支援 実人数100人 ○なかよし広場 2回 ○発達支援教室 個別指導18回、参加型小集団11回、言語相談7回 ○就学移行支援 年中児訪問5回、年長児訪問12回、1年生訪問4回																						
									事業 評価	こども家庭センター発達支援係の中心事業である就学移行支援について、教育委員会と協働し学校見学や引継ぎをさらに丁寧に行うことができた。また、「なかよし広場」(発達に特性のある子を持つ親子が集い、情報交換を行う)を実施。相談支援事業に関しても年代が広がってきており、着実に成果を上げている。																					
3	3	1	児童福祉総務費	児童センター事業費	3,078	4,489	3,901	588	○ 地域において児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操をゆたかにすることを目的とする児童福祉施設の運営費 ○ 利用状況＊児童センター・子育て支援センター 開設日数 297 日 来館者数 開設時間 平日 午前8時30分～午後5時 土日 午前8時30分～午後4時 休館日 毎週月曜日 祝日・年末年始 <table><tr><td></td><td>乳幼児</td><td>児童</td><td>中高生</td><td>保護者</td><td>ボランティア他</td><td>合計</td></tr><tr><td>R5</td><td>3,821</td><td>4,388</td><td>178</td><td>3,695</td><td>1,371</td><td>13,453</td></tr><tr><td>R6</td><td>4,244</td><td>4,273</td><td>342</td><td>4,235</td><td>1,751</td><td>14,845</td></tr></table> ※1.1～3.4までは能登半島地震により避難所となったため休館 ※9.21～10.12までは奥能登豪雨により避難所となったため休館			乳幼児	児童	中高生	保護者	ボランティア他	合計	R5	3,821	4,388	178	3,695	1,371	13,453	R6	4,244	4,273	342	4,235	1,751	14,845
					乳幼児	児童	中高生	保護者	ボランティア他	合計																					
R5	3,821	4,388	178	3,695	1,371	13,453																									
R6	4,244	4,273	342	4,235	1,751	14,845																									
事業 評価	子育て支援センターとの一体的運営により、児童の健全育成、子育て相談の対応等子育て支援の拠点として運営することができた。																														
			児童福祉総務費	もんぜん児童館管理費	14,409	8,814	6,449	2,365	○ 地域において児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操をゆたかにすることを目的とする児童福祉施設の機能と乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う地域子育て支援拠点事業の機能を有する施設の運営費 ○ 利用状況 開設日数 97 日 来館者数 開設時間 平日 午前9時00分～午後6時 土日 午前8時30分～午後5時 休館日 毎週月曜日 祝日・年末年始 <table><tr><td></td><td>乳幼児</td><td>児童</td><td>中高生</td><td>保護者</td><td>ボランティア他</td><td>合計</td></tr><tr><td>R5</td><td>530</td><td>5,822</td><td>261</td><td>535</td><td>600</td><td>7,748</td></tr><tr><td>R6</td><td>112</td><td>1,564</td><td>14</td><td>113</td><td>264</td><td>2,067</td></tr></table> ※11月までは能登半島地震により入浴支援施設となったため休館 12月1日から再開 ○ 業務委託者 輪島市社会福祉協議会			乳幼児	児童	中高生	保護者	ボランティア他	合計	R5	530	5,822	261	535	600	7,748	R6	112	1,564	14	113	264	2,067
	乳幼児	児童		中高生	保護者	ボランティア他	合計																								
R5	530	5,822	261	535	600	7,748																									
R6	112	1,564	14	113	264	2,067																									
			事業 評価	委託事業者と連携しながら、児童館事業、地域子育て支援拠点事業を行い、地域の子育て支援の拠点、放課後児童の居場所として有効活用を図りながら運営することができた。																											

(単位:千円)

款 項 目			目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																																																													
3	3	1	(児童福祉総務費)	放課後児童健全育成 事業費	67,630	52,134	47,237	4,897	○ 児童福祉法第6条の3第2項の規定に基づき、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、放課後適切な遊び場・生活の場を与えて健全育成を図る。 R6能登半島地震の発生以降、全クラブが休所したが、2月22日より再開 ○ 事業内容 開設時間月曜日～金曜日 放課後～午後6時30分 第二・第四土曜日 午前8時00分～午後5時00分 夏期・冬期及び学年末年始の学校休業日 午前8時00分～午後6時30分 利用料(R6は利用料を全額免除とし、利用料収入の免除分を輪島市社会福祉協議会に補助) 実施場所仮設6小学校に通う児童 1, 2年生:仮設6小内 3～6年生:ふれあい健康センター3階和室 大屋地区の児童:大屋児童クラブ 三井地区の児童:三井児童クラブ 門前東、西小学校に通う児童 もんぜん児童クラブ 町野小学校に通う児童 まちの児童クラブ ○ 補助実績 <table><tr><th>クラブ名</th><th>鳳至児童クラブ</th><th>鳳至第2児童クラブ</th><th>河井児童クラブ</th><th>河井第2児童クラブ</th><th>大屋児童クラブ</th></tr><tr><td>総事業費</td><td>5,523千円</td><td>8,005千円</td><td>7,294千円</td><td>5,885千円</td><td>9,429千円</td></tr><tr><td>利用料等収入</td><td>0千円</td><td>0千円</td><td>0千円</td><td>0千円</td><td>0千円</td></tr><tr><td>補助金額</td><td>3,625千円</td><td>6,217千円</td><td>4,358千円</td><td>2,949千円</td><td>6,417千円</td></tr><tr><td>補助金(利用支援(震災))</td><td>1,898千円</td><td>1,788千円</td><td>2,936千円</td><td>2,936千円</td><td>3,012千円</td></tr><tr><td>支援員数</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>3</td></tr><tr><td>利用実人数(人/月)</td><td>26</td><td>24</td><td>40</td><td>40</td><td>41</td></tr><tr><td>開設日数</td><td>262</td><td>262</td><td>262</td><td>262</td><td>262</td></tr><tr><td>補助金交付先</td><td colspan="5">輪島市社会福祉協議会</td></tr></table> <table><tr><th>クラブ名</th><th>鶴巣児童クラブ</th><th>河原田児童クラブ</th><th>三井児童クラブ</th><th>もんぜん児童クラブ</th><th>まちの児童クラブ</th></tr><tr><td>総事業費</td><td>3,859千円</td><td>3,551千円</td><td>4,248千円</td><td>10,580千円</td><td>6,522千円</td></tr><tr><td>利用料等収入</td><td>0千円</td><td>0千円</td><td>0千円</td><td>0千円</td><td>0千円</td></tr><tr><td>補助金額</td><td>3,341千円</td><td>3,107千円</td><td>3,754千円</td><td>7,908千円</td><td>5,370千円</td></tr><tr><td>補助金(利用支援(震災))</td><td>518千円</td><td>444千円</td><td>494千円</td><td>2,672千円</td><td>1,152千円</td></tr><tr><td>支援員数</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>3</td><td>2</td></tr><tr><td>利用実人数(人/月)</td><td>7</td><td>6</td><td>7</td><td>36</td><td>16</td></tr><tr><td>開設日数</td><td>262</td><td>262</td><td>262</td><td>262</td><td>262</td></tr><tr><td>補助金交付先</td><td colspan="5">輪島市社会福祉協議会</td></tr></table> ○ 利用実人員 R5 324人 R6 243人 ○ 支援員数 R5 38人 R6 22人		クラブ名	鳳至児童クラブ	鳳至第2児童クラブ	河井児童クラブ	河井第2児童クラブ	大屋児童クラブ	総事業費	5,523千円	8,005千円	7,294千円	5,885千円	9,429千円	利用料等収入	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	補助金額	3,625千円	6,217千円	4,358千円	2,949千円	6,417千円	補助金(利用支援(震災))	1,898千円	1,788千円	2,936千円	2,936千円	3,012千円	支援員数	2	2	2	2	3	利用実人数(人/月)	26	24	40	40	41	開設日数	262	262	262	262	262	補助金交付先	輪島市社会福祉協議会					クラブ名	鶴巣児童クラブ	河原田児童クラブ	三井児童クラブ	もんぜん児童クラブ	まちの児童クラブ	総事業費	3,859千円	3,551千円	4,248千円	10,580千円	6,522千円	利用料等収入	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	補助金額	3,341千円	3,107千円	3,754千円	7,908千円	5,370千円	補助金(利用支援(震災))	518千円	444千円	494千円	2,672千円	1,152千円	支援員数	2	2	2	3	2	利用実人数(人/月)	7	6	7	36	16	開設日数	262	262	262	262	262	補助金交付先	輪島市社会福祉協議会				
クラブ名	鳳至児童クラブ	鳳至第2児童クラブ	河井児童クラブ	河井第2児童クラブ	大屋児童クラブ																																																																																																																	
総事業費	5,523千円	8,005千円	7,294千円	5,885千円	9,429千円																																																																																																																	
利用料等収入	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																																																																	
補助金額	3,625千円	6,217千円	4,358千円	2,949千円	6,417千円																																																																																																																	
補助金(利用支援(震災))	1,898千円	1,788千円	2,936千円	2,936千円	3,012千円																																																																																																																	
支援員数	2	2	2	2	3																																																																																																																	
利用実人数(人/月)	26	24	40	40	41																																																																																																																	
開設日数	262	262	262	262	262																																																																																																																	
補助金交付先	輪島市社会福祉協議会																																																																																																																					
クラブ名	鶴巣児童クラブ	河原田児童クラブ	三井児童クラブ	もんぜん児童クラブ	まちの児童クラブ																																																																																																																	
総事業費	3,859千円	3,551千円	4,248千円	10,580千円	6,522千円																																																																																																																	
利用料等収入	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円																																																																																																																	
補助金額	3,341千円	3,107千円	3,754千円	7,908千円	5,370千円																																																																																																																	
補助金(利用支援(震災))	518千円	444千円	494千円	2,672千円	1,152千円																																																																																																																	
支援員数	2	2	2	3	2																																																																																																																	
利用実人数(人/月)	7	6	7	36	16																																																																																																																	
開設日数	262	262	262	262	262																																																																																																																	
補助金交付先	輪島市社会福祉協議会																																																																																																																					
			事業 評価	支援員等を適切に配置し、児童の安全の確保、配慮の必要な児童への支援を行うことができた。																																																																																																																		

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
3	3	1	(児童福祉総務費)	子ども・子育て支援事業費	220	2,679	1,967	712	○ H27からスタートした「子ども・子育て支援制度」について、輪島市子ども・子育て会議を開催し保育施設の利用定員の設定や子ども・子育て支援事業計画を策定し、子ども・子育て支援に関する施策の実施状況を調査審議する。 ○ 輪島市子ども・子育て会議 委員 14人 R6会議開催実績 2回 ○ 第3期輪島市子ども・子育て支援事業計画策定 子ども・子育て支援法第61条に基づく「市町村子ども・子育て支援事業計画」(義務) 計画期間 R7からR11まで(5カ年) 策定業務委託:(株)ジャパンインターナショナル総合研究所	
									事業評価	委員会を開催し、法に基づく「第3期輪島市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、保育施設の利用定員の設定を行った。
				こどもの居場所づくり支援事業費	7,217	8,057	5,630	2,427	○ 地域おこし協力隊の制度を活用し、こどもの生きづらさから、命を守る活動と仕組みづくり(こどもの居場所づくり)を行う。 ○ 活動場所 輪島市旧労働会館 2、3階 無償貸与(1階はごちゃまるクリニックに有償貸付) ○ 委託型地域おこし協力隊 小浦明生氏 委託料 4,041千円	
									事業評価	地域おこし協力隊と協力し、こどもの居場所づくりを行うことができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																								
3	3	1	(児童福祉総務費)	児童手当費	164,955	185,926	181,729	4,197	○ 児童手当制度は、次代の社会を担う子どもたちの健全な育成を支援することを目的にしている。 ○ 支給対象 R6.9分まで 15歳到達後最初の3月31日までの間にある児童(中学校修了前の児童)を養育する監護者に支給。 R6.10分より制度改正 18歳到達後最初の3月31日までの間にある児童(高校生年代)を養育する監護者に支給(拡充)。 (公務員は職場より支給) ○ 支給額(月額)<table><tr><th colspan="3">R6.9月分まで(改正前)</th><th colspan="3">R6.10月分から(改正後)</th></tr><tr><th>対象者</th><th>支給月額</th><th>第3子以降</th><th>対象者</th><th>支給月額</th><th>第3子以降</th></tr><tr><td>0～3歳未満</td><td>15千円</td><td>－</td><td>0～3歳未満</td><td>15千円</td><td rowspan="4">30千円</td></tr><tr><td>3歳以上～小学生</td><td>10千円</td><td>15千円</td><td>3歳以上～</td><td rowspan="3">10千円</td></tr><tr><td>中学生</td><td>10千円</td><td>－</td><td>高校生年代</td></tr><tr><td>高校生</td><td colspan="2">支給なし(第3子加算の算定)</td><td>(18歳の年度末まで)</td></tr><tr><td>大学生</td><td colspan="2">－</td><td>大学生年代</td><td colspan="2">支給なし(第3子加算の算定)</td></tr><tr><td>特例給付</td><td>5千円</td><td>－</td><td>特例給付</td><td colspan="2">廃止</td></tr><tr><td>所得制限</td><td colspan="2">あり</td><td>所得制限</td><td colspan="2">なし</td></tr></table> <table><tr><td></td><td>支給延べ人数</td></tr><tr><td>R5</td><td>14,811</td></tr><tr><td>R6</td><td>14,407</td></tr></table>		R6.9月分まで(改正前)			R6.10月分から(改正後)			対象者	支給月額	第3子以降	対象者	支給月額	第3子以降	0～3歳未満	15千円	－	0～3歳未満	15千円	30千円	3歳以上～小学生	10千円	15千円	3歳以上～	10千円	中学生	10千円	－	高校生年代	高校生	支給なし(第3子加算の算定)		(18歳の年度末まで)	大学生	－		大学生年代	支給なし(第3子加算の算定)		特例給付	5千円	－	特例給付	廃止		所得制限	あり		所得制限	なし			支給延べ人数	R5	14,811	R6	14,407
				R6.9月分まで(改正前)			R6.10月分から(改正後)																																																										
対象者	支給月額	第3子以降	対象者	支給月額	第3子以降																																																												
0～3歳未満	15千円	－	0～3歳未満	15千円	30千円																																																												
3歳以上～小学生	10千円	15千円	3歳以上～	10千円																																																													
中学生	10千円	－	高校生年代																																																														
高校生	支給なし(第3子加算の算定)		(18歳の年度末まで)																																																														
大学生	－		大学生年代	支給なし(第3子加算の算定)																																																													
特例給付	5千円	－	特例給付	廃止																																																													
所得制限	あり		所得制限	なし																																																													
	支給延べ人数																																																																
R5	14,811																																																																
R6	14,407																																																																
				地域組織活動育成事業費	784	480	267	213	○ 児童の健全な育成を図るため、母親など地域住民の積極的参加による地域組織活動の促進を図る。 ○ 活動 (1)親子及び世代間の交流、文化活動 (2)児童養育に関する研修活動 (3)児童の事故防止等活動 (4)その他、児童福祉の向上に寄与する活動 ○ 交付先 三井みらいクラブ68千円 どんぐりクラブ54千円 すくすくクラブ144千円 ○ 交付額 1クラブあたり160千円上限×3クラブ(R5は6クラブ)																																																								
									事業評価 親子の交流やこどもの遊びを通じて児童の健全育成を図っている。今後も地域の子育て支援活動の活性化につなげていきたい。																																																								

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																														
3	3	1	(児童福祉総務費)	こども家庭センター事業費	0	9,054	5,518	3,536	○ 改正児童福祉法により全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへ一体的に相談支援を行う機能を有する機関として、R6.4よりこども家庭センターを設置し、妊娠期からおむね18歳頃まで切れ目のない相談・支援を実施																														
									○ 妊産婦等生活援助事業「ハピまるカフェ」は、妊産婦の生活や体調、育児に対する不安などに対し、妊娠期からの継続的な支援と妊産婦の居場所づくり、孤立化の予防を目的に実施																														
									○ ヤングケアラーに関する講演会 石川県少子化対策監室と共催で、輪島中学校全生徒を対象にヤングケアラーに関する講演会を実施																														
									<table><tr><td>事業 評価</td><td>R6能登半島地震後、妊産婦が集う場所がなく不安の表出が難しかったが、ハピまるカフェに参加することで妊産婦同士のつながりができ孤立を予防できていた。</td></tr></table>	事業 評価	R6能登半島地震後、妊産婦が集う場所がなく不安の表出が難しかったが、ハピまるカフェに参加することで妊産婦同士のつながりができ孤立を予防できていた。																												
事業 評価	R6能登半島地震後、妊産婦が集う場所がなく不安の表出が難しかったが、ハピまるカフェに参加することで妊産婦同士のつながりができ孤立を予防できていた。																																						
3	3	2	保育所費	保育所施設管理費	64,608	43,489	40,081	3,408	○ 通常管理分:市内公立保育所1カ所の施設運営、6カ所の施設管理を実施																														
									○ 施設管理費の主な支出																														
									<table><tr><td>1節 報酬</td><td>4,763千円</td><td>11節 役務費</td><td>403千円</td></tr><tr><td>・会計年度任用職報酬等</td><td></td><td>12節 委託料</td><td>432千円</td></tr><tr><td>2節 給料</td><td>13,413千円</td><td>13節 使用料及び賃借料</td><td>972千円</td></tr><tr><td>・会計年度任用職給料</td><td></td><td>14節 工事請負費</td><td>0千円</td></tr><tr><td>3節 職員手当等</td><td>6,608千円</td><td>17節 備品購入費</td><td>123千円</td></tr><tr><td>4節 共済費</td><td>4,220千円</td><td>18節 負担金</td><td>26千円</td></tr><tr><td>8節 旅費</td><td>200千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>10節 需用費</td><td>8,921千円</td><td></td><td></td></tr></table>	1節 報酬	4,763千円	11節 役務費	403千円	・会計年度任用職報酬等		12節 委託料	432千円	2節 給料	13,413千円	13節 使用料及び賃借料	972千円	・会計年度任用職給料		14節 工事請負費	0千円	3節 職員手当等	6,608千円	17節 備品購入費	123千円	4節 共済費	4,220千円	18節 負担金	26千円	8節 旅費	200千円			10節 需用費	8,921千円
1節 報酬	4,763千円	11節 役務費	403千円																																				
・会計年度任用職報酬等		12節 委託料	432千円																																				
2節 給料	13,413千円	13節 使用料及び賃借料	972千円																																				
・会計年度任用職給料		14節 工事請負費	0千円																																				
3節 職員手当等	6,608千円	17節 備品購入費	123千円																																				
4節 共済費	4,220千円	18節 負担金	26千円																																				
8節 旅費	200千円																																						
10節 需用費	8,921千円																																						
			子育て支援センター事業費	20,844	21,094	20,023	1,071	○ 市の子育て支援の拠点施設として、子育て支援家庭等に対する育児不安等についての相談支援、子育てサークルの活動支援等を実施																															
									○ 事業実績																														
									<table><tr><td></td><td>R5</td><td>R6</td></tr><tr><td>地域子育て支援拠点事業 子育て支援センター利用状況</td><td>6,949人</td><td>6,229人</td></tr><tr><td>子育てに関する相談</td><td>72件</td><td>15件</td></tr><tr><td>子育てに関する講座等の開催</td><td>286人</td><td>130人</td></tr><tr><td>乳幼児の遊びの提供(親子ふれあい活動)</td><td>763人</td><td>459人</td></tr><tr><td>子育てに関する情報収集及び提供</td><td>10回</td><td>12回</td></tr><tr><td>子育て情報誌「ふれあいこどもセンターだより」</td><td>毎月1日発行</td><td>毎月1日発行</td></tr><tr><td>利用者支援事業 相談件数</td><td>8件</td><td>6件</td></tr><tr><td>市内保育所開放</td><td>0件</td><td>0件</td></tr><tr><td>ファミリー・サポート・センター 利用件数</td><td>6件</td><td>0件</td></tr></table>		R5	R6	地域子育て支援拠点事業 子育て支援センター利用状況	6,949人	6,229人	子育てに関する相談	72件	15件	子育てに関する講座等の開催	286人	130人	乳幼児の遊びの提供(親子ふれあい活動)	763人	459人	子育てに関する情報収集及び提供	10回	12回	子育て情報誌「ふれあいこどもセンターだより」	毎月1日発行	毎月1日発行	利用者支援事業 相談件数	8件	6件	市内保育所開放	0件	0件	ファミリー・サポート・センター 利用件数	6件	0件
	R5	R6																																					
地域子育て支援拠点事業 子育て支援センター利用状況	6,949人	6,229人																																					
子育てに関する相談	72件	15件																																					
子育てに関する講座等の開催	286人	130人																																					
乳幼児の遊びの提供(親子ふれあい活動)	763人	459人																																					
子育てに関する情報収集及び提供	10回	12回																																					
子育て情報誌「ふれあいこどもセンターだより」	毎月1日発行	毎月1日発行																																					
利用者支援事業 相談件数	8件	6件																																					
市内保育所開放	0件	0件																																					
ファミリー・サポート・センター 利用件数	6件	0件																																					
									※1.1～3.4までは能登半島地震により避難所となったため休館																														
									<table><tr><td>事業 評価</td><td>本市の子育て支援の拠点施設として事業実績のとおり育成支援を行うことができた。今後も情報の提供や支援の紹介などの子育て支援事業の活性化を進めていきたい。</td></tr></table>	事業 評価	本市の子育て支援の拠点施設として事業実績のとおり育成支援を行うことができた。今後も情報の提供や支援の紹介などの子育て支援事業の活性化を進めていきたい。																												
事業 評価	本市の子育て支援の拠点施設として事業実績のとおり育成支援を行うことができた。今後も情報の提供や支援の紹介などの子育て支援事業の活性化を進めていきたい。																																						

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																																													
3	3	2	(保育所費)	子どものための教育・保育 給付費	459,176	480,850	478,778	2,072	【保育所】 市内にある私立保育所に、教育・保育を提供するために必要な経費として、子ども・子育て支援法による施設型給付費を支払う。 施設型給付費(保育所)の内訳 <table><tr><th rowspan="2">施設名</th><th colspan="2">延児童数(人)</th><th colspan="2">給付費(千円)</th></tr><tr><th>R5</th><th>R6</th><th>R5</th><th>R6</th></tr><tr><td>かわい保育園</td><td>964</td><td>948</td><td>95,652</td><td>110,090</td></tr><tr><td>わじまミドリ保育園</td><td>1,262</td><td>1,255</td><td>101,464</td><td>135,491</td></tr><tr><td>まちの保育園</td><td>181</td><td>87</td><td>32,255</td><td>18,166</td></tr><tr><td>合 計</td><td>2,407</td><td>2,290</td><td>229,371</td><td>263,747</td></tr></table> 【認定こども園】 市内にある私立認定こども園に、教育・保育を提供するために必要な経費として、子ども・子育て支援法による施設型給付費を支払う。 施設型給付費(認定こども園)の内訳 <table><tr><th rowspan="2">施設名</th><th colspan="2">延児童数(人)</th><th colspan="2">給付費(千円)</th></tr><tr><th>R5</th><th>R6</th><th>R5</th><th>R6</th></tr><tr><td>和光幼稚園</td><td>1,003</td><td>842</td><td>124,099</td><td>119,854</td></tr><tr><td>海の星幼稚園</td><td>749</td><td>558</td><td>104,763</td><td>88,608</td></tr><tr><td>合 計</td><td>1,752</td><td>1,400</td><td>228,862</td><td>208,462</td></tr></table> 【管外】 児童の受け入れを委託している市外の保育所・認定こども園に、教育・保育を提供するために必要な経費として、子ども・子育て支援法による施設型給付費を支払う。 施設型給付費(管外)の内訳 <table><tr><th rowspan="2">施設名</th><th colspan="2">延児童数(人)</th><th colspan="2">給付費(千円)</th></tr><tr><th>R5</th><th>R6</th><th>R5</th><th>R6</th></tr><tr><td>つばき保育園(珠洲市)</td><td>12</td><td>0</td><td>943</td><td>0</td></tr><tr><td>羽咋白百合幼稚園(羽咋市)</td><td>0</td><td>3</td><td>0</td><td>681</td></tr><tr><td>わかたけこども園(加賀市)</td><td>0</td><td>8</td><td>0</td><td>1,235</td></tr><tr><td>ほりうちこども園(野々市市)</td><td>0</td><td>9</td><td>0</td><td>1,978</td></tr><tr><td>大和こども園(小松市)</td><td>0</td><td>24</td><td>0</td><td>2,675</td></tr><tr><td>合 計</td><td>12</td><td>44</td><td>943</td><td>6,569</td></tr></table>		施設名	延児童数(人)		給付費(千円)		R5	R6	R5	R6	かわい保育園	964	948	95,652	110,090	わじまミドリ保育園	1,262	1,255	101,464	135,491	まちの保育園	181	87	32,255	18,166	合 計	2,407	2,290	229,371	263,747	施設名	延児童数(人)		給付費(千円)		R5	R6	R5	R6	和光幼稚園	1,003	842	124,099	119,854	海の星幼稚園	749	558	104,763	88,608	合 計	1,752	1,400	228,862	208,462	施設名	延児童数(人)		給付費(千円)		R5	R6	R5	R6	つばき保育園(珠洲市)	12	0	943	0	羽咋白百合幼稚園(羽咋市)	0	3	0	681	わかたけこども園(加賀市)	0	8	0	1,235	ほりうちこども園(野々市市)	0	9	0	1,978	大和こども園(小松市)	0	24	0	2,675	合 計	12	44	943	6,569
施設名	延児童数(人)		給付費(千円)																																																																																																			
	R5	R6	R5	R6																																																																																																		
かわい保育園	964	948	95,652	110,090																																																																																																		
わじまミドリ保育園	1,262	1,255	101,464	135,491																																																																																																		
まちの保育園	181	87	32,255	18,166																																																																																																		
合 計	2,407	2,290	229,371	263,747																																																																																																		
施設名	延児童数(人)		給付費(千円)																																																																																																			
	R5	R6	R5	R6																																																																																																		
和光幼稚園	1,003	842	124,099	119,854																																																																																																		
海の星幼稚園	749	558	104,763	88,608																																																																																																		
合 計	1,752	1,400	228,862	208,462																																																																																																		
施設名	延児童数(人)		給付費(千円)																																																																																																			
	R5	R6	R5	R6																																																																																																		
つばき保育園(珠洲市)	12	0	943	0																																																																																																		
羽咋白百合幼稚園(羽咋市)	0	3	0	681																																																																																																		
わかたけこども園(加賀市)	0	8	0	1,235																																																																																																		
ほりうちこども園(野々市市)	0	9	0	1,978																																																																																																		
大和こども園(小松市)	0	24	0	2,675																																																																																																		
合 計	12	44	943	6,569																																																																																																		
事業 評価		子どものための教育・保育給付事業費については、国が定める公定価格に基づき保育所・認定こども園に給付している。この給付により、保育の質の向上や保育士の処遇改善などが実施されている。																																																																																																				

(単位:千円)

款 項 目			目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																																																						
3	3	2	(保育所費)	私立保育所等補助事業費	25,263	30,567	30,437	130	○ 私立保育所・認定こども園が行う通常保育以外の特別保育事業等を補助し、安心して子育てができるような環境整備を総合的に推進 1.延長保育事業 開所時間11時間を超えて保育を実施する保育所・認定こども園に対する補助 <table><tr><td>交付先</td><td>施設名</td><td>延長時間</td><td>補助基準額</td><td>交付額</td></tr><tr><td>(社福)町野福祉会</td><td>わじまミドリ保育園</td><td>30分</td><td>300千円</td><td>600千円</td></tr></table> 2.地域子育て支援拠点事業 子育て支援のため、育児相談、親子の交流の場の提供、各種子育て情報の提供を行う。 <table><tr><td>交付先</td><td>施設名</td><td>実施保育所</td><td>施設の種類</td><td>補助基準額</td><td>交付額</td></tr><tr><td rowspan="2">(社福)町野福祉会</td><td>地域子育て支援ひろば「めばえ」</td><td>まちの保育園</td><td>一般型・3～4日型</td><td>4,496千円</td><td>3,145千円</td></tr><tr><td>地域子育て支援室「たんぽぽ」</td><td>わじまミドリ保育園</td><td>一般型・5日型</td><td>8,714千円</td><td>8,714千円</td></tr><tr><td colspan="5">合 計</td><td>11,859千円</td></tr></table> 3.障害児保育支援事業 障害を持つ児童の健やかな成長を支援することにより、児童福祉の向上を図る。 <table><tr><td rowspan="2">交付先</td><td rowspan="2">施設名</td><td colspan="2">児童数</td><td colspan="2">交付額</td></tr><tr><td>R5</td><td>R6</td><td>R5</td><td>R6</td></tr><tr><td rowspan="2">(社福)町野福祉会</td><td>かわい保育園</td><td>4</td><td>4</td><td>4,641千円</td><td>6,534千円</td></tr><tr><td>わじまミドリ保育園</td><td>4</td><td>4</td><td>4,641千円</td><td>6,534千円</td></tr><tr><td>(学)石川カトリック学園</td><td>認定こども園 海の星幼稚園</td><td>3</td><td>2</td><td>3,384千円</td><td>3,268千円</td></tr><tr><td colspan="5">合 計</td><td>16,336千円</td></tr></table> R6補助金交付要綱改正により補助単価の変更あり 4.一時預かり事業 保育所等を利用している児童が、被災により別の保育所等を利用するときに、利用者負担なしで児童を預かる保育所・認定こども園に対する補助 ◎災害特例型 <table><tr><td>交付先</td><td>施設名</td><td>保育認定児童</td><td>未就園児</td><td>交付額</td></tr><tr><td>(社福)町野福祉会</td><td>かわい保育園</td><td>6人</td><td>0人</td><td>84千円</td></tr><tr><td>(社福)町野福祉会</td><td>わじまミドリ保育園</td><td>1人</td><td>0人</td><td>15千円</td></tr><tr><td>(社福)町野福祉会</td><td>まちの保育園</td><td>0人</td><td>280人</td><td>1,302千円</td></tr><tr><td colspan="4">合 計</td><td>1,401千円</td></tr></table> ◎幼稚園型 <table><tr><td>交付先</td><td>施設名</td><td>保育認定児童</td><td>未就園児</td><td>交付額</td></tr><tr><td>(学)羽咋白百合学院</td><td>白百合幼稚園</td><td>1人</td><td>0人</td><td>31千円</td></tr></table> 5.病児・病後児保育事業 交付先 市立輪島病院 210千円		交付先	施設名	延長時間	補助基準額	交付額	(社福)町野福祉会	わじまミドリ保育園	30分	300千円	600千円	交付先	施設名	実施保育所	施設の種類	補助基準額	交付額	(社福)町野福祉会	地域子育て支援ひろば「めばえ」	まちの保育園	一般型・3～4日型	4,496千円	3,145千円	地域子育て支援室「たんぽぽ」	わじまミドリ保育園	一般型・5日型	8,714千円	8,714千円	合 計					11,859千円	交付先	施設名	児童数		交付額		R5	R6	R5	R6	(社福)町野福祉会	かわい保育園	4	4	4,641千円	6,534千円	わじまミドリ保育園	4	4	4,641千円	6,534千円	(学)石川カトリック学園	認定こども園 海の星幼稚園	3	2	3,384千円	3,268千円	合 計					16,336千円	交付先	施設名	保育認定児童	未就園児	交付額	(社福)町野福祉会	かわい保育園	6人	0人	84千円	(社福)町野福祉会	わじまミドリ保育園	1人	0人	15千円	(社福)町野福祉会	まちの保育園	0人	280人	1,302千円	合 計				1,401千円	交付先	施設名	保育認定児童	未就園児	交付額	(学)羽咋白百合学院	白百合幼稚園	1人	0人	31千円
交付先	施設名	延長時間	補助基準額	交付額																																																																																																											
(社福)町野福祉会	わじまミドリ保育園	30分	300千円	600千円																																																																																																											
交付先	施設名	実施保育所	施設の種類	補助基準額	交付額																																																																																																										
(社福)町野福祉会	地域子育て支援ひろば「めばえ」	まちの保育園	一般型・3～4日型	4,496千円	3,145千円																																																																																																										
	地域子育て支援室「たんぽぽ」	わじまミドリ保育園	一般型・5日型	8,714千円	8,714千円																																																																																																										
合 計					11,859千円																																																																																																										
交付先	施設名	児童数		交付額																																																																																																											
		R5	R6	R5	R6																																																																																																										
(社福)町野福祉会	かわい保育園	4	4	4,641千円	6,534千円																																																																																																										
	わじまミドリ保育園	4	4	4,641千円	6,534千円																																																																																																										
(学)石川カトリック学園	認定こども園 海の星幼稚園	3	2	3,384千円	3,268千円																																																																																																										
合 計					16,336千円																																																																																																										
交付先	施設名	保育認定児童	未就園児	交付額																																																																																																											
(社福)町野福祉会	かわい保育園	6人	0人	84千円																																																																																																											
(社福)町野福祉会	わじまミドリ保育園	1人	0人	15千円																																																																																																											
(社福)町野福祉会	まちの保育園	0人	280人	1,302千円																																																																																																											
合 計				1,401千円																																																																																																											
交付先	施設名	保育認定児童	未就園児	交付額																																																																																																											
(学)羽咋白百合学院	白百合幼稚園	1人	0人	31千円																																																																																																											
事業 評価			私立保育所・認定こども園が行う延長保育、子育て支援拠点事業、マイ保育園登録事業、障害児保育の子育て支援事業を補助することにより、安心して子育てができるような環境整備を総合的に推進することができた。また、一時預かり事業(災害特例型)を実施することで、被災地においても保育ニーズに応えることができた。																																																																																																												

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																															
3	3	2	(保育所費)	マイ保育園登録事業費	59	82	26	56	○ 妊娠中から出産後の育児不安を解消するために、身近な保育所で育児教室や育児相談を受けることができる制度。また、「体験入所券」を使って一時保育(半日)を無料で3回受けることができる。 <table><tr><th rowspan="2">交付先</th><th rowspan="2">施設名</th><th rowspan="2">補助基準額</th><th colspan="2">実施回数</th><th colspan="2">交付額 (千円)</th></tr><tr><th>R5</th><th>R6</th><th>R5</th><th>R6</th></tr><tr><td rowspan="3">(社福)町野福祉会</td><td>かわい保育園</td><td rowspan="4">体験入所券1枚につき900円</td><td>8</td><td>20</td><td>5</td><td>18</td></tr><tr><td>わじまミドリ保育園</td><td>2</td><td>7</td><td>7</td><td>6</td></tr><tr><td>まちの保育園</td><td>6</td><td>0</td><td>2</td><td>0</td></tr><tr><td>(学)和光学園</td><td>和光幼稚園・あいこう園</td><td>3</td><td>0</td><td>3</td><td>0</td></tr><tr><td>(学)石川カトリック学園</td><td>認定こども園 海の星幼稚園</td><td>10</td><td>0</td><td>9</td><td>0</td></tr><tr><td colspan="5">合 計</td><td>26</td><td>24</td></tr></table> 需用費 2千円	交付先	施設名	補助基準額	実施回数		交付額 (千円)		R5	R6	R5	R6	(社福)町野福祉会	かわい保育園	体験入所券1枚につき900円	8	20	5	18	わじまミドリ保育園	2	7	7	6	まちの保育園	6	0	2	0	(学)和光学園	和光幼稚園・あいこう園	3	0	3	0	(学)石川カトリック学園	認定こども園 海の星幼稚園	10	0	9	0	合 計					26	24
				交付先	施設名	補助基準額	実施回数		交付額 (千円)																																															
							R5	R6	R5	R6																																														
				(社福)町野福祉会	かわい保育園	体験入所券1枚につき900円	8	20	5	18																																														
わじまミドリ保育園	2	7	7		6																																																			
まちの保育園	6	0	2		0																																																			
(学)和光学園	和光幼稚園・あいこう園	3	0	3	0																																																			
(学)石川カトリック学園	認定こども園 海の星幼稚園	10	0	9	0																																																			
合 計					26	24																																																		
事業 評価	在宅保育の母親と妊婦が保育所見学や育児体験、保育士への育児相談を通じて、育児不安の解消を図るとともに、一時保育の利用などを通じて育児負担の軽減が図られた。																																																							
事業 評価																																																								
	委員会を開催し、今後の保育施設のあり方について検討することができた。																																																							
			保育環境向上等事業費		0	2,758	2,021	737	○ 保育環境の向上等を図るため、老朽化した備品やフローリング貼・カーペット敷等の設備の購入や更新及び改修等により、保育所等の設置促進及び保育環境の改善を図り、待機児童の解消を図るとともに、子どもを安心して育てることが出来る体制整備を行うことを目的とする。 <table><tr><th>交付先</th><th>施設名</th><th>補助額</th><th>内 容</th></tr><tr><td rowspan="3">(社福)町野福祉会</td><td>かわい保育園</td><td>871千円</td><td>戸車交換、網戸修理、ござロールマット・シート、扉付きロッカー、安心クッション、たためるマット</td></tr><tr><td>わじまミドリ保育園</td><td>1,029千円</td><td>ワイヤレスアンプ、パネルカーペット、戸車交換、サンシェードフック取付、除草シート</td></tr><tr><td>まちの保育園</td><td>121千円</td><td>メッシュ式テントバラソル</td></tr></table>	交付先	施設名	補助額	内 容	(社福)町野福祉会	かわい保育園	871千円	戸車交換、網戸修理、ござロールマット・シート、扉付きロッカー、安心クッション、たためるマット	わじまミドリ保育園	1,029千円	ワイヤレスアンプ、パネルカーペット、戸車交換、サンシェードフック取付、除草シート	まちの保育園	121千円	メッシュ式テントバラソル																																	
				交付先	施設名	補助額	内 容																																																	
				(社福)町野福祉会	かわい保育園	871千円	戸車交換、網戸修理、ござロールマット・シート、扉付きロッカー、安心クッション、たためるマット																																																	
					わじまミドリ保育園	1,029千円	ワイヤレスアンプ、パネルカーペット、戸車交換、サンシェードフック取付、除草シート																																																	
まちの保育園	121千円	メッシュ式テントバラソル																																																						
事業 評価	設備等の整備により、安心・安全な保育環境の提供につながった。																																																							

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
3	3	2	(保育所費)	医療的ケア児保育支援 事業費	1,584	4,700	4,468	232	○ 医療的ケア児が保育所等の利用を希望する場合に、受入が可能となるよう、保育所等の体制を整備し、医療的ケア児の地域生活支援の向上を図る。 ○ 受入保育所 かわい保育園 ○ 受入児童数 1名 ○ 受入体制の整備 訪問看護師もしくは会計年度任用職員(看護師)配置による医療的ケアの実施の確保	
									事業 評価	医療的ケア児の受入体制を整備することで、医療的ケア児を子育てする家族の負担を軽減し、医療的ケア児の健やかな成長を図ることができた。
3	3	3	母子福祉費	ひとり親家庭等医療費 助成事業費	8,789	10,958	4,850	6,108	○ ひとり親家庭の母または父と児童、父母のいない児童に対して医療費の一部を助成することにより、ひとり親家庭等の保健の向上、母子福祉の増進を図る。 ○ 助成額 ・高校生までの児童は全額助成 ・その他は医療費の自己負担分1か月の合算額から1,000円を控除した額 ○ 助成の範囲 ・18歳到達後最初の3月31日まで ・障害児については20歳まで ※所得の制限あり ○ 助成件数 968 件	
									事業 評価	ひとり親家庭等の経済的な負担の軽減や保健の向上などを図っている。こどもの医療費の現物給付開始に伴い助成額は増加しているが、早期の受診による病気の重症化の予防につなげていきたい。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																			
3	3	3	(母子福祉費)	児童扶養手当費	63,744	60,577	56,017	4,560	○ 父母の離婚などにより父親又は母親と生計を同じくしていない児童(18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間)を扶養している母子・父子家庭等の生活の安定と自立を助け、児童福祉の推進を図る。(H22.8より父子家庭についても支給対象となる) ○ 事業内容 児童扶養手当 ・ 全額支給(月額)44,140円 ・ 一部支給(月額)44,130～10,410円(※所得に応じて支給) ・ 加算分 全部支給の2子目加算(月額)10,420円 一部支給の2子目加算(月額)10,410～5,210円(※所得に応じて支給) 全部支給の3子目以降加算(月額)6,250円 一部支給の3子目以降加算(月額)6,240～3,130円(※所得に応じて支給) ○ 延月人数<table><tr><th></th><th>全部支給</th><th>一部支給</th><th>2子目 加算</th><th>3子目 以降加</th></tr><tr><td>R5</td><td>769</td><td>745</td><td>666</td><td>231</td></tr><tr><td>R6</td><td>713</td><td>601</td><td>438</td><td>166</td></tr></table>						全部支給	一部支給	2子目 加算	3子目 以降加	R5	769	745	666	231	R6	713	601	438	166
	全部支給	一部支給	2子目 加算	3子目 以降加																								
R5	769	745	666	231																								
R6	713	601	438	166																								
									事業 評価	母子・父子家庭等の経済的な支援を行い、自立の促進につなげている。																		

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																					
4	1	1	保健衛生総務費	母子保健推進事業費	17,451	12,361	8,620	3,741	○ 健診・訪問指導 ・医療機関委託妊産婦・乳幼児健診(妊婦17回、産婦2回、1か月児・10か月児健診、精密検査) 健診委託料 6,590千円 ・乳幼児健診4か月児(個別)、1歳6か月児・3歳児健診(集団) <table><tr><td></td><td>実人員</td><td>延べ人員</td><td></td><td>対象者</td><td>実人員</td><td>受診率(%)</td></tr><tr><td>妊婦</td><td>95</td><td>557</td><td>4か月</td><td>54</td><td>51</td><td>94.4%</td></tr><tr><td>産婦</td><td>51</td><td>86</td><td>1歳6か月</td><td>51</td><td>49</td><td>96.1%</td></tr><tr><td>1か月</td><td>49</td><td>49</td><td>3歳</td><td>69</td><td>68</td><td>98.6%</td></tr><tr><td>10か月</td><td>45</td><td>45</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ・母子訪問 実30件、延べ34件 ○ 母子健康相談・教室 ・乳幼児健康相談 実20名 延べ35件 ○ 歯科保健事業 ・妊婦歯科健診 17件 ・フッ素洗口 対象者 135人、実施者 129人 ○ 産後ケア事業 利用可能な医療機関 4医療機関 ・市立輪島病院 ・公立能登総合病院 ・恵寿総合病院 ・桑原母と子クリニック 利用実績 実0人 延0日間利用 ○ 妊婦に対する遠方の分娩施設への交通費及び宿泊費支援事業(R6新規事業) <table><tr><td>R6</td><td>13 件</td></tr></table>		実人員	延べ人員		対象者	実人員	受診率(%)	妊婦	95	557	4か月	54	51	94.4%	産婦	51	86	1歳6か月	51	49	96.1%	1か月	49	49	3歳	69	68	98.6%	10か月	45	45					R6	13 件
					実人員	延べ人員		対象者	実人員	受診率(%)																																				
			妊婦	95	557	4か月	54	51	94.4%																																					
産婦	51	86	1歳6か月	51	49	96.1%																																								
1か月	49	49	3歳	69	68	98.6%																																								
10か月	45	45																																												
R6	13 件																																													
			こどもの医療費助成 事業費	53,280	49,390	42,825	6,565	○ 乳幼児及び児童の保健の向上と福祉の増進を図ることを目的とする。 ○ 助成対象費 0歳児から高校生までの児童の保護者 ○ 助成件数 <table><tr><td></td><td>件数</td></tr><tr><td>R5</td><td>10,565件</td></tr><tr><td>R6</td><td>8,390件</td></tr></table> ○ 助成額 ・全額助成 県内医療機関は現物給付		件数	R5	10,565件	R6	8,390件																																
	件数																																													
R5	10,565件																																													
R6	8,390件																																													
								事業 評価 子育て家庭の経済的な負担の軽減を図り、早期の受診による病気の重症化の予防につなげることができた。																																						

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																								
4	1	1	(保健衛生総務費)	子宝支援事業費	276	1,890	923	967	R4.4より治療が保険適用となったため補助対象等が変更となった。 ○ 不妊検査費助成 助成 0件 ○ 新制度 一般不妊治療 保険適用(自己負担の5割助成) 助成実績 実7件 保険適用外(助成対象外) 先進医療 保険適用(自己負担の7割助成、上限15万円) 助成実績 3件 <table><tr><th>年度</th><th>利用実数(新規)</th><th>利用者出産数</th><th>過去19年間の実績</th></tr><tr><td>R2</td><td>30人(10)</td><td>1人</td><td>助成利用者数</td></tr><tr><td>R3</td><td>12人(10)</td><td>10人</td><td>延べ 317人</td></tr><tr><td>R4</td><td>12人(7)</td><td>7人</td><td>出産数 93人</td></tr><tr><td>R5</td><td>7人(3)</td><td>3人</td><td></td></tr><tr><td>R6</td><td>7人(5)</td><td>1人</td><td>(R7.4月現在)</td></tr></table>	年度	利用実数(新規)	利用者出産数	過去19年間の実績	R2	30人(10)	1人	助成利用者数	R3	12人(10)	10人	延べ 317人	R4	12人(7)	7人	出産数 93人	R5	7人(3)	3人		R6	7人(5)	1人	(R7.4月現在)
				年度	利用実数(新規)	利用者出産数	過去19年間の実績																										
			R2	30人(10)	1人	助成利用者数																											
R3	12人(10)	10人	延べ 317人																														
R4	12人(7)	7人	出産数 93人																														
R5	7人(3)	3人																															
R6	7人(5)	1人	(R7.4月現在)																														
								事業 評価 R4.4.1から不妊治療が保険適用となり、県の不妊治療への助成は廃止となっている。R6は1人が出産につながった。																									
				出産・子育て応援事業費	7,040	7,571	5,714	1,857	○ 妊婦や子育て家庭に寄り添った伴走型相談支援を実施するとともに、妊娠期、妊娠中期及び出産時に給付金を支給し経済的支援を実施 【出産応援給付金】 ・ 妊娠届出時等の面談後 50,000円 【子育て応援給付金】 ・ 出産届出時等の面談後 50,000円 合計 100,000円 ○ 給付実績 <table><tr><th>年度</th><th>出産応援給付金</th><th>子育て応援給付金</th></tr><tr><td></td><td>5万円</td><td>5万円</td></tr><tr><td>R6</td><td>69人</td><td>54人</td></tr></table>	年度	出産応援給付金	子育て応援給付金		5万円	5万円	R6	69人	54人															
年度	出産応援給付金	子育て応援給付金																															
	5万円	5万円																															
R6	69人	54人																															
									事業 評価 伴走型相談支援と経済的支援により、妊婦や子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境づくりにつながった。																								

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																																																																																																																																																																	
4	1	2	予防費	予防接種費	48,577	117,322	97,347	19,975	○ 感染症の発症を予防し、まん延を防止することを目的とし、予防接種法に基づき実施する定期予防接種 <table><tr><th rowspan="4">年度</th><th colspan="4">四種混合 (百日咳・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ)</th><th colspan="4">五種混合 (百日咳・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ・ヒブ)</th><th colspan="2">二種混合 (ジフテリア・破傷風)</th></tr><tr><th colspan="4">第1期</th><th colspan="4">第1期</th><th colspan="2" rowspan="3">第2期</th></tr><tr><th colspan="3">初回接種</th><th rowspan="2">追加 接種</th><th colspan="3">初回接種</th><th rowspan="2">追加 接種</th></tr><tr><th>第1回</th><th>第2回</th><th>第3回</th><th>第1回</th><th>第2回</th><th>第3回</th></tr><tr><td>R5</td><td>70</td><td>78</td><td>69</td><td>63</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td colspan="2">95</td></tr><tr><td>R6</td><td>2</td><td>6</td><td>13</td><td>67</td><td>51</td><td>47</td><td>45</td><td>1</td><td colspan="2">90</td></tr></table> <table><tr><th rowspan="4">年度</th><th colspan="4">日本脳炎</th><th colspan="3">B型肝炎</th></tr><tr><th colspan="3">第1期</th><th rowspan="3">第2期</th><th rowspan="3">第1回</th><th rowspan="3">第2回</th><th rowspan="3">第3回</th></tr><tr><th colspan="2">初回接種</th><th rowspan="2">追加 接種</th></tr><tr><th>第1回</th><th>第2回</th></tr><tr><td>R5</td><td>75</td><td>74</td><td>77</td><td>130</td><td>67</td><td>63</td><td>57</td></tr><tr><td>R6</td><td>56</td><td>58</td><td>65</td><td>105</td><td>52</td><td>54</td><td>52</td></tr></table> <table><tr><th rowspan="4">年度</th><th colspan="5">ロタウイルスワクチン (R2.10.1生まれから定期予防接種対象)</th><th colspan="2">麻しん・風しん(混合)</th><th rowspan="3">BCG</th><th colspan="2">水痘</th></tr><tr><th colspan="2">1価</th><th colspan="3">5価</th><th colspan="2" rowspan="2">第1期 第2期</th><th rowspan="2">1回目</th><th rowspan="2">2回目</th></tr><tr><th>第1回</th><th>第2回</th><th>第1回</th><th>第2回</th><th>第3回</th></tr><tr><td>R5</td><td>61</td><td>62</td><td>4</td><td>6</td><td>0</td><td>70</td><td>102</td><td>62</td><td>69</td><td>67</td></tr><tr><td>R6</td><td>45</td><td>46</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>59</td><td>74</td><td>61</td><td>59</td><td>55</td></tr></table> <table><tr><th rowspan="3">年度</th><th colspan="4">ヒブワクチン</th><th colspan="4">小児肺炎球菌ワクチン</th><th colspan="3">子宮頸がん 予防ワクチン</th></tr><tr><th>第1回</th><th>第2回</th><th>第3回</th><th>第4回</th><th>第1回</th><th>第2回</th><th>第3回</th><th>第4回</th><th>第1回</th><th>第2回</th><th>第3回</th></tr><tr><td>R5</td><td>68</td><td>68</td><td>65</td><td>66</td><td>68</td><td>69</td><td>64</td><td>69</td><td>53</td><td>40</td><td>58</td></tr><tr><td>R6</td><td>0</td><td>6</td><td>13</td><td>55</td><td>49</td><td>41</td><td>47</td><td>48</td><td>139</td><td>116</td><td>75</td></tr></table> <table><tr><th rowspan="3">年度</th><th rowspan="3">高齢者 インフルエンザ</th><th colspan="2">高齢者肺炎球菌</th><th colspan="2">新型コロナワクチン</th></tr><tr><th>60～64歳</th><th>65歳～</th><th>60～64歳</th><th>65歳～</th></tr><tr><td>R5</td><td>5,933</td><td>0</td><td>282</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>R6</td><td>5,368</td><td>0</td><td>91</td><td>0</td><td>3,053</td></tr></table>	年度	四種混合 (百日咳・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ)				五種混合 (百日咳・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ・ヒブ)				二種混合 (ジフテリア・破傷風)		第1期				第1期				第2期		初回接種			追加 接種	初回接種			追加 接種	第1回	第2回	第3回	第1回	第2回	第3回	R5	70	78	69	63	－	－	－	－	95		R6	2	6	13	67	51	47	45	1	90		年度	日本脳炎				B型肝炎			第1期			第2期	第1回	第2回	第3回	初回接種		追加 接種	第1回	第2回	R5	75	74	77	130	67	63	57	R6	56	58	65	105	52	54	52	年度	ロタウイルスワクチン (R2.10.1生まれから定期予防接種対象)					麻しん・風しん(混合)		BCG	水痘		1価		5価			第1期 第2期		1回目	2回目	第1回	第2回	第1回	第2回	第3回	R5	61	62	4	6	0	70	102	62	69	67	R6	45	46	6	6	6	59	74	61	59	55	年度	ヒブワクチン				小児肺炎球菌ワクチン				子宮頸がん 予防ワクチン			第1回	第2回	第3回	第4回	第1回	第2回	第3回	第4回	第1回	第2回	第3回	R5	68	68	65	66	68	69	64	69	53	40	58	R6	0	6	13	55	49	41	47	48	139	116	75	年度	高齢者 インフルエンザ	高齢者肺炎球菌		新型コロナワクチン		60～64歳	65歳～	60～64歳	65歳～	R5	5,933	0	282	－	－	R6	5,368	0	91	0	3,053
年度	四種混合 (百日咳・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ)				五種混合 (百日咳・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ・ヒブ)				二種混合 (ジフテリア・破傷風)																																																																																																																																																																																																																	
	第1期				第1期				第2期																																																																																																																																																																																																																	
	初回接種			追加 接種	初回接種			追加 接種																																																																																																																																																																																																																		
	第1回	第2回	第3回		第1回	第2回	第3回																																																																																																																																																																																																																			
R5	70	78	69	63	－	－	－	－	95																																																																																																																																																																																																																	
R6	2	6	13	67	51	47	45	1	90																																																																																																																																																																																																																	
年度	日本脳炎				B型肝炎																																																																																																																																																																																																																					
	第1期			第2期	第1回	第2回	第3回																																																																																																																																																																																																																			
	初回接種		追加 接種																																																																																																																																																																																																																							
	第1回	第2回																																																																																																																																																																																																																								
R5	75	74	77	130	67	63	57																																																																																																																																																																																																																			
R6	56	58	65	105	52	54	52																																																																																																																																																																																																																			
年度	ロタウイルスワクチン (R2.10.1生まれから定期予防接種対象)					麻しん・風しん(混合)		BCG	水痘																																																																																																																																																																																																																	
	1価		5価			第1期 第2期			1回目	2回目																																																																																																																																																																																																																
	第1回	第2回	第1回	第2回	第3回																																																																																																																																																																																																																					
	R5	61	62	4	6	0	70	102	62	69	67																																																																																																																																																																																																															
R6	45	46	6	6	6	59	74	61	59	55																																																																																																																																																																																																																
年度	ヒブワクチン				小児肺炎球菌ワクチン				子宮頸がん 予防ワクチン																																																																																																																																																																																																																	
	第1回	第2回	第3回	第4回	第1回	第2回	第3回	第4回	第1回	第2回	第3回																																																																																																																																																																																																															
	R5	68	68	65	66	68	69	64	69	53	40	58																																																																																																																																																																																																														
R6	0	6	13	55	49	41	47	48	139	116	75																																																																																																																																																																																																															
年度	高齢者 インフルエンザ	高齢者肺炎球菌		新型コロナワクチン																																																																																																																																																																																																																						
		60～64歳	65歳～	60～64歳	65歳～																																																																																																																																																																																																																					
		R5	5,933	0	282	－	－																																																																																																																																																																																																																			
R6	5,368	0	91	0	3,053																																																																																																																																																																																																																					
									事業 評価 適切な時期に適切な予防接種ができるよう、接種勧奨を各乳幼児健診、各年齢毎に個別案内で実施しており、今後も継続していく。出生数の減少に伴い、接種者数が全体的に減少している。																																																																																																																																																																																																																	

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																	
4	1	2	(予防費)	任意予防接種促進事業費	2,656	6,700	5,044	1,656	○ 感染症の発症及び重症化予防を目的とし、予防接種法に基づかない予防接種の費用の全額又は一部を助成 <table><tr><td rowspan="5">インフル エンザ</td><td>対象者</td><td>R5年度</td><td>延人数</td><td rowspan="5">R6年度</td><td>延人数</td></tr><tr><td>1歳～小学校6年生</td><td>助成額2,000円×2回</td><td rowspan="4">1,209人</td><td>全額助成×2回</td><td rowspan="3">1,133人</td></tr><tr><td>中学1年生～高校3年生相当</td><td>助成額2,000円×1回</td><td>全額助成×2回</td></tr><tr><td>妊婦</td><td>なし</td><td>全額助成×1回</td><td>11人</td></tr><tr><td>おたふく</td><td>1歳～就学前まで</td><td>助成額2,000円×1回</td><td>64人</td><td>助成額2,000円×2回</td><td>133人</td></tr></table> ○ 先天性風疹症候群の予防を目的とし、妊娠を希望する女性とその同居家族に対し、風疹予防接種に係る費用の一部を助成する。 <table><tr><td>風疹予防接種助成(助成額:6,300円上限)</td><td>R5</td><td>3 件</td><td>R6</td><td>3 件</td></tr></table> 事業 評価 インフルエンザ予防接種は、R6に対象者に妊婦を追加し接種費用を全額助成とした。ムンプスウイルス(おたふく)予防接種は、R6に助成回数を1回から2回に拡大し、感染症の発症や重症化予防に繋げた。	インフル エンザ	対象者	R5年度	延人数	R6年度	延人数	1歳～小学校6年生	助成額2,000円×2回	1,209人	全額助成×2回	1,133人	中学1年生～高校3年生相当	助成額2,000円×1回	全額助成×2回	妊婦	なし	全額助成×1回	11人	おたふく	1歳～就学前まで	助成額2,000円×1回	64人	助成額2,000円×2回	133人	風疹予防接種助成(助成額:6,300円上限)	R5	3 件	R6	3 件																																				
インフル エンザ	対象者	R5年度	延人数	R6年度	延人数																																																																					
	1歳～小学校6年生	助成額2,000円×2回	1,209人		全額助成×2回	1,133人																																																																				
	中学1年生～高校3年生相当	助成額2,000円×1回			全額助成×2回																																																																					
	妊婦	なし			全額助成×1回		11人																																																																			
	おたふく	1歳～就学前まで			助成額2,000円×1回	64人	助成額2,000円×2回	133人																																																																		
風疹予防接種助成(助成額:6,300円上限)	R5	3 件	R6	3 件																																																																						
4	1	3	保健事業費	がん・結核検診費	15,835	18,716	12,637	6,079	○ 健康増進法に基づくがん検診とがん検診受診率向上のためのクーポン事業を実施 <table><tr><td>R6</td><td>対象者</td><td>対象者数</td><td>受診者数</td><td>受診率</td></tr><tr><td>胃がん</td><td>40歳以上</td><td>17,167</td><td>411</td><td>2.4%</td></tr><tr><td>大腸がん</td><td>40歳以上</td><td>17,167</td><td>763</td><td>4.4%</td></tr><tr><td>肺がん</td><td>40歳以上</td><td>17,167</td><td>705</td><td>4.1%</td></tr><tr><td>乳がん</td><td>40歳以上女性</td><td>9,331</td><td>477</td><td>5.1%</td></tr><tr><td>子宮がん</td><td>20歳以上女性</td><td>10,537</td><td>437</td><td>4.1%</td></tr></table> ○ 30. 35. 40. 50. 60歳を対象にがん無料クーポン券を交付し、受診のきっかけづくりとする。 <table><tr><td colspan="5">クーポン券利用率</td></tr><tr><td>R6</td><td>胃がん</td><td>大腸がん</td><td>子宮がん</td><td>乳がん</td></tr><tr><td>30歳</td><td></td><td></td><td>11.5%</td><td></td></tr><tr><td>35歳</td><td></td><td></td><td>16.3%</td><td></td></tr><tr><td>40歳</td><td>6.7%</td><td>0.6%</td><td>19.0%</td><td>16.7%</td></tr><tr><td>50歳</td><td>3.0%</td><td>4.2%</td><td>18.6%</td><td>19.4%</td></tr><tr><td>60歳</td><td>5.0%</td><td>9.0%</td><td>18.2%</td><td>19.5%</td></tr></table> 事業 評価 がんは本市の死亡原因の第1位である。がんによる死亡を防ぐためには早期発見が最も重要であり、そのためにはがん検診の受診率向上が課題である。R6は避難先でもがん検診を受けられるよう広域事業に参加するなど、体制を整えた。しかし受診率は以前から県平均や他市町と比べて低い。受けやすい体制を作るため、LINEでの予約や休日検診、医療機関での検診を実施していく。	R6	対象者	対象者数	受診者数	受診率	胃がん	40歳以上	17,167	411	2.4%	大腸がん	40歳以上	17,167	763	4.4%	肺がん	40歳以上	17,167	705	4.1%	乳がん	40歳以上女性	9,331	477	5.1%	子宮がん	20歳以上女性	10,537	437	4.1%	クーポン券利用率					R6	胃がん	大腸がん	子宮がん	乳がん	30歳			11.5%		35歳			16.3%		40歳	6.7%	0.6%	19.0%	16.7%	50歳	3.0%	4.2%	18.6%	19.4%	60歳	5.0%	9.0%	18.2%	19.5%
R6	対象者	対象者数	受診者数	受診率																																																																						
胃がん	40歳以上	17,167	411	2.4%																																																																						
大腸がん	40歳以上	17,167	763	4.4%																																																																						
肺がん	40歳以上	17,167	705	4.1%																																																																						
乳がん	40歳以上女性	9,331	477	5.1%																																																																						
子宮がん	20歳以上女性	10,537	437	4.1%																																																																						
クーポン券利用率																																																																										
R6	胃がん	大腸がん	子宮がん	乳がん																																																																						
30歳			11.5%																																																																							
35歳			16.3%																																																																							
40歳	6.7%	0.6%	19.0%	16.7%																																																																						
50歳	3.0%	4.2%	18.6%	19.4%																																																																						
60歳	5.0%	9.0%	18.2%	19.5%																																																																						

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価												
4	1	3	(保健事業費)	健康指導費	604	354	299	55	○ 健康増進法に基づき、壮年期からの健康づくりと、脳血管疾患、心血管疾患等の生活習慣病予防や疾病の早期発見・早期治療を図る。 <table><tr><td></td><td>R5</td><td>R6</td></tr><tr><td>健康教育</td><td>9回 延64人</td><td>18回 延82人</td></tr><tr><td>健康相談</td><td>21回 延230人</td><td>73回 延169人</td></tr><tr><td>訪問指導</td><td>8人</td><td>26人</td></tr></table> 健康増進事業費補助金: 県2/3補助		R5	R6	健康教育	9回 延64人	18回 延82人	健康相談	21回 延230人	73回 延169人	訪問指導	8人	26人
					R5	R6															
				健康教育	9回 延64人	18回 延82人															
健康相談	21回 延230人	73回 延169人																			
訪問指導	8人	26人																			
事業 評価	集団健康教育は感染症対策を行いながら実施した。生活習慣病対策として、健診受診者に対し健康相談、訪問指導を重点的に行っており、今後も継続して取り組んでいく。																				
				こころの相談事業費	1,740	470	345	125	○ 自殺防止を目的とし、こころの健康づくりに関する啓発及び支援体制の強化を図る。 <table><tr><td></td><td>R5</td><td>R6</td></tr><tr><td>こころの授業</td><td>小中学校 8校 347人 高校 2校 113人</td><td>小中学校 5校 182人 高校 1校 26人</td></tr><tr><td>ゲートキーパ育成講座</td><td>1回 31人</td><td></td></tr><tr><td>こころの健康に関するパンフレットの配布</td><td>特定年齢市民 204人</td><td>特定年齢市民 476人</td></tr></table> 自殺防止緊急対策事業費補助金 国 10/10		R5	R6	こころの授業	小中学校 8校 347人 高校 2校 113人	小中学校 5校 182人 高校 1校 26人	ゲートキーパ育成講座	1回 31人		こころの健康に関するパンフレットの配布	特定年齢市民 204人	特定年齢市民 476人
	R5	R6																			
こころの授業	小中学校 8校 347人 高校 2校 113人	小中学校 5校 182人 高校 1校 26人																			
ゲートキーパ育成講座	1回 31人																				
こころの健康に関するパンフレットの配布	特定年齢市民 204人	特定年齢市民 476人																			
									事業 評価	3月に輪島市健康づくり計画(第3次)と自殺防止対策計画(第2次)を一体的に策定し、市民の心身にわたる健康づくりを推進していくことができた。震災後、こころのケアの情報を広報、公式ライン等に随時掲載でき、普及啓発できた。											

(単位:千円)

(単位:千円)									
款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価
2	4	1	出産育児一時金	出産育児一時金	2,836	5,077	4,565	512	○ 被保険者が出産したときは出産育児一時金を支給する。 ・ 出産育児一時金 488千円 × 0件 = 0千円 (産科医療保障制度未加入医療機関)

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価													
4	2	1	保健事業費	保健衛生普及事業費	798	1,445	302	1,143	○ 医療費通知 被保険者に対し1年間にかかった医療費を通知し、確定申告に利用しやすいように年2回送付 配布世帯数 R7.2(R6.1～R6.11診療分):4,178世帯 R7.3(R6.12診療分):2,691世帯 ○ ジェネリック差額通知 被保険者に対しジェネリック医薬品に切り替えた場合の差額を通知する。(年1回) 配布世帯数 R6.10:340世帯													
									事業 評価	ジェネリック医薬品の使用割合の増加により医療費の抑制が図られると考える。また、差額通知に加え希望シール等の発行も行い、ジェネリック医薬品の普及に努めていく。												
				人間ドック等助成事業費	8,262	4,851	4,704	147	○ 35歳以上の国保被保険者を対象に人間ドック、脳ドック検査費用を助成 ・ 人間ドック等(検査費用の8割を償還払いで助成。ただし、上限あり)													
									<table><tr><td>年度</td><td></td><td>人数</td><td>助成額</td><td>助成額計</td></tr><tr><td rowspan="2">R5</td><td>市立輪島病院</td><td>94人</td><td>5,118千円</td><td rowspan="2">8,262千円</td></tr><tr><td>その他の医療機関</td><td>55人</td><td>3,144千円</td></tr><tr><td>R6</td><td>その他の医療機関</td><td>82人</td><td>4,704千円</td><td>4,704千円</td></tr></table>					年度		人数	助成額	助成額計	R5	市立輪島病院	94人	5,118千円
年度		人数	助成額	助成額計																		
R5	市立輪島病院	94人	5,118千円	8,262千円																		
	その他の医療機関	55人	3,144千円																			
R6	その他の医療機関	82人	4,704千円	4,704千円																		
									事業 評価	R5から市立輪島病院に加え、特定健診実施項目を行う県内の医療機関が助成対象となった。R6は能登半島地震の影響により市立輪島病院での受検は実施できなかった。												

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
3	1	1	介護予防・生活 支援サービス 事業費	介護予防サービス事業費 (通所型サービス事業費)	56,596	79,720	76,671	3,049	○ 要支援者・基本チェックリスト該当者にデイサービス及び筋力向上トレーニングを提供することで介護予防を図る。 (事業状況) 【R5】 利用延べ人数等 元気デイサービス事業 1,087 人 アクティビティ教室事業 1,732 人 筋力向上トレーニング事業 826 人 通所介護(予防) 1,272 件 【R6】 利用延べ人数等 378 人 1,191 人 913 人 2,250 件	
				事業 評価	住み慣れた地域で在宅生活を継続できるよう支援することができた。事業効果の周知や必要に応じて事業内容の見直しを行い、専門職や委託事業所の職員等と連携し、効果的な介護予防事業を提供した。R6能登半島地震後、市外の居住地でサービス利用者が増加している。市内においては、居宅介護支援事業所と通所事業所の機能回復に伴い、ケアプラン作成件数が徐々に伸び、R6末時点では被災直前件数の8割超となっている。					
				介護予防サービス事業費 (訪問型サービス事業費)	14,272	10,195	9,756	439	○ 要支援者・基本チェックリスト該当者に訪問により必要な相談指導を実施 (事業状況) 【R5】 利用延べ人数等 在宅機能訓練(訪問リハビリテーション)派遣 0 件 訪問介護(予防) 609 件 【R6】 利用延べ人数等 0 件 507 件	
					事業 評価	一人一人の生きがいや自己実現のための取組を支援し、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるよう支援することができた。今後も事業を維持し介護予防を推進する。R6能登半島地震後、市内の事業所が休止している等の理由から利用件数が減少している。				
					介護予防ケアマネジメント 事業費	7,891	12,578	11,852	726	○ 基本チェックリスト該当者及び要支援1・2の認定を受けた方に、地域包括支援センター又は地域包括支援センターから委託を受けた居宅介護支援事業者が、対象者へ個別にアセスメントを実施して介護予防プランを作成 (事業状況) 【R5】 要支援1・2のケアプラン委託件数 基本チェックリスト該当者のプラン委託件数 834 件 75 件 【R6】 1,566 件 59 件
事業 評価	基本チェックリスト該当者及び要支援1、2の認定を受けた方に、早期に介護予防ケアプランを作成して支援することで、身体機能及び認知機能の維持向上に取り組むことができた。R6能登半島地震後、要支援認定者が増加している。能登半島地震の影響がないR4は1,083件であった。R5はR6.1.1以降、市内事業所が機能しなくなったことによる急激な落ち込みが見られる。R6は市内事業所の機能回復と市外委託件数がなかなか減少しないという要因から増加している。									

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
3	1	2	一般介護予防 事業費	介護予防対象者把握 事業費	186	330	206	124	○ 要支援・要介護状態になることを予防するため、対象者を把握 (事業状況) 介護予防対象者にアセスメントを行い、介護予防事業につなぐ。
									事業 評価 基本チェックリストにより予防事業対象者を選定し、早期の介護予防に取り組むことができた。被災者 見守り相談事業とも連携し、対象者の共有と早期把握に努めている。
				介護予防対象者施策 事業費(介護予防普及 啓発事業費)	55	210	113	97	○ 広く一般高齢者に介護予防の必要性を啓発することで、高齢者の介護予防への主体的な取組を促す。 (事業状況) いいき百歳体操グループ数 42 グループ いいき百歳体操参加人数(実数) 435 人 いいき百歳体操の動画の更新 能登半島地震の対口支援自治体の大阪府堺市から、同市作成の動画を提供いただき、旧動画から更 新している。公民館や地域の集会所、仮設団地の集会所で活用している。
									事業 評価 高齢者が自ら活動に参加して介護予防に向けた取組が主体的にできるようサポートしている。グルー プメンバーの高齢少数化と担い手の不足は不可避な課題である。立ち上げを希望する地域には、職員 が介入して、自主運営に向けた育成支援を行っている。本活動の場を有効に活用し、健康教育やメンタ ルヘルスの取組を展開している。
				介護予防対象者施策 事業費(地域介護予防 活動支援事業費)	2,606	1,464	696	768	○ 介護予防事業に取り組むボランティア及びボランティアグループの育成及び支援を実施 (事業状況) 介護予防サポーター ・登録人数 16 人 ・活動回数 52 回 地域住民グループ活動 ・活動グループ数 28 グループ 生活・介護支援サポーター養成事業 10 人
									【R5】 【R6】 14 人 13 回 7 グループ 0 人 ※水害により中止
									事業 評価 介護予防に関するボランティア等の人材育成及び百歳体操グループや地域住民グループ活動の支援 を行うことで介護予防に向けた取組を推進することができた。高齢化や能登半島地震後の市外転出等で 実際に活動可能なサポーターが減少している。新たなサポーター育成に取り組まなければならない段階 にあり、R7は地域人材の確認と育成を図る。生活・介護支援サポーター養成事業は、開催直前の豪雨災 害により中止となった。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価				
3	2	1	包括的支援 事業費	総合相談事業費	4,840	4,783	4,511	272	○ 高齢者からの相談を受け付ける総合相談事業を行うとともに地域包括支援センターの運営に必要な業務を実施				
				(事業状況)				【R5】	【R6】				
				地域包括支援センター運営協議会開催				1 回	1 回				
				総合相談件数(委託事業所受付含む)				1,406 件	1,225 件				
				総合相談業務等に関する業務委託事業所				13 事業所	8 事業所				
事業 評価		高齢化に伴い独居世帯や高齢者のみの世帯が増加しており、高齢者及びその家族等の相談を広く受付できるように、介護事業所へ一部委託を行っている。8050問題など関係機関が連携して取り組んでいくことが重要であり、適切な保健・医療・福祉サービス、機関又は制度の利用につなげるなど継続的な支援に取り組んでいく。											
				権利擁護事業費	2,785	2,935	2,873	62	○ 高齢者虐待などの困難な問題を抱える高齢者の権利を護るため、専門的な立場から支援				
				(事業状況)				【R5】	【R6】				
				虐待相談件数				4 件	4 件				
				成年後見制度相談件数				6 件	20 件				
				事業 評価				地域包括支援センターが専門的・継続的な視点から高齢者の権利擁護のための必要な支援を行った。R6能登半島地震以降、意思決定支援が必要な高齢者等が顕在化し、成年後見制度に関する相談が増加。今後も必要に応じて随時支援を行っていく。					
				包括的・継続的 ケアマネジメント事業費	2,516	2,337	2,177	160	○ 困難事例を抱える介護支援専門員への支援を行うとともに、必要に応じて関係機関とも連携を図ることで問題解決を図る。また、平成30年度の県モデル事業を経て、要支援等の生活行為の課題解決等、状態の改善に導き自立を促すことを目的とした自立支援型の地域ケア会議も必要に応じて開催している。				
				(事業状況)				【R5】	【R6】				
				地域ケア会議実施回数(課題解決型)				1 回	1 回				
				地域ケア会議実施回数(自立支援型)				0 回	0 回				
				事業 評価		介護支援専門員・主治医・関係機関等の地域における連携・協働の体制づくりや介護支援専門員に対する支援を行った。							
				在宅医療・介護連携推進 事業費	3,519	3,997	3,959	38	○ 医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう在宅医療と介護事業所等関係者の連携を図る。				
				(事業状況)				【R5】	【R6】				
				在宅医療・介護連携推進協議会				0回	委員	8 名	0回	委員	8 名
				作業部会				2回	委員	6 名	0回	委員	6 名
				わじまケアネット連絡協議会活動費補助金				70 千円	0 千円				
事業費支弁職給等				3,449 千円	3,959 千円								
事業 評価		R6能登半島地震後の対応により、在宅医療・介護連携推進協議会を開催できず、わじまケアネット連絡協議会も介護事業所の負担を考慮して年度内の取組実績はなし。R7は協議会の組織自体を編成し直し、災害後の現状と今後を見据えた協議を行っていく予定である。											

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
3	2	1	(包括的支援 事業費)	生活支援体制整備事業費	11,603	11,893	11,485	408	○ 高齢者等が可能な限り住み慣れた地域で暮らし続けられるように、住民主体で介護予防や生活支援に取り組み、お互いを支え合うことのできる体制を、既存の互助の力を組織化し強化 ・ 第2層生活支援コーディネーター活動地区 4地区(浦上、門前、三井、鶴巣) ・ 第1層協議体会議の開催 未開催。書面による事業報告もR6は未実施。
									事業 評価 第2層生活支援コーディネーターが配置された地域に対して、サロンの開催等の活動支援を行っている。R6能登半島地震により、既配置地区だった町野地区、大屋地区の第2層生活支援コーディネーターが不在になった。第1層協議体(市全域)の会議は、能登半島地震後の対応で活動状況の報告はできなかった。新たな地区での第2層の体制整備に向けた協議を地域関係者で行った。R6は阿岸地区で新たに体制整備に向けた協議を実施し、R7も継続する。
				認知症総合支援事業費	4,618	4,937	4,709	228	○ 認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らせるよう医療、介護及び生活支援を行うサービスが連携したネットワークを形成 (事業状況) 【R5】 【R6】 認知症地域支援推進員配置人数 12 人 (うち地域包括職員4人) 11 人 (うち地域包括職員3人) 認知症初期集中支援チーム支援件数 0 件 (前年度からの継続1件) 0 件
									事業 評価 R1より地域密着型事業所内にも認知症地域支援推進員を配置した。R6は能登半島地震後に推進員が減少したため、市内2事業所の2名に国研修を受講してもらった。認知症初期集中支援チームは、認知症の人やその家族に早期に関わることで効果的な支援が行う事業であるが、R6は総合相談事業を主に認知症相談への対応を実施した。
3	2	2	任意事業費	任意事業費	30,800	20,285	20,279	6	○ 家族介護者への支援及び配食サービス、認知症高齢者とその家族への支援を行うことで、高齢者が住み慣れた自宅で暮らし続けるための環境を整える。 (事業状況) 【R5】 【R6】 実績値 実績値 家族介護支援事業(紙おむつ助成券) 2,586 枚 一般会計事業へ 成年後見制度利用支援事業 6 人 3 人 シルバーハウジング生活援助員派遣事業 31 戸対象 25 戸対象 食の自立支援事業(配食サービス) 47,850 食 13,563 食 介護給付費通知書作成 6,127 件 5,879 件 地域貢献みまもり事業 72 者 ※72 者 ※能登半島地震後、事業所の被害により 若干の減少が見込まれるが、実数不詳。
									事業 評価 各事業の実施により、配慮を要する高齢者の生活支援や見守り、意思決定支援を行うことができた。食の自立支援事業(配食サービス)は事業所の休止と利用者数の減少により、実績は減少。今後も各事業を推進することで、配慮を要する高齢者を支援する体制を維持する。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
1	1	1	資本的支出 営業設備費	医療機器等整備事業	89,976	100,535	100,535	0	○ 耐用年数が経過した医療機器等の更新等 医療機器の更新(主なもの) 一般X線撮影用FPD装置 29,920 千円 逆浸透精製水製造装置 16,280 千円 検体前処理自動分注装置 13,090 千円 自動採血管準備装置 12,430 千円 超音波診断装置 9,405 千円 麻酔器 6,820 千円	
									事業 評価	耐用年数を超過した医療機器を計画的に更新したことで、医療の質を維持し、経営の安定化に貢献できた。
1	1	3	施設整備費	電話交換機等設備更新 工事等	14,830	30,158	30,158	0	○ 老朽化に伴う施設設備等の改修 電話交換機等設備更新工事 26,950 千円 矢田医師住宅3改修工事 3,208 千円	
									事業 評価	電話交換機と医師住宅の改修は、院内外の円滑なコミュニケーションと医師の働きやすい環境整備に繋がり、病院全体の機能強化と医療提供体制の安定に貢献した。
			施設整備費 (繰越明許)	無停電電源装置更新等	0	88,879	86,437	2,442	○ 老朽化に伴う施設設備等の改修 無停電電源装置更新工事 74,018 千円 空調用間接蒸気加湿器改修工事(その2) 12,419 千円	
									事業 評価	無停電装置と空調設備の改修により、安定した電力供給と快適な院内環境が実現し、長期的な診療体制の安定と安全で質の高い医療提供が可能となった。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価																				
2	1	6	企画費	門前高等学校野球指導 アドバイザー事業費	4,400	4,292	4,292	0	○ 門前高等学校野球指導アドバイザーに星稜高校野球部元監督の山下智茂氏を招聘(R4.3から指導開始) 門前高等学校生徒確保及び人間力の育成を目的として活動 山下智茂氏を輪島市地域おこし協力隊として委嘱(委託型) ・旅費 103 千円 ・需用費 639 千円 ・委託料 2,400 千円 ・使用料賃借料 1,150 千円 【門前高等学校入学者数】※定員80名 <table border="1"> <tr> <th>入学年度</th><th>R7</th><th>R6</th><th>R5</th><th>R4</th><th>R3</th><th>R2</th><th>H31</th><th>H30</th><th>H29</th></tr> <tr> <td>人数(人)</td><td>25</td><td>32</td><td>46</td><td>28</td><td>11</td><td>21</td><td>21</td><td>36</td><td>27</td></tr> </table> ※R5は46名中、25名が野球部員のうち23名が市外から入学 ※R6は32名中、20名が野球部員のうち16名が市外から入学 ※R7は25名中、14名が野球部員のうち13名が市外から入学	入学年度	R7	R6	R5	R4	R3	R2	H31	H30	H29	人数(人)	25	32	46	28	11	21	21	36	27
入学年度	R7	R6	R5	R4	R3	R2	H31	H30	H29																				
人数(人)	25	32	46	28	11	21	21	36	27																				
				門前高等学校生徒宿舍等 運営費	26,313	58,060	47,722	10,338	○ 生徒宿舍及びさくら寮の運営経費 ・人件費 2,557 千円 ・旅費 344 千円 ・需用費 10,690 千円 ・役務費 213 千円 ・委託料 31,080 千円 ・使用料及び賃借料 663 千円 ・備品購入費 584 千円 ・負担金、補助及び交付金 1,591 千円																				
									事業 評価 地震発生後にもかかわらず、R6の入学者のうち約3分の2の20名が野球部員であり、そのうち16名が市外からの入学者であった。野球部の活動や活躍が世間に広まっており、事業効果が表れている。																				
									事業 評価 生徒宿舍等を市が直接運営することにより、生徒が安心して生活できる環境を整備することができた。 R7.4.1現在では生徒51名(3年22名、2年16名、1年13名)を受け入れて運営。今後も生徒宿舍及びさくら寮の円滑な維持運営を実施する。																				

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価		
10	1	2	事務局費	教育支援員等配置事業費	78,658	81,768	75,128	6,640	○ 小中学校図書館司書等に係る人件費 25,369 千円 図書館司書 4名、司書補 3名 閲覧・貸出環境の改善による利用数等の拡大、朝読書の習慣化		
									○ 外国語指導助手の配置に係る人件費等 4名 19,889 千円 市内小中学校での英語教育補助等 1校当たり年30日程度 外国語学習の充実を図るための生の英語に触れる機会の提供		
									○ 特別支援教育支援員の配置に係る人件費 11名 29,870 千円 障害等を抱える児童生徒に対する教育支援		
									事業 評価	学校規模に応じて職員を配置するなど、教育現場におけるニーズに合わせた支援体制をとることができた。	
			教育支援員等配置事業費 (スクールサポートスタッフ)	0	6,738	6,707	31	○ スクールサポートスタッフの配置に係る人件費 6名 6,707 千円 教員が児童生徒の指導に注力できる環境の整備			
								事業 評価	R6は全校に配置することができた結果、教員の時間外縮減に繋がり、教員の負担軽減に向けた支援体制をとることができた。		
			特色ある学校づくり支援 事業費	773	1,074	668	406	○ 学校ごとの特色を発揮するための独自事業の実施 小学校分 351千円、中学校分 317千円 裁量予算の配当による学校独自の企画力、経営力の醸成			
								事業 評価	校長等の裁量により、学校ごとの独自性のある取組が実施された。		
			学力向上推進事業費	2,353	3,007	1,855	1,152	○ 市独自の学力調査の実施 869 千円 小学校全学年及び中学校1年、2年対象			
								○ 優秀児童生徒の表彰 51 千円 教育長表彰(漢検・英検準2級以上合格者対象)			
○ 中学生英検受験料 935 千円 生徒の学力変容等の把握、再学習への活用、学力調査結果の向上											
【R6市内中学校英検合格者数】 <table><tr><td>5級</td><td>4級</td><td>3級</td><td>準2級</td><td>2級</td></tr><tr><td>102人</td><td>80人</td><td>34人</td><td>7人</td><td>2人</td></tr></table>		5級	4級	3級	準2級	2級	102人	80人	34人	7人	2人
5級	4級	3級	準2級	2級							
102人	80人	34人	7人	2人							
事業 評価	市独自の学力調査の実施により、個々の児童生徒への適切な指導のための資料を得ることができたほか、英検等の受験により英語能力の向上についての意識付けが図られた。										

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価													
10	1	2	(事務局費)	県立高等学校生徒通学 支援事業費	3,373	4,444	2,450	1,994	○ 輪島高校及び門前高校に路線バスを使って通う生徒に対するバス通学費(通学定期及び回数券の購入費)を補助 ◇助成内容 市内在住者: 自己負担額の全額 市外在住者: 自己負担額の2分の1の額(1円未満の端数は切捨て) ◇助成実績【R6】 <table><tr><td>区分</td><td>人数</td><td>助成金額</td></tr><tr><td>輪島高校生徒</td><td>15人</td><td>1,015千円</td></tr><tr><td>門前高校生徒</td><td>19人</td><td>1,435千円</td></tr><tr><td>合計</td><td>34人</td><td>2,450千円</td></tr></table>		区分	人数	助成金額	輪島高校生徒	15人	1,015千円	門前高校生徒	19人	1,435千円	合計	34人	2,450千円
				区分	人数	助成金額																
			輪島高校生徒	15人	1,015千円																	
門前高校生徒	19人	1,435千円																				
合計	34人	2,450千円																				
事業 評価	市内外から輪島高校及び門前高校に通う生徒に係るバス通学費の負担軽減が図られ、両高校の生徒確保に寄与した。																					
				県立高等学校活性化支援 事業費	1,497	2,133	1,173	960	○ 優秀な人材の育成及び特色ある学校づくりを通じた地域教育の充実発展を図るため、市内の県立高等学校の生徒等が行う研修、研究その他の学習活動に係る費用の全部又は一部を支援 ◇ 市内県立高等学校への補助金の交付 ・ 輪島高等学校466 千円 「ふるさと活性化プロジェクト」の取組(88) 千円 教員の「教科指導力向上」に向けた取組(144) 千円 「開かれた学校づくり」推進に向けた取組(67) 千円 「ふるさとに誇りを持ち地域に貢献できる人材育成」に向けた取組(167) 千円 ・ 輪島高等学校(定時制)177 千円 ものづくりを通して豊かな情操を養う事業(12) 千円 ふるさとを知り、地域愛を育む事業(161) 千円 スポーツや文化活動を通して個々の多様な能力を伸ばす事業(4) 千円 ・ 門前高等学校530 千円 英会話力向上事業(530) 千円 ※能登半島地震の影響による校舎棟移転に伴い、一部事業については実施できず													
									事業 評価	生徒の学習意欲を喚起させ、個々の優れた能力を一層伸ばすとともに、地域に貢献する優秀な人材の育成及び「魅力ある学校づくり」に寄与した。												

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価														
10	1	2	(事務局費)	高校魅力化プロジェクト 事業費	27,659	18,565	15,022	3,543	○ 輪島高校及び門前高校の魅力化を図るため、輪島市高校魅力化プロジェクト事業を実施 ・ 地域おこし協力隊員(高校魅力化推進スタッフ)の採用等 地域おこし協力隊員の募集・面接の実施等(R6は2～3名体制で活動) ・ 能登半島地震の影響(施設被害等)により、4月から9月まで輪島市学習センター閉所 ※輪島高校・門前高校の教室を利用し、生徒サポートを実施(場所や活動時間に制約あり) ・ 輪島市学習センターでの生徒受入再開(10月～) 輪島市学習センター:輪島ふらっと訪夢 輪島市学習センター門前キャンパス:門前総合支所2階会議室 ・ 輪島市学習センター利用登録生徒数 <table><tr><td></td><td>R5</td><td>R6</td></tr><tr><td>輪島高校生徒</td><td>53名</td><td>30名</td></tr><tr><td>門前高校生徒</td><td>28名</td><td>28名</td></tr><tr><td>合計</td><td>81名</td><td>58名</td></tr></table> ※ 学習センター開所時間(平日の16:30-21:30) ※ 学習センター再開後、生徒登録数・サポート内容について 地震前の状況へ回復しつつある。				R5	R6	輪島高校生徒	53名	30名	門前高校生徒	28名	28名	合計	81名	58名
													R5	R6									
									輪島高校生徒	53名	30名												
門前高校生徒	28名	28名																					
合計	81名	58名																					
事業 評価	学習センターでの生徒受入再開後は利用登録生徒数も徐々に回復してきており、学習センターを利用する生徒の学力向上、進路実現に向けたサポートを行うことができた。																						
10	2	1	学校管理費	校舎等営繕費	26,854	36,650	10,807	25,843	○ 仮設小、河井小、大屋小、町野小、門前東小の校舎等の営繕を行い、教育環境の整備を図った。 ・ 需用費 703 千円 ・ 工事請負費 10,104 千円														
10	2	2	教育振興費	教材費	6,491	10,395	3,763	6,632	○ 授業に必要なとなる消耗品、教材備品、教具、図書の購入費等														
				学校活動振興事業費	1,588	2,184	722	1,462	○ 教育委員会主催事業の実施経費等 138 千円 読書感想文コンクール ○ 卒業制作沈金指導委託及び漆芸パネル購入費 584 千円 輪島沈金業組合へ委託 ○ 校外活動参加に係るバス等の借上費 0 千円 いしかわっ子駅伝 ほか ○ 鼓笛隊用楽器購入費 0 千円														
				事業 評価	市内全小学校参加行事の実施や、授業以外での学習や体験の機会を設けることができた。また、震災後、一部予定していた校外活動ができないものがあったが、複数の団体から支援の申し出をいただき、イベント等への参加、プロアスリートとの交流等、様々な体験の機会を設けることができた。鼓笛隊用楽器購入についても、複数の団体から支援をいただいたため、予算執行なしとなった。																		

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
10	2	2	(教育振興費)	ICT推進事業費	23,549	24,055	17,428	6,627	○ 校務支援システムの構築・運用の開始 県内の17市町で共同調達により導入 出席簿や通知表の作成、学校・教職員間の連絡等の校務の簡略化をシステム上で実現し、業務の改善・効率化を図った。 4,170 千円 ○ 事務消耗品・備品購入費 2,885 千円 ○ 委託料 小中学校通信ネットワーク保守業務 学校ICT支援員業務 各学校にICT支援員を派遣し、学習用端末の設定や操作支援、授業中のICT活用支援を行った。 4,416 千円 (3,327) 千円 (1,089) 千円 ○ AIドリルソフト、授業支援ソフト、フィルタリングソフト、デジタル教科書の導入 5,629 千円 ○ 通信費・手数料 302 千円 ○ 補償金 26 千円
									事業 評価 校務支援システムの運用、ネットワークの保守により、ICT活用の環境を整えることができた。また、学力向上を目的とした児童向け及び教員向けの各種ソフトやデジタル教科書の導入により、ICTを活用した学習環境を整えることができた。
10	3	1	学校管理費	校舎等営繕費	6,865	5,825	1,228	4,597	○ 市内3中学校(輪島中、東陽中、門前中)の校舎等の営繕を行い、教育環境の整備を図った。 ・ 需用費 824 千円 ・ 委託料 404 千円
10	3	2	教育振興費	教材費	3,909	3,897	3,736	161	○ 授業に必要となる消耗品、教材備品、教具、図書の購入費等
				学校活動振興事業費	13,888	23,454	14,716	8,738	○ 教育委員会主催事業の実施経費等 修学旅行企画費ほか 39 千円 ○ 中学生職場体験事業の実施経費 腸内細菌検査ほか 20 千円 ○ 部活動の公式大会参加に係るバス等の借上費 選手等輸送、楽器搬送 6,372 千円 ○ 中学校体育連盟負担金 190 千円 ○ 部活動生徒輸送、市中学校体育連盟各種大会開催費、県中学校体育大会選手派遣費補助金 8,095 千円 部活動における各種大会(中体連等が主催する大会を除く。)や練習試合等の生徒の輸送費に対する補助
									事業 評価 部活動に係る生徒の輸送費を補助することにより、輸送の安全確保並びに教職員及び保護者の負担軽減が図られた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
10	3	2	(教育振興費)	ICT推進事業費	10,135	10,693	8,441	2,252	○ 校務支援システムの構築・運用の開始 県内の17市町で共同調達により導入 出席簿や通知表の作成、学校・教職員間の連絡等の校務の簡略化をシステム上で実現し、業務の改善・効率化を図った。 1,390 千円 ○ 事務消耗品・備品購入費 1,329 千円 ○ 委託料 小中学校通信ネットワーク保守業務 学校ICT支援員業務 各学校にICT支援員を派遣し、学習用端末の設定や操作支援、授業中のICT活用支援を行った。 1,554 千円 (1,108) 千円 (446) 千円 ○ AIドリルソフト、授業支援ソフト、フィルタリングソフト、デジタル教科書の導入 3,975 千円 ○ 使用料賃借料 99 千円 ○ 通信費・手数料 66 千円 ○ 補償金 28 千円
									事業評価 校務支援システムの運用、ネットワークの保守により、ICT活用の環境を整えることができた。また、学力向上を目的とした児童向け及び教員向けの各種ソフトやデジタル教科書の導入により、ICTを活用した学習環境を整えることができた。
10	5	1	学校給食費	学校給食費無償化事業費	47,202	68,132	53,281	14,851	○ 児童生徒の学校給食費を無償化 無償化の対象とする学校給食 ・ 住民票が輪島市にある児童生徒とその保護者で下記の①～③に該当する児童生徒が提供を受けた学校給食 ① 輪島市立小中学校又は特別支援学校の小学部・中学部に在籍する児童生徒 ② 能登半島地震により避難先の小中学校に通学した児童生徒 ③ 奥能登豪雨により能登町の学校に通学することとなった町野小学校の児童及び東陽中学校の生徒(10月～3月) ・ 児童に係る学校給食費無償化事業費 輪島市立小学校児童提供分 特別支援学校小学部児童提供分 地震による避難先での小学校児童提供分 豪雨による能登町での町野小学校児童提供分 30,388 千円 (27,868) 千円 (31) 千円 (1,942) 千円 (547) 千円 ・ 生徒に係る学校給食費無償化分事業費 輪島市立中学校生徒提供分 特別支援学校中学部提供分 地震による避難先での中学校生徒提供分 豪雨による能登町での東陽中学校生徒提供分 22,893 千円 (21,725) 千円 (63) 千円 (741) 千円 (364) 千円
									事業評価 物価が高騰する中、質・量を維持し、安全でおいしい学校給食を引き続き提供することができた。また、子育て世代の経済的負担の軽減を図り、安心して子育てができる環境づくりを進めることができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																		
10	4	2	公民館費	公民館活動事業費	6,799	9,388	2,157	7,231	○地域づくり事業、花のまちづくり事業、コミュニティ活動推進事業 18公民館 2,157 千円 <table border="1"> <thead> <tr> <th>公民館名</th><th>講座回数</th><th>参加者数</th><th>公民館名</th><th>講座回数</th><th>参加者数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央</td><td></td><td></td><td>鳳至</td><td>2 回</td><td>77 人</td></tr> <tr> <td>輪島</td><td>0 回</td><td>0 人</td><td>鋤地</td><td>103 回</td><td>943 人</td></tr> <tr> <td>大屋</td><td>0 回</td><td>0 人</td><td>阿岸</td><td>40 回</td><td>525 人</td></tr> <tr> <td>河原田</td><td>0 回</td><td>0 人</td><td>黒島</td><td>43 回</td><td>555 人</td></tr> <tr> <td>鶴巣</td><td>45 回</td><td>324 人</td><td>諸岡</td><td>0 回</td><td>0 人</td></tr> <tr> <td>西保</td><td>0 回</td><td>0 人</td><td>門前</td><td>29 回</td><td>502 人</td></tr> <tr> <td>三井</td><td>29 回</td><td>830 人</td><td>本郷</td><td>7 回</td><td>367 人</td></tr> <tr> <td>南志見</td><td>9 回</td><td>83 人</td><td>浦上</td><td>7 回</td><td>72 人</td></tr> <tr> <td>町野</td><td>7 回</td><td>63 人</td><td>七浦</td><td>14 回</td><td>229 人</td></tr> <tr> <td>港</td><td>39 回</td><td>267 人</td><td>計</td><td>374 回</td><td>4,837 人</td></tr> </tbody> </table> ○ 補助金計 1,932 千円 ○ 消耗品費 225 千円	公民館名	講座回数	参加者数	公民館名	講座回数	参加者数	中央			鳳至	2 回	77 人	輪島	0 回	0 人	鋤地	103 回	943 人	大屋	0 回	0 人	阿岸	40 回	525 人	河原田	0 回	0 人	黒島	43 回	555 人	鶴巣	45 回	324 人	諸岡	0 回	0 人	西保	0 回	0 人	門前	29 回	502 人	三井	29 回	830 人	本郷	7 回	367 人	南志見	9 回	83 人	浦上	7 回	72 人	町野	7 回	63 人	七浦	14 回	229 人	港	39 回	267 人	計	374 回	4,837 人
公民館名	講座回数	参加者数	公民館名	講座回数	参加者数																																																																						
中央			鳳至	2 回	77 人																																																																						
輪島	0 回	0 人	鋤地	103 回	943 人																																																																						
大屋	0 回	0 人	阿岸	40 回	525 人																																																																						
河原田	0 回	0 人	黒島	43 回	555 人																																																																						
鶴巣	45 回	324 人	諸岡	0 回	0 人																																																																						
西保	0 回	0 人	門前	29 回	502 人																																																																						
三井	29 回	830 人	本郷	7 回	367 人																																																																						
南志見	9 回	83 人	浦上	7 回	72 人																																																																						
町野	7 回	63 人	七浦	14 回	229 人																																																																						
港	39 回	267 人	計	374 回	4,837 人																																																																						
									事業 評価 避難所となったことに加え、被害の大きかった公民館においては活動出来なかったが、避難所が解消となった公民館から順次活動を再開した。地域住民の多様な学習ニーズに応じた各種講座を開催することにより、地域住民に対して「学び」「結びつき」の機会を提供し、地域づくりにつながる学習活動支援を行った。																																																																		
10	4	10	男女共同参画推進費	男女共同参画社会づくり推進事業費	337	63	0	63	○事業内容 男女共同参画推進大会 中止																																																																		
									事業 評価 R6能登半島地震及び奥能登豪雨の影響により、開催予定となる場所が避難所となったため開催できなかった。																																																																		
10	5	2	体育振興費	生涯スポーツ推進事業費	6,306	3,602	2,325	1,277	○ 総合型地域スポーツクラブの活動及び各種スポーツ大会の開催費用の一部につき、補助金を交付することにより、子どもから高齢者までのスポーツの活性化を図った。 総合型地域スポーツクラブ活動支援事業 ・NPO法人町野スポーツクラブ 530 千円 各種スポーツ大会開催費等 ・輪島プレイキンカップ開催補助 300 千円																																																																		
									事業 評価 スポーツ施設が仮設住宅用地となったことや、甚大な被害を受けたことにより活動場所が失われたため、総合型地域スポーツクラブ町野を除き活動休止となった。町野についてもR6を最後に活動休止となったため、今後の生涯スポーツ推進について検討の必要がある。また、ほとんどの各種スポーツ大会についても会場がないことにより開催出来なかったが、輪島プレイキンカップについては多くの方に来場いただき、アーバンスポーツの認知度向上を図ることができた。																																																																		

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
10	5	2	(体育振興費)	スポーツ協会運営費等補助	3,887	750	442	308	○ 輪島市スポーツ協会(加盟25競技団体)の活動を支援することにより、競技スポーツの振興を図った。 ・輪島市スポーツ協会運営事業費補助金 388 千円 ・石川県民スポーツ大会夏季大会選手派遣事業補助金(中止) 0 千円 ・石川県民スポーツ大会冬季大会選手派遣事業補助金 54 千円 ・奥能登体育大会補助金(中止) 0 千円 ・奥能登体育協会市町負担金(中止) 0 千円 ・第76回石川県民スポーツ大会夏季大会 能登半島地震の影響により中止 ・第77回石川県民スポーツ大会冬季大会 開催日:2月22日(土)、23日(日) 派遣:役員0名 選手2競技 5名 ・第19回奥能登体育大会 能登半島地震の影響により中止
				スポーツ少年団各種大会 開催費補助	750	500	500	0	○ 北陸三県輪島招待スポーツ少年団交流野球大会、マリンカップ小学生バレーボール大会は中止となった。 その他2大会においては、これまで使用していた会場が使えない中でも、代替施設を用意し、県内スポーツ少年団を招き大会を開催することができ、交流人口の拡大と青少年の健全育成を図った。 交付先 輪島市スポーツ少年団 主催 輪島市スポーツ少年団 後援 輪島市教育委員会 ・北陸近県ミニバスケットボール友好大会 12月21日、22日 参加者数 男女各6チーム 約200名 ・マリンカップ小学生バレーボール輪島大会 中止 ・北陸三県輪島招待スポーツ少年団交流野球大会 中止 ・輪島サッカースポーツ少年団交歓ジュニアサッカー大会 11月17日 参加者数 8チーム 約200名
									事業 評価 石川県民スポーツ大会夏季大会、奥能登体育大会については、R6能登半島地震の影響により中止となったが、石川県民スポーツ大会冬季大会には選手派遣を通じて競技スポーツの振興及び競技者の技術力の向上を図った。 被災し会場が少ない中ではあるが、開催した各大会ともに、多くのチームに参加していただき、試合を通じて技術力の向上と団員同士の親睦を図ることができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
10	5	3	体育施設費	体育施設管理費	146,516	31,197	18,675	12,522	○ 町野地区体育施設指定管理 NPO法人町野スポーツクラブ 4,818 千円 ○ 門前地区体育施設指定管理 NPO法人もんぜんスポーツクラブ 11,363 千円 ○ その他体育施設管理費 2,494 千円	
									事業 評価	R6能登半島地震の影響により多くの体育施設が被災し仮設住宅が建設されたが、利用できる施設をこれまでの指定管理者に管理委託することにより、業務の効率化を図った。
				体育施設整備事業費 (繰越明許)	5,160	138,898	138,700	198	○ 委託費 輪島市門前野球場本部施設等改修工事実施設計業務 3,845 千円 ○ 工事費 輪島市門前野球場本部施設改修工事(建築) 輪島市門前野球場本部施設改修工事(電気設備) 輪島市門前野球場本部施設改修工事(機械設備) 輪島市門前健民体育館屋根改修工事 95,100 千円 6,885 千円 11,900 千円 20,970 千円	
									事業 評価	施設・設備の改修整備により、利用者へのサービス向上を図った。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価				
10	4	3	文化振興費	三夜踊り開催費補助	2,200	326	326	0	○ 補助金交付先: 三夜踊振興連絡会 三夜踊の開催 ・期間: 8/14 (R5: 8/14～8/16) ・場所: 輪島キリコ会館駐車場 (R5: マリントウン特設会場) ・参加者数: 約1,000人 (R5: 約4,600人) 三夜踊講習会 ※会場の確保が困難なため中止(～R5 文化会館) 総事業費 326 千円 財源: 市補助金 326 千円				
				事業 評価		R6能登半島地震の影響により規模を縮小しての開催となったが、市指定無形民俗文化財「三夜踊」の保存・継承を図ることができた。							
				伝統芸能伝承教室 開催費補助	195	20	20	0	○ 補助金交付先: 市内小中学校 1校 交付先 内 容 対 象 金 額 輪島中学校 輪島高州太鼓による祭り太鼓の指導 3年生 87人 20千円				
									事業 評価		R6能登半島地震及び奥能登豪雨の影響により1校のみの実施となったが、地域の伝統芸能を生徒に体験させることで、潜在的な担い手の育成を図った。		
				文化活動支援事業費	648	65	65	0	○ 琴生流Oh・つぼね 事業名: 大正琴講習会及び定期発表会開催事業 ①講師による演奏指導 ・4回実施(9月～3月) ②定期演奏会「大正琴の集い」 ・会場: 石川県輪島漆芸美術館 ・開催日: 3月8日(土) ・入場者数: 約70人、参加者数: 11人 ③ボランティア活動等 ・中島こども園慰問、仮設住宅(門前・稲屋)への慰問 参加者数: 延200人 総事業費 282 千円 助成対象経費 259 千円 財源: いしかわ県民文化振興基金(1/2) 129 千円 市補助金(1/4) 65 千円 自己負担 88 千円				
事業 評価		R6能登半島地震及び奥能登豪雨の影響により1団体のみの実施となったが、市内の文化団体が行う文化芸術活動への支援を通じ、活動機会の創出とその活動の裾野を広げることに寄与した。											
10	4	3	文化振興費	現代美術展輪島展開催 事業費	2,082	2,700	1,975	725	○ 第80回現代美術展 輪島展 ・ 開催期間: 7/13～7/21(9日間) ・ 会場: 石川県輪島漆芸美術館 ・ 入場者数: 1,231人 ・ 展示数: 35点 ・ 部門: 日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真 委託料 展示業務 1,158 千円 設営業務 495 千円 案内業務 125 千円 その他事務費 197 千円				
事業 評価		石川県内最大規模を誇る公募展「現代美術展」の輪島巡回展の開催費。R6能登半島地震により、多くの作家や会場である施設も被災した中、作品の展示数は前年度に比し減少したものの、応急復旧を経た会場において開催し、文化芸術面における復興への1歩をアピールできた。											

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価		
10	4	4	文化財保護費	埋蔵文化財等調査事業費	9,089	4,100	3,550	550	○ 市内遺跡等の整理分析作業及び事前分布調査の実施 ・分布調査関係等(市負担＝補助対象) 調査方法等:試掘調査及び測量業務 ・試掘調査・・・8か所 ・稲舟古窯跡地形測量図化及び遺物実測業務 ・現地作業所設置等(補助対象外)		
									重機借上げ料 937 千円 委託料 1,430 千円 その他事務費 133 千円 補助対象経費(合計) 2,500 千円 補助対象外経費 1,050 千円 財源(補助対象) 国補助金(1/2) 1,250 千円 県補助金(1/4) 625 千円 市負担分(1/4) 625 千円		
				事業 評価	市域での開発事業に先立ち、随時、試掘調査を実施したほか、稲舟町に所在する稲舟古窯跡の測量図、測量の際に採取した遺物の実測図等を作成することにより、遺跡の保護を図った。						
				輪島塗技術伝承者養成 事業費補助	437	2,400	1,800	600	○ 重要無形文化財輪島塗技術伝承者養成事業費の補助 交付先:重要無形文化財保持団体「輪島塗技術保存会」 伝承者数:7名(髹漆2名、蒔絵4名、沈金1名)		
									総事業費 9,374 千円 財源:国補助金 6,600 千円 県補助金 800 千円 市補助金 1,800 千円 自己負担 174 千円		
				事業 評価	R6能登半島地震で被災した工房等活動拠点の確保にかかる期間を要し、事業開始を例年に比べ5か月遅らせることとなったが、高度な技術修得を目指す伝承者が、前年度完成に至らなかった研修課題を完了させ、研修成果品を一般公開した。						
				輪島塗技術保存継承 事業費	2,994	6,500	1,373	5,127	○ 重要無形文化財輪島塗技術保存継承事業費の補助 交付先:重要無形文化財保持団体「輪島塗技術保存会」 内容:パーティーボックス一式の共同制作(R5～R9)		
									総事業費 1,373 千円 財源:市補助金 1,373 千円		
事業 評価	輪島塗技術保存会の8部門(椀木地・曲物木地・指物木地・朴木地・髹漆・呂色・蒔絵・沈金)にわたる技術会員が、現在保持する高度な技を後世へ継承するため作品を共同製作している。会員工房が奥能登豪雨により被災し作業が中止・遅延したが、仮設工房等の活用で制作を再開した。										
有形文化財保存事業費	425	953	923	30	○ 「三十六歌仙絵馬」保存修理事業補助金 交付先:皆月日吉神社 皆月日吉神社で保管されていた市指定文化財「三十六歌仙絵馬」 の修復に要する経費の補助						
					総事業費 1,847 千円 財源:市補助金(1/2) 923 千円 県復興基金(1/3) 615 千円 県復興基金(1/12) 153 千円 自己負担 156 千円						
事業 評価	市内に存在する被災した有形文化財の修復補助を行うことにより、文化財の価値を維持するとともに適切な保存を図った。										

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
10	4	4	(文化財保護費)	古文書調査事業費	1,005	1,515	1,495	20	○ 輪島市所在歴史資料調査業務 委託費 1,000 千円 R6能登半島地震及び奥能登豪雨において被災した歴史資料の現状把握及びその情報集約(リスト化)を実施 現状調査→調査データの整理→調査データの集約・リスト化 ○ 小西家文書目録の印刷製本 印刷製本費 495 千円 河井町の小西家(小西庄五郎漆器店)所有の文書を整理し目録を作成
									事業評価 歴史資料の現状把握及びその情報集約を実施することにより、市内に残る貴重な古文書が散逸しないよう整理を行った。
				文化的景観保存事業費	5,947	2,851	30	2,821	○ 全国文化的景観地区連絡協議会会費 負担金 30 千円
									事業評価 R6能登半島地震及び奥能登豪雨により、大沢・上大沢地区集落への道路が土砂崩れで長期間にわたって通行止めとなり復旧の見通しが立たなかったため、当該集落における間垣の修景事業を行うことができなかった。
				埋蔵文化財等調査費 (繰越明許)	0	6,258	6,258	0	○ 市内遺跡等の整理分析作業及び事前分布調査の実施 整理分析関係(原因者負担) ・大釜1・3号塚跡整理作業支援業務 委託費 4,598 千円 ・大釜地区関連遺跡群出土遺物の自然化学分析業務 委託費 1,660 千円
									事業評価 R6能登半島地震により調査に時間を要していた大釜遺跡の出土物について、整理作業及び分析業務を実施し、それに伴う記録類及び出土遺物について適切に保管した。
				有形文化財保存事業費 (繰越明許)	0	5,500	5,500	0	○ 指定文化財の復旧に係る補助金 総事業費 22,000 千円 ・阿岸本誓寺本堂保存修理事業補助金(県指定) 県補助金(1/2) 11,000 千円 市補助金(1/4) 5,500 千円 自己負担 5,500 千円
									事業評価 R6能登半島地震により事業期間を延長していたが、保存修理を完了し、県指定文化財である建造物の保存を図った。
				伝統的建造物群保存地区 保存対策事業費 (繰越明許)	0	4,000	4,000	0	○ 伝統的建造物群保存地区保存整備事業補助金 総事業費 6,996 千円 ・修景事業(屋根・外部建具)1件 市補助金 4,000 千円 自己負担 2,996 千円 市補助金の財源: 国補助金(65%) 2,600 千円 県補助金(8.75%) 350 千円 市負担分(26.25%) 1,050 千円
									事業評価 R6能登半島地震により事業期間を延長していた修景事業を完了し、地区内の建造物の適切な保存を図った。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																							
10	4	6	美術館費	漆芸美術館管理費	86,637	99,784	85,203	14,581	○ 輪島漆芸美術館の管理に係る委託費 指定管理料 68,917 千円 指定管理者:(公財)輪島漆芸美術館 ○ 輪島漆芸美術館管理運営に係る人件費補助金 15,472 千円 ○ 備品購入費(小型免震台(天板600mm角・2台)) 814 千円 主な企画展示と入館者数 <table><thead><tr><th></th><th>展示期間</th><th>入館者数</th></tr></thead><tbody><tr><td>(1) 第80回 現代美術展 輪島展</td><td>7/13 ~ 7/21</td><td>1,231 人</td></tr><tr><td>(2) 能登半島地震・奥能登豪雨復興祈念コレクション展</td><td>11/23 ~ 1/26</td><td>1,671 人</td></tr><tr><td>(3) 第42回 日本伝統漆芸展</td><td>2/1 ~ 2/24</td><td>762 人</td></tr><tr><td>(4) コレクション展Ⅱ</td><td>3/1 ~ 3/31</td><td>1,138 人</td></tr><tr><td colspan="2">入館者数の合計</td><td>4,802 人</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td>(前年度 15,384人)</td></tr></tbody></table>				展示期間	入館者数	(1) 第80回 現代美術展 輪島展	7/13 ~ 7/21	1,231 人	(2) 能登半島地震・奥能登豪雨復興祈念コレクション展	11/23 ~ 1/26	1,671 人	(3) 第42回 日本伝統漆芸展	2/1 ~ 2/24	762 人	(4) コレクション展Ⅱ	3/1 ~ 3/31	1,138 人	入館者数の合計		4,802 人			(前年度 15,384人)
	展示期間	入館者数																														
(1) 第80回 現代美術展 輪島展	7/13 ~ 7/21	1,231 人																														
(2) 能登半島地震・奥能登豪雨復興祈念コレクション展	11/23 ~ 1/26	1,671 人																														
(3) 第42回 日本伝統漆芸展	2/1 ~ 2/24	762 人																														
(4) コレクション展Ⅱ	3/1 ~ 3/31	1,138 人																														
入館者数の合計		4,802 人																														
		(前年度 15,384人)																														
									事業 評価	R6年能登半島地震の影響により長期間にわたって臨時休館を余儀なくされる中、指定管理者が有する専門的な知見により、漆器の工程や構造を分かりやすく特集した企画展を開催し、漆芸への理解を深めるとともに工芸史上の価値をアピールした。																						

一般会計主要施策

総務課

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
2	1	1	一般管理費	区長会等活動費	1,160	778	638	140	○ 行政事務事業補助(区長会長会活動の内、以下の3点について補助) 【交付先】 輪島市区長会長会 【内容】 ①各地区区長会長、区長、町内会長への事務連絡経費 ②石川県町会区長会連合会への負担金 ③区長会長等共済費(災害補償) 【補助額】 550千円
									事業評価 コミュニティ活動を支えている区長会長会に対し事務事業補助を行うことで、住民自治組織である区・町内会と市役所との連携が図られ、円滑に行政運営を行えた。今後も住民自治の向上と効率的な行政運営の推進に努める。

一般会計主要施策

財政課

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
2	1	4	財務管理費	減債基金費	52	7,500,053	7,500,013	40	○ 今後大幅に増加する地方債の元利償還金に備えるための積立て 純積立額 7,500,000千円 利息積立額 13千円 取崩額 0千円 基金残高 7,763,061千円
									事業評価 災害復旧、災害廃棄物処理等により今後増加する地方債の元利償還金に備え、持続可能な財政運営に努めた。
				公共施設等総合整備 基金費	93	2,230,084	2,230,024	60	○ 都市計画事業基金廃止による組入れ及び将来の公共施設等の整備、改修等に備えるための積立て 純積立額 2,230,000千円 利息積立額 24千円 取崩額 0千円 基金残高 2,697,669千円
									事業評価 創造的復興に向け今後必要となる公共施設の再整備等に備え、持続可能な財政運営に努めた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価																																																	
2	1	6	企画費	“がんばる輪島”応援推進 事業費	210,755	342,839	313,968	28,871	○ ふるさと納税(“がんばる輪島”応援寄附)の寄附者への返礼品の費用や、寄附を募るポータルサイトの委託料などの関係経費 ・ 特産品発送等業務 198,982千円 ・ ポータルサイト委託料・手数料 106,416千円 ・ クレジット利用手数料 3,748千円 ・ カタログ・チラシ製作・広告等 3,143千円 ・ 事務費 1,679千円 313,968千円 (参考) “がんばる輪島”応援寄附金 <table> <tr> <th rowspan="2">充当事業</th><th colspan="2">R6</th><th colspan="2">R5</th></tr> <tr> <th>件数</th><th>金額</th><th>件数</th><th>金額</th></tr> <tr> <td>地域福祉事業費</td><td>908件</td><td>26,164千円</td><td>4,128件</td><td>86,342千円</td></tr> <tr> <td>自然環境保全事業費</td><td>368件</td><td>11,375千円</td><td>1,672件</td><td>42,830千円</td></tr> <tr> <td>教育環境事業費</td><td>536件</td><td>15,213千円</td><td>1,854件</td><td>55,604千円</td></tr> <tr> <td>伝統工芸及び地域文化の保存及び継承事業費</td><td>1,110件</td><td>78,796千円</td><td>2,217件</td><td>214,686千円</td></tr> <tr> <td>“がんばる輪島”応援寄附条例第2条第5号事業</td><td>2,190件</td><td>71,948千円</td><td>22,463件</td><td>368,367千円</td></tr> <tr> <td>令和6年能登半島地震復興支援</td><td>54,665件</td><td>1,086,239千円</td><td>107,933件</td><td>1,336,523千円</td></tr> <tr> <td>令和6年奥能登豪雨復興支援</td><td>17,945件</td><td>342,542千円</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>合計</td><td>77,722件</td><td>1,632,277千円</td><td>140,267件</td><td>2,104,352千円</td></tr> </table> 事業 評価 ふるさと納税の返礼品に地元特産品を採用することで、R6能登半島地震及び奥能登豪雨における事業者支援並びに市内生産者に新たな需要が生まれ、地域経済の活性化につながることから、引き続き推進する。	充当事業	R6		R5		件数	金額	件数	金額	地域福祉事業費	908件	26,164千円	4,128件	86,342千円	自然環境保全事業費	368件	11,375千円	1,672件	42,830千円	教育環境事業費	536件	15,213千円	1,854件	55,604千円	伝統工芸及び地域文化の保存及び継承事業費	1,110件	78,796千円	2,217件	214,686千円	“がんばる輪島”応援寄附条例第2条第5号事業	2,190件	71,948千円	22,463件	368,367千円	令和6年能登半島地震復興支援	54,665件	1,086,239千円	107,933件	1,336,523千円	令和6年奥能登豪雨復興支援	17,945件	342,542千円			合計	77,722件	1,632,277千円	140,267件	2,104,352千円
充当事業	R6		R5																																																							
	件数	金額	件数	金額																																																						
地域福祉事業費	908件	26,164千円	4,128件	86,342千円																																																						
自然環境保全事業費	368件	11,375千円	1,672件	42,830千円																																																						
教育環境事業費	536件	15,213千円	1,854件	55,604千円																																																						
伝統工芸及び地域文化の保存及び継承事業費	1,110件	78,796千円	2,217件	214,686千円																																																						
“がんばる輪島”応援寄附条例第2条第5号事業	2,190件	71,948千円	22,463件	368,367千円																																																						
令和6年能登半島地震復興支援	54,665件	1,086,239千円	107,933件	1,336,523千円																																																						
令和6年奥能登豪雨復興支援	17,945件	342,542千円																																																								
合計	77,722件	1,632,277千円	140,267件	2,104,352千円																																																						
				企業版ふるさと納税推進 事業費	14,392	29,361	29,213	148	○ 企業版ふるさと納税寄附を募るポータルサイトの委託料や寄附企業へ感謝状贈呈などの関係経費 ・ ポータルサイト委託料 28,378千円 ・ 事務費 835千円 29,213千円 (参考) 企業版ふるさと納税寄附金 <table> <tr> <th rowspan="2">充当事業</th><th colspan="2">R6</th><th colspan="2">R5</th></tr> <tr> <th>件数</th><th>金額</th><th>件数</th><th>金額</th></tr> <tr> <td>まち・ひと・しごと創生寄附活用事業</td><td>54件</td><td>90,575千円</td><td>5件</td><td>3,300千円</td></tr> <tr> <td>まち・ひと・しごと創生寄附活用事業(災害復興支援)</td><td>280件</td><td>1,589,388千円</td><td>288件</td><td>306,935千円</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>334件</td><td>1,679,963千円</td><td>293件</td><td>310,235千円</td></tr> </table> 事業 評価 ポータルサイトへの掲載等寄附募集に関する業務委託をすることで、広く周知することができ、企業からの寄附につながった。R6は能登半島地震及び奥能登豪雨による災害復興支援として、様々な企業から多くの寄附をいただいた。	充当事業	R6		R5		件数	金額	件数	金額	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業	54件	90,575千円	5件	3,300千円	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業(災害復興支援)	280件	1,589,388千円	288件	306,935千円	合計	334件	1,679,963千円	293件	310,235千円																									
充当事業	R6		R5																																																							
	件数	金額	件数	金額																																																						
まち・ひと・しごと創生寄附活用事業	54件	90,575千円	5件	3,300千円																																																						
まち・ひと・しごと創生寄附活用事業(災害復興支援)	280件	1,589,388千円	288件	306,935千円																																																						
合計	334件	1,679,963千円	293件	310,235千円																																																						

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																																								
2	1	1	一般管理費	地域防犯灯管理支援 事業費	0	9,600	2,306	7,294	○ 被災で住民が2割以上減少した自治組織に対し、管理する防犯灯及び街路灯の電気料を支援 〔交付額〕 年間電気料の1/2(上限8千円/灯) 110団体 2,306千円 《財源》 令和6年能登半島地震復興基金交付金																																																																																								
				事業 評価	被災により住民が減少した地区において防犯灯及び街路灯の電気料を支援することにより、自治組織の負担が軽減され、夜間の安全性を確保することができた。																																																																																												
				○ 復旧復興事務全般に係る経費 職員手当等 95,738千円 中長期派遣職員に係る災害派遣手当 需用費 776千円 中長期派遣職員宿泊施設の光熱水費など 役務費 313千円 中長期派遣職員の宿舍仲介手数料、仮設庁舎の火災保険料など 委託料 49,981千円 被災者生活再建支援コールセンター業務、住家等被害認定調査業務など 使用料及び賃借料 204,416千円 仮設庁舎、中長期派遣職員宿泊施設使用料など 工事請負費 2,310千円 仮設庁舎電話設備工事費 備品購入費 485千円 仮設庁舎に係る書庫、事務用デスク、椅子など 負担金補助及び交付金 553,954千円 中長期派遣職員に係る人件費等負担金 合 計 907,973千円 ○ 中長期派遣職員団体名及び派遣延べ人数実績一覧(◎は都道府県) (単位:人) <table><tr><td>◎北海道</td><td>8</td><td>石川県 白山市</td><td>1</td><td>三重県 松阪市</td><td>1</td><td>◎徳島県</td><td>4</td></tr><tr><td>北海道 釧路市</td><td>1</td><td>石川県 能美市</td><td>4</td><td>◎大阪府</td><td>2</td><td>◎愛媛県</td><td>6</td></tr><tr><td>宮城県 石巻市</td><td>1</td><td>福井県 福井市</td><td>1</td><td>大阪府 大阪市</td><td>5</td><td>愛媛県 今治市</td><td>1</td></tr><tr><td>宮城県 名取市</td><td>1</td><td>長野県 安曇野市</td><td>4</td><td>大阪府 堺市</td><td>2</td><td>愛媛県 宇和島市</td><td>3</td></tr><tr><td>宮城県 栗原市</td><td>1</td><td>岐阜県 岐阜市</td><td>1</td><td>大阪府 吹田市</td><td>4</td><td>◎高知県</td><td>1</td></tr><tr><td>◎栃木県</td><td>1</td><td>岐阜県 山県市</td><td>1</td><td>大阪府 泉佐野市</td><td>1</td><td>福岡県 北九州市</td><td>4</td></tr><tr><td>◎東京都</td><td>10</td><td>静岡県 静岡市</td><td>10</td><td>大阪府 箕面市</td><td>1</td><td>福岡県 福岡市</td><td>4</td></tr><tr><td>東京都 新宿区</td><td>5</td><td>愛知県 犬山市</td><td>1</td><td>兵庫県 姫路市</td><td>1</td><td>熊本県 宇土市</td><td>1</td></tr><tr><td>東京都 江戸川区</td><td>1</td><td>愛知県 尾張旭市</td><td>1</td><td>兵庫県 明石市</td><td>1</td><td>◎宮崎県</td><td>6</td></tr><tr><td>神奈川県 川崎市</td><td>3</td><td>愛知県 あま市</td><td>1</td><td>◎広島県</td><td>5</td><td></td><td></td></tr><tr><td>◎石川県</td><td>16</td><td>◎三重県</td><td>4</td><td>広島県 呉市</td><td>1</td><td colspan="2">11都道府県63人、34市区町村81人 全45団体144人</td></tr><tr><td>石川県 金沢市</td><td>8</td><td>三重県 四日市市</td><td>1</td><td>広島県 福山市</td><td>4</td><td></td><td></td></tr></table>		◎北海道	8	石川県 白山市	1	三重県 松阪市	1	◎徳島県	4	北海道 釧路市	1	石川県 能美市	4	◎大阪府	2	◎愛媛県	6	宮城県 石巻市	1	福井県 福井市	1	大阪府 大阪市	5	愛媛県 今治市	1	宮城県 名取市	1	長野県 安曇野市	4	大阪府 堺市	2	愛媛県 宇和島市	3	宮城県 栗原市	1	岐阜県 岐阜市	1	大阪府 吹田市	4	◎高知県	1	◎栃木県	1	岐阜県 山県市	1	大阪府 泉佐野市	1	福岡県 北九州市	4	◎東京都	10	静岡県 静岡市	10	大阪府 箕面市	1	福岡県 福岡市	4	東京都 新宿区	5	愛知県 犬山市	1	兵庫県 姫路市	1	熊本県 宇土市	1	東京都 江戸川区	1	愛知県 尾張旭市	1	兵庫県 明石市	1	◎宮崎県	6	神奈川県 川崎市	3	愛知県 あま市	1	◎広島県	5			◎石川県	16	◎三重県	4	広島県 呉市	1	11都道府県63人、34市区町村81人 全45団体144人		石川県 金沢市	8	三重県 四日市市	1
◎北海道	8	石川県 白山市	1	三重県 松阪市	1	◎徳島県	4																																																																																										
北海道 釧路市	1	石川県 能美市	4	◎大阪府	2	◎愛媛県	6																																																																																										
宮城県 石巻市	1	福井県 福井市	1	大阪府 大阪市	5	愛媛県 今治市	1																																																																																										
宮城県 名取市	1	長野県 安曇野市	4	大阪府 堺市	2	愛媛県 宇和島市	3																																																																																										
宮城県 栗原市	1	岐阜県 岐阜市	1	大阪府 吹田市	4	◎高知県	1																																																																																										
◎栃木県	1	岐阜県 山県市	1	大阪府 泉佐野市	1	福岡県 北九州市	4																																																																																										
◎東京都	10	静岡県 静岡市	10	大阪府 箕面市	1	福岡県 福岡市	4																																																																																										
東京都 新宿区	5	愛知県 犬山市	1	兵庫県 姫路市	1	熊本県 宇土市	1																																																																																										
東京都 江戸川区	1	愛知県 尾張旭市	1	兵庫県 明石市	1	◎宮崎県	6																																																																																										
神奈川県 川崎市	3	愛知県 あま市	1	◎広島県	5																																																																																												
◎石川県	16	◎三重県	4	広島県 呉市	1	11都道府県63人、34市区町村81人 全45団体144人																																																																																											
石川県 金沢市	8	三重県 四日市市	1	広島県 福山市	4																																																																																												
事業 評価	本市の要望に基づき、石川県及び石川県内の自治体をはじめ、全国の多くの自治体より職員が派遣され、災害復旧・復興業務を推進していくことができた。																																																																																																

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																															
3	5	1	災害救助費	仮設住宅自治組織形成 支援事業費	0	6,550	1,747	4,803	○ 応急仮設住宅における自治組織等の立上げや運営費を支援(見守り、清掃活動等) ① 建設型応急住宅の入居者で構成された自治組織 ② 建設型応急住宅、賃貸型応急住宅又は公営住宅の入居世帯が所属する既存の自治組織(構成世帯のうち仮 設入居世帯が2割以上 ③ 賃貸型応急住宅又は公営住宅の拡散した入居世帯に対し地域リーダー等が呼びかけて形成された組織 〔上記の①から③までの実績内訳〕 <table><tr><td>①</td><td>5～50世帯</td><td>100 千円 7件</td><td>51～100世帯</td><td>150 千円 6件</td><td>101世帯以上</td><td>200 千円 1件</td><td>計14件</td></tr><tr><td>②</td><td>5～50世帯</td><td>50 千円 0件</td><td>51～100世帯</td><td>75 千円 0件</td><td>101世帯以上</td><td>100 千円 0件</td><td>実績なし</td></tr><tr><td>③</td><td>5～9世帯</td><td>25 千円 0件</td><td>10世帯以上</td><td>50 千円 0件</td><td colspan="2"></td><td>実績なし</td></tr></table> ※該当する区分ごとの件数(金額は交付上限額) 14件1,747千円 《財源》 令和6年能登半島地震復興基金交付金								①	5～50世帯	100 千円 7件	51～100世帯	150 千円 6件	101世帯以上	200 千円 1件	計14件	②	5～50世帯	50 千円 0件	51～100世帯	75 千円 0件	101世帯以上	100 千円 0件	実績なし	③	5～9世帯	25 千円 0件	10世帯以上	50 千円 0件			実績なし
①	5～50世帯	100 千円 7件	51～100世帯	150 千円 6件	101世帯以上	200 千円 1件	計14件																																	
②	5～50世帯	50 千円 0件	51～100世帯	75 千円 0件	101世帯以上	100 千円 0件	実績なし																																	
③	5～9世帯	25 千円 0件	10世帯以上	50 千円 0件			実績なし																																	
									事業 評価	建設型応急住宅を中心に、応急仮設住宅における住民主体の自治組織形成を促進することができ た。引き続き被災者のコミュニティ形成支援のため、制度の周知・推進に努める。																														

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
9	1	2	非常備消防費	消防団員防火装備強化 事業費	0	13,739	13,592	147	○ 消防団員防火装備強化事業費 ・ 防火衣102着、防火帽102個 10,760 千円 ・ 消防団員用安全帽 1,716 千円 ・ 消防団員用救命胴衣 1,116 千円	
									事業 評価	現場活動をする上での安全装備品を整備することで、消防団員の公務災害を防止し、活動の質も向上した。
9	1	3	災害対策費	指定避難所等機能強化 事業費	0	13,000	12,157	843	○ 指定避難所等機能強化事業費 ・ 給水組立式タンク設置(20箇所) 12,157 千円 《財源》 令和6年能登半島地震復興基金交付金	
									事業 評価	各指定避難所に給水組立式タンクを設置し、避難所として機能強化が図られた。
11	3	2	その他公共 施設公用施設 災害復旧費	現年発生消防施設単独 災害復旧事業費(震災) (繰越明許)	0	1,082,652	223,978	858,674 (うち事故繰) 486,591	○ R6能登半島地震により被災した消防・防災施設の災害復旧事業を実施 消防署・分署施設修繕 104,832千円 分団施設修繕(12箇所) 23,620千円 分団車両修繕(9台) 1,720千円 防火水槽修繕(78箇所) 82,365千円 釧地原子力防災施設調査 495千円 施設什器等 7,571千円 公設消火栓設置負担金 2,891千円 消耗品等 484千円 223,978千円	
									事業 評価	各施設、車両の修繕、復旧等を実施し、消防施設等の機能維持を図ることが出来た。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
2	1	1	一般管理費	復興まちづくり基金費	0	1,665,063	1,665,061	2	○ 震災により全国から寄せられた寄附金(ふるさと納税を除く。)、宝くじ収益金等を財源とし、基金を創設 純積立額 1,665,061千円 利息積立額 0千円 取崩額 0千円 基金残高 1,665,061千円	
4	1	4	環境衛生費	水道事業会計費(震災)	47,240	2,025,000	2,023,620	1,380	○ 水道事業会計に対する支援 ・3月使用分(4月請求分)に係る水道料金免除相当分を補填 23,620 千円 ・一時的な資金不足への対応に係る短期貸付金 2,000,000 千円	
									事業 評価	水道料金免除相当分の補填及び短期貸付を行うことで、水道事業会計において一時的な資金不足を解消することができた。
8	6	1	下水道費	下水道事業会計費(震災)	23,419	2,012,000	2,011,709	291	○ 下水道事業会計に対する支援 ・3月使用分(4月請求分)に係る下水道使用料免除相当分を補填 11,709 千円 ・一時的な資金不足への対応に係る短期貸付金 2,000,000 千円	
									事業 評価	下水道使用料免除相当分の補填及び短期貸付を行うことで、下水道事業会計において一時的な資金不足を解消することができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
11	3	2	その他公共 施設公用施設 災害復旧費	現年発生庁舎等施設単独 災害復旧事業費	0	50,000	16,811	33,189 (うち繰越) 33,189	○ R6奥能登豪雨により被災した庁舎等施設の災害復旧事業を実施 対象施設: 町野支所、南志見出張所、公用車等 需用費 639千円 工事請負費 2,115千円 役務費 208千円 備品購入費 12,194千円 委託料 1,655千円 合 計 16,811千円	
									事業 評価	R6奥能登豪雨で被災した施設の早期復旧、水没公用車の代替車両購入など機能維持・復旧を図ることができた。
				現年発生庁舎等施設単独 災害復旧事業費(震災) (繰越明許)	6,658	1,534,542	107,765	1,426,777 (うち事故繰) 24,735	○ R6能登半島地震により被災した庁舎等施設の災害復旧事業を実施 対象施設: 市役所本庁舎、門前総合支所、南志見出張所、町野支所等 職員手当等 892千円 使用料及び賃借料 1,804千円 需用費 13,414千円 工事請負費 75,644千円 委託料 16,011千円 合 計 107,765千円	
									事業 評価	R6能登半島地震で被災した施設の実施設計を行い、復旧工事の工程や費用を明確化し、円滑な発注・着手につなげることができた。また、被災施設の修繕を行い機能維持・復旧を図ることができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
2	1	1	一般管理費	令和6年能登半島地震復興基金費	0	1,082,528	1,082,528	0	○ 復興基金のうち、地域特有の課題に早期かつ機動的に活用できるよう被害規模等に応じ配分された交付金(枠配分)を複数年度にわたって活用するため、令和6年能登半島地震復興基金を創設 取崩額内訳 ・被災宅地等復旧支援事業 9,198千円 純積立額 1,082,528千円 利息積立額 0千円 取崩額 9,198千円 基金残高 1,073,330千円	
2	1	6	企画費	輪島の未来共創事業費	0	3,000	2,998	2	○ 市民等からの意見や提案等を輪島市復興まちづくり計画に反映させるため、これからの輪島について考えることをコンセプトとした対話の場として「わじま未来トーク」を開催 わじま未来トークの開催 第1回 第2回 6.15 市街地区 50名参加 8.10 市街地区 35名参加 6.16 西部地区 39名参加 8.11 西部地区 25名参加 6.16 東部地区 21名参加 8.11 東部地区 27名参加	
									事業 評価	わじま未来トークで得られた意見等を輪島市復興まちづくり計画に反映させることができた。
2	1	8	交通対策費	次世代交通対策事業費	9,011	21,354	8,856	12,498	○ 市街地において移動手段の確保及び外出機会の提供を目的とし、国及び市の補助事業としてAI乗合オンデマンド交通の実証運行を実施 【事業主体】 わじま次世代交通ネットワーク協議会 ●協議会事業費 ・国庫補助 13,116千円 ・市補助 8,856千円 総事業費 21,972千円 のらんけ+(プラス) 運行期間: R6.8.1～R7.3.31 運行日 平日 利用人数 5,643人 運行日数 157日 1日平均利用者 35.94人 補助率: 補助対象経費の2/3(500万円まで定額、超過分2/3・上限1億円) 国庫補助対象期間: R6.8～R7.1	
									事業 評価	震災前より便利な、乗車時間を選べ、乗降場所も多いといった利便性の高い交通システムを導入することができた。AI乗合オンデマンド交通という新しい交通手段にはじめは馴染めずにいたが、運行を重ねるにつれ利用者も増え、新たな市民の足を確保することができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価											
2	1	8	(交通対策費)	交通空白地移動支援事業	0	2,400	929	1,471	○ 能登半島地震及び奥能登豪雨後、町野地区内のタクシー会社が廃業するなど、公共交通が脆弱な町野地区において、ボランティアドライバーによる無償送迎を実施 補助金交付額 929千円 (補助率10/10) 名称 町プロ交通 交付先 町野復興プロジェクト実行委員会 運行期間: R7.1.10～R7.3.31 <table><tr><td>町野～輪島便</td><td>町野地区内</td></tr><tr><td>運行日 月・水・金曜日</td><td>運行日 平日</td></tr><tr><td>利用人数</td><td>104人</td></tr><tr><td>運行日数</td><td>18日</td></tr><tr><td>1日平均利用者</td><td>5.7人</td></tr></table>		町野～輪島便	町野地区内	運行日 月・水・金曜日	運行日 平日	利用人数	104人	運行日数	18日	1日平均利用者	5.7人
									町野～輪島便	町野地区内										
運行日 月・水・金曜日	運行日 平日																			
利用人数	104人																			
運行日数	18日																			
1日平均利用者	5.7人																			
事業 評価		公共交通が脆弱な町野地区において、震災後はさらに移動手段の確保が難しい状況だったが、ボランティアドライバーによる地域内及び市街地へ住民送迎を行い、交通空白地での移動手段が確保できた。																		
3	1	1	社会福祉総務費	生活支援臨時給付金給付事業費(繰越明許)	0	140,000	139,254	746	○ 能登半島地震により被害を受けられた全市民に対し、生活を支援するための給付金を給付 ・給付金額 一人あたり 6千円 ・支給額 139,254千円 ・支給件数 23,209件 ・給付方法 県が配分する義援金(特別給付金)申請時に指定した口座と同じ口座へ輪島市義援金44千円と合わせて振込											
									事業 評価 輪島市義援金と合わせて給付することで一度にまとまった金額を給付することができた。また、口座情報は市民の負担をなくすため、石川県義援金(特別給付分)の口座を活用し、市民からの新たな手続きを求めることなく振込むことができた。											
3	5	2	被災者生活再建支援費	生活再建情報発信事業	0	2,300	1,566	734	○ 被災者の生活再建に関する情報提供や市外避難者への広報等を実施 【事業内容】 ・被災者の生活再建に係る広報「復興支援ガイドブック」の発行 印刷製本費 935千円 ・市外避難者への情報提供 市外避難者への広報誌郵送 通信運搬費 631千円 郵送数 R7年1月号 1,164通 R7年2月号 1,173通 R7年3月号 1,168通 《財源》 令和6年能登半島地震復興基金交付金											
									事業 評価 復興支援ガイドブックを広報わじまと一緒に配布することで、個々に合った適切な支援制度を紹介することができた。また、市外避難者へ広報わじまを郵送することで本市の最新の情報を届けることができた。											

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
11	3	2	その他公共 施設公用施設 災害復旧費	現年発生ケーブルテレビ 施設補助災害復旧事業費	0	10,992	10,991	1	○ 被災したケーブルテレビ施設の災害復旧事業を実施 財源:放送ネットワーク整備支援事業費補助金(補助率2/3) 復旧業務(委託料) 復旧業務(工事請負費) 1,740千円 9,251千円 10,991千円 事業評価 被災した施設の復旧により放送サービスを提供することができた。
				現年発生ケーブルテレビ 施設単独災害復旧事業費	0	35,030	35,029	1	○ 被災したケーブルテレビ施設のうち、国庫補助の対象とならない災害復旧事業を実施 引込、伝送路修繕 復旧業務(工事請負費) 2,634千円 32,395千円 35,029千円 事業評価 被災した施設の復旧により放送サービスを提供することができた。
				現年発生ケーブルテレビ 施設単独災害復旧事業費 (震災)(繰越明許)	0	72,958	65,215	7,743	○ 被災したケーブルテレビ施設のうち、国庫補助の対象とならない災害復旧事業を実施 引込、伝送路修繕 復旧業務(委託料) 復旧業務(工事請負費) 光熱水費 手数料 原材料費 人件費 5,794千円 12,876千円 43,867千円 384千円 218千円 766千円 1,310千円 65,215千円 事業評価 被災した施設の復旧により放送サービスを提供することができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
3	5	1	災害救助費	避難所運営費	231,155	1,184,661	1,183,688	973	○ 災害救助法に基づく経費	
									避難所の設置(地震) 464,887千円 避難所の設置(豪雨) 232,895千円 炊き出し等食品の給与(地震) 117,236千円 炊き出し等食品の給与(豪雨) 319,465千円 輸送費(地震) 34,348千円 輸送費(豪雨) 14,857千円 地震計 616,471千円 豪雨計 567,217千円 合 計 1,183,688千円	
			事業 評価		被災者に対し、発災直後から日常生活が確保できるまでの当面の間、速やかな応急救助を実施し円滑な避難生活支援を行った。					
			福祉避難所運営費	90,815	120,000	80,885	39,115	○ 災害救助法に基づく経費		
								福祉避難所運営委託料(地震) 56,431千円 福祉避難所運営委託料(豪雨) 24,454千円 合 計 80,885千円 ・福祉避難所(地震): 地域生活支援ウミュードソラ、特別養護老人ホームあかかみ、カフェ丹、ひなたぼっこ 鳳来保育所、百寿苑、もんぜん楓の家、ケアホームみんなの詩、多機能型ライフサポート ・福祉避難所(豪雨): 地域生活支援ウミュードソラ、特別養護老人ホームあかかみ、わじまミドリ保育園 カフェ丹、穴水ライフサポートセンター		
事業 評価		配慮が必要となる被災者に対し、発災直後から日常生活が確保できるまでの当面の間、速やかな応急救助を実施し円滑な避難生活支援を行った。								
被災者生活支援事業費	10,694	66,187	57,010	9,177	○ 災害救助法に基づく経費					
					被服、寝具その他生活必需品の給与(炊飯器、台所用品、食器など世帯数に応じて上限額有) 地震 全壊31,800円～、半壊10,100～(半壊以上対象) 豪雨 全壊19,800円～、半壊6,500～(半壊以上対象) 消耗品費等(地震) 2,535件 55,061千円 消耗品費等(豪雨) 170件 1,949千円 合 計 2,705件 57,010千円					
事業 評価		直ちに日常生活を営むことが困難な被災者に対し、必要最小限の生活必需品を給与することで生活に支障が生じないように措置した。								

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
3	5	1	(災害救助費)	賃貸型応急住宅支援 事業費	88,643	1,359,892	1,331,782	28,110	○ 災害救助法に基づく経費 応急仮設住宅の供与 ※賃貸型応急住宅(みなし仮設住宅) ・金沢市、野々市市の物件 1人:6万円以下、2人:8万円以下、3～4人:10万円以下、5人以上:12万円以下 ・上記以外の物件 2人以下:6万円以下、3～4人:8万円以下、5人以上:11万円以下 (地震) 1,766件 (豪雨) 31件 仲介手数料 43,252千円 仲介手数料 333千円 家賃等 1,279,532千円 家賃等 8,665千円 合 計 1,797件 1,331,782千円	
				事業 評価	住家が被災したことにより住まいの確保が困難な被災者に対し、応急仮設住宅を供与することで当面の日常生活に必要な住まいを確保した。					
			応急仮設住宅管理費	123	254,862	209,865	44,997	○ 建設型応急仮設住宅入居者の健全な住まい環境を維持・整備するための経費 (1)共用部分の補修・維持管理に要する経費(共益費) 75,675千円 (2)木造仮設住宅の土台等の防腐防蟻処理に要する経費 0千円 (3)木造仮設住宅の外壁等(木部に限る)の塗装に要する経費 0千円 (4)団地内駐車場(1戸当たり1台に限る)の舗装に要する経費 74,181千円 (5)浄化槽点検業務に要する経費 5,472千円 (6)受水槽保守業務に要する経費 1,568千円 (7)応急仮設住宅除雪業務に要する経費 25,476千円 (8)応急仮設住宅建設事業に伴う賃貸借料 26,916千円 (9)その他必要経費 577千円 《財源》 (1)～(4)令和6年能登半島地震復興基金交付金 (5)～(8)災害救助法に基づく経費		
				事業 評価	応急仮設住宅での生活に必要な事業を実施することで、健全な住まい環境の整備を図った。					
				住宅応急修理事業費	142,781	745,591	562,960	182,631	○ 災害救助法に基づく経費 ・緊急修理:屋根等に被害を受けた住家へのブルーシート展張等(1世帯当たり上限 5万円) ・応急修理:日常生活に必要な最低限の部分の修理 (1世帯当たり上限 地震 半壊以上70.6万円、準半壊34.3万円 豪雨 半壊以上71.7万円、準半壊34.8万円) ・緊急修理(地震) 181件 8,610千円 ・緊急修理(豪雨) 0件 0千円 ・応急修理(地震) 1,106件 542,576千円 ・応急修理(豪雨) 20件 11,774千円 地震計 1,287件 551,186千円 豪雨計 20件 11,774千円 合 計 1,307件 562,960千円	
					事業 評価	被災住家に対し日常生活が可能となるよう必要最小限の修繕を実施することで、応急的な住まいの確保を図った。				

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価			
3	5	1	(災害救助費)	その他災害救助費(単独)	225,943	181,000	39,686	141,314	○ 災害救助法に基づかない経費			
									災害対策本部その他避難所でない施設等に係る経費			
				報償費 376千円 委託料 24,556千円								
				需用費 3,804千円 使用料及び賃借料 7,215千円								
				役務費 1,003千円 補助金 2,732千円								
合 計 39,686千円												
事業 評価		災害救助法に基づかない経費のうち、被災者の救助に必要な業務を実施することで円滑な被災者支援を行うことができた。										
				災害ボランティアセンター 運営費	5,182	25,000	20,930	4,070	○ 災害救助法に基づく経費			
									災害ボランティアセンター運営委託料 20,930千円			
事業 評価		被災者ニーズにきめ細やかに対応するためボランティアセンターを設置し、円滑かつ柔軟な応急救助を実施することができた。										
				救助事務費	85,262	100,000	74,677	25,323	○ 災害救助法に基づく経費			
									災害救助に係る事務費(救助に係る職員時間外手当、消耗品、委託料等)			
報酬 17,627千円 委託料 38,066千円												
職員手当等 8,417千円 使用料及び賃借 898千円												
旅費 317千円 負担金 6,452千円												
需用費 2,900千円 合 計 74,677千円												
事業 評価		応急救助に必要な体制を確保することで円滑な救助を行った。										
				障害物除去事業費	0	2,807	1,325	1,482	○ 災害救助法に基づく経費			
									半壊又は床上浸水した住家に流入した土石等の除去(1世帯当たり上限 138.7万円)			
資機材購入(地震) 0件 0千円 資機材購入(豪雨) 10件 1,325千円												
合 計 10件 1,325千円												
事業 評価		障害物の除去に必要な資機材を購入し被災者に貸し出すことで、住家に流入した土砂を速やかに除去することができた。										

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価																								
3	5	2	被災者生活 再建支援費	被災者生活支援事業費 (県単)(繰越明許)	0	470,623	327,262	143,361	○ 応急仮設住宅入居者に対する生活家電の給与(災害救助法の対象外で県単独の支援) 洗濯機、冷蔵庫及びテレビが対象(応急仮設住宅にエアコンが設置されていない場合はエアコンも1台まで対象) 上限額 家電1点につき6万円、1戸につき総額13万円(エアコンは10万円) <table> <tr> <td>購入費(地震)</td><td>2,126件</td><td>260,241千円</td><td>購入費(豪雨)</td><td>99件</td><td>12,743千円</td></tr> <tr> <td>助成金(地震)</td><td>364件</td><td>43,635千円</td><td>助成金(豪雨)</td><td>83件</td><td>10,643千円</td></tr> <tr> <td>豪雨計</td><td>2,490件</td><td>303,876千円</td><td>豪雨計</td><td>182件</td><td>23,386千円</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td></td><td></td><td>合 計</td><td>2,672件</td><td>327,262千円</td></tr> </table>	購入費(地震)	2,126件	260,241千円	購入費(豪雨)	99件	12,743千円	助成金(地震)	364件	43,635千円	助成金(豪雨)	83件	10,643千円	豪雨計	2,490件	303,876千円	豪雨計	182件	23,386千円	合 計			合 計	2,672件	327,262千円
購入費(地震)	2,126件	260,241千円	購入費(豪雨)	99件	12,743千円																												
助成金(地震)	364件	43,635千円	助成金(豪雨)	83件	10,643千円																												
豪雨計	2,490件	303,876千円	豪雨計	182件	23,386千円																												
合 計			合 計	2,672件	327,262千円																												
事業 評価 現代社会における生活に必要な家電を給与し、再建までの生活に支障が生じないように措置した。																																	
被災者生活再建支援 事業費	0	300,000	173,000	127,000	○ 県単独事業による被災者生活再建支援補助金 (能登半島地震を踏まえて創設された石川県独自の支援制度) ▷ 補助対象:半壊世帯 《補助金額》 <table> <tr> <th></th><th>再建方法</th><th>複数</th><th>単数</th></tr> <tr> <td rowspan="3">補助金額</td><td>建設・購入</td><td>1,000.0千円</td><td>750.0千円</td></tr> <tr> <td>補修</td><td>500.0千円</td><td>375.0千円</td></tr> <tr> <td>賃貸</td><td>250.0千円</td><td>187.5千円</td></tr> </table> 《実績》 <table> <tr> <td>369件</td><td>173,000千円</td></tr> <tr> <th>複数</th><th>単数</th></tr> <tr> <td>6件 6,000千円</td><td>1件 750千円</td></tr> <tr> <td>253件 126,500千円</td><td>102件 38,250千円</td></tr> <tr> <td>3件 750千円</td><td>4件 750千円</td></tr> <tr> <td>262件 133,250千円</td><td>107件 39,750千円</td></tr> </table> 《石川県補助率》 2分の1 86,500千円		再建方法	複数	単数	補助金額	建設・購入	1,000.0千円	750.0千円	補修	500.0千円	375.0千円	賃貸	250.0千円	187.5千円	369件	173,000千円	複数	単数	6件 6,000千円	1件 750千円	253件 126,500千円	102件 38,250千円	3件 750千円	4件 750千円	262件 133,250千円	107件 39,750千円		
	再建方法	複数	単数																														
補助金額	建設・購入	1,000.0千円	750.0千円																														
	補修	500.0千円	375.0千円																														
	賃貸	250.0千円	187.5千円																														
369件	173,000千円																																
複数	単数																																
6件 6,000千円	1件 750千円																																
253件 126,500千円	102件 38,250千円																																
3件 750千円	4件 750千円																																
262件 133,250千円	107件 39,750千円																																
事業 評価 被災世帯に対し再建方法に応じた支援を実施することにより、円滑な再建が図られた。																																	
住まい再建・賃貸 入居支援事業費	0	10,000	1,400	8,600	○ 再建先として県内の民間賃貸住宅に入居した際の敷金・礼金等の初期費用相当を補助 ▷ 補助対象:住家が半壊以上、長期避難世帯認定を受けている世帯等 《補助金額》 200千円 《実績》 7件 1,400千円 《財源》 令和6年能登半島地震復興基金交付金																												
事業 評価 被災者の再建に係る費用負担の軽減が図られた。																																	

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																
3	5	2	(被災者生活 再建支援費)	住まい再建・公営住宅 入居支援事業費	0	500	100	400	○ 再建先として県内の公営住宅(災害公営住宅を含む。)に入居する際の証明・コンロ等の初期設備費用相当を補助 ▷ 補助対象:住家が半壊以上、長期避難世帯認定を受けている世帯等 ※再建先の公営住宅が目的外使用である場合を除く。 《補助金額》 100千円 《実績》 1件 100千円 《財源》 令和6年能登半島地震復興基金交付金																
										事業 評価	被災者の再建に係る費用負担の軽減が図られた。														
				住まい再建・転居支援 事業費	0	35,000	12,700	22,300	○ 応急仮設住宅等から県内の恒久的な住まい(自宅、民間賃貸住宅、公営住宅)へ転居する際の引っ越し費用を補助 ▷ 補助対象:住家が半壊以上、長期避難世帯認定を受けている世帯等 《補助金額》 100千円 《実績》 127件 12,700千円 《財源》 令和6年能登半島地震復興基金交付金																
									事業 評価	被災者の再建に係る費用負担の軽減が図られた。															
10	4	1	社会教育 総務費	地域コミュニティ施設等 再建支援事業費	0	2,500	1,856	644	○ 被災した地域・集落のコミュニティ施設を維持するために必要と認められる施設(集会所・神社等)の再建に要する費用を補助 ▷ 補助対象:施設を維持及び管理する自治会又は町内会の代表者 《補助率・上限額》 《実績》 <table><tr><td>区分</td><td colspan="2">集会所</td><td colspan="2">神社等</td></tr><tr><td>自治会等</td><td>3件</td><td>1,381千円</td><td>1件</td><td>74千円</td></tr><tr><td>地縁団体</td><td>1件</td><td>401千円</td><td>件</td><td></td></tr></table> 《石川県補助率等》 補助率:5分の4 上限額:20,000千円 補助率:4分の3 上限額:12,000千円 《財源》 令和6年能登半島地震復興基金交付金		区分	集会所		神社等		自治会等	3件	1,381千円	1件	74千円	地縁団体	1件	401千円	件	
区分	集会所		神社等																						
自治会等	3件	1,381千円	1件	74千円																					
地縁団体	1件	401千円	件																						
									事業 評価	地域コミュニティ施設の再建を支援することにより、施設の円滑な再建及び地域コミュニティ活動の維持が図られた。															

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																																																											
4	2	2	ごみ処理費	災害廃棄物処理事業費	1,523,056	55,424,000	49,933,875	5,490,125 (うち繰越) 5,490,125	○ 災害廃棄物処理事業 被災家屋等の解体・撤去、災害廃棄物処理及び仮置場整備・管理、災害廃棄物戸別収集運搬、し尿収集運搬・処分、公共施設解体等 R7.3末現在 申請棟数 震災 11,267棟、豪雨 131棟 解体棟数 震災 6,611棟 財源:災害等廃棄物処理事業費補助金(補助率50%) <table><thead><tr><th></th><th>震災分</th><th>豪雨分</th><th>公共施設</th></tr></thead><tbody><tr><td>手数料</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>家電リサイクル</td><td>23,669 千円</td><td>1,365 千円</td><td></td></tr><tr><td>予納金・印紙代等</td><td>523 千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>委託料</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>被災家屋等の解体・撤去処理</td><td>15,023,997 千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>災害廃棄物処理及び仮置場整備・管理</td><td>31,113,732 千円</td><td>781,836 千円</td><td></td></tr><tr><td>災害廃棄物戸別収集</td><td>573,130 千円</td><td>25,119 千円</td><td></td></tr><tr><td>し尿収集運搬</td><td>107,065 千円</td><td>41,313 千円</td><td></td></tr><tr><td>解体撤去支援</td><td>1,813,689 千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>相続関係調査</td><td>24,691 千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>土砂混じりがれき収集運搬</td><td></td><td>16,899 千円</td><td></td></tr><tr><td>その他</td><td>12,065 千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>解体処理(公共施設)</td><td></td><td></td><td>42,701 千円</td></tr><tr><td>解体実施設計(公共施設)</td><td></td><td></td><td>46,874 千円</td></tr><tr><td>土地賃借料</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>用地賃借料</td><td>1,908 千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>工事請負費</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>解体工事(公共施設)</td><td></td><td></td><td>73,400 千円</td></tr><tr><td>負担金補助及び交付金</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>し尿処分</td><td>15,289 千円</td><td>18,748 千円</td><td></td></tr><tr><td>自費解体償還金</td><td>116,220 千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>廃棄物処理負担金</td><td>58,685 千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>その他</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>消耗品、通信運搬費</td><td>957 千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2"></td><td>48,885,620 千円</td><td>885,280 千円</td><td>162,975 千円</td></tr></tbody></table>				震災分	豪雨分	公共施設	手数料				家電リサイクル	23,669 千円	1,365 千円		予納金・印紙代等	523 千円			委託料				被災家屋等の解体・撤去処理	15,023,997 千円			災害廃棄物処理及び仮置場整備・管理	31,113,732 千円	781,836 千円		災害廃棄物戸別収集	573,130 千円	25,119 千円		し尿収集運搬	107,065 千円	41,313 千円		解体撤去支援	1,813,689 千円			相続関係調査	24,691 千円			土砂混じりがれき収集運搬		16,899 千円		その他	12,065 千円			解体処理(公共施設)			42,701 千円	解体実施設計(公共施設)			46,874 千円	土地賃借料				用地賃借料	1,908 千円			工事請負費				解体工事(公共施設)			73,400 千円	負担金補助及び交付金				し尿処分	15,289 千円	18,748 千円		自費解体償還金	116,220 千円			廃棄物処理負担金	58,685 千円			その他				消耗品、通信運搬費	957 千円					48,885,620 千円	885,280 千円	162,975 千円
	震災分	豪雨分	公共施設																																																																																																																	
手数料																																																																																																																				
家電リサイクル	23,669 千円	1,365 千円																																																																																																																		
予納金・印紙代等	523 千円																																																																																																																			
委託料																																																																																																																				
被災家屋等の解体・撤去処理	15,023,997 千円																																																																																																																			
災害廃棄物処理及び仮置場整備・管理	31,113,732 千円	781,836 千円																																																																																																																		
災害廃棄物戸別収集	573,130 千円	25,119 千円																																																																																																																		
し尿収集運搬	107,065 千円	41,313 千円																																																																																																																		
解体撤去支援	1,813,689 千円																																																																																																																			
相続関係調査	24,691 千円																																																																																																																			
土砂混じりがれき収集運搬		16,899 千円																																																																																																																		
その他	12,065 千円																																																																																																																			
解体処理(公共施設)			42,701 千円																																																																																																																	
解体実施設計(公共施設)			46,874 千円																																																																																																																	
土地賃借料																																																																																																																				
用地賃借料	1,908 千円																																																																																																																			
工事請負費																																																																																																																				
解体工事(公共施設)			73,400 千円																																																																																																																	
負担金補助及び交付金																																																																																																																				
し尿処分	15,289 千円	18,748 千円																																																																																																																		
自費解体償還金	116,220 千円																																																																																																																			
廃棄物処理負担金	58,685 千円																																																																																																																			
その他																																																																																																																				
消耗品、通信運搬費	957 千円																																																																																																																			
		48,885,620 千円	885,280 千円	162,975 千円																																																																																																																
									事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した半壊以上の建物で、解体申請のあった建物について公費解体を実施した。また、倒壊の恐れがあり、住民に危険が及ぶ可能性のある公共施設の解体等も実施し、二次災害の防止に努めた。																																																																																																										

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
4	2	2	(ごみ処理費)	災害廃棄物処理事業費 (繰越明許)	0	3,676,945	3,601,008	75,937	○ 災害廃棄物処理事業 被災家屋等の解体・撤去、災害廃棄物処理及び仮置場整備・管理、災害廃棄物戸別収集運搬、し尿収集運搬・処分 財源: 災害等廃棄物処理事業費補助金(補助率50%) 震災分 手数料 家電リサイクル 46,262 千円 予納金・印紙代等 209 千円 委託料 被災家屋等の解体・撤去処理 1,947,989 千円 災害廃棄物処理及び仮置場整備・管理 1,445,223 千円 解体撤去支援 136,923 千円 その他 9,989 千円 工事費 仮置場災害廃棄物搬入出路整備 13,937 千円 その他 消耗品、通信運搬費 476 千円 3,601,008 千円	
									事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した半壊以上の建物で、解体申請のあった建物について公費解体を実施した。
11	2	3	都市災害 復旧費	堆積土砂排除事業費	0	3,341,338	148,271	3,193,067 (うち繰越)	○ 堆積土砂排除事業費 宅地内に堆積した土砂の排出、仮置場整備・管理、流木処理等 財源: 都市災害復旧事業費補助金(補助率50%) 委託料 査定資料作成業務 6,270 千円 仮置場整備 63,265 千円 堆積土砂排除業務 25,380 千円 流木処理 53,356 千円 148,271 千円	
									事業 評価	R6奥能登豪雨により宅地内に堆積した土砂の排出を実施した。

単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価		
11	3	2	その他公共 施設公用施設 災害復旧費	現年発生清掃施設補助 災害復旧事業費(震災)	2,474	310,000	159,446	150,554 (うち繰越) 150,554	○ R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した清掃施設の復旧を図るため国庫補助災害復旧事業制度により実施 財源：廃棄物処理施設災害復旧事業費補助金(補助率80%) 消耗品 現場用品(埋立) 4千円 (震災：埋立) 光熱水費 燃料代(埋立) 277千円 (豪雨：埋立) 修繕料 川水仮設配管修繕(し尿) 219千円 (豪雨：し尿) 取水ポンプ場緊急修繕(し尿) 7,854千円 (豪雨：し尿) 委託料 災害仮復旧業務(し尿) 94,261千円 (震災：し尿) 災害仮復旧業務(その2)(し尿) 30,526千円 (震災：し尿) 取水ポンプ場清掃(し尿) 378千円 (豪雨：し尿) 臭気測定及び生活環境影響調査(し尿) 419千円 (震災：し尿) 賃借料 バックホウ等賃借(埋立) 750千円 (震災、豪雨：埋立) 工事費 浸出水処理施設配管仮復旧工事(埋立) 6,600千円 (震災：埋立) 川水送水管仮復旧工事(し尿) 2,134千円 (震災：し尿) 宅内排水応急復旧工事(し尿) 770千円 (震災：し尿) 調整槽回り仮設配管工事(埋立) 2,673千円 (豪雨：埋立) 管理用道路復旧工事(旧埋立) 3,000千円 (豪雨：旧埋立) その他 事業費支弁 9,581千円 159,446千円		
											事業 評価
						現年発生清掃施設単独 災害復旧事業費(震災) (繰越明許)	0	41,100	13,108	27,992	○ R6能登半島地震により被災した清掃施設のうち、国庫補助対象とならない災害復旧事業を実施 光熱水費 燃料代(埋立) 240千円 修繕料 宅田分場配管等修繕(し尿) 459千円 委託料 災害復旧設計業務(埋立) 682千円 工事費 し尿処理施設補助対象外工事分 6,875千円 発泡処理棟解体工事(資源) 1,155千円 その他工事(資源) 3,697千円 13,108千円
									事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した清掃施設(埋立処分場、資源処理施設、し尿処理施設)の補助対象外の設備について復旧することができた。	

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価															
3	1	1	社会福祉総務費	【再掲】 生活困窮者自立支援 事業費	20,447	405,069	187,152	217,917	○ 生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し、自立相談支援事業を実施 運営委託先:くらしサポートセンターわじま(輪島市社会福祉協議会) ・ 自立相談支援事業費 10,711千円 ・ 就労準備支援事業費 5,379千円 ・ 家計改善支援事業費 5,136千円 ・ 住居確保給付金 0千円 ・ 子どもの学習支援事業 2,978千円 計 24,024千円 相談延べ件数(件) <table><tr><td></td><td>自立相談 支援事業</td><td>就労準備 支援事業</td><td>家計改善 支援事業</td></tr><tr><td>R5</td><td>713</td><td>80</td><td>458</td></tr><tr><td>R6</td><td>721</td><td>155</td><td>340</td></tr></table>					自立相談 支援事業	就労準備 支援事業	家計改善 支援事業	R5	713	80	458	R6	721	155	340
										自立相談 支援事業	就労準備 支援事業	家計改善 支援事業												
			R5	713	80	458																		
R6	721	155	340																					
○ 被災者の安否確認、健康状態の把握、生活支援等のため、被災者見守り・相談支援等事業を実施(国10/10) 業務委託先:(福)輪島市社会福祉協議会(在宅)、(公社)青年海外協力協会(仮設住宅) ・ 被災者見守り・相談支援等事業 162,948千円 うち、JOCA業務委託料 115,644千円 社協業務委託料 46,485千円 その他(旅費、需用費(消耗品費)、備品購入費、使用料) 819千円																								
									事業 評価	R6能登半島地震の影響で子どもの学習支援事業では、部屋の確保が難しかったり、災害で職を失ったり等、居住環境が変わったことで新たに就労支援が必要となる人が増加し、相談実績も増えた。被災者見守り・相談支援等事業は、見守り訪問等により安否確認、孤立防止、健康状態の把握、生活相談等被災者支援に必要な不可欠なとても重要な事業であった。訪問件数は、JOCAが35,356件(うち面会数14,743件:率42%)、社協が16,362件(うち面会数6,299件:率38.5%)														
			高齢者等サービス事業 継続支援事業費		9,040	105,000	85,950	19,050	○ 能登半島地震により被災し、利用者の減少や未だ事業の再開ができていない高齢者及び障害者向けサービス事業所に対し、運営経費の一部を補助することで事業運営の継続を確保し、今後も本市において事業を継続できる体制を整えるための費用を支援 「石川県被災地介護・福祉人材確保支援事業費補助金」の助成を受けた事業所に対して、上乗せ補助を実施し、事業運営の継続を支援 【実績】 ○光熱水費分 1拠点50千円、1定員5千円 ○事業運営継続支援分 職員1名につき150千円 【R5】 23 法人、事業所 拠点数 45 拠点 定員 1,358 名 補助金合計 9,040 千円 【R6】 なし 16 法人、事業所 職員数 573 名 補助金合計 85,950 千円															
									事業 評価	補助の実施により事業所の収益増を図ることで、事業継続の後押しにつながった。														

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
3	1	1	(社会福祉 総務費)	社会福祉施設等災害 復旧支援事業費	0	6,370	6,362	8	○ 能登半島地震により被災した社会福祉施設について、国の災害復旧費補助(5/6)を利用し、復旧工事を実施した事業者の負担を軽減することで、事業への再開を促すとともに事業経営の継続を支援 ○ 補助率1/15(実質事業者負担1/10) 件数 2 件 補助金額 6,362 千円
									事業 評価 補助の実施により早期の事業再開や事業継続につながった。
3	2	2	高齢者福祉費	被災介護施設再開準備 支援事業費	0	94,863	42,124	52,739	○ R6能登半島地震により避難を余儀なくされた地域密着型施設の再開にあたり、再開の準備に必要な整備に対して補助を行う。(地域密着型以外は石川県に直接申請) (利用実績) R6 件数 2 件 補助金額 42,124 千円
									事業 評価 補助の実施により円滑に事業の再開につながった。一方で、地域密着型施設等の災害査定が進まず、当該年度内に終わらなかった事業所については次年度対応となってしまった。
				被災者見守り対策強化 事業費	0	60,000	2,694	57,306	○ 被災した自宅や応急仮設住宅で生活する独居高齢者世帯、要配慮世帯が安心した日常生活を送られることができるよう、民間セキュリティ会社等を利用した緊急通報システムを設置 (利用実績) R6 委託先 立山科学(株) (株)あんしんサポート 《財源》 利用者数(3月) 93 件 73 件 令和6年能登半島地震復興基金交付金 延べ利用件数 276 件 496 件 委託金額合計 1,134 千円 1,560 千円
									事業 評価 高齢者等の孤立死等を抑止するために緊急通報を実施する事業者をこれまでの1社から2社に増やし、充実を図ったところ、その利用者数も震災前の約30人から約170人まで増やすことができたが、市として目標とする1000人程度までには周知不足等もあり、そこまで拡充することができなかった。しかし、設置した方の安心材料になったことは喜ばしいことであると考えている。
3	5	1	災害救助費	災害弔慰金 (繰越明許)	0	430,000	376,663	53,337	○ 災害弔慰金の支給等に関する法律に基づき、災害により死亡した者の遺族に対して「災害弔慰金」、災害により精神又は身体に著しい障害を受けた者に対して「災害障害見舞金」を支給 委員報酬 12,000円×5人×11回＝660千円 委員報償費 会長5,000円(1名)、委員2,500円(4名)×129件＝1,935千円 診療録等の開示手数料 318千円 災害弔慰金 370,000千円(5,000千円×24人、2,500千円×100人) 災害障害見舞金 3,750千円(2,500千円×1人、1,250千円×1人)
									事業 評価 災害弔慰金及び災害障害見舞金の支給により、市民の福祉及び生活の支えに資することができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																						
3	3	1	児童福祉総務費	災害時放課後児童クラブ 利用料支援事業費	5,184	18,722	17,850	872	○ R6能登半島地震により被災した利用者の利用料の減免することで、放課後児童クラブの育成支援が必要な家庭に対する経済的な負担の軽減を図る。 ○ 実績(R6.4月分からR7.3月分まで)(単位:人、千円) <table><tr><td>クラブ名</td><td>鳳至児童クラブ</td><td>鳳至第2児童クラブ</td><td>河井児童クラブ</td><td>河井第2児童クラブ</td><td>大屋児童クラブ</td></tr><tr><td>延べ登録人数</td><td>307</td><td>597</td><td>476</td><td>476</td><td>488</td></tr><tr><td>減免額(補助額)</td><td>1,898</td><td>1,788</td><td>2,936</td><td>2,936</td><td>3,012</td></tr></table> <table><tr><td>クラブ名</td><td>鶴巣児童クラブ</td><td>河原田児童クラブ</td><td>三井児童クラブ</td><td>もんぜん児童クラブ</td><td>まちの児童クラブ</td></tr><tr><td>延べ登録人数</td><td>84</td><td>72</td><td>80</td><td>433</td><td>186</td></tr><tr><td>減免額(補助額)</td><td>518</td><td>444</td><td>494</td><td>2,672</td><td>1,152</td></tr></table> 減免額 利用者全員の利用料月額6千円(8月は8千円)を全額減免 事業 評価 放課後児童クラブ利用者の利用料の減免をしたことで、放課後児童クラブの育成支援が必要な家庭に対し、経済的な負担の軽減を図ることができた。	クラブ名	鳳至児童クラブ	鳳至第2児童クラブ	河井児童クラブ	河井第2児童クラブ	大屋児童クラブ	延べ登録人数	307	597	476	476	488	減免額(補助額)	1,898	1,788	2,936	2,936	3,012	クラブ名	鶴巣児童クラブ	河原田児童クラブ	三井児童クラブ	もんぜん児童クラブ	まちの児童クラブ	延べ登録人数	84	72	80	433	186	減免額(補助額)	518	444	494	2,672	1,152		
クラブ名	鳳至児童クラブ	鳳至第2児童クラブ	河井児童クラブ	河井第2児童クラブ	大屋児童クラブ																																										
延べ登録人数	307	597	476	476	488																																										
減免額(補助額)	1,898	1,788	2,936	2,936	3,012																																										
クラブ名	鶴巣児童クラブ	河原田児童クラブ	三井児童クラブ	もんぜん児童クラブ	まちの児童クラブ																																										
延べ登録人数	84	72	80	433	186																																										
減免額(補助額)	518	444	494	2,672	1,152																																										
3	3	2	保育所費	被災保育所等利用者 負担軽減事業費	0	19,500	7,847	11,653	○ R6能登半島地震により被災した保育所等利用児童の保育料及び副食費を減免し、子育て世帯の経済的な負担の軽減を図る。 <table><tr><td>交付先</td><td>施設名</td><td>児童数</td><td>実施月数</td><td>交付額</td></tr><tr><td rowspan="3">(社)福町野福祉会</td><td>かわい保育園</td><td>81</td><td>12</td><td>2,203千円</td></tr><tr><td>わじまみどり保育園</td><td>109</td><td>12</td><td>2,573千円</td></tr><tr><td>まちの保育園</td><td>7</td><td>12</td><td>182千円</td></tr><tr><td>(学)和光学園</td><td>和光幼稚園</td><td>75</td><td>12</td><td>1,502千円</td></tr><tr><td>(学)石川カトリック学園</td><td>認定こども園 海の星幼稚園</td><td>48</td><td>12</td><td>1,373千円</td></tr><tr><td>管外</td><td>白百合幼稚園</td><td>1</td><td>3</td><td>14千円</td></tr><tr><td colspan="4">合 計</td><td>7,847千円</td></tr></table> 事業 評価 保育所等利用児童の保育料及び副食費を減免し、子育て世帯の経済的な負担の軽減を図ることができた。	交付先	施設名	児童数	実施月数	交付額	(社)福町野福祉会	かわい保育園	81	12	2,203千円	わじまみどり保育園	109	12	2,573千円	まちの保育園	7	12	182千円	(学)和光学園	和光幼稚園	75	12	1,502千円	(学)石川カトリック学園	認定こども園 海の星幼稚園	48	12	1,373千円	管外	白百合幼稚園	1	3	14千円	合 計				7,847千円
交付先	施設名	児童数	実施月数	交付額																																											
(社)福町野福祉会	かわい保育園	81	12	2,203千円																																											
	わじまみどり保育園	109	12	2,573千円																																											
	まちの保育園	7	12	182千円																																											
(学)和光学園	和光幼稚園	75	12	1,502千円																																											
(学)石川カトリック学園	認定こども園 海の星幼稚園	48	12	1,373千円																																											
管外	白百合幼稚園	1	3	14千円																																											
合 計				7,847千円																																											
4	1	1	保健衛生総務費	被災住宅等消毒支援 事業費	0	200,000	1,964	198,036 (うち繰越) 10,000	○ 【輪島市被災住宅等消毒支援事業費補助金】 能登半島豪雨の影響による健康被害を防ぐため、床下以上浸水した「住家、事業所」の消毒に要する費用を補助するもの。 補助率10/10 上限10万円 補助金交付件数 14件 補助金交付額 1,218千円 【その他】市民配布用消毒液購入 746千円 事業 評価 輪島市被災住宅等消毒支援事業費補助金は、水害による健康被害を防ぐとともに市民の安心確保のため、床下浸水した住宅も補助対象として支援を実施。消毒薬の配布も併せて実施することで、被災した市民の安全、安心な生活再建に貢献。																																						

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
11	3	2	その他公共 施設公用施設 災害復旧費	現年発生児童福祉施設 補助災害復旧事業費 (震災)	0	337	337	0	○ R6能登半島地震により被災した児童福祉施設のうち、国庫補助対象となる災害復旧事業を実施 財源:児童福祉施設等災害復旧費補助金(補助率75%~83%) もんぜん児童館ブルーシート掛け修繕等 5件 337千円	
									事業 評価	R6能登半島地震により被害を受けた児童福祉施設を応急修繕することで、施設の機能を維持することができた。
				現年発生保健衛生施設 補助災害復旧事業費 (震災)	0	2,486	2,486	0	○ R6能登半島地震により被災した保健衛生施設のうち、国庫補助対象となる災害復旧事業を実施 財源:保健衛生施設等災害復旧費補助金(補助率50%) ふれあい健康センター給排水設備復旧工事 2,361千円 水道管路等災害復旧工事 西円山飲供その1(震災関係) 338千円	
									事業 評価	R6能登半島地震により被害を受けた保健衛生施設の復旧工事を行うことで、応急的に施設の機能を回復することができた。
				現年発生保健衛生施設 単独災害復旧事業費	0	62,209	21,443	40,766 (うち繰越) 40,766	○ R6奥能登豪雨により被災した保健衛生施設で、国庫補助対象とならない災害復旧事業を実施 手数料 ふれあい健康センター地下ピット汚物汲み取り(水害) 66千円 委託料 ふれあい健康センター復旧清掃業務(水害) 外2件 7,864千円 工事請負 ふれあい健康センターエレベーター復旧工事(水害)外1件 4,281千円 備品購入 ふれあい健康センター1階事務室備品(水害)外7件 9,232千円	
									事業 評価	R6奥能登豪雨により被害を受けた保健衛生施設の復旧工事を行うことで、応急的に施設の機能を回復することができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
11	3	2	(その他公共 施設公用施設 災害復旧費)	現年発生児童福祉施設 単独災害復旧事業費 (震災)(繰越明許)	0	50,896	20,655	30,241	○ R6能登半島地震により被災した児童福祉施設のうち、国庫補助対象とならない災害復旧事業を実施	
									修繕料	保育所ブルーシート掛け修繕等 外9件 1,147千円
									委託料	松風台保育所被災状況調査業務 473千円
										松風台保育所災害復旧工事実施設計業務 7,350千円
										もんぜん児童館被災状況調査業務 2,442千円
										もんぜん児童館災害復旧工事実施設計業務 2,629千円
									工事請負	鳳来保育所給排水設備復旧工事 3,596千円
										松風台保育所排水管復旧工事 1,760千円
										松風台保育所給水管復旧工事 660千円
									その他	事務費 598千円
									事業 評価	R6能登半島地震により被害を受けた児童福祉施設の復旧事業を行うことで、応急的に施設の機能を回復することができた。
				現年発生保健衛生施設 単独災害復旧事業費 (震災)(繰越明許)	0	101,468	13,240	88,228 (うち事故繰) 4,960	○ R6能登半島地震により被災した保健衛生施設のうち、国庫補助対象とならない災害復旧事業を実施	
									修繕料	輪島市門前保健センター別館2Fエアコン修繕 330千円
									手数料	ふれあい健康センター電気温水器撤去処分 41千円
									委託料	ふれあい健康センター外2施設災害復旧工事実施設計業務 3,520千円
										門前保健センター被災度区分判定業務 3,619千円
									工事請負	輪島市門前保健センター本館及び別館給排水管修繕工事 1,100千円
										門前保健センター事務室エアコン取替え工事 2,420千円
										門前保健センター眼科待合室エアコン取替え工事 979千円
									備品購入	壁面収納家具(災害復旧)一式 770千円
									その他	事務費 461千円
									事業 評価	R6能登半島地震により被害を受けた保健衛生施設の復旧事業を行うことで、応急的に施設の機能を回復することができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																													
6	1	3	農業振興費	農地等手づくり復旧支援 事業費	0	34,661	33,552	1,109	○ R6能登半島地震および奥能登豪雨により被害を受け、国の支援制度の対象とならない、農地・農業用施設の復旧に対し、集落などによる自力復旧に係る経費を支援 ・対象者 集落、生産組合、農業者等 ・補助方法 申請者に補助 ・補助率・上限 申請者は負担なし(県75% 市町25%) 本事業の上限は、被災箇所1箇所につき40万円以内とする。 ・補助額 33,552千円 ・交付件数 117件 (人数41人)																																																													
				事業 評価 農業者等が直接復旧活動を行うことで、迅速に復旧活動が行われ、早期の営農開始につながった。また、農家の生産力維持と経営の安定及び荒廃農地増加を抑制することにもつながっており、国の支援制度の対象とならない被災箇所も残っていることから、今後も引き続き支援していく必要がある。																																																																		
				農村地域コミュニティ再生 モデル集落支援事業費	0	1,371	1,371	0	○ 営農意欲のある担い手を中心として、高齢者や離農農家を含む地域ぐるみの営農再開をサポートし、新たな営農体制の確立と、被災により低下した地域コミュニティ機能を再生する地域モデルを構築 ・対象者 担い手を中心に地域ぐるみで営農に取り組むモデル集落 ・モデル集落 2地区(北谷・西脇・東中尾、高根尾) ・補助率 基本配分額 400千円/地区+面積加算額2千円/10a(上限1,000千円・県100%) ・補助額 1,371千円(北谷・西脇・東中尾591千円、高根尾780千円)																																																													
事業 評価 担い手が中心となり営農をサポートし、集落ぐるみでの草刈等を実施することで集落コミュニティの維持を図ることができ、被災により低下した地域コミュニティ機能を再生する地域モデルを構築できた。																																																																						
			農業機械再取得等支援 事業費		0	2,301,025	428,695	1,872,330 (うち繰越) 1,872,249	○ R6能登半島地震および奥能登豪雨により被害を受けた農業者に対し、農産物の生産・加工に必要な施設・機械の再建・修繕等を支援し、農業経営の維持を図る。 ・助成内容 ①農業用ハウス等の再建・修繕 補助率：9/10以内(国1/2以内・県2/10・市町2/10) ②農業用機械・畜舎等の再取得・再建・修繕 補助率：9/10以内(国1/2以内・県2/10・市町2/10) ③被災したハウス・畜舎等の補強 補助率：7/10以内(国3/10以内・県2/10・市町2/10) <table><tr><th rowspan="2">区分</th><th rowspan="2">人数(人)</th><th colspan="6">再取得および修繕件数(件)</th><th rowspan="2">補助金(千円)</th></tr><tr><th colspan="2">建 物</th><th colspan="2">機 械</th><th rowspan="2">ハウス</th><th rowspan="2">合計</th></tr><tr><th></th><th></th><th>再建</th><th>修繕</th><th>再取得</th><th>修繕</th><th></th><th></th><th></th></tr><tr><td>申請者</td><td>291</td><td>119</td><td>107</td><td>351</td><td>78</td><td>22</td><td>677</td><td>2,300,944</td></tr><tr><td>うち地震</td><td>276</td><td>119</td><td>106</td><td>314</td><td>74</td><td>22</td><td>635</td><td>2,282,522</td></tr><tr><td>うち豪雨</td><td>15</td><td>0</td><td>1</td><td>37</td><td>4</td><td>0</td><td>42</td><td>18,422</td></tr><tr><td>支払者</td><td>145</td><td>18</td><td>50</td><td>173</td><td>66</td><td>6</td><td>313</td><td>428,695</td></tr></table>		区分	人数(人)	再取得および修繕件数(件)						補助金(千円)	建 物		機 械		ハウス	合計			再建	修繕	再取得	修繕				申請者	291	119	107	351	78	22	677	2,300,944	うち地震	276	119	106	314	74	22	635	2,282,522	うち豪雨	15	0	1	37	4	0	42	18,422	支払者	145	18	50	173	66	6	313	428,695
									区分	人数(人)			再取得および修繕件数(件)							補助金(千円)																																																		
											建 物		機 械		ハウス	合計																																																						
		再建	修繕	再取得	修繕																																																																	
申請者	291	119	107	351	78	22	677	2,300,944																																																														
うち地震	276	119	106	314	74	22	635	2,282,522																																																														
うち豪雨	15	0	1	37	4	0	42	18,422																																																														
支払者	145	18	50	173	66	6	313	428,695																																																														
事業 評価 R6能登半島地震および奥能登豪雨を対象とする本事業の積極的な活用により、被災農業者の営農継続・再開につながった。今後も農業者一人ひとりに寄り添った緊急的支援を実施し、一人でも多くの農業者の営農再開を後押しし、市農業全体の復旧・復興を図る必要がある。																																																																						

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
6	1	3	(農業振興費)	再被災農業機械等導入 支援事業費	0	20,000	21	19,979 (うち繰越) 19,979	○ R6能登半島地震で被災後、再度奥能登豪雨により二重被災した、農業者にかかる負担を特例的に支援するもの。具体的には豪雨による自己負担分を県および市で支援し、農業者負担を軽減する。 ・支援対象 農業機械再取得等支援事業により修繕・再取得した機械・施設が、奥能登豪雨で再度被災し、同事業を活用し、改めて復旧する場合 ・補助対象経費 豪雨後の修繕・再取得(2回目)費用のうち自己負担分 ・補助率 10/10(県・市町でそれぞれ1/2負担) ・助成実績 1件 21千円 交付先:農事組合法人 時国営農組合	
									事業 評価	R6能登半島地震で被災した農業用施設・機械を農業機械再取得等支援事業で復旧したものの、奥能登豪雨により再度被災した農業者は、営農継続がさらに困難な状況となった。そのような農業者への救済措置として本事業を実施したことにより、農業者の負担を軽減し、営農継続につなげることができた。
				農業共同利用施設災害 復旧支援事業費	0	4,903	4,130	773	○ R6能登半島地震で稼働停止となった町野ライスセンターを、鴨川ライスセンター(能登町)へ機能集約するための費用に対する国の補助事業への上乗せ支援 ・国事業名 強い農業づくり総合支援交付金(令和6年能登半島地震被災産地施設支援対策) ・事業費 81,500千円 ・補助率 国50%、県10%、市町10%(輪島市と能登町で按分) ・補助対象者 能登農業協同組合	
									事業 評価	再稼働のための資金を上乗せ支援することで、早期再建を図る事ができ、農業者の営農継続にもつながった。
6	2	5	治山事業費	市単荒廃地復旧事業費	0	43,760	15,760	28,000 (うち繰越) 28,000	○ 補助事業の対象とならない林地の荒廃地(崩壊地、地すべり地等)において、早急に復旧事業を実施し民生の安定を図る。 ・負担割合:市90% 地元10%(上限50万円) 【R6】 15,760千円 分担金 1,827千円	
									事業 評価	早急に荒廃地の復旧を実施する事で原状回復と更なる災害の抑制・防止となり、民生の安定が図られた。
				林地崩壊防止事業費	0	48,200	0	48,200 (うち繰越) 48,200	○ 激甚法により激甚災害として指定され、居住等に隣接する林地に崩壊等が発生したものについて、林地の保安上必要な施設を新設し再度の災害の防止を図る。 ・負担割合:国50% 県25% 市25% ・採択要件:1カ所200万円以上、人家2戸以上または公共施設に直接被害を与える恐れのあるもの	

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																		
6	3	2	水産業振興費	離島漁業機能強化支援 事業費	0	6,400	6,400	0	○ 舩倉島漁港の施設が津波の被害を受けたことによって魚体選別機を導入した漁協への支援 ・ 補助率: 8/10 ・ 助成対象者: 石川県漁業協同組合 (単位: 千円) <table><tr><th>項 目</th><th colspan="2">【R6】補助実績</th></tr><tr><td>魚体選別機</td><td>1 件</td><td>6,400</td></tr><tr><td>合 計</td><td></td><td>6,400</td></tr></table>		項 目	【R6】補助実績		魚体選別機	1 件	6,400	合 計		6,400								
									項 目	【R6】補助実績																	
			魚体選別機	1 件	6,400																						
			合 計		6,400																						
			事業 評価	魚体選別機を新調することにより舩倉島からの水産物の安定的な供給が図られる。																							
漁船等災害復旧支援 事業費	0	18,928	18,927	1	○ R6能登半島地震により漁船等に被害を受けた漁業者のために、共同利用に供する中古船取得や漁具等の導入を実施する漁協に対するの支援 ・ 補助率: 9/10(国10/30、県11/30、市6/30) ・ 助成対象者: 石川県漁業協同組合 (単位: 千円) <table><tr><th>項 目</th><th colspan="2">【R6】補助実績</th></tr><tr><td>中古船取得</td><td>2 件</td><td>11,250</td></tr><tr><td>漁具等</td><td>18 件</td><td>7,677</td></tr><tr><td>合 計</td><td></td><td>18,927</td></tr></table>		項 目	【R6】補助実績		中古船取得	2 件	11,250	漁具等	18 件	7,677	合 計		18,927									
					項 目	【R6】補助実績																					
中古船取得	2 件	11,250																									
漁具等	18 件	7,677																									
合 計		18,927																									
事業 評価	被災した漁船、漁具等を早急に復旧することで、漁業者の生業の再建と地域の生産力の回復を図る事ができた。																										
水産業共同利用施設災害 復旧支援事業費	0	22,898	22,898	0	○ 漁協が所有する共同利用施設の復旧に対するの支援 ・ 補助率: 7/10(国5/10、県1/10、市1/10) ・ 助成対象者: 石川県漁業協同組合 (単位: 千円) <table><tr><th>項 目</th><th colspan="2">【R6】補助実績</th></tr><tr><td>鮮度保持施設(輪島崎 製氷施設)</td><td></td><td>11,457</td></tr><tr><td>鮮度保持施設(海士町 製氷施設)</td><td></td><td>2,664</td></tr><tr><td>燃油補給施設(輪島崎 海士町)</td><td></td><td>5,695</td></tr><tr><td>岸壁等の軽劣化施設(ヘルコンヘア)</td><td></td><td>1,460</td></tr><tr><td>蓄養施設(輪島崎 活魚施設)</td><td></td><td>1,622</td></tr><tr><td>合 計</td><td></td><td>22,898</td></tr></table>		項 目	【R6】補助実績		鮮度保持施設(輪島崎 製氷施設)		11,457	鮮度保持施設(海士町 製氷施設)		2,664	燃油補給施設(輪島崎 海士町)		5,695	岸壁等の軽劣化施設(ヘルコンヘア)		1,460	蓄養施設(輪島崎 活魚施設)		1,622	合 計		22,898
					項 目	【R6】補助実績																					
鮮度保持施設(輪島崎 製氷施設)		11,457																									
鮮度保持施設(海士町 製氷施設)		2,664																									
燃油補給施設(輪島崎 海士町)		5,695																									
岸壁等の軽劣化施設(ヘルコンヘア)		1,460																									
蓄養施設(輪島崎 活魚施設)		1,622																									
合 計		22,898																									
事業 評価	被災した施設の復旧を支援する事で、水産業関係者の経営の早期回復と、地域経済の回復の促進を図る事ができた。																										

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
11	1	1	農業施設災害 復旧費	現年発生農業用施設補助 災害復旧事業費(震災)	0	6,197,039	881,261	5,315,778 (うち繰越) 5,315,778	○ R6能登半島地震・奥能登豪雨により被災した農業用施設のうち、国庫補助災害復旧事業制度により災害査定 をうけた事業について災害復旧事業を実施 財源:農地等災害復旧事業費補助金(補助率:農地98.2%、施設99.9%) 光熱水費(応急復旧のための発電機電気料等) 10,451千円 調査設計等委託料(石川県への災害復旧事業委託料等) 133,203千円 農道及び農業用施設補修業務委託 93,022千円 使用賃借(応急復旧工事に係る発電機等農業用機械) 28,684千円 工事請負費 603,142千円 その他事務費等 12,759千円 881,261千円	
				現年発生農業用施設単独 災害復旧事業費	3,784	2,160	1,912	248	○ R6能登半島地震・奥能登豪雨により被災した農業用施設のうち、国庫補助対象とならない災害復旧事業を実施 農業用施設点検・補修業務等 1,802千円 その他事務費等 110千円 1,912千円	
									事業 評価	奥能登豪雨により被災を受けた農業用施設の点検・復旧を行い、翌年度以降の営農活動の継続が図られた。
				現年発生農業用施設単独 災害復旧事業費(震災) (繰越明許)	0	78,011	54,311	23,700	○ R6能登半島地震により被災した農業用施設において、国庫補助対象とならない災害復旧事業を実施 調査設計等委託料 32,725千円 農道及び農業用施設補修業務委託 18,039千円 工事請負費 1,419千円 その他事務費等 2,128千円 54,311千円	
									事業 評価	災害測量業務により、本復旧に向けた被害状況の正確な把握を行うとともに、営農再開を希望する農地の復旧を行い、農業経営の継続が図られた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
11	1	2	林業施設災害 復旧費	現年発生林道補助災害 復旧事業費(震災)	0	1,155,566	1,155,566	0	○ R6能登半島地震・豪雨災害により被災した林道のうち、災害査定をうけた事業について災害復旧事業を実施 財源:林道施設災害復旧事業費補助金(補助率:奥地99.9%、その他97.6%) 調査設計等委託料 1,108,360千円 工事請負費 43,006千円 その他事務費等 4,200千円 1,155,566千円
									事業 評価 災害復旧工事のための測量調査を行い状況の把握を行うとともに、被災した林道の応急復旧工事を 行い、復旧活動の促進を図った。
				現年発生治山施設補助 災害復旧事業費	0	167,033	7,521	159,512 (うち繰越) 159,512	○ R6能登半島地震・豪雨災害により被災した治山施設において、災害測量業務を実施 財源:林地荒廃防止施設災害復旧事業費補助金(補助率65%) 調査設計等委託料 7,414千円 その他事務費等 107千円 7,521千円
									事業 評価 災害復旧工事のための測量調査を行い、復旧工事に向けて状況の把握を行った。
				現年発生林道単独災害 復旧事業費(震災) (繰越明許)	0	17,496	16,773	723	○ R6能登半島地震により被災した林道のうち、国庫補助対象とならない災害復旧事業を実施 林道崩土・倒木処理等委託料 16,104千円 その他事務費等 669千円 16,773千円
									事業 評価 被災を受けた林道の復旧を行い、森林の保全・管理を図った。
11	1	3	漁業施設災害 復旧費	現年発生漁港施設補助 災害復旧事業費(震災)	0	508,515	110,436	398,079 (うち繰越) 398,064	○ R6能登半島地震により被災した漁港施設のうち、災害査定をうけた事業について災害復旧事業を実施 財源:漁港施設災害復旧事業費補助金(補助率100%) 工事請負費 102,936千円 その他事務費等 7,500千円 110,436千円
									事業 評価 被災を受けた漁港の応急復旧工事をを行い、漁業が早期に再開できるように、最低限必要な機能を復 旧した。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
2	1	6	企画費	ふるさと応援基金費	1,736,557	1,428,878	1,428,779	99	○ 震災により全国から寄せられたふるさと納税の一部を積立て (能登半島地震分:1,086,139千円 奥能登豪雨分:342,542千円) 純積立額 1,428,681千円 利息積立額 98千円 取崩額 0千円 基金残高 3,338,710千円	
				企業版ふるさと応援基金費	0	1,612,595	1,612,496	99	○ 震災により全国から寄せられた企業版ふるさと納税の一部を財源とし、基金を創設 純積立額 1,612,496千円 利息積立額 0千円 取崩額 0千円 基金残高 1,612,496千円	
5	1	2	労働諸費	雇用継続支援事業費	0	70,000	26,689	43,311	○ R6能登半島地震及び奥能登豪雨の影響により事業再開が困難な状況において、雇用調整助成金等の支給を受けて雇用維持を図る市内事業者を支援 ・ 雇用継続支援事業補助金 交 付 先 : 雇用調整助成金または産業雇用安定助成金の支給を受けた市内事業者 交 付 金 額 : 国の支給決定金額の1/8 (大企業の場合は、国の支給決定金額の1/4) 交 付 実 績 : 事業者数: 50社 交付金額: 26,689千円	
									事業 評価	休業を余儀なくされ事業再開ができない事業主の経営に大きな影響を与えていた、雇用維持にかかる自己負担の軽減を図ることができた。引き続き雇用継続支援のため取り組んでいく必要がある。
7	1	2	商工費	商店街仮設店舗整備事業費	0	2,040,000	740,922	1,299,078 (うち繰越) 900,000	○ 本復旧に相当期間着手できない被災事業者の早期営業再開のために、市内4か所に仮設商店街を整備 独立行政法人中小機構基盤整備機構による助成あり 仮設商店街 門前町地区(11事業者) 207,900 千円 河井町五月町地区(4事業者、輪島商工会議所) 280,423 千円 河井町観音町地区(7事業者) 252,596 千円 その他事務費 3 千円	
				事業 評価	被災事業者との調整に時間を要したものの、23事業者の仮設店舗を整備した。今後も市内7か所で整備予定であり、被災事業者の早期営業再開に向け全力で取り組んでいく。					
					仮設商店街等整備支援事業費	0	30,000	12,510	17,490	○ 独立行政法人中小機構基盤整備機構の仮施設整備支援事業の助成対象外となった経費を支援 事業内容 仮施設建設用地の借地、造成、地盤改良、看板設置に係る費用を支援 12,510 千円 《財源》 令和6年能登半島地震復興基金交付金
									事業 評価	仮設店舗の建設用地の調整を図り、早期の営業再開を支援することができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
7	1	2	(商工費)	商店街等街路灯管理支援 事業費	0	1,120	263	857	○ 被災で事業者が2 割以上減少した商店街等に対し、管理する街路灯及び防犯灯の電気料を支援 交 付 先 : 被災で事業者が2 割以上減少した商店街や管理組合 交 付 金 額 : 年間電気料の1/2(上限8 千円/灯) 交 付 実 績 : 3件 わいち商店会 65千円 輪島市まんなか商店会 124千円 《財源》 総持寺通り協同組合 74千円 令和6年能登半島地震復興基金交付金
									事業 評価 被災して事業者が減少したことにより、運営に支障をきたす商店街等の管理団体に対して負担軽減を図った。
				小規模事業者等持続化 支援事業費	0	50,000	43,224	6,776 (うち繰越) 6,776	○ R6能登半島地震により被害をうけた小規模事業者・中小企業の再建支援のため、国が実施した小規模事業者持続化補助金(災害支援枠)、県が実施した中小企業者持続化補助金(災害支援枠)の採択を受けた市内事業者に対し、上乗せで支援 ①輪島市小規模事業者持続化補助金 交 付 先 : 「小規模事業者持続化補助金(災害支援枠)」の採択を受けた市内事業者 交 付 金 額 : 市内事業所のみ:補助率 国補助額の1/4 上限50万円 市外事業所あり:補助率 国補助対象経費(市内事業所に要した経費)の1/6 上限50万円 ②輪島市中小企業者持続化補助金 交 付 先 : 「中小企業者持続化補助金(災害支援枠)」の採択を受けた市内事業者 交 付 金 額 : 市内事業所のみ:補助率 県補助額の1/2 上限50万円 市外事業所あり:補助率 県補助対象経費(市内事業所に要した経費)の1/4 上限50万円 交 付 実 績 : ①輪島市小規模事業者持続化補助金 合計 130件 43,224千円 ②輪島市中小企業者持続化補助金 合計 0件 0千円
									事業 評価 小規模事業者持続化補助金の採択を受けた事業者を上乗せ支援を行うことで、事業者の自己負担を軽減し事業再建に寄与することができた。今後震災からの復旧、復興が進むにつれ件数が増加していくと考えられるので、引き続き支援に取り組んでいく必要がある。

単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
7	1	2	(商工費)	なりわい再建支援事業費	0	300,000	7,236	292,764 (うち繰越) 285,000	○ R6能登半島地震により被害をうけた市内事業者・企業の再建支援のため、県が実施するなりわい再建支援補助金の採択を受けた者に対し上乗せで支援 輪島市なりわい再建支援補助金 交 付 先 : 「石川県なりわい再建支援補助金」の採択を受けた市内事業者 交 付 金 額 : 市内事業所のみ: 県補助額の1/6 上限300万円 市外事業所あり: 県補助額×(市内施設・設備に要した額/県補助対象経費)の1/6 上限300万円 交 付 実 績 : 合計 6件 7,236千円	
									事業 評価	石川県なりわい再建支援補助金の採択を受けた事業者に上乗せ支援を行うことで、事業者の自己負担を軽減し、事業再建に寄与することができた。今後震災からの復旧、復興が進むにつれ件数が増加していくと考えられるので、引き続き支援に取り組んでいく必要がある。
				被災事業者営業再開支援 事業費	0	25,000	13,252	11,748 (うち繰越) 11,748	○ R6能登半島地震により被害をうけた小規模事業者・中小企業の再建支援のため、県が実施する営業再開支援補助金の採択を受けた者に対し上乗せで支援 輪島市営業再開支援補助金 交 付 先 : 「営業再開支援補助金」の採択を受けた市内事業者 交 付 金 額 : 小規模事業者: 県補助額の1/4 上限50 万円 中小企業: 県補助額の1/2 上限50 万円 交 付 実 績 : 合計 40件 13,252千円 (うち小規模事業者 38件、中小企業 2件)	
									事業 評価	営業再開支援補助金の採択を受けた事業者に上乗せ支援を行うことで、事業者の自己負担を軽減し、事業の早期再建に寄与することができた。今後も県補助金の公募が実施されるため、引き続き支援に取り組んでいく必要がある。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
7	1	3	漆器費	輪島塗仮設工房整備 事業費	61,992	1,500,560	1,219,595	280,965	○ 震災で作業場を失った漆器職人に対して仮設の作業場を整備	
									事 業 内 容： 作業場が半壊以上の職人が対象。 中小企業基盤整備機構の仮施設整備事業助成金を活用(10/10) (支出内訳)	
									・鳳至町上町(旧いろは蔵跡) 3室(うち1室共同) 67,100 千円 ・鳳至町上町(上町小公園) 3室 64,993 千円 ・河井町(輪島塗会館駐車場) 4室 54,010 千円 ・杉平町(消防署向い) 30室 400,000 千円 ・門前町本市 3室 40,150 千円 ・水守町四十苅(漆芸美術館) 17室 289,696 千円 ・堀町(夕陽が丘) 12室 124,740 千円 ・河井町(宮地組裏) 4室 67,098 千円 ・河井町(伸福横) 3室 60,060 千円 ・水守町四十苅(漆芸美術館木地工房) 2室 51,747 千円 合計 81室 1,219,594 千円 その他(手数料) 1 千円 総合計 1,219,595 千円	
									※令和5年度4室整備済み	
			事業 評価	3月末で合計85室を整備。希望する被災事業者の作業場は概ね確保できた。						
			伝統的工芸品産業支援 事業費	0	200,000	0	200,000 (うち繰越) 200,000	○ 震災で用具や原材料を失った漆器や和紙製作の職人に対して購入費を支援。国と県の伝統的工芸品産業支援補助金(災害復興事業)に採択された者に対する追加補助		
			伝統的工芸品産業支援 事業費 (繰越明許)	0	200,000	10,674	189,326	○ 震災で用具や原材料を失った漆器や和紙製作の職人に対して購入費を支援。国と県の伝統的工芸品産業支援補助金(災害復興事業)に採択された者に対する追加補助		
事業 評価	・ 輪島市伝統的工芸品産業支援補助金 条 件： 国と県の補助金に採択された者。補助金額の1/5以内、上限200万円 補 助 件 数： 42事業者									
									震災により疲弊した職人の事業再開に向けた負担軽減をすることができた。	

一般会計主要施策

漆器商工課

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
11	3	2	その他公共 施設公用施設 災害復旧費	現年発生商工施設単独 災害復旧事業費(震災) (繰越明許)	0	614,518	173,022	441,496 (うち事故繰) 48,678	○ R6能登半島地震により被災した商工施設災害復旧事業を実施 修繕料(漏水、建具、屋根等) ※工房長屋、輪島キリコ会館、道の駅輪島ふらっと訪夢、マリンタウン観光交流施設等 委託料(被災調査、設計業務等) ※工房長屋、輪島塗会館、輪島キリコ会館、道の駅輪島ふらっと訪夢、マリンタウン観光交流施設等 工事費(給水管復旧工事、下水道管復旧工事等) ※工房長屋、輪島塗会館、輪島キリコ会館、道の駅輪島ふらっと訪夢、マリンタウン観光交流施設等 その他(事務費) 806千円 46,580千円 119,710千円 5,926千円 173,022千円
									事業評価 商工施設の被災状況の調査設計及び災害復旧工事を実施することで、応急的に施設の機能を回復することができた。

一般会計主要施策

観光課

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
7	1	4	観光費	震災復興観光物産PR 推進事業費	0	64,000	11,311	52,689 (うち繰越) 35,200	○ R6能登半島地震により甚大な被害を受けた観光産業の回復を図るため、全国各地への特産品のPR、伝統文化の発信、出張朝市等への支援を実施し、復興の加速化及びその後の誘客促進を図る。 ・旅費(出向宣伝、友好都市イベント出展等) ・消耗品費(友好都市イベント用物品等) ・手数料(イベント使用法被クリーニング) ・大規模災害からの復興に向けた輪島市PR動画制作 ・補助金 1,918 千円 202 千円 3 千円 418 千円 8,770 千円 ○ 輪島市物産品販路開拓事業 事業主体: 輪島市物産品実行委員会 総事業費: 2,582千円 (財源: 市補助金1,375千円 自己資金1,207千円) ○ 誘客宣伝事業 事業主体: 誘客宣伝実行委員会 総事業費: 8,702千円 (財源: 市補助金4,395千円 県補助金3,290千円 自己資金1,017千円) ○ ふるさと五千人の祭典開催事業 事業主体: ふるさと五千人の祭典実行委員会 総事業費: 2,735千円(財源: 市補助金1,000千円、自己資金等1,735千円) ○ 震災復興PR事業 事業主体: 誘客宣伝実行委員会 総事業費: 2,000千円 (財源: 市補助金2,000千円)
									事業評価 震災及び豪雨災害を受けて、大規模災害からの復興に向けたPR動画を制作し、出向宣伝等において頑張っている姿のPR、物産品の販売とともに、誘客による関係人口及び交流人口の回復を図った。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価				
8	2	3	道路橋梁整備費	私道復旧支援事業費	0	10,000	146	9,854	○ 公道と集落等を結ぶ生活道路である私道の復旧に係る経費に対し、費用の一部を助成 (補助率2/3、上限額12,000千円)				
									〔内訳〕				
									<table><tr><td>交付先</td><td>対象経費</td><td>自己資金</td><td>市補助金</td></tr><tr><td>道下区</td><td>220.0千円</td><td>74.0千円</td><td>146千円</td></tr><tr><td colspan="2">合計補助件数</td><td>1件(者)</td><td>146千円</td></tr></table>		交付先	対象経費	自己資金
交付先	対象経費	自己資金	市補助金										
道下区	220.0千円	74.0千円	146千円										
合計補助件数		1件(者)	146千円										
事業 評価		私道である生活道路の復旧費用の一部を助成することにより、被災した集落等における住民の生活環境の早期回復を図ることができた。											
8	3	2	急傾斜地崩壊 対策費	災害関連地域防災 がけ崩れ対策事業費	0	1,615,788	73,837	1,541,951 (うち繰越) 1,541,951	○ R6能登半島地震及び奥能登豪雨に伴い崩落等が生じ、次期降雨等により被害を与える恐れがある場合に、付近住民の安全確保を目的に、崩壊危険箇所に緊急的に崩壊防止工事を実施				
									災害関連地域防災がけ崩れ対策事業 応急工事 4 件 26,837千円 測量調査設計業務委託(宅田地区ほか) 47,000千円				
									事業 評価				
急傾斜地崩壊危険箇所に応急工事を実施することにより、急傾斜地崩壊による災害から住民の生命・財産を保全することができた。													
11	2	1	土木施設災害 復旧費	現年発生土木施設補助 災害復旧事業費(震災)	187,022	5,078,686	3,282,539	1,796,147 (うち繰越) 1,796,147	○ R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した土木施設の復旧を図るため、国庫補助災害復旧事業制度により災害査定を受けた事業について災害復旧事業を実施				
									財源:河川等災害復旧事業費国庫負担金(補助率100%)				
									<table><tr><td>調査、設計、測量、工事委託(市道まがき線おさよトンネルほか)</td><td>393,118千円</td></tr><tr><td>作業委託(砕石補修、土砂除去等)</td><td>2,049,811千円</td></tr><tr><td>敷鉄板賃借料、道路照明灯修繕</td><td>3,940千円</td></tr><tr><td>補助災害工事請負費</td><td>760,670千円</td></tr><tr><td>事務費(人件費等)</td><td>75,000千円</td></tr><tr><td colspan="2">3,282,539千円</td></tr></table>		調査、設計、測量、工事委託(市道まがき線おさよトンネルほか)	393,118千円	作業委託(砕石補修、土砂除去等)
調査、設計、測量、工事委託(市道まがき線おさよトンネルほか)	393,118千円												
作業委託(砕石補修、土砂除去等)	2,049,811千円												
敷鉄板賃借料、道路照明灯修繕	3,940千円												
補助災害工事請負費	760,670千円												
事務費(人件費等)	75,000千円												
3,282,539千円													
〔実施工事〕													
<table><tr><td>道路災害応急仮工事</td><td>6 件</td><td>34,795千円</td></tr><tr><td>道路災害応急復旧工事</td><td>12 件</td><td>355,475千円</td></tr><tr><td>道路災害復旧工事</td><td>4 件</td><td>28,900千円</td></tr><tr><td>河川災害復旧工事</td><td>19 件</td><td>341,500千円</td></tr></table>		道路災害応急仮工事	6 件	34,795千円	道路災害応急復旧工事	12 件	355,475千円	道路災害復旧工事	4 件	28,900千円	河川災害復旧工事	19 件	341,500千円
道路災害応急仮工事	6 件	34,795千円											
道路災害応急復旧工事	12 件	355,475千円											
道路災害復旧工事	4 件	28,900千円											
河川災害復旧工事	19 件	341,500千円											
事業 評価		R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した土木施設の応急復旧を行い、土木施設の機能維持を図ることができた。											

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
11	2	1	(土木施設災害 復旧費)	現年発生土木施設単独 災害復旧事業費(震災)	486,372	1,602,795	1,421,012	181,783 (うち繰越) 181,783	○ R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した土木施設のうち、国庫補助対象とならない災害復旧事業を実施 調査、測量、設計委託 1,381,520千円 原材料費(常温合材)、鉄板等賃借料 493千円 事務費(人件費) 39,000千円 1,421,012千円
									事業 評価 R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した土木施設の調査や測量等を実施することにより、土 木施設の復旧を図ることができた。
				現年発生都市下水路 補助災害復旧事業費 (震災)	0	41,053	9,383	31,670 (うち繰越) 31,670	○ R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した都市下水路の復旧を図るため、国庫補助災害復旧事業制度 により災害査定を受けた事業について災害復旧事業を実施 財源:河川等災害復旧事業費国庫負担金(補助率100%) 都市下水路(輪島処理区)地震災害査定設計書作成業務 9,163千円 下水道事業(輪島処理区)下水道管渠施設(雨水)災害復旧工事その1 220千円
									事業 評価 R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した都市下水路の工事を実施することにより、応急的 ではあるが都市下水路の機能維持を図ることができた。
				現年発生土木施設単独 災害復旧事業費(震災) (繰越明許)	0	130,816	130,800	16	○ R6能登半島地震により被災した土木施設のうち、国庫補助対象とならない災害復旧事業を実施 作業委託(砕石補修、崩土除去等) 108,372千円 現場用等消耗品、公用車燃料代 7,428千円 原材料費(砕石等) 5,590千円 備品購入費 4,290千円 鉄板等賃借料、土地賃借料、土地購入費 1,505千円 事務費(人件費) 3,615千円 130,800千円
									事業 評価 R6能登半島地震により被災した土木施設の応急復旧を行い、土木施設の機能維持を図ることができ た。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
8	1	2	建築総務費	被災宅地等復旧支援 事業費	0	136,336	45,987	90,349	○ R6能登半島地震により被災した住宅宅地の復旧支援事業を実施 輪島市宅地復旧補助金 9件 45,987千円 《財源》 令和6年能登半島地震復興基金交付金	
									事業 評価	R6能登半島地震宅地により被災した宅地復旧に要する費用に対し補助金を交付することで、被害からの早期復興と被災者の負担の軽減を図ることができた。
8	7	2	住宅建設費	災害公営住宅整備事業費	0	57,743	6,043	51,700 (うち繰越) 51,700	○ 災害公営住宅整備に係る調査委託や土地購入費など 委託料 3,300千円 公有財産購入費 2,743千円 6,043千円	
									事業 評価	R6能登半島地震により住宅を失った被災者に、できる限り早期に安心して暮らせる住宅を提供するため事業を進めている。
11	2	1	土木施設災害 復旧費	現年発生公園施設補助 災害復旧事業費(震災)	0	211,000	1,600	209,400 (うち繰越) 209,400	○ R6能登半島地震にて被災した公園施設の災害復旧に係る調査設計等委託料 委託料(前払金) 1,600千円 財源:河川等災害復旧事業費国庫負担金(補助率100%)	
									事業 評価	R6能登半島地震により被災した都市公園の早期復旧を目指し、事業を進めている。
				現年発生公園施設単独 災害復旧事業費(震災)	0	22,000	8,800	13,200 (うち繰越) 13,200	○ R6能登半島地震により被災したマリントウン大型遊具の復旧工事費 工事請負費(前払金) 8,800千円	
									事業 評価	R6能登半島地震の被災により不足している子供の遊び場の確保のため、早期の復旧に向けて事業を進めている。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
11	2	2	公営住宅災害 復旧費	現年発生公営住宅補助 災害復旧事業費(震災)	0	224,801	224,669	132	○ R6能登半島地震に被災した公営住宅の災害復旧事業を実施(国庫補助対象)	
									職員手当等 7,864千円 工事請負費 151,687千円 需用費 203千円 備品購入費 136千円 委託料 64,779千円	
									合 計 224,669千円	
									財源:住宅施設災害復旧事業費補助金(補助率:標準84.8%、特公賃33.3%)	
									事業 評価	R6能登半島地震により被害を受けた、既存の公営住宅の復旧に向けて事業を進めている。
				現年発生公営住宅単独 災害復旧事業費(震災) (繰越明許)	0	204,812	48,340	156,472 (うち事故繰) 54,360	○ R6能登半島地震により被災した公営住宅のうち、国庫補助対象とならない災害復旧事業を実施	
									給料 696千円 役務費 66千円 職員手当等 2,000千円 委託料 6,026千円 需用費 1,163千円 工事請負費 38,389千円 合 計 48,340千円	
									事業 評価	R6能登半島地震により被害を受けた、既存の公営住宅の復旧に向けて事業を進めている。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
10	2	1	学校管理費	教育環境整備事業費	0	11,000	10,171	829	○ R6能登半島地震により被災した河井小、鳳至小、鶴巣小、大屋小、河原田小及び三井小について、河井小学校グラウンドに建設した仮設小学校校舎を学び舎として共用し、教育環境の整備を図った。 被災した6校の小学校から備品の運搬及び設置、新規購入、ネットワーク設備を整備 仮設小学校消耗備品費 1,432千円 備品移設委託料 781千円 備品等移設工事 7,958千円	
									事業 評価	仮設小学校の教育環境を適切に整備し、円滑な学校教育を実施した。
10	5	1	学校給食費	給食設備整備事業費	0	17,120	11,210	5,910	○ 河井小学校グラウンドに建設した仮設小学校校舎内に仮設調理場を整備し、給食調理場の環境整備を図った。 厨房設備、厨房機器の購入又は移設並びに調理場使用物品を購入 仮設調理場 消耗備品費 2,329千円 厨房機器購入 8,881千円	
									事業 評価	仮設調理場の環境を整備し、安心安全な学校給食の提供を実施した。
11	3	1	その他公立 学校施設災害 復旧費	現年発生小学校施設補助 災害復旧事業費(震災)	0	679,978	600,378	79,600 (うち繰越) 79,599	○ R6能登半島地震により被災した小学校施設の復旧を図るため国庫補助災害復旧事業制度により災害査定を うけた事業について災害復旧事業を実施 財源:公立諸学校建物其他災害復旧費負担金(補助率:92%) 輪島市内6小学校仮設校舎賃貸借料 342,980千円 輪島市内6小学校屋内運動場弱電消火設備賃貸借料 4,477千円 輪島市内6小学校仮設校舎ネットワーク工事 22,000千円 輪島市内6小学校仮設校舎電話工事 1,584千円 輪島市内6小学校外構補修工事 12,366千円 輪島市内6小学校仮設校舎備品(厨房) 26,381千円 輪島市内6小学校仮設校舎消耗品 2,946千円 輪島市内6小学校仮設校舎(職員駐車場)等土地賃借料 934千円 河井小学校校舎解体工事 108,277千円 河井小学校屋内運動場災害復旧工事 20,948千円 町野小学校災害復旧工事(地震) 3,960千円 町野小学校災害復旧工事(豪雨) 53,525千円 600,378千円	
									事業 評価	被災した小学校施設を復旧し、学校教育を円滑に実施できた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
11	3	1	(その他公立 学校施設災害 復旧費)	現年発生中学校施設補助 災害復旧事業費(震災)	0	642,737	517,943	124,794 (うち繰越) 124,793	○ R6能登半島地震により被災した中学校施設の復旧を図るため国庫補助災害復旧事業制度により災害査定を うけた事業について災害復旧事業を実施 財源:公立諸学校建物其他災害復旧費負担金(補助率:92%) 輪島中学校災害復旧工事(地質調査、設計業務、測量業務、実施設計業務 他) 282,472千円 輪島中学校屋内運動場災害復旧工事 183,590千円 輪島中学校豪雨災害復旧工事 20,988千円 東陽中学校災害復旧工事(測量業務、実施設計業務) 8,300千円 門前中学校災害復旧工事(設計業務、実施設計業務、測量業務 他) 22,593千円 517,943千円	
									事業 評価	被災した中学校施設を復旧し、学校教育を円滑に実施できた。
				現年発生小学校施設単独 災害復旧事業費(震災) (繰越明許)	0	202,411	40,942	161,469 (うち事故繰) 34,058	○ R6能登半島地震により被災した小学校施設のうち、国庫補助対象とならない災害復旧事業を実施 事業費支弁手当等 220千円 修繕料(厨房機器、給水管、ピアノ、エアコン等) 2,015千円 手数料等 93千円 調査設計等委託料(門前西小被災度区分判定等) 11,286千円 その他委託料(ピアノ移設) 264千円 工事請負費(厨房機器、グラウンド応急復旧、防球ネット設置等) 24,463千円 備品購入費(物置等) 2,601千円 40,942千円	
									事業 評価	被災した小学校施設を復旧し、学校教育を円滑に実施できた。
				現年発生中学校施設単独 災害復旧事業費(震災) (繰越明許)	0	303,498	91,845	211,653	○ R6能登半島地震により被災した中学校施設のうち、国庫補助対象とならない災害復旧事業を実施 修繕(エアコン、厨房機器、電動ブラインド等) 4,267千円 東陽中学校土砂混入浄化槽清掃業務 264千円 工事請負費(調理室、グラウンド、美術室等) 84,776千円 門前中学校物置設置等 2,538千円 91,845千円	
									事業 評価	被災した中学校施設を復旧し、学校教育を円滑に実施できた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																
10	4	8	図書館費	仮設図書館管理運営費	0	17,456	9,638	7,818	○ R6能登半島地震により被災した市立図書館の仮設図書館を開設・運営																																
									【開設日】 R6.12.21 【閉館時間】 火・水・金:10:00～18:00 土・日・祝:10:00～17:00																																
									【場所】 輪島市宅田町48-1 【利用実績】 ワイブラザ別棟内																																
									【資料数】 約45,000点																																
						<table><tr><td></td><td>開館日数</td><td>来館者数</td><td>貸出人数</td><td>貸出冊数</td><td>レファレンス</td></tr><tr><td>R6.12</td><td>6</td><td>1,676</td><td>635</td><td>2,353</td><td>66</td></tr><tr><td>R7.1</td><td>20</td><td>2,945</td><td>1,188</td><td>3,960</td><td>157</td></tr><tr><td>R7.2</td><td>20</td><td>2,735</td><td>1,094</td><td>3,719</td><td>99</td></tr><tr><td>R7.3</td><td>22</td><td>2,692</td><td>1,079</td><td>3,669</td><td>97</td></tr></table>							開館日数	来館者数	貸出人数	貸出冊数	レファレンス	R6.12	6	1,676	635	2,353	66	R7.1	20	2,945	1,188	3,960	157	R7.2	20	2,735	1,094	3,719	99	R7.3	22	2,692	1,079	3,669	97
	開館日数	来館者数	貸出人数	貸出冊数	レファレンス																																				
R6.12	6	1,676	635	2,353	66																																				
R7.1	20	2,945	1,188	3,960	157																																				
R7.2	20	2,735	1,094	3,719	99																																				
R7.3	22	2,692	1,079	3,669	97																																				
						【休館日】 月・木、年末年始																																			
		事業 評価	文化会館内の図書館と比較して、図書資料の配列を整理し座席数を増やす等利用者の快適性を高めたことにより、滞在時間の増加がみられ、生涯学習の拠点としてのみならずコミュニティの場としての役割を担っている。																																						
10	5	2	体育振興費	被災スポーツ少年団活動 支援事業費	0	1,500	1,040	460	○ R6能登半島地震により、スポーツ少年団の活動場所が少なくなっており、市外での練習、遠征に係る費用が負担となっていることから団員1名につき10千円を助成																																
									R6スポーツ少年団活動支援実績 9団体、104人 (ミニバス、バレー、剣道、サッカー、バドミントン、ソフトテニス、ドッジボール、トランポリン、野球)																																
		事業 評価	スポーツ少年団の活動費の負担を軽減し、練習機会を確保することで競技力の維持に取り組むことができた。																																						
11	3	2	その他公共 施設公用施設 災害復旧費	現年発生社会教育施設 補助災害復旧事業費 (震災)	0	95,874	64,340	31,534 (うち繰越) 31,534	○ 社会教育施設に係る補助災害復旧 対象施設:輪島漆芸美術館、禅の里交流館、北前船資料館、公民館13か所																																
									災害復旧の主な内容 ・ 給排水設備の修繕及び工事 ・ 空調設備の修繕及び工事 ・ 電気設備の修繕及び工事 ・ その他(展示ケース、地下ピット等)の修繕及び工事 ・ 災害復旧工事実施設計 修繕料 10,144 千円 委託料 17,844 千円 調査設計等 16,392 千円 その他 1,452 千円 補助災害工事請負費 36,352 千円 財源: 公立社会教育施設災害復旧費補助金 補助率:2/3 ※事務の流れ(R7年度に順次実施) ・復旧事業計画書の作成 ↓ ・現地調査及び災害査定 ↓ ・調査報告書の提出 ↓ ・補助金交付額の確定																																
		事業 評価	社会教育施設に係る補助災害復旧について、早急に復旧工事を実施することにより被害拡大を抑制し、施設の利用環境の回復を図った。																																						

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
11	3	2	(その他公共 施設公用施設 災害復旧費)	現年発生保健体育施設 補助災害復旧事業費 (震災)	0	26,021	6,089	19,932 (うち繰越) 19,932	○ 保健体育施設に係る補助災害復旧 対象施設: 門前野球場、門前健民体育館、マリンタウン競技場、門前武道館 災害復旧の主な内容 ・ 給排水設備の工事 ・ 照明設備撤去工事 補助災害工事請負費 6,089 千円	
									財源: 公立保健体育施設災害復旧費補助金 補助率: 2/3 ※事務の流れ(R7年度に順次実施) ・ 復旧事業計画書の作成 ↓ ・ 現地調査及び災害査定 ↓ ・ 調査報告書の提出 ↓ ・ 補助金交付額の確定	
									事業 評価	保健体育施設に係る補助災害復旧について、早急に復旧工事を実施することにより被害拡大を抑制し、施設の利用環境の回復を図った。
				現年発生社会教育施設 単独災害復旧事業費 (震災)(繰越明許)	0	52,639	44,380	8,259 (うち事故繰) 6,590	○ 社会教育施設に係る単独災害復旧 対象施設: 社会教育施設、集会所、公園など 災害復旧の主な内容 ・ 社会教育施設の応急復旧 (屋根ブルーシート掛けなどの応急復旧) ・ 災害復旧事務費 ・ 集会所の被災状況調査 ・ 集会所、公園の災害復旧工事 ・ 輪島漆芸美術館の展示用小型免震台(30台)	
									事業 評価	社会教育施設及び集会所、公園に係る災害復旧について、早急に応急復旧及び本復旧工事を実施することにより被害拡大を抑制し、施設の利用環境の回復を図った。
				現年発生保健体育施設 単独災害復旧事業費 (震災)(繰越明許)	0	488,530	7,408	481,122	○ 保健体育施設に係る単独災害復旧 対象施設: 門前野球場、門前グラウンドゴルフ場など 災害復旧の主な内容 ・ 保健体育施設の仮設設備工事 ・ 電源移設工事 ・ 災害復旧事務費	
									事業 評価	保健体育施設に係る災害復旧について、早急に応急復旧及び本復旧工事を実施することにより被害拡大を抑制し、施設の利用環境の回復を図った。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価		
10	4	4	文化財保護費	伝統的建造物群保存地区 保存対策事業費	9,540	140,394	66,087	74,307 (うち繰越) 27,526	○ 旧森岡家住宅被災状況調査業務(主屋・土蔵) 委託費 924 千円		
									○ 旧嘉門家住宅災害復旧工事 工事請負費 880 千円		
									○ 伝統的建造物群保存地区保存整備事業 補助金 63,562 千円 ・ 災害復旧事業36件(特定物件9件、非特定物件27件) ※ 災害復旧事業44件のうち、8件(特定物件1件、非特定物件7件) は施工業者及び資材が確保できなかったため繰越し 補助対象経費(合計) 65,366 千円 補助対象外経費(事務費) 721 千円 財源(補助対象) 国補助金(85%) 55,561 千円 県補助金(3.75%) 2,451 千円 市負担分(11.25%) 7,354 千円		
								事業 評価	R6能登半島地震により被災した伝建保存地区内の建造物の災害復旧事業を実施し、国選定文化財である伝統的建造物群の保存を図った。		
				被災文化財保存事業費	0	18,175	16,501	1,674	○重要文化財旧角海家住宅震災応急対策業務 委託費 13,123 千円		
									○指定文化財の復旧に係る補助金 補助金 3,378 千円 ・ 大本山總持寺保存修理事業(国指定) 総事業費 38,500 千円 財源: 国補助金(85%) 32,725 千円 県補助金(3.75%) 1,443 千円 市補助金(3.75%) 1,443 千円 自己負担(県復興基金2/3) 1,926 千円 自己負担 963 千円 ・ 阿岸本誓寺保存修理事業(県指定) 総事業費 6,061 千円 財源: 県補助金(1/2) 3,030 千円 市補助金(1/4) 1,515 千円 自己負担(県復興基金2/3) 1,010 千円 自己負担 506 千円 ・ 長谷部信連の墳墓復旧事業(市指定) 総事業費 159 千円 財源: 市補助金(1/2) 79 千円 自己負担(県復興基金2/3) 53 千円 自己負担 27 千円 ・ 住吉神社本殿応急シート養生事業(市指定) 総事業費 682 千円 財源: 市補助金(1/2) 341 千円 自己負担(県復興基金2/3) 227 千円 自己負担 114 千円		
									事業 評価	R6能登半島地震により被災した文化財の災害復旧事業を実施し、文化財の保存を図った。	

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
4	1	4	環境衛生費	個人設置型浄化槽災害 復旧費補助	0	200,000	37,392	162,608 (うち繰越) 162,608	○ 個人設置型合併処理浄化槽への復旧費補助 全額補助により個人負担はなし	
									・ 地震被害 22件 35,033 千円 ・ 豪雨被害 1件 2,359 千円	
				事業 評価		R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した個人設置型浄化槽の入替・補修に対する補助を行う ことにより、市内の水洗化の機能維持を図ることができた。				
				飲料水供給施設災害 復旧費補助	0	50,000	23,334	26,666	○ 地元で管理している飲料水供給施設の塩素滅菌設備等の整備・改修費補助(補助率90%)	
									交付先 ・ 輪島地区 10件 16,672 千円 ・ 門前地区 9件 6,662 千円 《財源》 令和6年能登半島地震復興基金交付金	
				事業 評価		R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した滅菌設備等の改修等を行うことにより、水道施設の 機能維持を図ることができた。				
個人設置型浄化槽災害 復旧費補助 (繰越明許)	0	133,400	77,398	56,002 (うち事故繰) 56,002	○ 個人設置型合併処理浄化槽への復旧費補助 全額補助により個人負担はなし					
					・ 地震被害 52件 77,398 千円					
事業 評価		R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した個人設置型浄化槽の入替・補修に対する補助を行う ことにより、市内の水洗化の機能維持・復旧を図ることができた。								

77,398 千円

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
資本的支出 1	1	5	災害復旧費	災害復旧費	2,101,602	3,000,000	1,867,115	1,132,885 (うち繰越) 9,680	○ 水道管路・施設等災害復旧工事(民間事業者実施分) ・ 地震 輪島上水 工事 52件 430,733 千円 修繕 44件 1,723 千円 その他 29件 174,915 千円 門前上水 工事 23件 27,895 千円 修繕 19件 1,069 千円 その他 2件 1,855 千円 ・ 豪雨 輪島上水 工事 32件 213,965 千円 修繕 7件 116 千円 その他 24件 121,933 千円 門前上水 工事 10件 114,236 千円 修繕 2件 97 千円 その他 14件 8,264 千円 ○ 水道管路・施設等災害復旧工事(応援事業体実施分) (※応援事業体は全24団体(輪島・門前・町野で復旧工事を行っている場合は重複計上)) ・ 地震 輪島上水 修繕 7件 355,665 千円 その他 3件 101,592 千円 門前上水 工事・修繕 2件 69,762 千円 ・ 豪雨 輪島上水 工事・修繕 6件 234,423 千円 その他 12件 8,872 千円
									事業 評価 R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した水道管路・舗装などの工事等を実施や資機材の調達をすることにより、応急的ではあるが復旧することができた。
			災害復旧費 (繰越明許)	災害復旧費(繰越明許)	0	85,000	85,000	0	○ 輪島上水 ・ 水道施設災害復旧工事 輪島上水その33(震災関係)(工期延長) 85,000 千円
									事業 評価 R6能登半島地震により被災した水道施設の災害復旧工事をするにより、水道施設の機能を維持することができた。

水道事業会計主要施策

上下水道局

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
資本的支出 1	1	6	簡易水道 災害復旧費	簡易水道災害復旧費	215,193	900,000	373,951	526,049	○ 水道管路・施設等災害復旧工事(民間事業者実施分)	
									・ 地震 町野簡水 18件 220,344 千円 触倉簡水 1件 297 千円 大沢簡水 2件 4,741 千円 ・ 豪雨 町野簡水 16件 47,981 千円	
									○ 水道管路・施設等災害復旧工事(応援事業者実施分) (※応援事業者は全6団体(地震・豪雨の双方で復旧工事を行っている場合は重複計上)) ・ 地震 町野簡水 3件 71,523 千円 ・ 豪雨 町野簡水 4件 29,065 千円	
									事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した簡易水道施設の災害復旧工事を行うことにより、簡易水道施設の機能を維持することができた。

下水道事業会計主要施策

上下水道局

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価			
資本的支出 1	1	6	管渠災害復旧費	管渠施設災害復旧費	304,918	1,557,281	375,544	1,181,737 (うち繰越) 376,556	○ 地震			
									・ 災害復旧工事			
									輪島処理区	20件	128,800 千円	
									門前処理区	8件	46,132 千円	
									農集・漁集	13件	9,859 千円	
									・ 修繕			
									輪島処理区	5件	214 千円	
									門前処理区	1件	89 千円	
									農集・漁集	3件	111 千円	
									・ 災害復旧支援業務			
輪島処理区	1件	74,864 千円										
・ その他業務												
輪島処理区	11件	35,570 千円										
農集・漁集	1件	8,558 千円										
・ 物品												
輪島処理区	3件	6,085 千円										
○ 豪雨												
・ 災害復旧工事												
輪島処理区	8件	58,446 千円										
門前処理区	2件	1,142 千円										
農集・漁集	4件	760 千円										
・ 修繕												
農集・漁集	2件	94 千円										
・ その他業務												
輪島処理区	1件	4,820 千円										
事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した下水道管渠の災害復旧工事等を実施し、管渠機能の復旧を図ることができた。											

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
1	1	6	管渠災害復旧費 (繰越明許)	管渠災害復旧費 (繰越明許)	0	826,331	826,331	0	○ 輪島処理区 ・ 能登半島地震災害復旧支援 826,331 千円	
									事業 評価	R6能登半島地震により被災した下水道管渠の災害復旧工事を実施し、管渠機能の復旧を図ることができた。
1	1	7	ポンプ場災害 復旧費	ポンプ場施設災害復旧費	7,114	390,000	26,811	363,189 (うち繰越) 42,800	○ 門前処理区 ・ 災害復旧に係る調査・設計等業務委託 4件 26,811 千円	
									事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災したポンプ場の災害復旧に係る調査・設計を実施し、ポンプ場施設の復旧・維持を図ることができた。
1	1	8	処理場災害 復旧費	処理場施設災害復旧費	11,440	466,347	118,271	348,076 (うち繰越) 128,403	○ 地震 ・ 災害復旧工事 輪島処理区 3件 39,778 千円 門前処理区 5件 5,449 千円 農業集落排水 1件 2,530 千円 ・ 災害支援協定 輪島・門前処理区 2件 1,292 千円 ・ 実施設計 輪島処理区 1件 24,450 千円 門前処理区 1件 40,350 千円 ・ 被災調査業務 輪島・門前処理区 2件 352 千円	
									○ 豪雨 ・ 災害復旧工事 輪島処理区 8件 2,585 千円 門前処理区 2件 1,485 千円	
									事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した下水道処理施設の災害復旧工事等を実施し、処理施設の復旧・維持を図ることができた。
1	1	9	浄化槽災害 復旧費	浄化槽災害復旧費	48,730	418,312	357,433	60,879 (うち繰越) 50,301	○ 浄化槽災害復旧工事 ・ 浄化槽災害復旧工事(144基) 325,677 千円 5人槽102基、7人槽20基、10人槽7基、14人槽6基、18人槽2基 21人槽 2基、35人槽2基、45人槽1基、50人槽2基 ・ 浄化槽修繕 28件 2,808 千円	
									○ その他 ・ 調査設計業務 1件 28,820 千円 ・ 物品 2件 128 千円	
									事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した市町村設置型浄化槽の入替・補修を実施することにより、市内の水洗化の機能維持・復旧を図ることができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R5)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
資本的支出 1	1	1	災害復旧費	災害復旧事業	49,430	2,446,807	86,706	2,360,101 (うち繰越) 1,760,528	○ 災害復旧にかかる事業	
									市立輪島病院災害復旧実施設計業務 22,440 千円 医師住宅建設工事設計業務 10,780 千円 市立輪島病院屋外施設建具改修工事 6,248 千円 市立輪島病院屋外施設建具改修工事(その2) 5,126 千円 医療機器復旧事業 42,112 千円	
			災害復旧費 (繰越明許)	災害復旧事業 (繰越明許)	0	25,287	25,287	0	事業 評価	R6能登半島地震で被災した施設の実施設計を行い、復旧工事の工程や費用を明確化し、円滑な発注・着手につなげることができた。また、被災で使用不能となった医療機器を点検・修繕・更新し、診療機能を早期に回復、救急・透析など重要機能の継続を確保した。
									○ 災害復旧にかかる事業	
									給湯管応急復旧工事 18,931 千円 ファンコイルユニット改修工事 1,529 千円 ラウンジ空調設備改修工事 4,827 千円	
									事業 評価	給湯管の応急復旧やファンコイルユニット、空調設備改修を実施し、患者の療養環境を確保するとともに、職員の勤務環境の改善と病院機能の安定的な維持につなげることができた。